

スバル・レガシィ No.11
チューニング&ドレスアップ徹底ガイド

**HYPER
REV**

ニューズムック
[ハイパーレブ]
車種別チューニング&
ドレスアップ徹底ガイドシリーズ
2015年6月13日発行

vol.192

LEGACY No.11

for **BP&BL/BR&BM/BS&BN**



レガシィユーザーにオススメ!
**最新 SUSPENSION
BUYER'S GUIDE**



永久
保存版!

チューンドレガシィ 最前線

メーカー&ショップデモカー15台集結!!

NEW LEGACY PERFECT GUIDE

~進化を続ける“B4”&“OUTBACK”徹底分析~

最新
TUNING PARTS
CATALOG
1200点

トラブル発生=アップデートのチャンス!!

**チューニング
メンテナンス術**

for
BP/BL

**The History of
STI COMPLETE CAR**

~STIコンプリートカーを振り返る~







C O N T E N T S

2 NEW LEGACY PERFECT GUIDE ~進化を続けるB4×OUTBACKを分析する~

18 メーカー&ショップのデモカー15台集結

永久
保存版!

日本全国チューンドレガシィ最前線

ROWEN/DAMD/S-CRAFT/CAR STATION MARCHE/BLITZ/AUTO PRODUCE A 3/HKS/GARAGE KM 1/PROVA
Original RUNDUCE/RST/K 2GEAR/AVO turboworld japan/SUPER AUTOBACS NAGOYA BAY/ZERO SPORTS

51 HYPER meetingで大量GET! NEW PARTS&LEGACY OWNER ZOZOZOZO IN!!

68 レガシィユーザーにオススメ! 最新SUSPENSION 購入ガイド

84 アイサイト車のモディファイ再考! Customize with EyeSight

88 The History of STI COMPLETE CAR

~STIコンプリートカーを振り返る~

2002年 LEGACY S401 STI version
2005年 LEGACY tuned by STI
2006年 LEGACY tuned by STI
2007年 LEGACY tuned by STI
2008年 S402
2010年 LEGACY tS
2012年 LEGACY tS

97 トラブル発生=アップデートのチャンス!! ハイレブ編集部オススメ チューニングメンテナンス術 fot BP/BL

107 全国インプレッサショップガイド

110 掲載メーカー&ショップ問い合わせ住所録

113 スバル車×わんこ 暖かくて気持ちいいこれからの季節 わんここといっしょにドライブへ出かけよう!

114 オススメのドラレコを実際にレガシィにつけてみた! DRIVE RECORDER Buyer's Guide

120 LEGACY PARTS CATALOG・パーツセレクトの極意

【その1 吸排気編】シムスレーシング 【その2 タイヤ編】FITコーポレーション
【その3 ブレーキパッド&ローター編】ディクセル 【その4 ボディ剛性編】シムスレーシング
【その5 光りモノ編】ヴァレンティ 【その6 ドレスアップ編】ROWEN
【その7 バケットシート編】BRIDE 【その8 ホイール編】プロドライブ

運転が楽しい 高速ハイウェイツアー

～進化を続けるB4×OUTBACKを分析する～

1989年にデビューした初代レガシィから約25年、6代目となるBS・BN型レガシィが登場した
これまでと大きく異なるのは、レガシィの代名詞だった「ツーリングワゴン」がラインアップから外れ
4ドアセダンのB4と、海外で人気のアウトバックの2グレードのみとなったところだろう
さらにエンジンラインアップは、ターボモデルがなくなり2.5LのNAのみとなった
このスバルの大胆な方向転換は、往年のスバリストの目にどう映ったのか？
また、新型レガシィはどのように生まれ変わったのか？
チューニングベースとして楽しめるマシンなのかを検証するため
まずはノーマルのメカニズムを徹底分析していきたいと思う





NEW LEGACY PERFECT GUIDE

走行ステージを選ばない
万能クロスオーバー

6th LEGACY LINEUP ALL CHECK!!



手ごろな車両価格ながら
上質な乗り味が楽しめる
4ドアセダンモデル



これまではツーリングワゴンとB4の2車種でスポーティなイメージを牽引してきたが、6代目からはB4のみとなった。ターボ=スポーツモデルという印象が強いが、新開発された2.5L NAのFB25のフィーリングは、大人のスポーツセダンにふさわしい仕上がり。ターボのようなヤンチャな要素がなくなり、どこからアクセルを踏み込んでもこたえてくれる、滑らかなエンジンフィーリングは格別だ。CVTの変速フィーリングも抜群で、十分にスポーツ走行を楽しめる。

車両価格:
286万2000円(ベースモデル) 307万8000円(リミテッドモデル)

LEGACY B4&B4Limited

海外で絶大な人気を誇るアウトバック。今回のモデルチェンジに伴い、よりSUVとしてのキャラクターが濃くなっている。注目はXモードの採用だろう。雪道などの滑りやすい路面でも、電子制御により適正にトルクを配分。悪路走破性は、オフロード車にも引けを取らないくらいのレベルに仕上がっている。これはアウトドア派にはなんともうれしいトピックスだろう。一方で、エクステリア&インテリアは、非常にスタイリッシュ。走行シーンを選ばないクルマだ。

車両価格:
313万2000円(ベースモデル) 340万2000円(リミテッドモデル)

LEGACY OUTBACK& OUTBACK Limited

アウトドア派にはうれしい
使い勝手と走破性を両立したモデル



国内向けにレガシィから独立した レヴォーグのスペックもCHECK!

「国内ユーザー向けのツーリングワゴン」として誕生したのが、このレヴォーグ。日本の道路事情を考慮したボディサイズは、BPとほぼ同じ。これまでのツーリングワゴンファンは、このレヴォーグに乗り替えてほしい、というメッセージだろう。ボディ剛性やハンドリング特性は、ヘタなスポーツカーよりも上。なおパワーユニットは、1.6ℓと2.0ℓの直噴ターボモデルの2種類で、ミッションはどちらもCVTとなっている。今後、どのように進化していくかが非常に楽しみだ。



車名	LEVORG 1.6GT-S EyeSight	LEVORG 2.0GT-S EyeSight
型式	スバル・DBA-VM4	スバル・DBA-VMG
車種	1.6ℓ DOHC 直噴ターボ"DIT"	2.0ℓ DOHC 直噴ターボ"DIT"
	AWD	
	リニアトロニック	スポーツリニアトロニック

■寸法・重量		
全長	4690mm	
全幅	1780mm	
全高	1490mm	
ホイールベース	2650mm	
トレッド(前)	1530mm	
トレッド(後)	1540mm	
最低地上高	135mm	
室内長	2005mm	
室内幅	1490mm	
室内高	1205mm	
車両重量	1550kg	1560kg
乗車定員	5名	
車両総重量	1825kg	1835kg

■性能		
最小回転半径	5.5m	
燃料消費率(JC08モード)	16.0km/ℓ	13.2km/ℓ

■ステアリング		
ステアリング歯車形式	ラック&ピニオン式	ラック&ピニオン式
ステアリングギヤ比	14.5	

■サスペンション		
フロント	ストラット式独立懸架	ストラット式独立懸架
リア	ダブルウィッシュボーン式独立懸架	ダブルウィッシュボーン式独立懸架

■ブレーキ		
主ブレーキ形式	2系統油圧式(倍力装置付き)	
ブレーキ・フロント	ベンチレーテッドディスク	
ブレーキ・リヤ	ベンチレーテッドディスク	
駐車ブレーキ形式	電気式	

型式・種類	FB16	FA20
	1.6ℓ DOHC 16バルブ デュアルAVCS直噴ターボ"DIT"	2.0ℓ DOHC 16バルブ デュアルAVCS直噴ターボ"DIT"
内径×行程	78.8mm×82.0mm	86.0mm×86.0mm
総排気量	1599cc	1998cc
圧縮比	11	10.6
最大出力	170馬力/4800-5600回転	300馬力/5600回転
最大トルク	25.5kgm/1800-4800回転	40.8kgm/2000-4800回転
燃料供給装置	筒内直接燃料噴射装置	
タンク容量	60ℓ	
使用燃料	無鉛レギュラーガソリン	無鉛プレミアムガソリン

■トランスミッション		
変速機形式	リニアトロニック(マニュアルモード付) 前進無段・後退1速リニアトロニック(マニュアルモード付) 前進無段・後退1速	
変速比 1速		
2速	3.581~0.570	3.105~0.482
3速	マニュアルモード時 1速3.560/2速2.255/3速1.655/4速1.201/5速0.887/6速0.616	マニュアルモード時 1速3.105/2速1.983/3速1.454/4速1.057/5速0.779/6速0.542
4速		
5速		
6速		
後退	3.667	2.077
最終減速比	3.900	4.111

■タイヤ&ホイール		
タイヤ	ダンロップ SPORT MAXX 050 225/45R18	
ホイール	18×7.5J in 55(P.C.D 114.3)	

■ボディカラー		
スタンダード	スティールブルー・グレー・メタリック・ギャラクシブルー・シリカ・ライトニングレッド・アイシシルバ・メタリック・ダーク・グレー・メタリック・クリスタルブラック・シリカ	
オプション	クリスタルホワイト・パール(3万2400円アップ)	
■価格		
8%税込み価格	305万6400円	356万4000円

最大のトピックスといったら、現行モデルからステーションワゴンが消えたことに加え、レガシィの代名詞でもある「ダーボモデル」がラインアップされていないことだろう。このふたつの大革新により、大きく方向性が変わった6代目レガシィ。高級セダンか、それともSUVか……。生まれ変わったレガシィを解析していく。

車名	LEGACY B4	LEGACY B4 Limited
型式	スバル・DBA-BN9	
車種	2.0ℓ DOHC	
	AWD	
	リニアトロニック	

■寸法・重量	
全長	4795mm
全幅	1840mm
全高	1500mm
室内長	2030mm
室内幅	1545mm
室内高	1220mm
ホイールベース	2750mm
トレッド(前)	1580mm
トレッド(後)	1595mm
最低地上高	150mm
車両重量	1530kg
乗車定員	5名
車両総重量	1805kg

■性能	
最小回転半径	5.6m
燃料消費率(JC08モード)	14.8km/ℓ
主要燃費向上対策	アイドリングストップ装置・自動無段変速機・可変バルブタイミング・電動パワーステアリング・アクティブグリルシャッター・アイドリングストップ装置

■ステアリング	
ステアリング歯車形式	ラック&ピニオン式
ステアリングギヤ比	14.5

■サスペンション	
フロント	ストラット式独立懸架
リア	ダブルウィッシュボーン式独立懸架

■ブレーキ	
主ブレーキ形式	2系統油圧式(倍力装置付き)
ブレーキ・フロント	ベンチレーテッドディスク
ブレーキ・リヤ	ベンチレーテッドディスク
駐車ブレーキ形式	電気式後2輪制動
ブレーキ形式	電気式後2輪制動

車名	LEGACY OUTBACK	LEGACY OUTBACK Limited
型式	スバル・DBA-BS9	
車種	2.0ℓ DOHC	
	AWD	
	リニアトロニック	

■寸法・重量	
全長	4815mm
全幅	1840mm
全高	1605mm
室内長	2030mm
室内幅	1545mm
室内高	1240mm
ホイールベース	2745mm
トレッド(前)	1575mm
トレッド(後)	1590mm
最低地上高	200mm
車両重量	1570kg
乗車定員	5名
車両総重量	1845kg

■性能	
最小回転半径	5.5m
燃料消費率(JC08モード)	14.6km/ℓ
主要燃費向上対策	アイドリングストップ装置・自動無段変速機・可変バルブタイミング・電動パワーステアリング・アクティブグリルシャッター・アイドリングストップ装置

■ステアリング	
ステアリング歯車形式	ラック&ピニオン式
ステアリングギヤ比	14.1

■サスペンション	
フロント	ストラット式独立懸架
リア	ダブルウィッシュボーン式独立懸架

■ブレーキ	
主ブレーキ形式	2系統油圧式(倍力装置付き)
ブレーキ・フロント	ベンチレーテッドディスク
ブレーキ・リヤ	ベンチレーテッドディスク
駐車ブレーキ形式	電気式後2輪制動
ブレーキ形式	電気式後2輪制動

車名	LEGACY B4	LEGACY B4 Limited
■エンジン		
型式・種類	FB25	
	水平対向4気筒	
	2.5ℓ DOHC 16バルブ AVCS	

内径×行程	94.0mm×90.0mm
総排気量	2498cc
圧縮比	10.3
最大出力	175馬力/5800回転
最大トルク	24.0kgm/4000回転
燃料供給装置	EGI(マルチポイント・インジェクション)
タンク容量	60ℓ
使用燃料	無鉛レギュラーガソリン

■トランスミッション	
変速機形式	リニアトロニック(マニュアルモード付) 前進無段・後退1速
変速比(第1~6速)	3.581~0.570[マニュアルモード時 1速3.581/2速2.262/3速1.658/4速1.208/5速0.885/6速0.618]
後退	3.667
最終減速比	3.900

■タイヤ&ホイール		
タイヤ	225/55R17	225/50R18
ホイール	17インチ	18インチ

■ボディカラー		
スタンダード	アイシシルバ・メタリック/ダークグレー・メタリック/クリスタルブラック・シリカ/ラピスブルー・パール/ディープシーブルー・パール	
オプション	クリスタルホワイト・パール/ヴェネチアンレッド・パール(3万2400円アップ)	

■価格		
8%税込み価格	286万2000円	307万8000円

車名	LEGACY B4	LEGACY B4 Limited
■エンジン		
型式・種類	FB25	
	水平対向4気筒	
	2.5ℓ DOHC 16バルブ AVCS	

内径×行程	94.0mm×90.0mm
総排気量	2498cc
圧縮比	10.3
最大出力	175馬力/5800回転
最大トルク	24.0kgm/4000回転
燃料供給装置	EGI(マルチポイント・インジェクション)
タンク容量	60ℓ
使用燃料	無鉛レギュラーガソリン

■トランスミッション	
変速機形式	リニアトロニック(マニュアルモード付) 前進無段・後退1速
変速比(第1~6速)	3.581~0.570[マニュアルモード時 1速3.581/2速2.262/3速1.658/4速1.208/5速0.885/6速0.618]
後退	3.667
最終減速比	4.111

■タイヤ&ホイール		
タイヤ	225/65R17	225/60R18
ホイール	17インチ	18インチ

■ボディカラー		
スタンダード	タングステン・メタリック/ブラチナムグレー・メタリック/アイシシルバ・メタリック/ダークグレー・メタリック/クリスタルブラック・シリカ/ラピスブルー・パール/ディープシーブルー・パール	
オプション	クリスタルホワイト・パール/ヴェネチアンレッド・パール(3万2400円アップ)	

■価格		
8%税込み価格	313万2000円	340万2000円

メカニズム解説①

ENGINE

注目POINT

- ・FB25エンジンは約8割が新設計
- ・振動や騒音を低減させ質感をアップ
- ・走りの楽しさをサポートする変速制御

あえてターボグレードを削除することで
全回転域で滑らかな加速感を味わえるようになった

シンプルなレイアウトを採用

〈新型エキゾーストマニホールド〉



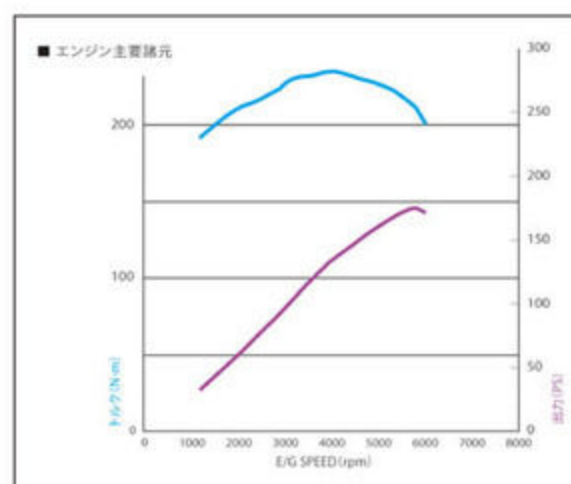
排気効率の向上を目指し、新たな4-2-1集合レイアウトを採用。シンプルな構造としたことで、より効率よく回転域からタービンが稼働できるようになった。また軽量化も実施している。

プーリー径を小さく

〈新型オルタネータープーリー〉



先代モデルのプーリー径が55φだったのに対し、新型は52.5φへと変更。これによりベルトの作動音を抑え、静粛性を向上させた。また取り付け剛性などもアップしている。

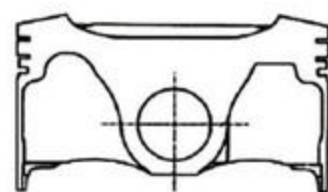


フラットなパワー特性

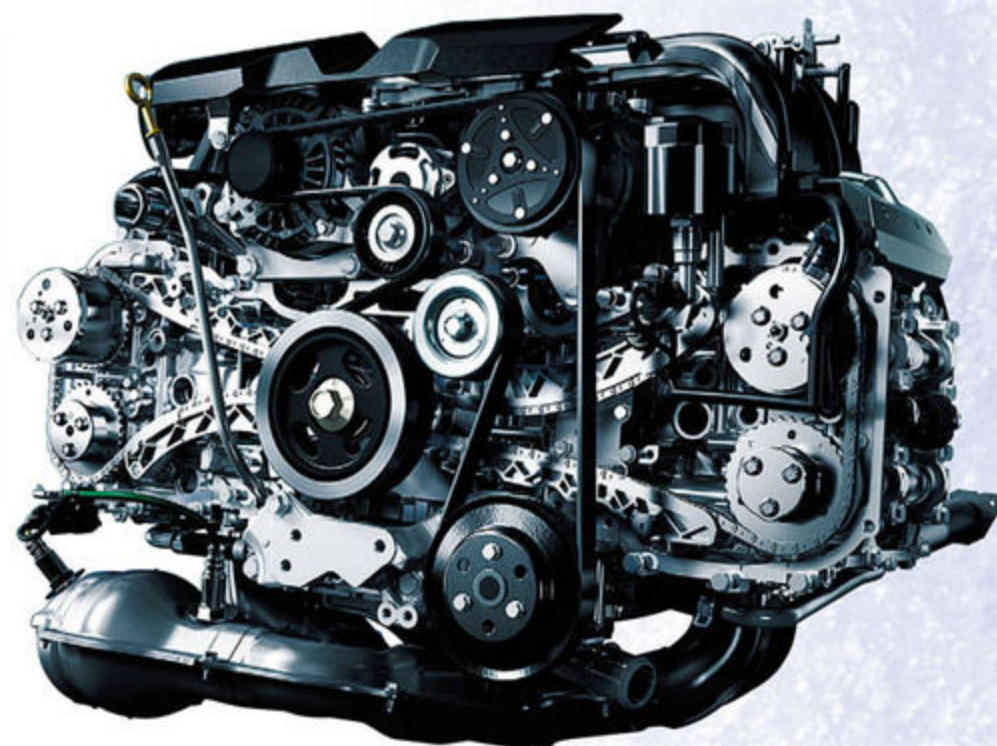
先代のターボモデルと比較すると数値的には見劣りしてしまうが、パワー&トルクともにじつにフラットで扱いやすい特性に仕上がっている。即レスポンスする、NAエンジンらしい加速感が味わえる。

フリクションを軽減

〈新型ピストン〉



重心位置の変更とスカートのフリクションを軽減したことにより、よりスムーズな回転を実現。これにより、静粛性や燃費向上にも大きく貢献してくれることは間違いない。



FB25エンジン新旧比較

	先代モデル	新型モデル
型式	FB25	FB25
内径×行程	94×90mm	94×90mm
排気量	2498cc	2498cc
圧縮比	10.0	10.3
最高出力	173馬力/5600回転	175馬力/5800回転
最大トルク	24.0kgm/4100回転	24.0kgm/4000回転

新制御のおかげでより楽しい走りが楽しめる



Dレンジで流しているときは無段変速、合流などでアクセルを踏み込んだときはステップ変速に切り替わるよう、新たな変速制御を採用。ドライバーの意思とリンクする制御になっている。

構造を見直し軽量化



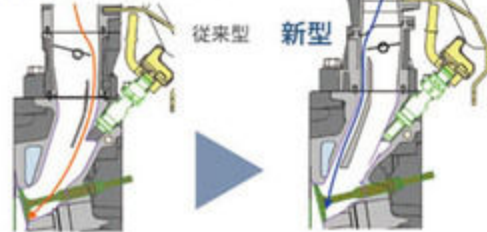
〈TGV一体型インテークマニホールド〉



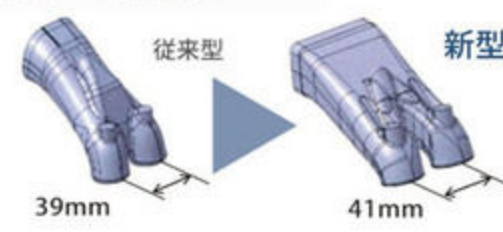
インマニとTGVを一体化とすることで軽量化に成功。さらにTGVの樹脂化により、軽く仕上がっている。またエキマニも軽量化するなど、徹底的に作り込んでいる。

細かな部分にまで改良を加えたインテーク

〈TGVの構造変更〉



〈吸気ポートの構造変更〉



いかにスムーズに空気を流すかを徹底的に追求。TGVの構造を変更したり、吸気ポート形状を改良するなど、細かな部分にまでアップグレードが施されている。同じFB型でも、中身は別物といっている。

**エンジン型式は同じだが
約8割は新規で開発された**

先代モデルのエンジンラインアップは、2.5ℓNAの「FB25」、2.5ℓターボの「EJ25」、そして2ℓ直噴ターボの「FA20」の3種類だった。ところが今回フルモデルチェンジに伴い、エンジンバリエーションは2.5ℓNAの「FB25」のみとなった。これまでレガシィハイパーワターボモデルという印象が強かったため、新型レガシィの正式なスペックが発表されたときは、かなり驚いた人は多かっただろう。

搭載されているFB25は型式こそ先代モデルと同じだが、中身の約8割は新規で開発されているという。まずはスペックから確認しておこう。

ベースとなるボア×ストロークが同じなため、排気量も変わらない。ただし、インマニやエキマニ、吸気ポートやピストンの見直しなどにより、圧縮比を10から10.3へとアップ。パワーは2馬力、トルクは24kgmと数値に変わりはないが、発生回転数が約1000回転低くなっている。

この数値だけを比較してしまうとちよつとした違いにしか思えないが、ブースト圧の変更で大きくパワーファイリングが変えられるターボと違い、NAエンジンで2馬力アップは、かなりエンジン効率がよくなったと判断すべき。また特筆ポイントは、燃費が若干よくなっている点。車両重量が重くなっているにもかかわらず、燃費が向上しているというところは……、さらにエンジン&ECUが進化している証明だ。

トランスミッションは、先代モデルと同じリニアアトミック（以下CVT）を採用するが、制御系が大幅に進化した。Dレンジで走行中、ゆつくりとしたアクセル操作時はCVTらしいスムーズな無段変速となっているが、鋭いアクセル操作を行うとオートステップモードへと変更。エンジン回転数と車速がリンクし、スポーティなファイリングになる。

そのほか、内部のフリクション低減により燃費を向上させつつ、新設計オイルポンプやダイナミックダンパーの採用により、振動や騒音を減らしている。

同じFBエンジンだが、新型はかなりスムーズな特性に生まれ変わった。

メカニズム解説②

SUSPENSION

注目POINT

- ・ブッシュやスタビまで見直した
- ・スタブレックス・ライドの採用
- ・アウトバックはXモードを搭載



従来どおりのストラット&ダブルウィッシュボーンながら各部の剛性アップとジオメトリの最適化に注目!

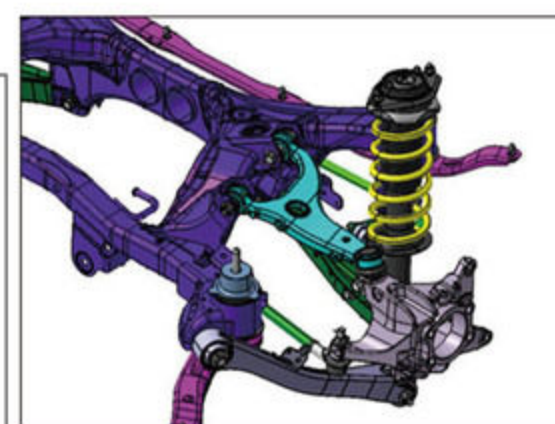
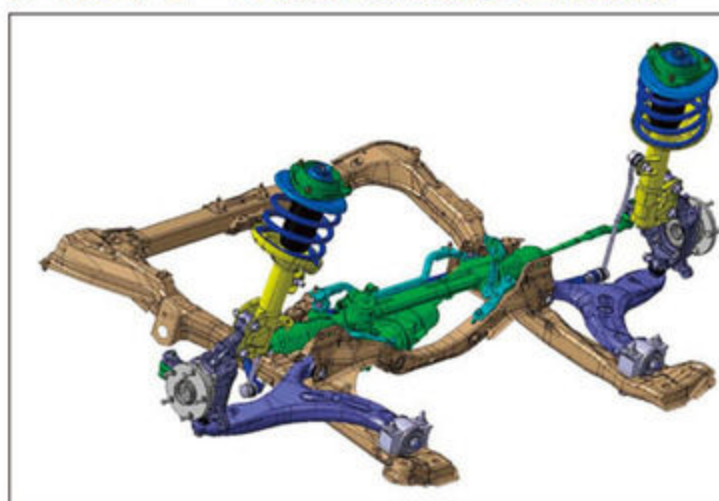


ビルシュタインモデルを廃止

これまで長年継続してきたビルシュタインモデルに代わり、新たに開発された「スタブレックス・ライド」ダンパーを装着したモデルが登場した。荒れた路面での乗り心地が向上している。

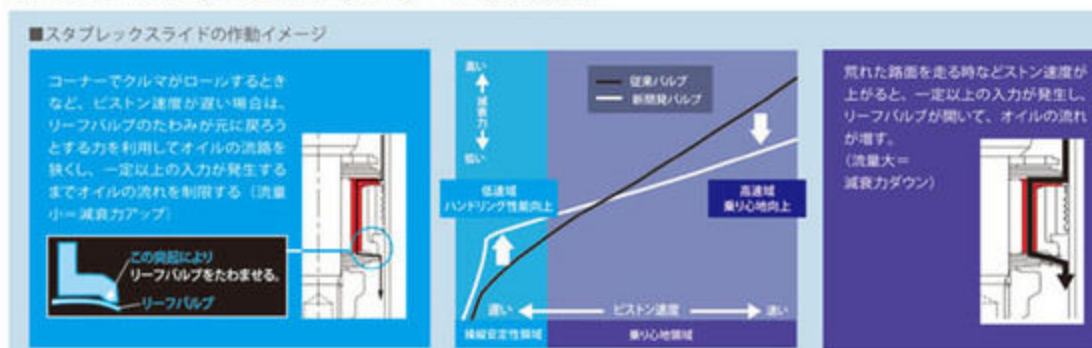


ジオメトリの見直しでより進化した



大まかな構造はこれまでと変わらないが、各部の剛性アップやブッシュの変更、ジオメトリの変更などにより、操縦安定性を大幅に高めている。大柄ボディながら、走りも楽しめる足なのだ。

乗り心地と走りを両立する新機構



低速域では減衰を高め、逆に高速域では減衰を低くすることが可能な「新機構バンプ」を搭載した「スタブレックス・ライド」。これにより、乗り心地とスポーティな走りの両方を高めるように。

各部の剛性やブッシュを徹底的に見直した足まわり

新型レガシイのサスペンションは、スバル伝統のフロントにストラット式、リアにダブルウィッシュボーン式を採用している。余談だが、レガシイが今後水平対向エンジンを採用する限り、スペースの問題からサスペンション形式が変わることはないだろう。では先代モデルとサスペンションは同じなのか?と問われると、答えは「NO!」だ。

まず大きく進化したポイントが3つ、①剛性アップ②ブッシュの最適化③ジオメトリの変更だ。フロントはダンパー本体を太くしつつマウント部の剛性をアップ。さらにロアアームまで新開発して剛性を高めている。また液体封入ロアアームブッシュの採用や、ナックルアーム長を延長することでジオメトリも変更。よりステアリング操作に対するリニアにクルマが反応する。

さらに電動パワーステアリングの高出力化やコラムの剛性をアップするなど、これまで以上にスポーティなハンド

リングに仕上げています。リアサスに関しても、フロント同様のリセッティングを実施。ダンパーの取り付け位置、スタビライザーリンクのレイアウト変更など、見た目に大きく変わってはいませんが、ジオメトリはかなり変わっている。また、サブフレームブッシュのハード化により、サブフレームが前後左右に揺れるのを抑制し、結果キャビンの揺れを抑えることに役立っている。

また大きなトピックスといたしたら、上級グレードに採用されていたビルシュタインが廃止され、リミテッドには新開発された「スタブレックス・ライド」機構を採用したダンパーが装着されている点だ。このダンパーは、車速に対して減衰が可変するバンプを採用し、低速域では減衰をアップ、高速域では減衰をダウンさせる機構が備わっている。このことから、先代モデルまでの「スポーティな走り」より、「安定性や乗り心地」を重視した味付けになっているようだ。

大幅な変更はないが、細かな部分にまで手を入れていないにリセッティング、そんな正統な進化を遂げている。

VDCにアクティブトルクベタリングを採用

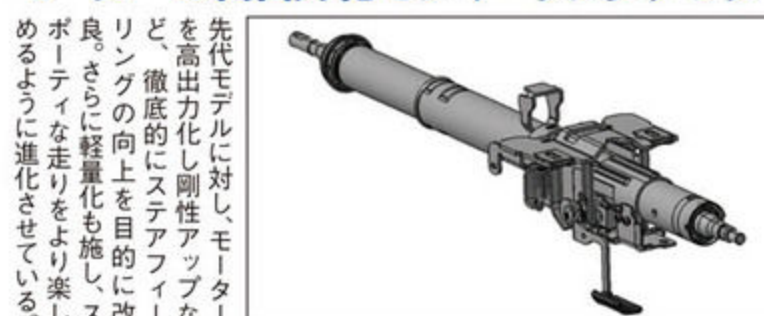
左右輪へのトルク配分を個別制御することで、コーナリング時のトレース性を高めている。たとえばアンダーステアになりそうだったら、内側のブレーキをかけて、旋回性を高めてくれる。



アウトバックのみXモードを採用

パーキングスイッチの横にあるXモードボタンを押すと、走破性を最適化。悪路や急激な下り坂などで有効で、ボタンひとつ押すだけで、本格オフローダーなみの走破性になる。

モーターの高出力化でフィーリングアップ



ストラットマウントの剛性アップ



ダンパー本体に加え、ストラットマウントの剛性を大幅にアップ。それに伴いステア操作に対するレスポンスもアップし、スポーティな走りをサポート。ボディ剛性も大幅に上がっている。

メカニズム解説③

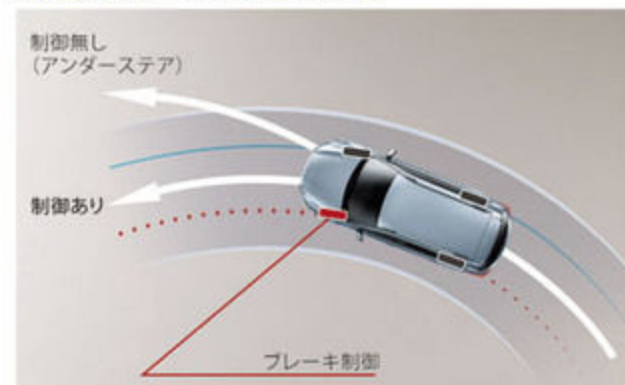
BRAKE&TIRE

注目POINT

- ・PCDを100から114.3に拡大
- ・高応答性ブースターの採用
- ・走りと燃費を両立した専用タイヤ

細かな部分を見直すことで制動距離を短縮
ただしこれまで以上のコントロール性を確保している

新機構にも注目したい



内側のみブレーキをかけることで、強制的にヨーモーメントを発生させ旋回性を高める。また急ブレーキ時には、ブレーキランプが連続点灯し、後続に危険を知らせてくれる。

高応答性ブースターの採用



ペダルを踏み込んだ瞬間、瞬時に必要な制動力を得られるようフィードバックにこだわったブレーキシステム。踏み込んだ奥でのコントロール性もバツグンだ。



ハブベアリングの変更で PCDが114.3になった

ついにPCDが特殊な100から一般的な114.3に変更され、ホイールサイズの選択肢が広がった。またハブベアリングの拡大により、ハブトラブルが大幅に減少することは間違いないだろう。

純正ホイールは17インチと18インチの2種類



ホイールは同じ17インチでも、B4とアウトバックではデザインが異なる。リミテッドモデルに採用された18インチは、ブラック塗装+切削加工を採用。ブラックとシルバーのコントラストが特徴。

乗り心地とハンドリング 両方を求めたタイヤ

装着タイヤは新開発されたダンロップ製。乗り心地性能に加え、転がり抵抗を軽減し、燃費にも貢献してくれる。サイズは17&18インチともに、225サイズ。



**PCDがついに114.3に
ハブ強度が大幅にアップ**

残念ながらブレーキに関する進化は少ない。キャリパーはフロント片押し2ポット、リアは同じく片押しで1ポットを採用。ブレーキローターは、アウトバックが前後とも17インチのベンチレーテッドディスクで、B4はフロント16インチ、リア17インチと異なるサイズが装着されている。

まず共通の進化ポイントとしては、高応答性ブースターの採用だ。ゆっくりとブレーキを踏み込んだときは非常にコントロールラブルな特性だが、急激にブレーキを踏み込むと瞬時にブースト力が立ち上がり確実な制動力が得られるようになっていく。

スバルの広報資料によると、制動距離を先代モデルと比較した結果、先代モデルは40・2mだったのに対し新型B4が39・9m、アウトバックは、先代モデルは42mなのに対し、新型が40・8mというデータが出ている。車両重量が若干、重くなったことを考えると、ブレーキ性能は確実に向上している。

能は確実に向上している。また燃費向上を目的に、パッドクリップにPTFE(フッ素コーティング)を追加、ブレーキの引きずりを低減させている。

タイヤ&ホイールでの大きな進化は、PCDがこれまでの100から114.3になったのが大きい。正直スポーツカーだと、PCD100のクルマは86とBRZ、そしてレガシイぐらい。豊富なサイズがそろっている114.3がうらやましかったという人も多いだろう。

またハブベアリングが拡大している点も見逃せない。ハードに走ったり距離を走ると、どうしてもハブベアリングにガタが出てしまう。インチアップして20インチオーバーも当たり前になりつつある昨今、PCD100では剛性に不安があった。しかし、これで今までのようにしっかりとハンドリングとブレーキフィードバックが楽しめつつ、ホイールセレクトの幅が大きく広がったといえる。

タイヤは新開発されたダンロップ製で、乗り心地や振動などを抑え、転がり抵抗を大幅に軽減。燃費向上にもよくなっている。



メカニズム解説④

BODY&CHASSIS

注目POINT

- ・ダンパー周辺の剛性を大幅アップ
- ・各部に補強パーツを追加
- ・アクティブグリルシャッターの採用

ねじり剛性を大幅に向上させることで 安心感のあるリニアなハンドリング特性に仕上がった

ボディ剛性を大幅アップ 走行中の安心感が◎

2014年、スバルは立て続けに新型モデルを発表した。4月にレヴォーグ、8月にWRX STI & S4、そして10月には新型レガシイ。この3モデルに共通しているのが、「ボディ剛性がアップした」ことだろう。

どれくらい剛性がアップしたかをわかりやすく表現すると、新型レガシイのねじり剛性は、アウトバックで67%、B4で48%も向上している。いずれも先代モデルとの比較だ。下側に掲載しているイラストを見てわかるとおり、フロントのストラット周辺、リアスカートの板厚アップ、そしてフロア下にはアフターパーツでもよく見かける補強バーが追加されている。また高張力鋼板や樹脂補剛材などの採用により、ボディ全体での剛性アップが施されている。

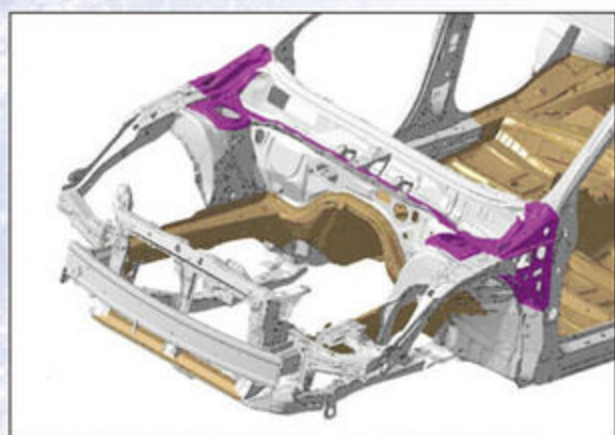
剛性面を強化すると問題となってくるのが車両重量。補強パーツなどの追加により重くなってしまうが、アルミ製ボンネットを採用することで、重量増を最低限に抑えている。

実際にクルマを運転してみるとわかるが、ボディのしなり感は先代モデルよりもかなりよくなっている。とくに高速道路でのつなぎ目を乗り越えるときやレーンチェンジのときなど、不安感はいままでのない。このあたりはサスペンション特性も影響しているが、やはり骨格ともいべきボディ剛性が、この安心感を生み出していることは間違いないだろう。まるでヨーロッパ車のような安定感、長距離運転を苦にしない。

レガシイらしい進化ポイントといえば、振動・騒音対策の強化だろう。エンジンルームやフェンダー内に装着されているインシュレーターの材質や面積を最適化、発泡材やトールボードの板厚アップなど、クルマ全体で振動・騒音対策が施されている。とくにB4はトランクと室内に仕切りがあるため、快適性は抜群によくなった。

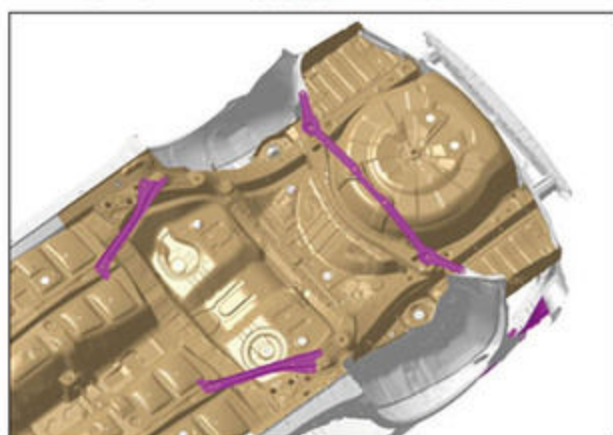
Aピラーの取り付け位置を前方に出し、Aピラーの角度を寝かしたことで、かなりCd値が向上。これにより風切り音が減少、新型レガシイの快適性の向上や燃費向上にひと役買っているのは間違いないだろう。

ハンドリング向上のキモ



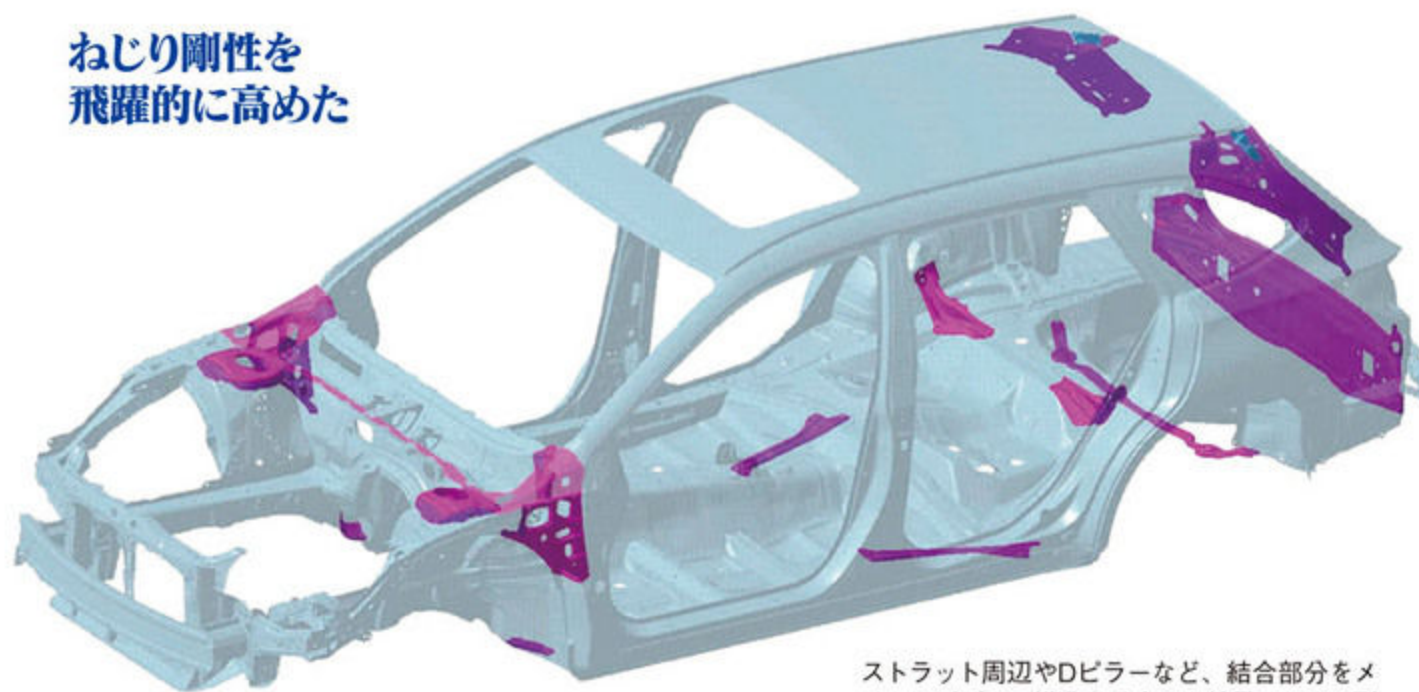
クレードルフレームやフロントサスペンションの取り付け部など、フロント周辺の剛性をアップ。ステア操作に対し、即レスポンスするハンドリングに大きく貢献。

フロア下には補強バーを追加



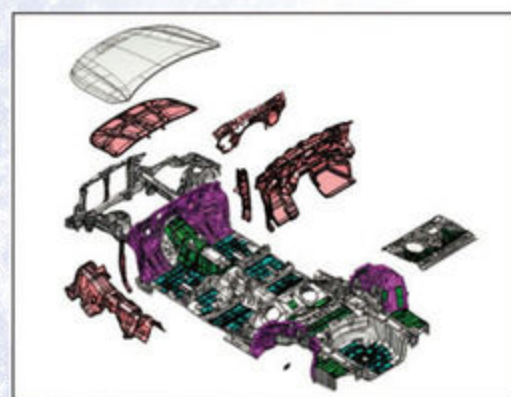
フロア部分を見てみると、いわゆる補強バーが新たに追加されている。アフターパーツでもよくラインアップされる部分に、ノーマルから補強が入っている。

ねじり剛性を 飛躍的に高めた



ストラット周辺やDピラーなど、結合部分をメインにボディの構造を見直した結果、ねじり剛性が飛躍的にアップしている。B4で48%、アウトバックはなんと67%も向上している。

フロントガラスに遮音ガラスを採用したり、板厚の見直しや発泡材の追加など、レガシイらしい静粛性をより高めている。さらなる快適空間への進化にも注目したい。



レガシイらしい静粛性を追求



シャッターの開閉で空力性能をコントロール

アクティブグリルシャッター作動イメージ

シャッターなし
エンジン室内：風速速い



床下：風速速い
風速の速い風が流れるため、負圧（空気抵抗）が発生する。

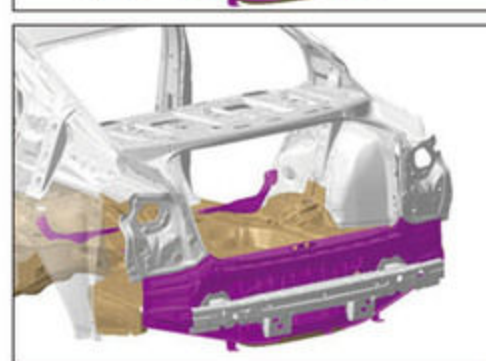
シャッターあり（閉）



パンパーから流入する余分な冷却風をカットして、エンジンの暖気を早めるとともに、風速の速い風によって起きる抵抗を減らして燃費を向上。

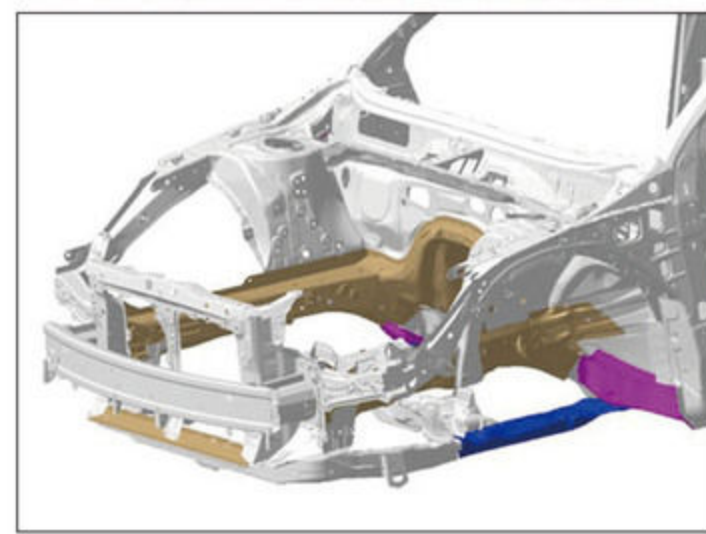
エンジンの水温と湯水の最適化をねらって、グリル内にあるシャッターを自動で開閉。水温と油温が安定しているときは、シャッターを閉じて空気抵抗を軽減することで燃費向上にも役立っている。

リア周辺も大幅剛性アップ



リアバンパー部に加え、アウトバックはDピラー部の剛性を大幅にアップさせた。リアサスペンションから伝わる振動を素早く減衰できるようになり、1ランク上の乗り心地になった。

フロントはフロア部分の構造を変更



クレードルフレームの後半部分を新設計。さらに取り付け部を補剛して剛性を高めている。アッパー部、ガセット部、そしてこのクレードルフレームと、フロントを徹底的に見直している。



メカニズム解説⑥

EXTERIOR

注目POINT

- ・全長と全幅を拡大し存在感アップ
- ・Aピラーを前に出しCd値は3.2%向上
- ・ボディカラーは計9種類

キャラクターの違いを演出するフォグデザイン



同じフォグランプだが、フォグ周辺のデザインをまったく違うものにすることで、フェイスの印象が激変している。またランプ周辺のメッキリングの形状も、B4とアウトバックで違う。

リミテッドモデルはメッキパーツをアクセントに



標準グレードとリミテッドモデルの見た目の違いで大きく異なるのは、サイド&リアに装着されたメッキパーツの有無だろう。エクステリアの印象が大きく変わる、有効アクセントだ。

スムーズな印象のB4に力強いアウトバック



同じシャシーながら、リアビューの印象は大きく異なる。B4は非常にスタイリッシュで、スムーズなラインを多用している。逆にアウトバックは、押し出し感を強めたラインで構成されている。

コの字型のLEDが特徴



昨年発表されたモデルに共通しているのが、「コの字型LED」テールランプだ。ボディの外側いっぱいレイアウトすることで、よりワイド感が演出されるねらいもある。

グリルでキャラクター分け



ヘキサゴングリルの外枠は同じだが、中のサイドラインはまったく違うのがわかる。上段のB4はブラックを基調としたシンプルデザイン。アウトバックは素材感を強調したデザインだ。

スバル車らしいヘキサゴングリル



レヴォーグ、WRX、そして今回の新型レガシィと、スバルファミリーで共通しているのが、つり上がったヘッドライトとヘキサゴングリル形状。ひと目でスバル車だと認識できる。

シャープなラインを多用することで力強さを演出
よりワイド&ロースタイルになったエクステリア

ボディサイズの変更で より洗練された印象になる

先代モデルと新型モデルのエクステリアを見比べると、大きなデザイン変更はグリル、ヘッドライト、前後フェンダーのプレスラインといったところだろうか？ グリルはレヴォーグ、WRXと共通のヘキサゴングリルを採用。ヘッドライト&テールランプもコの字型のLEDを採用し、他車種とのイメージの共有化が図られている。

ハイレブ編集部が注目したのは、ボディの全幅。B4は+60mm、アウトバックは+20mmとワイド化している。全高はB4のみ5mmダウンしたが、ほぼ変わらないといっていだらう。このサイズ変更により、これまで以上にワイド&ローが強調されている。

サイドビューは、先代モデルよりもA&Cピラーの角度が寝ることで、美しい流線型となった。サイドの鋭いキャラクターラインも相まって、これまで以上にスポーティなルックスに仕上がった。次にB4とアウトバックを比較して

みよう。フロントはナンバープレート境界に、上側は共通だが下側は大きく異なる。フォグ周辺のデザインに加え、フォグ本体の形状も異なるし、アウトバックは下側をブラックとすることでツートンカラー仕上がりとなっている。これらは先代モデルでもやっていたが、よりはっきりとキャラクター分けしたようだ。

そのほかエクステリアで大きく見た目に影響しているのは、ベースグレードとリミテッドグレードによる違いだ。まずホイールは、ベースグレードが17インチなのに対し、リミテッドは18インチのブラック塗装+切削光輝仕様となる。リミテッドモデルは、サイドステップ部にメッキモールを追加。リアもB4はメッキガーニッシュ、アウトバックはバンパーガードが異なる。ちょっとした違いだが、エクステリアの印象が大きく変わる、非常に有効なワンポイントアクセントだ。なおアイポイントが下になるため、車高が低く感じられる効果もある。ボディカラーは計3色追加(B4は1色)され、トータルで9色(B4は7色)からセレクトできる。



メカニズム解説⑥

INTERIOR

注目POINT

- ・質感が大幅に高まった室内
- ・USB電源やシートヒーターなどの装備
- ・疲れにくいシート形状

ゆったりとした室内空間に上品な質感 フラッグシップモデルにふさわしい内装が◎

先代よりも39ℓアップ



アウトバックのカーゴルーム容量は、先代モデルよりも39ℓアップの559ℓを確保。ゴルフバッグが4つ搭載できる広さだ。また伝統のシートアレンジも踏襲。長尺物でも楽に搭載できる。

大容量のサブトランク



スベアタイヤを廃止し、パンク修理キットが搭載されるサブトランク。普段あまり出し入れしない荷物を収納するのに、非常に便利な空間となっている。

USB電源はふたつ装備



スマートフォンをはじめ、何かと必要になってくるのがUSB電源。センタートレイはふたつ付き、しかも色鮮やかな照明付きなので、夜間でもものが探しやすい。

高級感溢れるパネル



標準モデルはシルバートーン目調パネル、リミテッドはシルバートーンとブラックを採用するドア&インテリアパネル。高級感を見事に演出してくれるアイテムだ。

標準モデルのファブリックシート



標準モデルの場合、前後シートはファブリックのシルバーステッチ仕様となる。触れたときの感触もよく、本革でなくても十分に高級感漂う仕上がりになっている。

メーカーオプションの本革シート



リミテッドモデルに標準採用、もしくはメーカーオプションでセレクトできる本革シート。写真のブラック以外にも、アイボリーもオプション設定されている。

ほとんどの操作がステアリングでOK



ステアリングスイッチの左側はオーディオ関係、右側はアイサイト&S-Dドライブとなる。ほとんどの操作がステアリングスイッチで行えるから、集中して運転できるようなっている。

ディスプレイに情報凝縮



中央には5インチのカラー液晶ディスプレイを採用。アイサイトや車速、S-Dドライブなどの操作情報がここに表示される。視認性に関しては文句なしだ。

**質感向上や新機能追加など
細かな部分まで抜かりなし**

先代モデルから受け継がれるプラットフォームを基調とした上品なインテリアは、メーカーオプションとしてブラックとアイボリーの革シートを用意する。インパネ周辺は、横方向のラインをうまく使うことで広がり感を演出し、開放感あふれる室内空間に仕上がっている。

注目は内装の質感の向上だ。Aピラーにはルーフと同じトリコット表革を巻くことで、室内全体の一体感を演出し、高級感を強めた。またインパネやドアトリムなどに、きめ細かいシボを表現したソフトパッドを採用。触れたときの感触もよく、質感アップに貢献している。

シートは前後とも、サイズや形状を一から見直し、ロングドライブでも疲れにくい形状に仕上げている。さらにフロントシートはサポート量を倍増させ、スポーツドライブにも対応させているのも見逃せない点だ。

次に快適装備に注目していこう。まず特筆ポイントは、フロントだけでなく、

リアにもシートヒーターを装備したところだ。前席は3段階、後席は2段階で温度調整が可能で、左右独立調整もありがたい。さらにリアのオンオフスイッチは、コンソールボックスの背面に装備。後席からでも簡単に操作できる。万が一、シートヒーターを消し忘れても、イグニッションをオフにすると自動的にオフになる機能も備わっている。

そのほか、ドアポケット部やフロントシートの後ろにあるポケット、コンソールボックスにセンタートレイなど、収納が多いところもレガシイらしい。また今回は、USB電源の有無も重要なポイントとなっている。

オーディオは、世界最大のオーディオメーカー「ハーマンカードン」を新採用。12スピーカーによる最高峰のステレオサウンドが楽しめる。さらにナビゲーションシステムは、スマートフォンと同じ7インチ静電式タッチパネルを採用。スバル専用アプリとリンクすれば、さらに充実したカーライフを楽しめる。

スバルのフラッグシップモデルにふさわしい、上質かつ最新機能が満載だ。

メカニズム解説⑦

EyeSight Ver.3

注目POINT

- ・ステアリング制御を追加
- ・プリクラッシュ機能は50km/hに進化
- ・誤発進抑制機能を後進にも追加

アクティブレインキープ機能が追加されたアイサイトVer.3車線からはみ出しそうになると自動でステアリングを操作してくれる！



カメラの高性能化に伴い より制御範囲が拡大

今スバルのディーラーでは、「このクルマにはアイサイトは付いていますか？」なんて質問されるくらい、多くの人に認知されているアイサイト。

これまでのスバル車はどちらかというと、「クルマ好きから支持されるミニアツクなメーカー」というイメージが強かった。ところがアイサイトをきっかけに広くスバル車の魅力が認知され、予防安全性能アセスメントにおいて最高評価を得るなど、ものすごく注目を集めている。そんなアイサイトも6代目レガシィでVer.3にまでアップデート。新たな機能も追加され、ますます手放せない機能となりつつある。

最大のポイントは、ステアリング操作にも制御が入った点だ。「アクティブレーンキープ」と呼ばれる機能で、走行車線をカメラが認識し車線をはみ出しそうになると、自動的にステアリングを修正してくれるのだ！ 実際に高速道路で試してみると、車線からはみ出しそうになるとスッとステアリングが動き出し、まっすぐ走ってくれる。正直初めは怖かったが、慣ればなんとも楽チンな便利機能だと感心する。

ただし手を放しっぱなしにすると、警告音と表示が出る。あくまでもアイサイトは「運転支援システム」であって、「自動運転機能」ではない。さらにこの機能は、65km/h以下では作動しないようになっている。つまり、高速道専用の機能、といってもいいだろう。

そのほかの新機能としては、映像のカラー化などにより、これまでは30km/h以下でしか機能しなかったプリクラッシュブレーキが50km/h以下へと性能がアップ。またこれまでは、前進だけの誤発進抑制制御だったが、Ver.3からは後進制御&速度リミッターが追加された。より安全性が高まっている。

渋滞のときやロングドライブのときなどにこのアイサイトを体験してしまうと、「あまりにも便利すぎて、もう手放せない」と感じる人は多いはず。とくにVer.3は、従来モデルで感じた不便さをほぼ解消できている。

なおこの便利な機能、新型レガシィは全車に標準装備となっている。

追加された操作はアクティブレーンキープ



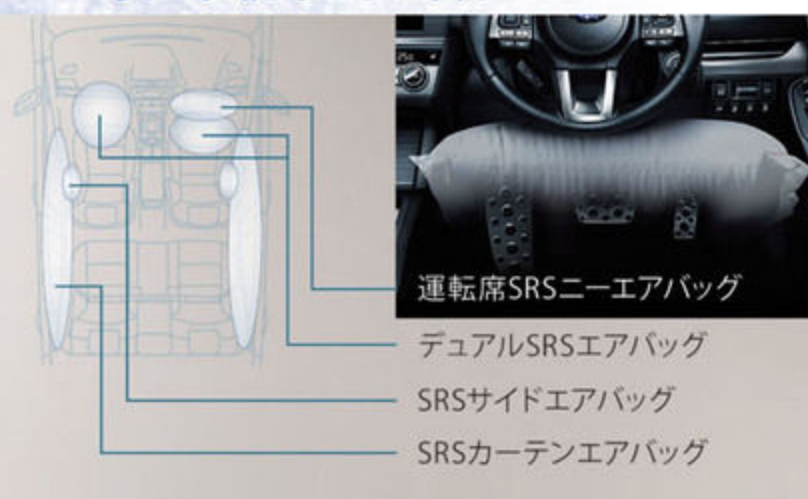
アイサイト自体の操作方法は、これまでと大きく変わらない。追加操作として、アクティブレーンキープの作動スイッチが加わった。またスイッチのレイアウトが若干変わっている。

カメラユニットの薄型によりスッキリとしたアイサイト



先代モデルよりもアイサイトのカメラユニットが薄型になり、視認性がかなりよくなっている。またサンバイザーの使い勝手が向上し、よりロングドライブが楽になった。

安全性能もさらに高まった



運転席SRS二エアバッグ
デュアルSRSエアバッグ
SRSサイドエアバッグ
SRSカーテンエアバッグ

デュアルエアバッグ、サイド&カーテンに加え、衝突時にドライバーの足を守る「ニーエアバッグ」が新たに追加された。これにより足が挟まって脱出できないなんてことも減少するはず。

すべての操作がステアで完結



アイサイトのON&OFF、速度調整や車間距離設定、アイサイトの復帰に至るまで、すべてステアリングスイッチで操作を完結させられる。非常に運転が楽チンだ。

アイサイトの便利な機能を紹介

アクティブレーンキープ



自動的にステアを操作

Ver.3からの新機能。カメラが車線を認識し、自動的にステアリングをサポートしてくれる画期的な機能だ。ロングドライブで疲れているときは、非常にうれしい。ただしこのシステムに頼りきってしまうのは怖いところ。車線が消えかかっているところや急カーブが連続するところなどでは、正しく制御されない可能性もあるので注意したい。

プリクラッシュブレーキ



作動速度が50km/hに進化

前方にクルマや歩行者がいる状態でうっかりよそ見をしていたときなどに、カメラが危険と判断し自動的にブレーキをかけてくれる機能だ。Ver.3では制動速度が従来の30km/hから50km/hに拡大。さらに衝突の可能性が高いとシステムが判断した場合、VDC特性を変更することで旋回性能を高め、より回避しやすくなった。

AT誤発進・誤後進抑制制御



後方への誤発進を抑制

最近ニュースなどでもよく聞くが、アクセルとブレーキの踏み間違いによる事故が絶えない。Ver.2までは誤発進機能のみだったが、Ver.3からは急発進を抑制する機能が追加された。また速度リミッターを任意で設定できるので、アクセルの踏みすぎで怖い思いをすることがなくなった。駐車が苦手な人でも、安心して運転できるぞ。

クルーズコントロール



追従してくれるのがポイント

通常のクルーズコントロールは、設定した速度で走るだけで、前方にクルマがいたらブレーキを踏む必要がある。ところがアイサイトは前にクルマがいたら自動的に車間距離を調整し、前方のクルマに追従！これがじつに便利なのだ。Ver.3では車間距離の設定をこれまでの3段階から4段階とし、より細かな制御ができるようになった。

IMPRESSION CHECK

スーパー耐久ドライバー井尻選手が乗り比べ
スバルがスタブレックス・ライドダンパーを採用したねらいとは？

ビルシユタインをなくし 新機構ダンパーを採用

これまでの歴代レガシィは、標準ダンパーに対しビルシユタイン社製ダンパーを装着したグレードを用意してきた。スバルファンの人たちにとってはレガシィビルシユタイン、そんなイメージが強い。

先行して発売されたWRX STIは限定モデルでないにもかかわらず、ビルシユタインが装着されたグレードを新たにラインアップ。そのためレガシィもこれまでどおり、ビルシユタインが装着されるものだと思い込んでいた。ところが……、新型レガシィには、ビルシユタインダンパーモデルがない！その代わりとなるのが、KYBが新開発した「スタブレックス・ライド」ダンパーだった。

前のページで機能については紹介しているのでここでは省略するが、やはり気になるのは標準モデルに装着されているダンパーと、どれくらい違うのか？だろう。正直、見た目に違いはほとんどない。そのあたりを中心に、S耐で活躍するレーシングドライバーの井尻選手に乗り比べてもらった。

「この新型レガシィは、先行で発売されたレヴォーグやWRX STIやS4などと比べると、ダンパーの当たりが非常に柔らかく、すごく乗り心地がいいクルマに仕上がっていますね。ボディ剛性はかなり上がっていますが、ガチガチって感じではなく、ものすごくゆったり乗れる。第一印象は、おじさま向けに味付けされたクルマです。」

でも試乗会場にあった広場などでスラロームしてみると……、ステアリング操作に対ししっかりと反応する。高級セダンなどによくありがちなダルい感じはいっさいない。このあたりはスバルらしいハン

ドリングなんじゃないかな？

ここで気になったのが、やはり標準ダンパーとKYBが新開発したスタブレックス・ライドダンパーの違いですね。

実際にありなしで乗り比べてみると、あまりにもフィーリングが違うのに驚きました。標準グレードとリミテッドグレードの違いって、機能的にはダンパーだけのはずなのに、ブッシュ関係や周辺パーツまで違うんじゃないかな？と思うほど、受ける印象が違います。

標準ダンパーの場合、路面が悪いところを40〜50km/hくらいの低速域で走ると、どうしてもバタバタしてしまうことがある。でもスタブレックス・ライドダンパーの場合は、しっかりと収まっていなくていい。だれでもすぐに気がつくくらい大きく違う。このダンパーのおかげで、標準モデルよりも高級感がさらに増している感じ。かなり好印象だったようだ。

エンジンやボディ、ブレーキなどはすべて同じ。ただ単純にダンパー本体だけの違いだが、快適性が1ランクアップするというKYBのスタブレックス・ライドダンパー。これまで長年、レガシィに継承してきたビルシユタインダンパーをやめて採用するだけあって、スバルもこのダンパーにはかなり自信があったのだろうと予想する。

もちろん、これまでのレガシィはターボモデルをメインとしてスポーティな味付けを施してきた。だが6代目のBS/BNは、そこから方向転換しよりアダルトなモデルへとシフトした。このあたりもビルシユタインではなく、スタブレックス・ライドに変更した理由だろう。もし予算に余裕があるならばリミテッドモデル、最悪ダンパーのみ流用する、というのもありかもしれないと思うほど、いい感触だった。

注目POINT

- ・低速域と高速域で効果が表れる
- ・1ランク上の乗り味になる
- ・より快適性を重視した新型レガシィ



▶ NEW LEGACY PERFECT GUIDE

パワー不足はとくに感じられないFB25



エンジンは自然吸気のFB25だが、街なかや高速道路を走るのに十分なパワーはある。「ターボがなくても十分な加速感を味わえる。ストリートなら不満は出ないね」と井尻選手。

アウトバックとB4ではフィーリングが異なる



同じシャシー＆エンジンながら、乗り味が若干B4とアウトバックとは異なる。車高の違いからドライビングポジションも大幅に違うので、比較すると面白い。ディーラーで乗り比べてみよう。



スーパー耐久で活躍する井尻薫選手



過去S耐で、シリーズチャンピオンにも輝いたことがある、レーシングドライバーの井尻薫選手。今年は激戦のST4クラスにアバルトにて参戦。某チューニングメーカーにて、ダンパーやブレーキパーツの開発を行っていた経験も持つ。



注目POINT

- ・素材の見直しで質感が大幅アップ
- ・リアにもシートヒーターを装備
- ・室内&荷室空間の広さはこれまで以上!

メカニズム解説⑨

Usability CHECK

**ワゴンがなくなったことで、コンセプトがより明確化
これまで以上の使い勝手に内装のクオリティが格段にアップ!**

機能と高級感が共存する スバルらしいクルマ

今回、インプレッションのために用意したのは、ベースモデルのアウトバックとB4リミテッドモデルの2台。新開発されたダンパー「スタブプレックス・ライド」の有無による違いと、ボディ形状の違いによるフィーリングの違いを素人が認識できるかが今回のテーマだ。走行ステイジは、都内→中央道→河口湖周辺、そして都内に戻るというルートで、トータル250kmくらい走ってみた。

これまで新型レガシイに関する雑誌が数多く発売されているので、プロドライバーやモータージャーナリストによる走りのインプレ記事は、すでに読んだことがある人のほうが多いだろう。そこでハイパーレブでは、編集部員によるインプレも掲載。同じクルマ好きという立場から、実際に試乗したときに感じたことを報告していきたいと思う。

前置きが長くなったが、まずはエンジンの印象から。速いか速くないかの二択しかないのなら、「速くない」という評価になってしまふ。レガシイの場合、速さの基準がターボモデルとなってしまうので、それと比較してしまうとどうしても遅く感じてしまいがち。だが冷静に分析すると、FB25は必要にして十分なパワー&トルクを持っている。高速道路での追い抜きやワインディングでのスポーツ走行でも、ドライバーがイライラすることはなかった。

あまり違いが感じられなかったのが、Sモードライブ。正直「つねにIモードでいいのでは?」と思うほど、Iモードが煮詰められている。Sモードライブが搭載され始めたころは、「Iモードだと加速が鈍すぎる!」なんて車内で叫んでいたくらい。とくにNAエンジンなので、よりフィーリングの違いが少なかった。

CVT制御はかなりスムーズに感じた。ワインディングを走るとき、パドルシフトを使ってシフトアップ&ダウンすると、ドライバートのズレはほとんどない! パドルシフト操作に対し、リアにシフトチェンジが完了する。サーキットなどを限界で攻めるようなシーンでもない限り、不満が出ることは絶対ないだろう。

次にリミテッドモデルに採用された

スタブプレックス・ライドについてだが、明らかにフィーリングが異なる。ひとりで違いを表現すると、ベースモデルのダンパーに対し、スタブプレックス・ライドは「スポーティな乗り味」といった感じ。街なかを30~50km/hで流すレベルだったなら、「リミテッドは、若干乗り心地が硬いかな?」という印象。だが高速道でギャップを乗り越えるという場面になると、リミテッドモデルのほうが明らかに安心感が高い! とくに横Gがかかったコーナリング中にギャップを乗り越えようと、車体のフワフワ感が明らかに違うのがよくわかる。ちなみに2台ともタイヤがスタッドレスだったため、よりはっきりとダンパーの違いが安心感の違いに表れたと思われる。

ここからはよりユーザーが普段感じる「使い勝手」について報告していこう。シート調整はかなり幅があり、背の高い男性から小柄な女性まで対応できるくらい、座面位置が変わる。あとはなんといても、シートヒーターの存在。とくにリアはエアコンを全開にしてもなかなか暖まらないが、シートヒーターがあるおかげで快適性が大幅にアップ。ベースグレードにも標準なのがうれしい。

室内は全体的に質感がよく、ステアリングや肘掛け、ドアスイッチ周辺などは触り心地も◎。ちょっと残念だったのが、コンソールボックス上部のひじ掛けが、前方にスライドしない点。レヴォーグはここがスライドするが、レガシイはしない。「本来は逆じゃないの?」と思ったくらいだ。

メーター表示で便利だと感じたのが、ナビの分岐案内を中央のディスプレイでしてくれる点だ。レヴォーグやWRX系の場合、センターコンソール上部に設けられたマルチファンクションディスプレイに表示される。どちらも便利だと思うが、より視線移動が少ないレガシイのほうが運転しやすいと感じた。

逆にメーター表示で疑問を感じたのがリング照明だ。ベースグレードはシンブルな感じで視認性が高いのだが……、リミテッドモデルになるとブルーをベースに10色から選べ、マニュアルシフトにするとオレンジだったりアイサイト警告時にレッドになるなど、ちょっとチカチカしてナイトドライブではじまに感じた。



▶ NEW LEGACY PERFECT GUIDE



シートヒーターはリアにも標準装備



フロントは3段階、リアにも2段階の調整機能付きのシートヒーター。スイッチはフロントとリアが独立していて、同乗者が任意で温度調整できるようになっている。冬場にはかなり重宝すること間違いなしだ。

なお、ドアのプルハンドル部とセンターコンソールの小物入れ部が、ブルーのLEDで光るのは高評価！ 間接照明なので高級感がアップしつつ、スマートフォンやちょっとした小物を探しやすいところもうれしい。

撮影のためにカメラ機材を載せるとより感じるのが、トランク&ラゲージルームの広さだ。入り口はあまり広くないがものすごく奥行きがあり、しかもフロアボード下のサブトランクも大容量。リアシートを倒せばワンタッチでフラットになり長尺物も余裕で搭載できる。非常に便利だと改めて感じた。

レガシイの購入を考えている人、乗り替えるを考えている人は、まずはスバルディーラーで試乗してみよう。実際に自

操作しやすいタッチパネル



スマートフォン感覚で操作ができる、大画面タッチパネルナビを採用。またパネルをフラット化することで、インテリアとの一体感が美しい。



リミテッドモデルには上品な間接照明機能

スモール連動でブルーLEDが点灯。またドア開閉時には、ルームランプといっしょに光るようになっている。高級感と使い勝手の両方がよくわかるうれしい機能だ。

分で乗り味やフィーリングを体感してみたら、よりレガシイの、そしてスバルの魅力を理解できるはずだ。

何しろこれだけの機能や装備があるにもかかわらず、新型レガシイの車両価格は300万円ちょっと。もっとも高いアウトバックリミテッドでも340万円！ 当然、アイサイトは全車標準装備と聞いたら……、お買い得感はものすごくいい！と断言しておこう。



さらに進化した使い勝手機能



カーゴフックの耐荷重は、先代モデルの20kgから50kgにアップさせ、重たい荷物をよりしっかりと固定できるようになった。またアウトバックは、開閉ハンドルに3kgまでの荷物を掛けられる。

ドリンクホルダー付きひじ掛け



非常に使い勝手がいいのが、このドリンクホルダー付きのひじ掛けだ。使われている素材もクッション性がいいため、ロングドライブでも疲労感が少ない。

想像以上のトランクスペース



先代モデルよりも45%も容量を拡大させたB4。ゴルフバッグも搭載できる幅に加え、リアシートを倒せば長尺物もスムーズに搭載することが可能なのうれしい。

メーカー&ショップのデモカー15台集結 **永久保存版**

日本全国 チューンド レガシイ 最前線

レガシイを得意とする日本全国のチューニングメーカー&ショップに直撃!
対象モデルは4代目BP&BLから、最新モデルの6代目BS&BMまでピックアップ
オリジナリティあふれるチューンドレガシイを15台、紹介していこう
各マシンのコンセプトや細かな仕様はもちろん
装着されているオリジナルパーツ&アイテムの価格まで完全網羅
愛車のチューニング計画の参考になること間違いなし! ぜひ隅々まで熟読してほしい

RST



AUTO PRODUCE A³



ROWEN



K2 GEAR



HKS



DAMD



AVO turboworld japan



GARAGE KM1



S-CRAFT



SUPER AUTOBACS NAGOYA BAY



PROVA



CAR STATION MARCHE



ZERO/SPORTS



Original RUNDUCE



BLITZ



ROWEN

ロエン

ROWEN事業部
広報担当

西尾和也氏

「BRレガシィはA-C型の反響にこたえて、フロントバンパーは洗練度をさらに高めたD型用もリリースしました。アグレッシブさを進化させた先鋭的なデザインがポイントとなっています」

スポーティなキャラクターを堅持しながら 上質な大人なワゴンへとアップグレード

BR



EXTERIOR

擧猛で攻撃的な一面とスタイリッシュなデザインを高次元で融合

プレミアム性を押し上げる切り札的パーツとして設定されるフロントグリルは、5本フィンデザインを採用。各フィンの天面にはアルミのメッキモールを追加して、高級感の演出に貢献させた。



全体のバランスも考え、立体的に作り込まれたサイドステップ。別売のカーボンアンダーフラップを追加すればレーシーさが加わり、サイドガーニッシュを装着すればプレミアム性が高まる。

BRレガシィD型用として企画されたフロントバンパー。A-C型の前期用に比べ、両サイドに配置されたLEDスポットランプ、ダクトフィンなどのデザインがよりダイナミックになった。



エレガント&スポーツ性をテーマに掲げるROWEN(ロエン)のプレミアムエディション。疾走感を表現したスポーツスタイルと上質で気高いプレミアム性を融合したブランドとして、独自の世界観を構築している。

BRレガシィでは、前期型で好評だったデザインを洗練させた後期型フロントバンパーのリリースが最大のトピック。ワイド感を増幅するタテ置きLEDスポットランプ、疾走感を高めるダクトフィンなど、前期型で個性を確立していたパーツに大胆なリファインを敢行。これらにウイング形状を取り入れたボトムデザイン、複雑な曲面&ライン構成などを巧みにリンクさせることで表現力を高め、スピード感やアグレッシブさを強烈にアピールする。

一方、スポーツ性と絶妙にリンクするプレミアム性の演出で、ポイントになるのがフロントグリル。5本のフィンにはアルミのメッキモールの配置。既存のスパルチュウンの概念にはないアプローチを用いることで、高級感を大幅に引き上げ、新たなカッコよさや価値観を見いだした。

このスポーツ性とプレミアム性の共存をねらったアプローチは、サイドセクションでも積極的に展開される。適度にシェイプアップを図ってシャープさを強調したサイドステップに加え、レーシングテイストを程よくプラスするカーボンアンダーフラップをリリース。その一方で、ドアのボトムに追加するメッキ調のサイドガーニッシュを設定。過度にスポーティに振りすぎないように細心の注意を払いながら、上質感のアピールもさりげなく実行しているのだ。

そして前後期共用となるが、開発チームが「最高傑作に仕上がったと自負しています」と、自画自賛するほどの出来栄となったのがリアバンパーの造形だ。ワゴンボディはセダンに比べると、リアハッチがあるぶんだけデザインスペースが狭くなり、どうしても設計の自由度は制限されてしまう。ところが、この限られたスペースのなかに、ディフューザー形状や多数のダクトデザインを凝縮。スリムなリフレクターを取り入れて軽快感を

SPEC

フロントバンパー(素地)	FRP	12万8000円
フロントバンパー(塗装済み)	FRP	16万3000円
フロントグリル(素地)	FRP	4万6000円
フロントグリル(塗装済み)	FRP	5万4000円
アイラインガーニッシュ(素地)	FRP	1万5000円
アイラインガーニッシュ(塗装済み)	FRP	2万円
アイラインガーニッシュ(クリア塗装済み)	ウエットカーボン	3万8000円
サイドステップ(素地)	FRP	5万4000円
サイドステップ(塗装済み)	FRP	7万2000円
カーボンアンダーフラップ(クリア塗装済み)	ウエットカーボン	5万8000円
サイドステップ Ver.Ⅱ(素地)	FRP+ウエットカーボン	10万円
サイドステップ Ver.Ⅱ(塗装済み)	FRP+ウエットカーボン	12万4000円

サイドガーニッシュ	ABS	4万5000円
リヤバンパー(4本出しマフラー用・素地)	FRP	10万円
リヤバンパー(4本出しマフラー用・塗装済み)	FRP	12万6000円
リヤバンパー(純正マフラー対応・素地)	FRP	10万円
リヤバンパー(純正マフラー対応・塗装済み)	FRP	12万6000円
リヤウイング(素地)	FRP	6万5000円
リヤウイング(塗装済み)	FRP	8万3000円
リヤウイング(素地)	FRP+ウエットカーボン	11万円
リヤウイング(塗装済み)	FRP+ウエットカーボン	13万6000円
リヤゲートスポイラー(素地)	FRP	4万2000円
リヤゲートスポイラー(塗装済み)	FRP	5万2000円
リヤゲートスポイラー(クリア塗装済み)	FRP+ウエットカーボン	7万2000円

High Performance Brake System	72万円
High Performance Brake System(Frontのみ)	39万8000円
ROWEN×ENNEPETAL BILSTEIN KIT	26万円
ROWEN Original Suspension KIT	38万円
High Performance Suspension Kit	29万3000円
カーゴマット	2万8000円
LEDブリリアントウインカーKIT	2万8000円
LEDイルミネーションウェルカムプレート	3万2800円
LEDバックフォグ	3万4000円
LEDバックフォグ(リレーキット付)	4万2000円
レガシ専用ロゴ入りサンシェード	8500円



面構成を駆使して、違和感なく張り出しとボリュームを与えられたリアゲートスポイラー。FRPとカーボンを設定するが、アクセントパーツとしてカーボンモデルが圧倒的に支持されている。



限られたスペースのなかに多くのデザイン要素を凝縮させ、徹底的に作り込むことで、スポーツとスタイリッシュをバランスよく表現したリアバンパー。別売でLEDバックフォグも用意している。



どうしても好みは分かれるが、強くスピード感を表現したいというユーザーに好評なリアウイング。フルFRPのほか、FRP+カーボンも設定していて、素材の選択だけでも印象はガラリと変わる。

ライトバーとLEDによって構成するLEDブリリアントウインカーキット。そのほかにもイルミネーションウェルカムプレートやバックフォグなど、別売のLEDパーツが充実している。



演出するなど、デザイン性には徹底的にこだわった。「リアビューがカッコイイことは、スポーツモデルの必須条件である」と、ロエンの開発陣は信じている。

以上、フロント、サイド、リアの3点を紹介し、サイドに関してはオプションや周辺パーツの存在にもふれたが、BRレガシィ・プレミアムエディションのラインアップは、それだけでは終わらない。アイラインガーニッシュ、リアウイング、リアゲートスポイラー、LEDバックフォグ、LEDブリリアントウインカー、サンシェードなど、個性的なオリジナルパーツが豊富にそろう。

ロエンではスポーツ性とプレミアム性のハイバランスを謳うが、その価値観が万人に通用するとは限らない。そこでパーツによってはカーボンモデルも用意し、基本となる3点をベースに、好み次第でほかのパーツを組み合わせて、「自分だけのプレミアムエディションを完成させてほしい」と考えているのだ。

DAMD

ダムド

ダムド代表 面高正明氏

「現在DAMDではBP&BLとBR&BMをラインアップしています。新型レガシィに関しましては、もうちょっと先になるかもしれません。BS&BNオーナーさんは、気長にお待ちいただけますか？」

BR

純正が持つスタイリングはそのままに ちょっとしたパーツで存在感をアップ



EXTERIOR

見た目だけではなく機能まで考慮された BR 用スポイラー

リア部分は3ピース構造とすることで、純正マフラー以外にもマッチするよう工夫されている。中央はアンダーガーニッシュ形状を採用し、フロア面を流れる走行風をスムーズに排出できる。



おとなしいデザインのフロントバンパーが、DAMDスポイラーを装着することで、じつにスポーティなフロントフェイスに変身。左右はカナード効果も期待でき、ハンドリング特性向上も期待できる。



ルーフからの流れをそのままに、後付け感のない自然なルーフスポイラーに仕上がっている。フロントに装着したリップスポイラーとのボリュームバランスも考慮した、スポーティなデザインだ。



存在感たっぷりのサイドエクステンションスポイラーは、単なるドレスアップパーツで終わらせていない。走行風の巻き込みを抑える形状を採用し、ボディの汚れを抑制する効果もねらっているのだ。

レガシィ以外にも、インプレッサやレヴォーグ、BRZにエクシードなど、積極的にスバル車のエアロ開発に着手してきたダムド。とくにインプレッサに関しては、スーパー耐久に参戦する59号車のエアロを供給するなど、スバルオーナーにとっては定番のエアロメーカーだ。

さて今回注目したのはBM用。発売からすでに時間が経過しているのに、多くのユーザーが愛車に装着していると思う。だが改めて、ダムド製エアロの魅力について紹介しよう。

ダムドのエアロ最大の魅力は、「見た目だけではない」という点だろう。先ほども話したとおり、ダムドはスーパー耐久マシン向けのエアロ開発も行っている。スーパー耐久向けのエアロは車検対応が絶対条件で、きちんとユーザー向けに発売されているエアロであることが規定で定められている。つまり、だれでも購入できるエアロということだ。なんでもありのドレスアップねらいのエアロメーカーとは、そこが決定的な違いなのだ。

SPEC

フロントアンダーポイラー(素地)	FRP	4万2000円
フロントアンダーポイラー(塗装済み)	FRP(マットブラック塗装)	4万7000円~
フロントアンダーポイラー	カーボン	5万9000円~
サイドスカートエクステンション(素地)	FRP	4万4000円
サイドスカートエクステンション(塗装済み)	FRP(マットブラック塗装)	5万4000円
サイドスカートエクステンション	カーボン	6万8000円
リアバンパーエクステンション(素地)	FRP	2万6000円
リアバンパーエクステンション(塗装済み)	FRP(マットブラック塗装)	3万2000円
リアバンパーエクステンション	カーボン	4万円
リアアンダーガーニッシュ(素地)	FRP	2万4000円
リアアンダーガーニッシュ(塗装済み)	FRP(マットブラック塗装)	2万8000円

リアアンダーガーニッシュ	カーボン	3万8000円
ルーフポイラー(素地)	FRP	3万6000円
ルーフポイラー(純正色塗装済み)	FRP	4万8000円
フロントグリル(素地)	FRP	3万円
フロントグリル(素地)	カーボン×FRP	4万8000円
フロントグリル(純正色塗装済み)	FRP	4万円
フロントグリル(純正色塗装済み)	カーボン×FRP	5万2000円
カーボングリルガーニッシュ	カーボン	2万4000円
ボンネットキャッチカバー	FRP	7000円
スポーツステアリング SS362-D	レッド or グレーステッチ	4万8000円
スポーツステアリング SS360-D	レッド or ブルー	4万8000円



INTERIOR

純正機能はそのまま使えるステアリング

今時のステアリングには、オーディオスイッチやアイサイト操作スイッチなどがある。だがDAMD製は純正ベースなので、それらの機能はまったく犠牲にならないのが最大のポイントだ。

ステアリング径が小さくなり、かつスポーティなDシェイプを採用。ステッチのカラーなども選べるので、インテリアのドレスアップには欠かせない、定番アイテムとして定着している。



BL



フロントの開口部を大胆な台形とすることで、欧州車風なスタイリッシュなルックスを演出。さらにそのグリルをカーボンにしたことで、スポーティな要素もインストールしている。サイド&リアのアンダー部分もブラックの塗り分けをすることで、上品なBLに仕上がっている。なお写真のボディはホワイトだが、カーボン&ブラックならどんなボディカラーでもマッチするだろう。

たとえば小ぶりのフロントスポイラーでも、中央部分は走行風をキレイにフロア下に流すデザインとしつつ、左右はしっかりとダウンフォースを得られるカナード形状を採用。同時に、ストリートでの使い勝手を考慮し、ロードクリアランスもしっかりとHPで掲載している。装着するダウンサスや車高調のダウン量を計算すれば、どれくらい地面とクリアランスがあるかが容易に想像できる。オーナーにとってはかなり重要なデータだと思う。

またサイドスポイラーなどは、空力を知り尽くしているダムドだからこそ可能な機能を盛り込んでいる。走行風をコントロールすることで、ボディが汚れにくくするようにデザインしている。雨の日に行き止した場合、タイヤ周辺などが泥跳ねなどで汚れていることが多い。こういったことをできるだけ少なくしているのだ。とくにレガシーはAWDなので、前後タイヤからの泥跳ねが発生しやすい。小石などで傷だらけのクルマも多いよね。

次に注目したいのがBL。スポイラー形状を採用したBRとは異なり、大胆なイメージチェンジをねらったバンパー形状を採用している。フロントフェイスなどは、ひと目見ただけで衝撃的なインパクトを与える個性的なデザインだ。今時はヨーロッパ車や国産の高級車に多く採用されているが、BLが現役のときにすでにこのデザインを違和感なく取り入れているのはすごいと思う。

このフロントバンパーと同時に交換をオススメしたいのが、片側7.5mmアップするワイドフェンダーだ。後端にはカーボンのアウトレットダクトを装備。じつにスポーティなルックスに仕上がっている。

サイドとリアに関しては、フロントバンパーの存在感を生かすため、あえてシンプルで小ぶりのスポイラータイプを採用している。フロントからのラインの流れをサイド&リアへと継承し、違和感なくまとめている。

まだまだ街なかで多く見かける4&5代目レガシー、今後イメージチェンジをしたいと考えているなら、ダムド製エアロはオススメだ。

S-CRAFT

エスクラフト

製品を装着するだけではなく
特別なワザも見せるまさにデモカー



エスクラフト代表
宇山 卓氏

「最近BPレガシィのお客様はワンオフ仕上げをする人が増えています。たとえばエアロの形状変更や分割、あるいは一体化など、いろいろなアイデアをご提案できますので、ご相談ください」



EXTERIOR

はっきりとしたラインを描いているところがポイント

サイドステップは切り返しになっているラインが特徴。その下にセットされたアンダーパネルは、GRB用の製品を延長加工して装着した、ワンオフ品となっている。



フォグランプ部やその横の空気を切り裂くような造形が、BMレガシィの低さを強調してくれる。タテ型2連のサイドダクトはワイド感をアピールする効果大きい。

エアロパーツや内装パネルなど、ドレスアップパーツ開発を得意としているのがエスクラフト。開発の基本となるコンセプトは、スポーティなシルエットにまとめる、というもので、それはGRBのWRCレプリカ仕上げなどにはっきり表れている。

このBMレガシィはそういったレーシングマシンをベースとするのではなく、ノーマルのボトムラインを中心にアクセントを加えていくことでの、インパクトアップをねらったものだ。ボトムラインに空気の流れを意識させる造形を追加して、ボリウムの大きなノーマルボディに躍動感を与えている。BL型と比べると重たく見えるが、じつは走りが鋭いBM型の持てる実力を、わかりやすくエアロで表現したものといえるだろう。

それではさっそく、アイテムをチェックしていこう。フロントバンパーとサイドに関しては、BM型だけではなくワゴンのBR型にも流用が可能となっている。現在BR型用のマッドガードやデフューザー、リアウィングは新規で開発していて、エスクラフトの宇山さんによると、おそらくは2015年の夏ごろに市販化できるはずとのこと。イメージ的にはこのBM型用と同じく、ボトムに動きのあるデザインとなっていくそう。

またこのクルマに装着されているボンネットのダクトやアイルインなどは、他社製のアイテムとなっている。これは車両のオーナーが、より強いインパクトを求めて装着したもの。

通常このようなボリウムのあるボンネットや、印象を大きく変えてしまうアイルインを装着すると、ボトムのインパクトが足らなくなってしまう印象がバラつきがち。だが実際そうならないのは、エスクラフトのアイテムが持つ鋭さがはっきりしているからだ。その意味でいうと、他社製アイテムをセットするためのベースとしてもこのエアロパーツは使える、ということもいえる。

次にインテリアに目を移そう。メーターパネルやエアコンダクト、ドアのウインドウスイッチ部などに使われているのは、GTドライカーボンシリーズのパネル類だ。その名のお

SPEC

リップスポイラー(純正バンパー用)	カーボン or FRP	2万5000円~3万8000円
フロントバンパー(フルバンパー)		7万8000円
サイドステップ		6万円
マッドガード(純正バンパー用)		2万8000円
リアバンパー(フルバンパー)		7万6000円
リアウイング	カーボン or FRP(水平翼のみ)	5万8000円~6万5000円
OPウイング	ウエットカーボン(競技用部品)	7万5000円
エアロアンテナカバー		5000円
アンテナベースカバー		3000円
ドライカーボンボンネット		18万円

フェンダーダクト	カーボン or FRP	2万2000円~3万円
ノーズカバー	カーボン or FRP	1万8000円~2万5000円
追加メーターパネル		1万5000円
GT-DRY BRZ/86 シフトカバー[MT用]		1万3800円
GT-DRY BRZ/86 エアコンロカバー		6800円
GT-DRY BRZ/86 エアコンパネルオンダッシュ2点セット		7800円
GT-DRY BRZ/86 フロントエアコンパネル1点セット		1万2800円
GT-DRY BRZ/86 スイッチパネル2点セット		1万2600円
GT-DRY BRZ/86 メーターフード		1万3800円



INTERIOR



ドライバーの目に入りやすいメーターフードをドライカーボンとすると、つねにスポーツを意識できる。面積の大きさからギャラリにも本物の質感をアピールしやすい。



もともと使われているカーボン仕上げに加えて、エアコン吹き出し口やパワーウィンドウスイッチパネルなどをオリジナルでドライカーボン化。まとものよさがレベルアップ。

ドライカーボンでスポーティに



リア中央のディフューザー形状とサイド部のダクトが特徴となっている。現在このディフューザーとマッドガードを別体式3ピースとしたアイテムの発売も計画しているようだ。

ミドルハイトのリアウイングは、ラリー車にセットされているもののようなイメージを持っている。柔らかなBMレガシのボディラインに、しっかりとしたアクセントを与えてくれる。



ドライカーボンを素材として造られていて、セットすることによるレーシーなテイストの演出は、さすがという高いレベル。それぞれ個別に販売されているので、ひとつずつ装着してのステップアップを楽しむという手法をとると、より長く楽しめる。

さらにもっとも大きなことを伝えておきたい。エスクラフトは開発や販売をしているが、単に製品を売るだけではなく、エアロ全般の加工も受け付けてくれるのだ。そこで「こういう具合にしてみたい」という希望があるなら、まずは相談をしてみたい。できないことはできないとはつきり言ってくれ、できる場合には作業を受けてくれる。こうしてオリジナルティを出していくことが、カッコよさ追求のための大事なポイントなのだ。



マルシェ広報担当
坂本光貴氏

「BPレガシィはお好きな方にはたまらないモデルだと思います。これからも大事にしていきたい、というときには、ある程度余力を残したチューニングプランを考えてほしいですね」とのこと。

CAR STATION MARCHE

カーステーション マルシェ



これからも長く楽しむために各部に余裕を持たせた仕上げ



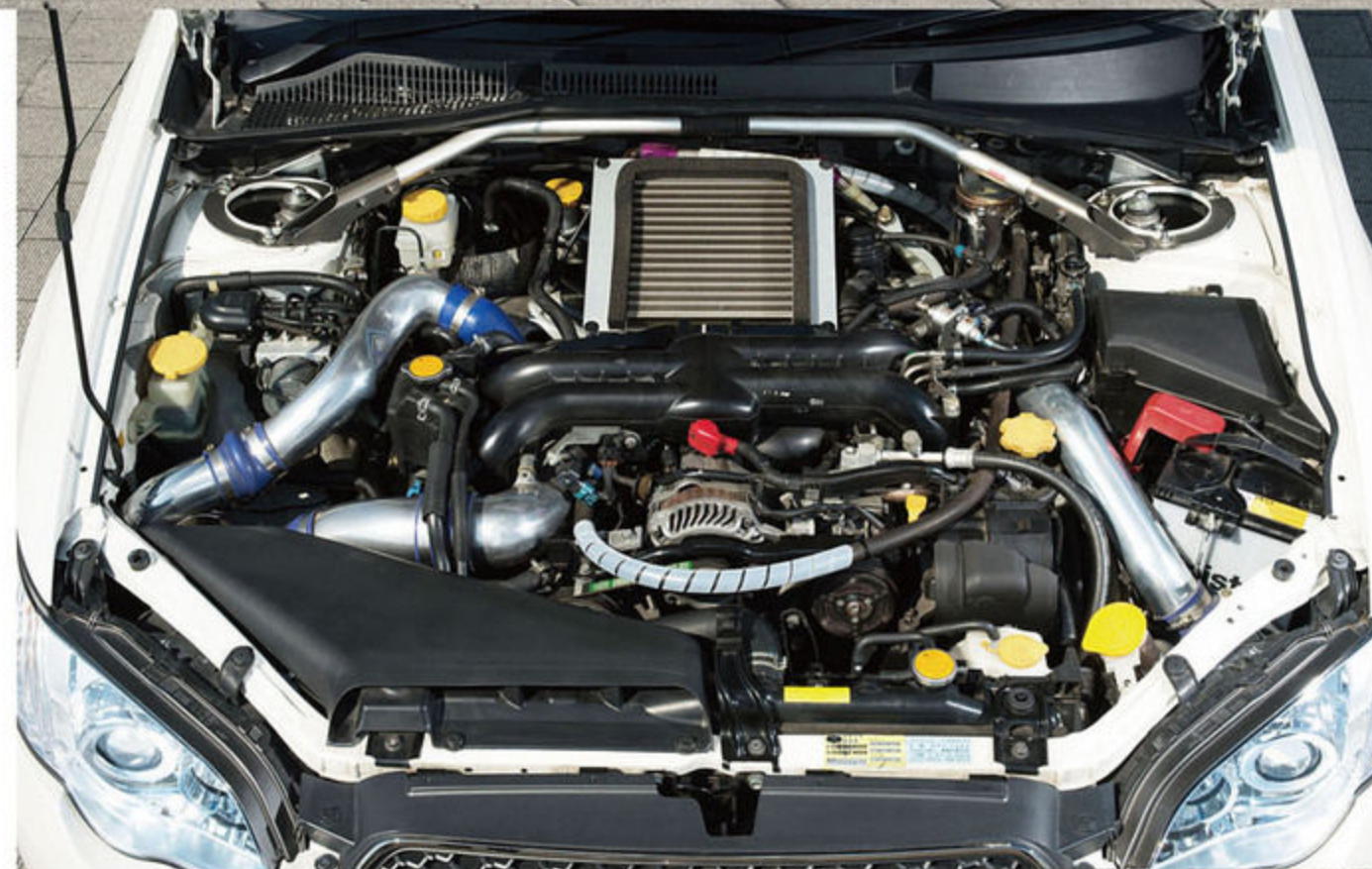
SUSPENSION



サポートパイプはマルシェのオリジナル。キャタライザーとマフラーはHKS製を装着。スーパーターボマフラーは排気効率が高い一方で、サウンドはジェントルなのが特徴。



車高調はHKSハイパーマックスIIIをベースにマルシェがセッティング。マックスIVベースもラインアップしている。スタビは23φのマルシェ製。これも含めてのロール制御は見事なものだ。



ENGINE

排気量アップに加えて
GTII タービン装着で余裕のトルク

HKSのクランクやピストン、コンロッドを利用した2.2ℓエンジンに、HKSのGTIIタービンをセット。パワーは370馬力、トルクは48kgmが発生している。



インタークーラーは前置きとし、この位置にはオイルクーラーをマウント。これによって吸気温度と油温をつねに適正に管理できる。これも長持ちさせるための工夫だ。



ボディやエンジン、サスペンションなど、クルマをトータルで仕上げてくれるプロショップ、それがカーステーション・マルシェだ。石田代表の長年にわたる競技経験から得たノウハウと、それを基に開発されたオリジナルパーツの豊富さは、よく知られているところ。同ショップの仕上げは、それぞれのユーザーが求めているものを具体化していくことに長けている。

たとえばサーキット走行メインでというのなら、それにピッタリに仕上げてくれる。あくまでもファミリカーだけと運転する楽しさも欲しいというのであれば、それにマッチしたアイテムを選び、そのアイテムをベースにオリジナルセッティングを加えた、ほかにはないクルマを作ってくれるのだ。それがこれまで多くのリピーターを生み出してきた要因といえるだろう。

このBPはそんなマルシェのお客さんのクルマだ。マシンコンセプトとなっているのは、これからも長く

SPEC

メンバーすじがねくん	BL5/BP5ターボ	2万円
トリプルエフェクト・ロワアームブッシュ	BL5/BP5/BM9/BR9	1万2000円
スーパーすじがねくん	BL5/BP5	1万9800円
リヤブッシュすぐるくん	BL5/BP5/BM9/BR9	1万2000円
HKSハイパーマックス スーパースペック	BL5/BP5	28万2000円
HKS GTⅡタービン&取付キット	BL5/BP5	
ロワードモーターマウンティングキット	BL5/BP5	1万2000円
前置きデフレクター&ルーバーシールド	BL5/BP5 77"グライドA~C	1万8000円

ハブ&ブレーキ冷却3Dデフレクター	BL5/BP5	2万円
レーザーカットプロテクター	BL5/BP5/BM9/BR9	1万8000円
MAXⅢ・Ⅳアッパープレート	BL5/BP5/BM9/BR9	1万6000円
クリックシフターフルキット	BL5/BP5	1万4000円
イナーシャシフター	BL5/BP5	8500円
エコノクイックシフター	BL5/BP5	6000円
リヤスタビライザー	BL5/BP5	2万3000円



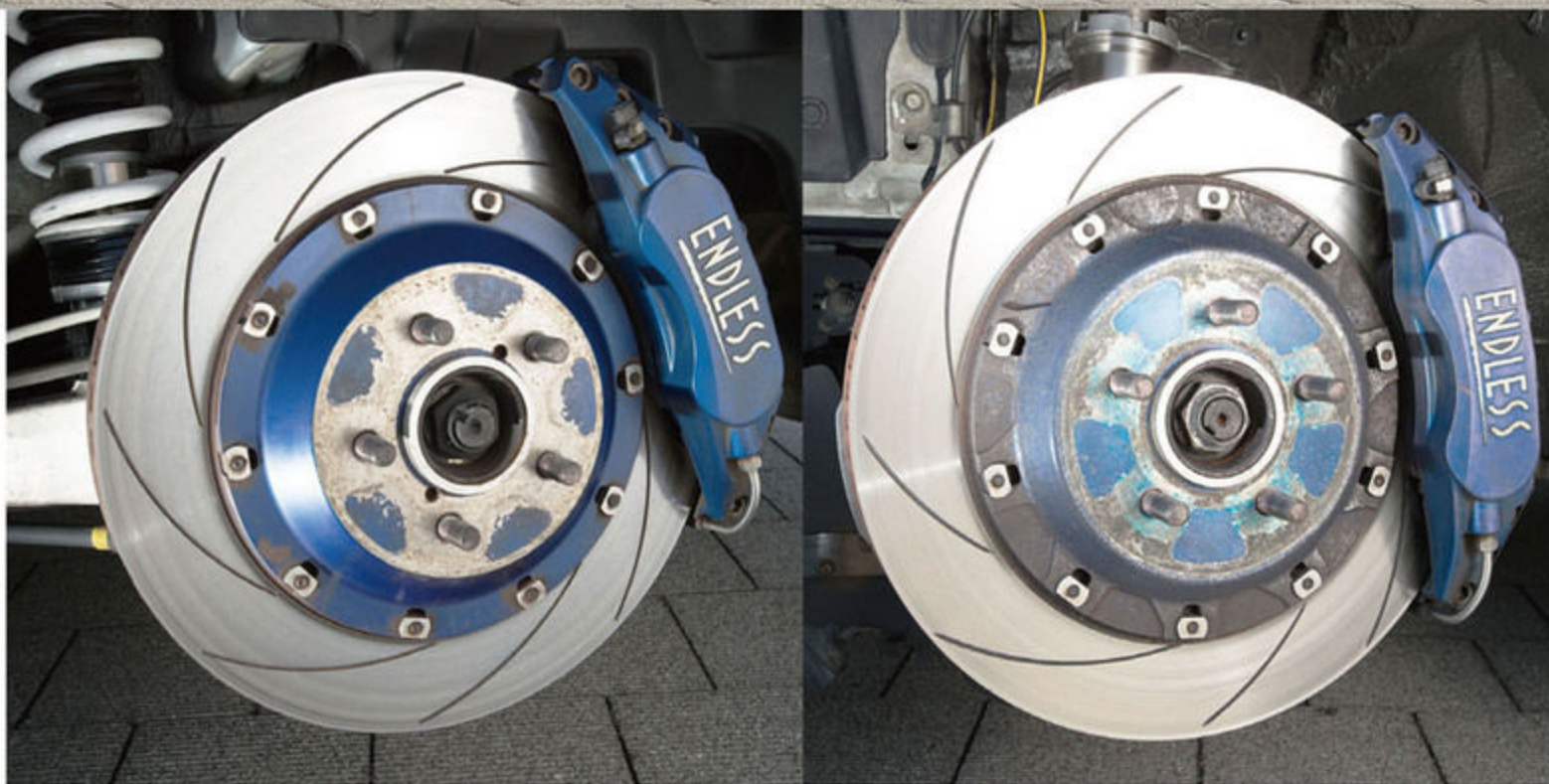
BP



スーパーすじがねくんやメンバーすじがねくんなどを使って、ボディ剛性を確保。これは操安性の向上とともに、この先も長く大事にしていきたいという意図も含めての装着となっている。



ヴァルツフォージドは19インチ。鍛造で軽いという機能性と、ボリューム感のあるデザインが特徴。走りのレガシィとオシャレなレガシィを、同時に見せることができるアイテムだ。



BRAKE

制動力向上だけではなく
前後バランスも考慮したセット

フロントに332φ、リアには328φのエンドレス製2ピーススリットローターをセット。キャリパーはフロント6ポット、リア4ポットとしている。フロント裏側には冷却用のエアガイドも装備する。

リアブッシュも含めたセッティングによって、リアの不快な動きを制御。カム型ボルトを使っているマイナスキャンパー増しは、リアタイヤのトラクション向上に効いている。



普段の乗り心地のよさとリニアな操作性を両立させたその乗り味がポイント

乗っていきいたいというものの。レガシィという名前がこのサイズのワゴンはおそらくこの先登場することはない、と予想しており、このBPを大事にしたいと考えている。

そこでマルシェでは、全体のバランスを崩さずにレベルアップをしていくことを提案。具体的には、ボディはオリジナルパーツを使って剛性を確保し、サスペンションはオーナーの使い方を考慮し、乗り心地のよさとダイレクトな操縦性を確保できるようにセッティングアップしている。さらにエンジンは、2.2ℓ化してタービンも交換、パワーは370馬力を発生させている。通常このような仕様と聞くと、WRXに負けないような走りを目的としたクルマなんだなあと思われがちだが、それは違う！このメニューもあくまで、長く乗り続けるための余裕を付加するためのものだ。

長年使ってきたエンジンをオーバーホールするにあたって、ノーマルのまま組み直すよりは排気量を増やしたほうがトルクに余裕があり、そうすれば普段乗りが非常にラク。またタービンもこのタイミングで新品にしてしまったほうが管理しやすいし、さらにパワーもそこそこ出ていけば、いざというときにストレスを感じなくてすむという考え方だ。

実際このクルマは、すでにエンジンを組んでから約1年以上たつが、ストリートではムダにアクセルを踏むことがなくなつて、そのぶん燃費面でも有利になっている。しかしいざアクセルを踏み込むと、4000回転付近から一気にパワーが立ち上がり、370馬力の加速をいつでも楽しめる。合流や登り坂など、ここでパワーが欲しいというときに、必要なだけのパワー＆トルクが得られるという、ストレスフリーなエンジンとなっているのだ。

ちなみに見えない部分でいうと、たとえばリアタイヤはサブメンバーにカム型のボルトを使うことでキャンバーを増していたり、ブレーキには冷却用ガイドを装備。どこから見てもすきのないその仕上げは、スーパーストリート仕様のお手本、といって差し支えないレベルのものだ。

BLITZ

ブリッツ



ブリッツ広報担当
小林 徹氏

「大人なレガシィを目指してエンジンからサスペンション、電子パーツまでトータルにセットアップしました。快適さを失うことなくスポーツ性も備えたツーリングワゴンに変身していますよ」

大人の走りに磨きをかける ブリッツ流トータルチューニングの提案

BR



SUSPENSION

シュチエーションに応じて手軽に減衰を変化させる DSC



手もとのコントローラーで設定することで、ショックに取り付けられたステッピングモーターが正確に駆動して減衰を調整。車速に応じた設定もできる優れモノだ。

BRWプロファイル08は、足もとを引き締めるマットブラックカラー。サイズは8J×18でダンロップのル・マンLM704を組み合わせ、乗り心地と走りをバランスさせる。



フロントで約33mm、リアで約44mm引き下げられた車高は、十分なストローク量を確保している。乗り心地を損なうことなく路面に追従し、抜群の安定感を得ることができる。

ダンパーZZ-Rは全長調整式で、最大96段の減衰力を調整できる機能を持つ。それを手もとで変化させることができるのだから、走らせながら楽しんでセットアップ、なんてことも簡単！



4代目のBP/BLに対しボディサイズも大きくなり、排気量も2.5ℓに拡大されたことで、ゆとりのある大人の走りを得たレガシィ。この5代目BM型のレガシィツーリングワゴンがブリッツ流のテイストを加えられ、トータルで磨き上げられた。

その「テイスト」を支えているのは、乗り心地を犠牲にすることなく高速移動でも路面にピッタリと追従するダンパーZZ-Rと、よりワイドなシュチエーションのコントローラー機能を持ったスベックDSCの存在。

正確なステッピングモーターを搭載することで、手もとで4輪の減衰力を自由に設定。さらに、車速センサーにより、速度に応じて好みの減衰に切り替えることも可能だ。ひとりのときは走りを重視してハードに設定。またデイトやファミリーカーとして使うときはソフトな乗り心地を演出する。これが室内のコントローラーで簡単に切り替えできるのだ。

かつてハードな印象を与えることなく、エンジンのパフォーマンスを高めるのは、ブリッツエンジンマネージメントユニットのステップ1。

カーボンサクションキットで余裕の流入空気量を得て、スムーズに排気流速を高めるニールスベックCITイマフラーを装着。この吸排気に合わせ、適切な燃料噴射と点火時期を設定することで、トルクフルなターボエンジンにさらにハイレスポンスに変化させる。スムーズに回転が吹け上がり、思いどおりの車速にストレスなく到達させることができる。

アクセル開度に応じた絶妙なエキゾーストサウンドは決して嫌なノイズではなく、心地よさを感じさせる絶妙なサウンド。スポーツ走行時には心弾ませる音色へと変化することで、少しだけエキサイトする。

こうしたトータルな味付けを施すことで、ドライビングがさらに楽しくなるように作り上げられているのが、ブリッツ流チューニングパーツの基本コンセプトなのだ。

室内に目を向けると、スマートブレイクによるエンジンからの情報をリアルタイムで表示。さらに自分のスマートフォンにその情報を飛ばし、車

SPEC

B-EMU (BLITZ ENGINE MANAGEMENT UNIT) / STEP1	14万9040円	Lithium-ion Battery Spec Li-Fe (30Ah)	11万8800円
CARBON SUCTION KIT	13万8240円	THROTTLE CONTROLLER FULL AUTO PLUS	4万3200円
NUR-SPEC C-Ti センターパイプ交換タイプ	19万80円	TV-NAVI JUMPER DV-S	2万6784円
NUR-SPEC C-Ti リアピース交換タイプ	14万40円	DAMPER ZZ-R Spec DSC	24万840円
Smart-B.R.A.I.N.	5万3784円	RACING RADIATOR CAP TYPE-1	2160円



ENGINE

スムーズさを失うことなくトルクフルなフィーリングを得る

バッテリーは軽量で耐久力も高い、リチウムイオンバッテリー・スペックの30Ahを搭載。端子間の電圧が下がることを防止させる、シャットダウンシステムも搭載する。



カーボンサクションキットは、外気を積極的に取り入れるように設計。大量の走行風を強制的にエンジンに送る込むことができる。吸塵機能を落とさないクリーナーも付属する。



心地よいサウンドと効率を高めた排気によって、スムーズなエンジンフィーリングをサポート。ニールスペックC-Tiは、年式に応じてセンター部までリアピース部の2タイプを用意。



ラジエターホースやキャップを替えることでエンジンルーム内の印象も変わる。また耐久性も向上させているので、ロングライフで交換サイクルが長く、安定した水温を維持できるようになる。



エンジン本体には手を加えることなく、EJ25ターボエンジンのパフォーマンスを引き上げるような補機類とセッティングで、ストレスのない吹け上がりが可能になる。

INTERIOR

機能とカラフルな表示の両立

内で表示させ、スマートフォンを追加メーターとして使用することもOK。また、危険を事前に知らせるレーダー探知機能もあるので、安心して高速クルージングを楽しむこともできる。

ときにはビンビンのアクセルレスポンスを得たいときもあれば、半面、燃費に気をつけたいときもある。場面に応じてアクセルを変化させたい場合は、スロットルコントローラーが活躍する。24種類のモードを任意に設定することで、気分に合わせてアクセルフィーリングを得ることができるようになるのだ。

ブリッツが提案する大人なレガシイは、場面に応じてその顔をいくつにも変化させることができる。それも手を汚すことなく、ユーザーが自在に操れるところが最大の魅力だろう。



すでに販売が終了しているR-FITの下には、大ヒットしたスロットルコントローラーオートプラスを装着。24種類の設定が可能で切り替えも簡単。ベダルフィーリングを激変させる。



スマートブレインから送られた情報は、スマートフォンにフルタイムで飛ばせる。必要な項目を選択してエンジンの情報を表示できるうえ、レーダー探知機能まで搭載されているデバイスなのだ。

AUTO PRODUCE A³

オートプロデュース エースリー

車格を考慮してのアダルトアプローチ 少ない手数で巧みにブラッシュアップ!

オートプロデュース
エースリー 代表
武田雅博氏

ユーザーニーズを重視
してのフレキシブルなメ
ニュー提案にこだわるス
バルチューナー。走りの質
にこだわる一方でノーマ
ル然としたエクステリア
のドレスアップ術にもた
けた実力派だ。

BM

走りの魅力を与えるべくエクシー
ガやレヴォーグにEJ20+6MTを
スワップしたデモカーを披露したこ
ともあって、スポーツ追求スタンスの
イメージが先行しているオートプロ
デュースA3。だが、今回用意された
BMレガシイは、まるで欧州車よう
な質感の高さをノーマル+αで見せ
つける洗練された1台だった。

「BP/BLまでは各部に走りのイ
メージが色濃く出ていましたが、BM
/BRではボディも大きくなって高
級感が強くなりました。そうした車格
とライトチューンでも満足度が高い
FA20のポテンシャルの高さを考え
れば、やはりシンプル仕上げが最適な
アプローチだと思います」(武田代表)

もちろん、シンプルとはいっても、
コイツは押さえるべきポイントを的
確に押さえたアダルトチューンの好
見本。なかでも最優先で注目すべき
は、日常の使い勝手を犠牲としないオ
リジナルのフロア下補強パーツで、ボ
ディ剛性を高めてきた部分だろう。

一般的にボディ補強は走りの追求
と思われがちだが、強靱なボディで
スムーズに動く足まわり環境は乗り
心地よさや頼もしいステアフィール
といった具合に上質な走りへとつな
がっていく。これは高級感が増したわ
りにはボディ剛性にモノ足りなさを
感じるBM/BRのマストチューン
ともいえるもので、ねらいの仕様を問
わず投入満足度の高いアイテムだ。

なお、今回の車両はツアラーとして
の魅力を存分に高めようと、オリー
ンズDFVをベースとしてスポーツ寄
りに仕上げたブローバ・ダンパーキッ
トに加え、軽量かつ高剛性な鍛造であ
りながら高級感ある足もとへ仕上げ
られるヴァルツ・フォージドS7の19
インチをマツチング。静粛性が高いだ
けでなく、グリップレベルと耐摩耗性
のバランスに優れたミシラン・パイ
ロットスーパースポーツとコーディ
ネットしたことで、車格にふさわしい
フットワーク環境を構築した。

また、そのほかの部分にも絶妙な
アイテムチョイス。ブラックステレン
スで後付け感を打ち消すブローバ・ス
ポーツマフラー、さりげなく高級感を
引き出すための各部LED化、ノ

マルインテリアと調和するレカロ・ス
ポーツスターなどが投入される。

ちなみに、これらの仕様はユーザー
の求める理想を聞きとって、新車コ
ンプリートとして仕上げられたも
の。オートプロデュースA3では初期
段階から自分好みの仕様で走りたい
ユーザーをバックアップするため、新
車だけでなく中古ベースでのコンプ
リート製作も精力的に手がけている。

BM/BRだけに限らず、モデル
別に車格を考慮してのコーディネート
トアドバイス、そしてチューニングか
らドレスアップまでジャンル問わず
のオートプロデュースA3流セット
アップノウハウを、ぜひとも味わって
みてほしい。



クレードルマウントサポート	BR/BM(NA用)	2万4000円
クロスメンバーサポート	BR/BM	2万4000円
トライアングルサポート	BR/BM	2万6000円
ミッションメンバーサポート	BR/BM	2万8000円
リアロアアームサポート	BR/BM	2万4000円

リアメンバーサポート	BR/BM	2万円
リアセッションサポート	BR/BM	2万8000円
フロアサポート	BR/BM	2万2000円
ラジエターキャップ	汎用	3000円
BOXERLIQUID	汎用 4ℓ	8000円
フロアマット	BR/BM/BP/BL	2万4000円



FOOTWORK しなやかに動く最上の足まわり



ボディ剛性を高めた状態でマッティングさせるのはオーリンズDFVをベースにスポーティさを高めたブローバのダンパーキット。減衰力調整のみでコンフォートからスポーツまで幅広く変化させられる。

ボディのポリリウムとバランスさせるなら、やはり19インチは欲しいところ。バネ下重量増で走りやすくなるように、鍛造モデルであるヴァルツ・フォーシードS7をチョイス。



INTERIOR シンプルに引き出す高級感

ブラックをベースとし、エッジカラーにブルーとレッドを用意したフロアマット。ヒールパッド装着での確なペダル操作を行えるようにも配慮した。



ブラック基調でリアシートや内張りとも好マッチングなレカロ・スポーツスター。ドライビング時のホールド性を確保することで走りの質も向上する。

見落としがちな部分だが、高級感と実用性を高めるにはLED化がうってつけ。カーテシランプなども含めて、インテリアのランブルはオールLED化する。



ENGINE さりげなく高めるFA20のポテンシャル



サイレンサー部も含めてブラックステンレスとするブローバのスポーツマフラーはサウンドも含めて非常にジェントル。STIIに設定がなかったリアスポイラーはダムドでコーディネートする。



アダルトツアラーを考慮すれば吸気音は控えめにしつつ吸気効率のみ引き上げたいところ。そのため、好フィッティングで信頼性の高いシムスのエアインダクションボックスを採用した。

BODY 使い勝手を崩さない こだわり補強パーツ

BM/BRだけでなく多彩なスバル車に展開するボディサポートシステムは、使い勝手を崩さないアイテム。硬さから反発力の生じるアルミ製でなく、しなやかなスチール製としている。



いずれもボルトオン装着可能ながら、ノーマルボディで生じるヨレをシャットアウトするものばかり。ヨレ防止が足まわりをスムーズに動かし、走りの頼もしさと上質な乗り味へ昇華させていく。

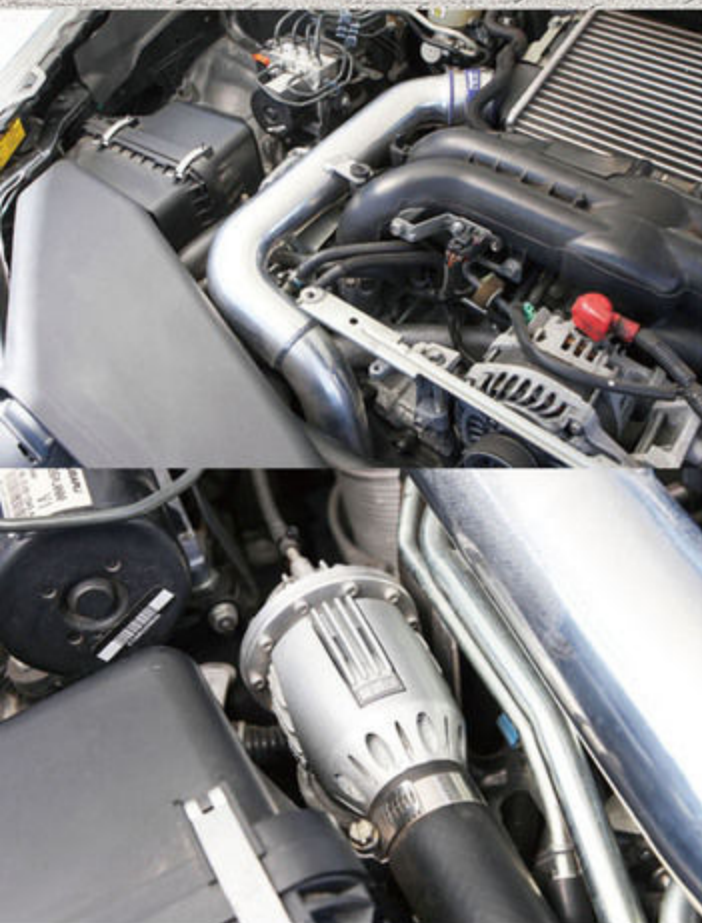
HKS

エッチケーエス

エッチ・ケー・エス広報担当

近藤剛生氏

「サイズも大きくなり車両の性格も変化したBRですが、それに合わせてエンジンやサスペンションなど味付けを変えています。快適さを優先しながら走りも楽しめるセットアップになっています」



レスポンスをサポートするバイピングやブーストリリーフを制限するスーパーSQVも、フィーリングアップには欠かせないアイテム。フラッシュエディターの効果をサポートする役割もある。



スーパーターボマフラーは高出力をサポートするだけでなく、上品なサウンドにこだわって開発されている。しかもテールエンドに焼き色を入れるなど、ファッション性も兼ね備える。



オイルフィルターやオイルフィラーキャップといった、手軽に楽しめるショートパーツもラインナップ。コストダウンで味気ないエンジンルームに、花を添えるパーツのひとつ。

上質な乗り味と ジェントルなフィーリングを 高次元でフュージョンさせる



EJ25ターボエンジンの本体には手を加えることなく、エンジン特性を変化させるパーツを組み込み、加速性能からスムーズなトルク特性を再現。フラッシュエディターは要となるアイテムだ。

ENGINE
上質のフィーリングを
求めたセットアップで
新たな世界へと誘う



HKSが目指したBRレガシイの理想像は、より洗練された走りとし、ポーツ性を併せ持ちながら、快適さを損なうことなく移動できる上質な空間に仕上げる、ということ。

広い室内空間で会話をじやますることなく、目的地までの移動で疲れを感じさせないドライブフィール。そのためには、自分が思い描いたとおりの加速性能やアクセルフィードバックが必要不可欠。ペダルを踏み込んだ瞬間のレスポンスや、目標とする速度域までのスムーズな加速特性が、イメージと異なる違和感を感じるはず。

だから開発には時間をかけた。2.5レターボエンジンの性能に大きな影響を与えるフラッシュエディターは、キーとなるパーツ。サイズこそ小さいが、ここからエンジンマネージメントを行うECUに送られるデータは、純正ECUのものとは大きく異なる。そのためにはデータを蓄積し、最善と思われるプログラムを選び出して編集しなければならない。

SPEC

フラッシュエディター	BR9	5万円	ステンレスセンターパイプ	BR9	7万2000円
パイピングキット	BR9	3万円	MAX IV GT	BR9	19万8000円
VAC	BR9	4万2000円	ESプレミアム	BR9	9万8000円
ステンレスフロントパイプ	BR9	2万9800円	リーガマックスプレミアム	BR9	14万5000円
スーパーSQV IV	BR9	2万9800円	プレミアムサクシオン	BR9	2万8000円
サクシオンリターンキット	BR9	8000円	ビレットオイルフィルターキャップ	BR9	6800円
メタルキャタライザー	BR9	9万8000円			

BR



低く構えた精悍なスタイルに変身させているが、ストローク量を十分に確保することで乗り心地も上質に仕上げることに成功している。タイヤとのマッチングも重要だ。

アドバンRSⅡの8J×19+47に、アドバンスポーツの245/35-19という扁平サイズを履かせても、路面のハーシュネスを吸収して快適な運動性能を得る。扁平率が低くてもOK。



SUSPENSION

路面への追従性をサポートするために独自の減衰特性を研究

ハイパーマックスIVGTは、車高やスポーツ性だけを追い求めることなく、快適なドライビングを演出するように減衰特性とスプリングレートを決めている。品質も追求される。



そんな理由から開発には長い期間が必要になる。レガシイの車格や、エンジンの基本特性を見据えたうえで味付けを変化させていく。しかもノーマルを凌駕しなければユーザーの心には響かない……。開発側が地道なデータを積み重ねることで、やっと完成にたどり着いたのである。

書き込まれているデータは2種類。フェイズ1では、スピードリミッター解除とドライバビリティを向上させるためのデータがインプット。

フェイズ2は、このデータからさらにブリストを高めることで、適切な燃料噴射量や安全な点火時期マップを設定。いかなる条件下でもトラブルなく快適で、ノーマルを上回る性能を発揮するエンジンへと導く。

このブリストアップに対応させるには、補機類を充実させることも必要。純正はブリスト圧に対して早い段階でリリーフするが、スーパーSQVを追加することでこれを抑制する方向でセットアップ。

またこれまではメタルキャタライザーには対応していなかったが、BR専用セッティングを施すことで、相乗効果によるスムーズでストレスのないフイリングを誕生させることに成功している。

レガシイの特性上、ブリストが一気に立ち上がったいく過度特性は、快適な走行を妨げることもつながることから、ブリストが必要以上に上がるオーバーシュートを抑えつつ、トルク特性の変化が少なくなる方向でもセッティングされている。

変更はすべてOBDⅡに差し込むだけで終了。なんら難しいことはない。だからよけいに人気なのだ。

車高調へのこだわりもスペシャル。ハイパーマックスIVGTは、路面の変化をなだらかに吸収しタイヤとのコンタクトをつねに一定で行えるようにチューニング。軽快な走りを実現しつつ、ダンパーが不快な振動を吸収することで、洗練された快適な乗り心地へと仕上がった。

快適な移動空間を目指して仕上げられたこのHKSレガシイは、オイルラウンドに使える特別なレガシイツリーングワゴンとなっている。

GARAGE KM1

ガレージ ケーエムワン

ガレージKM1代表
緒方 彰氏

作手サーキットをメインとして、ユーザーにスポーツ走行の楽しみを広める熱血スバルチューナー。オーナーのドライビングスタイルをチェックしてのフットワークセッティングは定評が高い。

285サイズをのみ込む超絶ワイドボディ ATのまま名だたるマシンを続々撃墜!!



ENGINE

ハイフロータービンのブーストアップ仕様で AT のままでも速さは引き出せる

マニュアルシフトが行いやすいようにロング化されたATレバー。高回転・高負荷でセーフティ制御が介入してシフトダウンできないといった弱点以外は、タイムアタックでも問題なし。



油温上昇が心配なATFは、GDBスペックCのオイルクーラー部分をATFクーラーへと転用してクーリング。不要な重量増を極力抑制しての安定化はATユーザーにとって必見!



常用ブーストは1.5kg/cm²でセットするが、ノーマルインジェクターの容量は問題ないためコンピュータセッティングさえ入念に施しておけば、エンジンブローの不安も生じない。



インタークーラーはノーマルのままだが、冷却効率を高めるためのボロンナイト加工を施した。サイズアップスペースの少ない上置きインタークーラーに効果的なクーリングワザだ。



エクステリアとは打って違って、至ってノーマル然としたエンジンルーム。ハイフロータービンにハイブーストをかけるため、ピストン交換でローコンプ化した程度だ。

ひと目見た瞬間にノーマルボディではありえないホイールのリムの深さが目を引く、ワイドボディ化されたBPレガシィ。それもそのはず、レーシーさ満点のリベット留めフェンダー内に収めているのは……、なんと285サイズ&10J・インセット0という超絶サイズなのだ!

このようにレガシィのアダルトなツリーングワゴンといったイメージを根底から覆し、フル軽量かつワイドボディの攻めたスタイルに仕上げてきたのは、愛知県のスバルチューナーとして知られるガレージKM1。

もともとはBP/BLの王道スタイルともいえるストリートユースを主体にサーキットでのスポーツ走行を楽しんでいたオーナーだったそうだが、タイムアップするにつれて速さへの欲求が高まった。その思いを受け止める形でステップアップの全面サポートを行ってきた。

その結果仕上がったのは、車重1300kg弱に285サイズを履きこなすレーシングワゴン。もちろんルックスだけで走りのオーラを醸し出しているわけじゃない。ホームコースとする作手サーキットでは、ラジアルタイヤ限定のタイムランキングでインプレッサやランエボなど名だたるチューンドスポーツを退けて、9位に食い込むポテンシャルの高さだ。

ちなみに、ここで気になるのはエンジンやミッションのチューニング具合だが、ハイフロータービンをフル活用すべくピストン交換している程度。ミッションは高温時の油圧確保のため、オリジナルフルードを投入しているとはいえノーマル5ATのまま。つまり、LSDも含めたフットワークセッティングと、軽量かつワイドに仕上げたボディを武器に、速さを引き出していることとなる。

「タイムを削りたい」となった初期段階でMT換装のプランも持ち上がったのですが、コスト面から断念しました。ATのままだと高回転・高負荷時にシフトダウンできない弱点はあるのですが、ノーマルのまま攻め込んでもブロー知らずですし、クラッチ操作がない部分での恩恵も受けられていると思います。BP/BLはブース

SPEC

フルチタン&ストレートマフラー	BP/BL	22万7000円
オリジナルコンピュータチューン(要現車あわせ)	BP/BL	12万円
ダイレクトクラスタ	レガシ全車	4500円
スーパーライトウエイトクランクブリー	レガシ全車	2万5000円
ラテラルリンクアーム	BP/BL	3万5000円

ロールセンターアジャスター	BP/BL	2万9800円
オフセットタイロッドエンド	BP/BL	3万6500円
ラジエターキャップ	レガシ全車	2300円
リヤサスメンバーカラー	BP/BL	4500円
オリジナルハイパーATF(8ℓ)	AT車	2万4000円



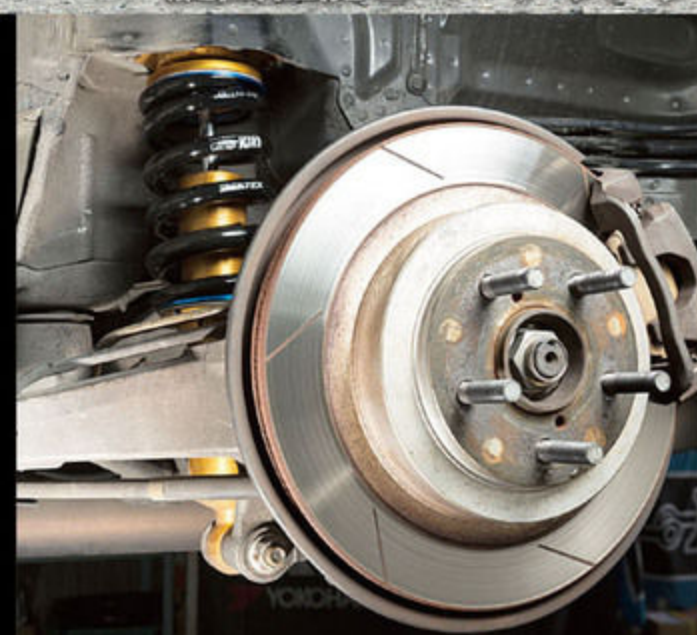
SUSPENSION & BRAKE 旋回性能とコーナリングスピード重視で軽快に攻める



285サイズを履きこなすという目的だけでなく、ノーマルボディでは絶対に履きこなせないディープリムもねらったという足もと。タイヤ&ホイールありきでオーバーフェンダーをマッチング。



ワイドボディ、軽量化でスピードレンジが高まるからこそ、ロスが生じないように各部のプッシュやLSDセッティングも入念に突き詰める。調整式アームはすべてガレージKM1オリジナルだ。



フットワークは作手サーキットを知り尽くすガレージKM1のスペシャルセッティング。フロント14kg/mm、リア17kg/mmのレートチョイスで、積極的にリアをスライドさせての旋回性アシストをねらう。



INTERIOR & EXTERIOR 速さを引き出すための大胆な軽量化！



バンパーやレインフォースの穴開け加工、フルチタンマフラーでリアセクションも徹底軽量化。リアゲートもアクリルガラス化したかったが、曲面が厳しく断念した。



サイド面はすべてアクリルガラスへと変更したうえで、潔くレギュレーター類も取り払った。ストリートユースで窓を開けることができない不便さはつきまとうが、サーキットでのタイムを削るためと割り切ればオーナー的に問題なし！



極力重量は増加させずにボディ剛性を高めようと、リアセクションにワンオフの補強バーを投入。なお、この状態で乗車定員や重量変更もしっかりと行っている公認仕様だ。

トアップと足まわりやLSDでストリートからミニサーキットまで通用する好素材ですけど、車両価格が手ごろになってきたことも考えると、こうした攻めもあり！」と緒方代表。

なお、ホイールベースの長さやボディサイズからタイトコーナーも多いミニサーキットは苦手のように思えるが、そこは作手サーキットへとターゲットを絞り込んで仕上げていくため問題なし。ドライビングは多少ピーキーになるものの、ブレーキングでノーズを入れ込みつつアクセルオンでリアをコントロールするといった、回頭性重視のセッティングで仕上げられているのだ。

快適性や積載能力が魅力であるBPのアドバンテージは犠牲になってしまったが、予想外の車種で驚きの好タイムをたたき出すという快感はそうそう得られない。ノーマル+αの定番アダルトチューンでモノ足りなく感じてきたら……、迷うことなくガレージKM1のサポートを受けて、攻めのチューニングに転じよう！



ブローバ広報担当
佐藤裕一氏

「クルマを買うといじりたくなるのはしょうがないですね。3ℓは適合パーツが少ないですが、いろいろとできることはありますので、ご相談いただければと思います。実際いいクルマですよ」

PROVA

ブローバ

3ℓ アウトバックをベースに 機動性をイメージさせる仕上げ

BP



ENGINE

吸排気系チューンと ECU セットアップで快適仕様



車高を下げているため、ノーマルのスタビリンクではスタビの角度が上がってしまう。そこでピロボールジョイントを使った調整式スタビリンクをセットし、角度を補正。これもブローバオリジナル品。

ラジエターはノーマルだが、キャップは127kPaの高圧品へと交換されている。サーキットを走るわけではないが、渋滞時など冷却系に負担がかかるときの余裕を考えての装着。そのほかエンジンまわりはノーマルだ。



エアフィルターはオリジナルの純正交換タイプで、ボックスにはカーボンのインテークダクトを装備している。吸気音は静かに、実質の吸気効率を上げるといふ、オトナの仕上げ方をしている。



ブレーキのリザーバータンクにはブローバのリザーバータンクカバーをセット。フルードが噴き出したとき、吸収することでほかの部分に悪影響を与えなくするためのもの。もちろん他車にも流用可能。



50.8φパイプを採用したブラックステンレスマフラーもブローバのオリジナル。抜けすぎないことでトルクを確保し、サウンドはあくまでもジェントル。テールはバンパーにピッタリなサイズだ。

レガシィのアウトバックは、根強い人気を誇るモデルだ。余裕のあるロードクリアランスは走るステージを選ばず、それでいてレギュラーモデル譲りの走りの楽しさは損なわれていない。そこが人気の理由だろう。

しかし世の中に存在しているBP型アウトバックのほとんどは、2.5ℓモデルで、3ℓモデルはほとんどない。現在中古車市場に出まわっているのも、ほぼ2.5ℓモデルのみ。新車販売台数を考えれば3ℓが少ないのは当然だが、しかしこの3ℓモデルはトルクが太く、そのぶん余裕の走りが可能。

そこに魅力を感じている人はかなりいるようで、どうやらそれも中古市場に出る台数の少なさにつながっているようだ。だが残念なことに、その人気のわりには適合するアフターパーツは少ない。2.5ℓモデルと共用できるものはいないが、そうでないものに関しては、ほぼ専用部品はないという。

ところがそんな3ℓのアウトバックをベースとして、ブローバは独自の仕上げをしているのだが、これには理由がある。じつはこのクルマ、ブローバの佐藤氏の個人所有車なのだ。次に乗るならアウトバックがいいなあと、いうことで車両を探していた佐藤氏が、偶然見つけたのがこのクルマ。

もちろんノーマルのままで乗るつもりはなかったのだが、さすがにブローバでも、パーツ販売数が見込めない3ℓモデル用パーツを開発するのは難しい。そこで流用できるパーツは流用し、そうでないものはワンオフ作業も含めて仕上げていくことで、このスタイルとなっている。

不思議なもので、こうやってクルマを仕上げていったら徐々に3ℓアウトバックのお客さんの来店数も増えてきたそう、すでに中古車しかないモデルとはいえ、これから改めて人気に火がつくかもしれない、と感じさせるクルマだ。

では具体的にその仕上げを見ていこう。まずサスペンションだが、3ℓモデル用パーツはないので、2.5XTの純正ダンパーにオリジナルのローダウンスプリングを組み込むことで、フロントは15mm、リアは10mmほど車高を

SPEC

PROVA カーボンインテーク・ダクト	各車種	3万8000円
PROVA SSECU スーパースポーツ・ECU	各車種	9万6000円
PROVA スポーツ・マフラー	各車種	13万8000円
PROVA スポーツ・ブレーキパッド(フロント)	各車種	1万6000円
PROVA スポーツ・ブレーキパッド(リヤ)	各車種	1万4000円
PROVA スポーツ・ブレーキホース	各車種	3万8000円
PROVA ローダウン・スプリング	各車種	4万円
スバル純正ダンパー 1台分	BPH用	6万8800円
PROVA ビロボール・スタビリンク(フロント)	各車種	3万2500円
PROVA ビロボール・スタビリンク(リヤ)	各車種	3万2500円
PROVA カロスメンバー・カラー(フロント)	各車種	2万円

PROVA カロスメンバー・カラー(リヤ)	各車種	2万円
PROVA all eight 8.0J×18+45 PCD:100	各車種	4万2000円
PROVA カーボンバルブ・キャップ	各車種	2400円
PROVA スポーツ・ステアリング	各車種	5万9000円
PROVA シフトノブ	各車種	1万2400円
PROVA オイルフィルター・キャップ	各車種	4900円
PROVA ラジエター・キャップ	各車種	2000円
PROVA カラード・ドアミラー	各車種	1万円
PROVA カラード・ルームミラー	各車種	7000円
PROVA リザーブタンク・カバー	各車種	2000円
PROVA ブラック・エンブレム	各車種	4800円



INTERIOR

高級感を見せる仕上げがレガシィ「らしい」

SUSPENSION

いろいろ試してサスの組み合わせを決定



セレクトターのノブはプロバのオリジナル品。スポーツテイストをここで見せることで、ただの高級車ではない、アウトバックが本来持っている走りのイメージを感じさせている。



ステアリングはプロバのオリジナル品でDシェイプデザインのもの。バックスキン風のグリップ部は握りやすく手触りもよく、ルックスも高級なものとなっている。



各部パネルはフロッド加工が施されていて、ステアリングとともにインテリアのイメージアップに貢献している。これを自分のクルマで再現したい場合には、問い合わせを。



2.5XTの純正ショックにプロバのダウンサスを組み合わせることで、わずかなローダウンを実現。3.0のノーマルショックでは車高が下がらないことは、実際にやって確かめている。



細かな部分もすきなくまとめる EXTERIOR

後続車のライトがまぶしくなく、日差しが強いときにも見やすいカラードミラーは安全運転に役立つアイテム。実際に使ってみるとくに曇天時の視認性のよさに驚くはず。これもぜひ装着したい。



オリジナルのオールエイトは18×8J+45。タイヤは235/55サイズで外径は少し大きい。ホイールのエアバルブキャップはカーボンのオリジナル品。これはぜひセットしておきたい



さらにインテリアは高級感を大事にした仕上げ。走りや快適性を同時に満たす、まさにアウトバックならではのイメージとなっている。アウトバックユーザーは、プロバでのマシンメイクに注目しておこう。

ダウンしている。最初はノーマルダンパーにダウンスプリングを組み合わせてみたのだが、かえってリアの車高が上がってしまったために、ショックをXT用としたそう。

加えてホイールを18インチに履き替えタイヤは235/55サイズ、外径を大きくしているので、フェンダーとタイヤの透き間が小さくなり、実際以上にロウドフォルムを実現している。これも注目したいポイントだ。さらにリアのアッパーアームは、GT用を流用。プッシュの硬さが違うことから、操縦性がよりリニアになるという効果を得ている。

エンジン本体は完全ノーマルだが、吸排気系はオリジナルパーツをセットアップ。コンピュータもオリジナルセッティングとすることで、レスポンスのいい走りを楽しめる。

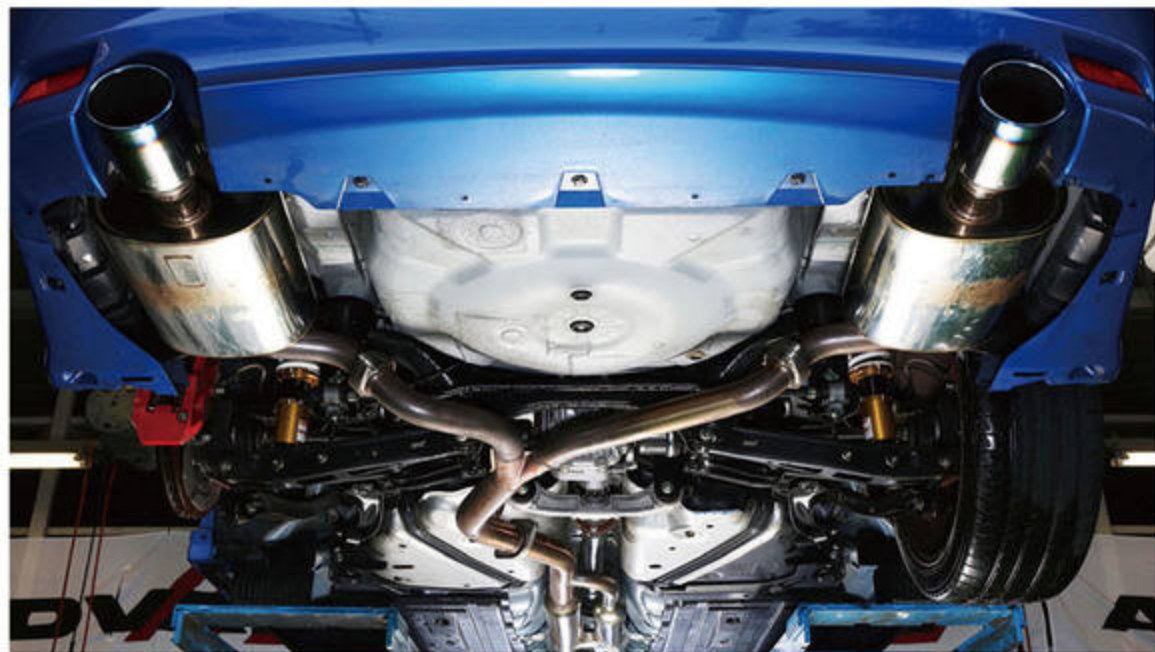
Original RUNDUCE

オリジナルランデュース



ドレスアップ要素とスポーツ性能 どちらも両立させたハイブリッド仕様！

ENGINE
吸排気+現車合わせセッティングで
お手本ブーストアップ仕様



フロントパイプからマフラーまで、すべてHKSで統一。このあたりはメーカーが異なると、組み合わせによる不具合も考えられる。できればメーカーは統一したほうがいいだろう。



エンジン本体はノーマルながら、AVO製のインタークーラーやHKSのレーシングサクシオンなどで、しっかりと吸排気はセットアップ。お手本となるブーストアップ仕様といえるだろう。このアクリルを使った遮熱板は、このBRオーナーの自作品。しっかりとステーを作り、熱気を吸い込まないようにしている。完全にボックス形状にしていけないので、比較的手軽に作れそう。

次にポイントとなるのがサスセッティングだ。担当の大崎さんいわく、「サーキットでのタイムだけを考えると、前後ともバネレートは8〜10kg/mmくらいで固めていきたいところですが……、快適なストリート仕様かというところと厳しいです。そこで、うちが提案しているのが、バネレートは標準仕様としスタビライザーでロールを抑えてやるやり方です。アライメントも極端なキャンバー角にはできません」とのこと。

なおこのデモカーの足は、HKSのマックスIVを市販状態で装着しただけ。アライメントもタイヤの減りや燃費を考慮し、キャンバーは前後とも1〜1.5度くらい。フロントのトーはちよつとイン方向でリアは0付近。こ

まず走り部分から紹介していこう。エンジン本体はノーマルながら、吸排気をフルHKSで武装。触媒もHKSのメタルキャタライザーとすることで、申し分ない排気システムを構築している。

さらにHKSフラッシュエディターを使った現車セッティングにより、1ランク上のパワー&トルクフィードバックを実現している。ブースト圧はオーバードライブ時で1.3kg/cm²とし、約320馬力を発生。無理なブーストアップは耐久性を考えるとオススメはできないとのこと。

筑波スーパーバトルの常連ショットプとして有名な、岡山のオリジナルランデュース。圧倒的に不利な遠征組ながら、毎年トップクラスのタイムをたたき出している。そんな同ショップが得意とするのは、やはり走りやメインとしたチューニング。排気量アップといったエンジン本体のチューニングはもちろん、サスペンションやブレーキやデフといった駆動系のセッティングは得意中の得意分野だ。



オリジナルランデューズ広報担当

大崎 誠氏

スバル系担当の大崎メカ。「大切なのはストリートとサーキットをどれくらいの割合にするか? それによって、ベストな仕様は異なります」とのこと。なおこのBRはストリート8、サーキット2の割合でセットアップされている。



BR

SPEC

ランデューズブレーキkit(RBK)

BP/BM/BR

47万6500円

SUSPENSION



EXTERIOR ヘッド&テールはドレスアップの基本

エアロはフロント&サイドにダムド製をチョイス。リアはあえて純正。部分的にブラックとブルーを塗り分けて、自分らしさを演出。派手すぎないので、ストリートでも違和感なく溶け込んでいる。

フロントはクリスタルアイ製、リアはヴァレンティ製を装着。メーカーは異なるが、どちらもチューブLEDなので、全体的な統一感はいくぶん! 各所にLEDを装着して、光りモノカスタムも万全だ。



車重のあるレガシィの場合、ブレーキチューンは早い段階で着手したいパーツ。フロントは356φの6ポット、リアは330φの4ポットという組み合わせ。キャリパーの色は選べるので見た目向上にも◎。

TS限定のWRブルーに合わせ、リム部のみブルーのホイールを選択。キャリパーもブルーにしようか迷ったが、注目度を優先してレッドをセレクト。これにより、スポーティな雰囲気が一気に上がった。



BRAKE
重量級のBRには
大容量ブレーキが必須
見た目も激変するぞ

エアロはフロント&サイドにダムド製をチョイス。純正+αながら、スポーティなアクセントとなっている。最後に注目なのが、オリジナルランデューズがリリースするブレーキキットだ。スポークの透き間から見える真っ赤なビッグキャリパーは、ブレーキ性能の向上はもちろん、足もとに圧倒的なインパクトを与えてくれる。ドリルドローターなのも、大きな存在感を発揮している。

快適性とスポーツ性能を両立させる



オーナーが普段はロングドライブにも行くため、いくらサーキット走行をするレガシィでも基本は快適性を重視。バネレートはフロント6kg/mm、リア7kg/mmのメーカー設定値で装着している。

れだったら、ストリートでも快適に移動でき、たまにサーキット走行を楽しむことも可能。タイヤもとくに履き替えることなく、そのまま楽しめる。一方、ドレスアップパーツで目立つのが、やはりヘッドライト&テールライトをアフターパーツに交換している点だろう。レガシィオーナーにとってはおなじみのクリスタルアイ&ヴァレンティという組み合わせ。とくにナイトシーンでは、圧倒的なインパクトが期待できる。

純正の気になったポイントをフォローして 快適さを求めるファインチューニング

RST

アールエスティ

BS

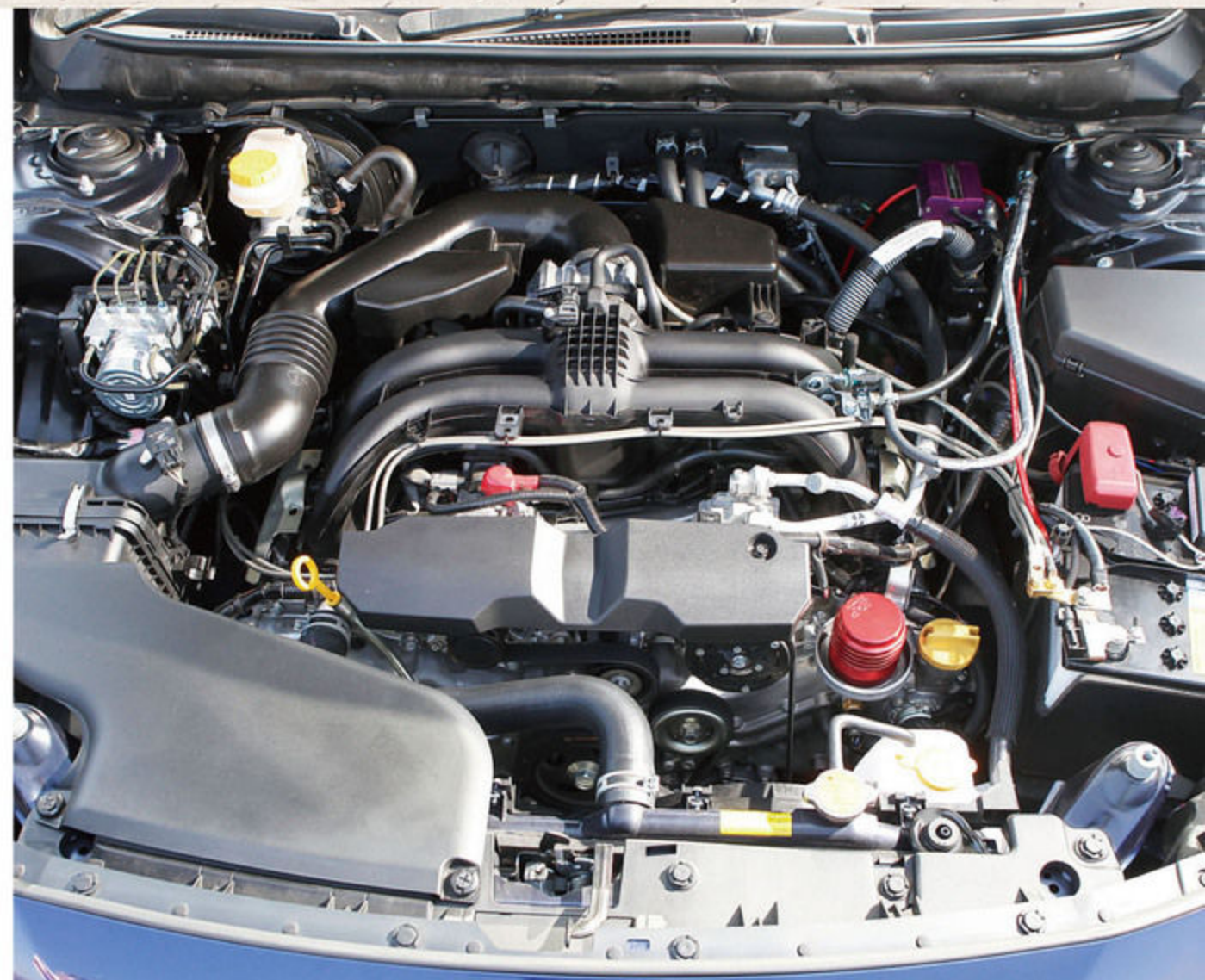


ハイパーシールドはアースのポイントを効果
が大きい部分に絞り、ダイレクトに接続する
ことでロスを軽減させる装置。フィーリング
にも変化が表れる。



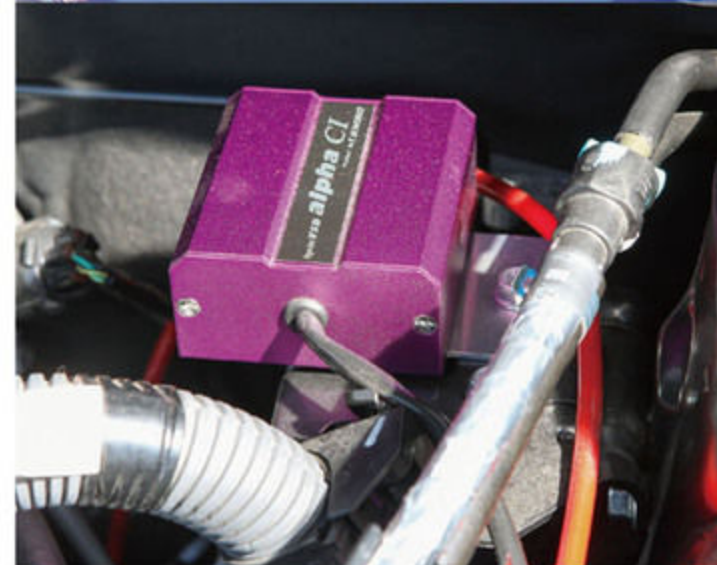
マフラーはフジツボ製。音
質を変化させることで、ド
ライブしていてもサウンド
を楽しむには効果的な
アイテム。2本出しのテール
はリアビューの変化も
味わえるはずだ。

RSTアブソリュート
フィルターは、ペーパー
ではなくステンレスメッ
シュの濾過装置を持つ。
分解式だから清掃して再
利用も可能なため、コスト
パフォーマンスも高い。



昨年フルモデルチェンジを受け、上
質なワゴンでありながらSUV的な
用途にも対応するクロスオーバーと
して登場したアウトバック。北米仕様
と共通になったことでボディサイズ
も大型化。インテリアもアップグレイ
ドされ装備が充実した。
アウトドアだけでなく都会的な使
い方にも適応するマルチなSUVで
あり、搭載されるFB 25エンジンの
上質な速さと大人な走りを実現する
ベース車両としてRSTでは購入に
踏みきった。ところが車両の完成度は
予想以上に高い。そのためどのように
仕上げるか、現在思案中ながら各部に
ファインチューニングを施していた。
そのひとつがダイレクトCiと呼
ばれる安定したスパーク力を実現す
る装置。FB 25に使用されるコイルは、
従来のEJなどに使われているコイ
ルよりもコストを抑えられている。高
い電圧に対応できないと予想される
ため、一次電圧の低下を抑え二次電
圧をアップさせることで着火能力を
アップ。装着することで高回転側でも
電圧がドロップすることなくスムー
ズな吹け上がりを実現する。

純正のコストダウンされた部分を
フォローしながら、フィーリングを高
める装置としてダイレクトCiを開発。
電圧のドロップダウンを防ぎ、コイル
にも負担をかけない設計。



ENGINE
装着するだけでも
効果を発揮する
ノーマルの弱点を
しっかりフォロー



RST開発部長
角田隆緒氏

「BSのアウトバックは実際に乗ってみると、かなり完成度が高いのには驚きましたね。それでも細かいポイントを見ていくと、手を加えて変化を味わせるチューニングポイントはたくさんありますけどね」

SPEC

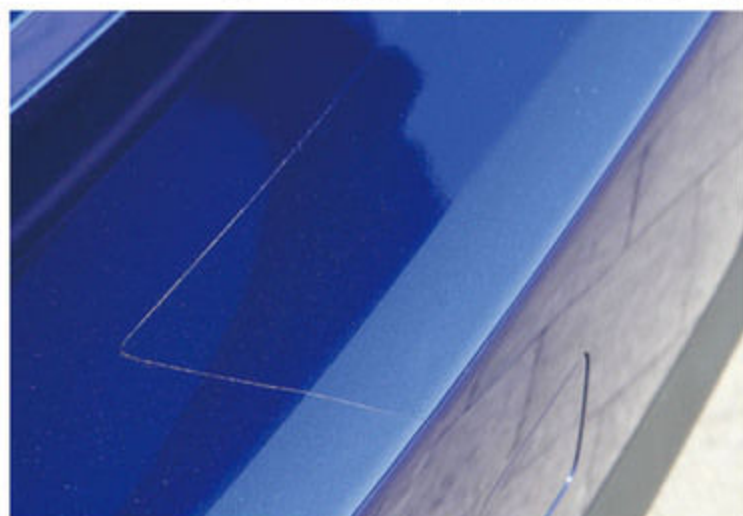
RST ダイレクトGI	BP/BP/BL/BR/BM/BS/BN	2万3797円	RST アブソリュートスポーツフィルター	BP/BL/BR/BM/BS/BN	5000円
RST ハイパーシールド	BR/BM/BS/BN	1万8797円	RST リアサブフレームスティフナー	BR/BM/BS/BN	1万4352円
RST SEA	全車	8000円	RST キャリバーブラケットスティフナー	BP/BL/BR/BM/BS/BN	2万2000円



タイヤは純正18インチのダンロップながら、ホイールのみ軽量のウェッズSA10に変更。これだけでも、純正に採用されるスタブレスライドの効果をさらに引き出せるのだ。



BODY 足りないと感じる部分だけでも 手を加えて変化を味わう



スムースプロテクションフィルムはボディに貼っても違和感なく、それでいて外部から受ける傷などから強力に保護してくれる。復元力もありツメでへこませても、しばらくすると元に戻るくらい。小さい跳び石ならほぼダメージはないという。



リアサブフレームスティフナーは、リアメンバーとメインフレームを補強することでリアの挙動を落ち着かせる効果が得られる。コーナリングでの差が大きいとのこと。



キャリバーブラケットスティフナーは、ブレーキキャリバーの裏側にセット。剛性感が上がりペダルフィーリングにも変化を与えてくれる。キャリバーが大きいほど効果的だ。

ハイパーシールドは、イグニッションやスロットルをダイレクトにアースさせることでプラグの着火能力を高め、スロットルレスポンスをアップするのに効果的なパーツとなる。

そのほかにも、純正はバッテリー保護などの関係から、充電が8割程度でストップする機構があるため、サルフェーションと呼ばれる寿命を短縮する現象が発生しやすいが、それを防止するSEAが装着されている。負担が減るので、フリクションロスの軽減にもなるというアイテムだ。

新開発エンジンといえどもコストダウンによる制約で、効率低下の部分は避けて通ることはできない。その部分を改善するだけでも、まだまだフィーリングを高める余地はあると開発部長の角田さんは意気軒昂。

大人な走りを実現させることをコンセプトに開発を進めているRSTでは、スタブレスライドと呼ばれる純正ダンパーの性能をさらに引き出す方法として、足を動かす方向でのセットアップが有効と考えた。そこで装着したのがウェッズスポーツのSA10ホイール。18インチのまま7.5Jでも、バネ下を軽量にすることでショックの負担が軽減。これで走りは明らかによくなったという。

タイヤサイズや銘柄を変えなくても、ポイントを押さえて走りの質を変えることができる。しかもホイールが替わり都会的な印象のエクステリアに変身。これもRSTのコンセプトに沿った効果といえるだろう。

また車体の大型化で気になる部分をしっかりとフォロワーするため、オリジナルのブレーキパッドにも着手。現在はまだ試作段階だが、アイサイトが装備されたことでブレーキのロックなど細かく制御していることから、パッド交換でどのような変化があるのかをテスト中だという。ペダルフィーリングを高められるブレーキパッド交換は、大人な走りを楽しむのに有効なアイテムといえるだろう。

まだ開発段階の部分も多いが、気になる部分を的確にカバーすれば走りの質は大きく変化する。気持ちよく走れる有効なチューニングは、こうして完成していくのだ。

K2GEAR

ケーツーギア

ツアラーとしての風格を尊重した 上質かつダイナミックなモディファイ



K2GEAR代表
平山清啓氏

「エアロブランドのReiz (ライツ)では、最新のトレンドを吸収しながら、洗練されたフォルムを導き出しました。そこで確立したアプローチは、Reiz IIとしてBPにも反映させています」とのこと。

BR



EXTERIOR

むだなボリュームはできる限り排除し、シンプルに躍動感を表現



BP

不要な肉付きやラインは取り払い、シンプルに機能性とスタイリングを追求。一方で、バンパーの両サイドには効果的なアクセントとしてアウトレットダクトを設ける。

「ライツII」へと発展したBPのオリジナルエアロ。カスタマイズシーンではいまだに人気の高いモデルなので、K2ギアではデモカーを維持して開発を継続している。



ダブルスリットの採用で躍動感を演出するフロントフェンダー。片側9mmのワイド化にも貢献するが、ノーマルのラインやシルエットを最大限に継承することで、違和感のない造形に仕上げた。

視覚的に重さを感じやすいリアには、適度な開口を与えることで、軽快感を生み出している。ニーズの多かったセンターバックフォグのインストールを意識したデザインでもある。



手軽なスタイルアップをサポートするエアロブランドとして、アンダー Spoilerを軸に「ライツII」を展開しているK2ギア。これに対してフルバンパーシリーズの「ライツII」では、デザインの自由度の高さを生かし、ダイナミックで一体感のあるエアロシステムを発信する。

BR用ライツIIエアロの開発で強くこだわったのは、さりげなくオリジナルティをアピールする上質なスタイリング。その一方で、バンパーの両サイドにはアウトレットダクトを違和感なく取り込むなど、革新性に富んだアイデアを数多く採用。ツアラーに

SPEC

フロントバンパー		BR
LEDデイルイト付きフロントバンパー	BR	9万円
サイドステップ	BR	6万6000円
リアバンパー	BR	8万4000円
バックフォグ付きリアバンパー	BR	9万円
グリル(FRP)	BR	2万6000円
グリル(WCF)	BR	4万円
ボンネットキャッチカバー	BR	6000円

フロントバンパー	BP	8万2800円
サイドステップ	BP	7万6800円
リアバンパー	BP	7万9800円
上記3点キット	BP	23万9400円
フロントグリル	BP FRP	3万3390円
Reizフロントブレーキシステム(F330/R326)	BP 前後キット	54万1000円
Reizフロントブレーキシステム(F345/R340)	BP 前後キット	56万6000円
Reiz車高調kit	BP	24万8000円



デザインと機能性を重視して、立体構造やラバー素材を採用して企画された3Dデザインマット。同意匠でカーゴルーム用のラゲッジマットも製品化している。



車種を問わない快適ドライビンググッズとして、現在開発を進めているニードパッド。サイズや形状、刺繍ロゴなど、細部までこだわった製品になりそうだ。



程よい小径化が図られたReizスポーツステリング360。BRレガシの車格を尊重した質感の高い作り込みと、純正エアバッグモジュールへの適応が最大のトピック。

INTERIOR インテリアでも機能性とビジュアルを追求



オリジナルのReizブレーキシステムF345&R340を導入し、ブレーキを強化。アルミ鍛造4ポットキャリパーとアルミヘルハウジングを採用した、軽量な2ピースローターで構成する。

SUSPENSION & BRAKE

車高調やブレーキキットも用意し 質の高いトータルメイクを提唱する

ビルシュタイン+アイバッハで構成するReiz車高調キット。とくに初期減衰の立ち上がりは繊細に調整し、突き上げのないマイルドな乗り味を獲得している。



求められる質感や落ち着きを維持しながらも、程よいバランスで躍動感をミックスさせている。

デザインワークを進めるうえで、K2ギアが追い求めたのは、クールかつエレガントな造形美。むやみに不必要な造形を取り入れず、キャラクターラインや面構成の調整を重ねることで、美しく完成度の高いデザインが創出される。細かなラインだとしても、あいまいでも際立ちすぎてもいけない。絶妙なあんばいを見つけ出せるか否かが、仕上がりを左右する。

そして、代表の平山さんが日ごろから力説しているのが、実用的機能性の追求。フロントはバンパーに加えてカーボンリッブスポイラーを装着しているが、十分なロードクリアランスを確保するのがポイント。

日常性を犠牲にしないローフォルムの提案こそが、K2ギアのポリシー。それはリアバンパーも例外ではなく、デザイン性を洗練させると同時に、アプローチアングルも強く意識した設計を展開。輪止めの干渉リスクが少ない造形を導き出しているのだ。

こうしてライツシリーズは少しずつラインアップを増やしてきたが、「コンケイブやデーパーム、ツライチなど、ホイールセレクトにこだわる」と、すぐにフェンダーからハミ出してしまう...というユーザーの訴えにこたえてリリースしたのが、ダブルスリットワイドフェンダーだ。

ホイールの選択肢を拡大するため、片側9mmのワイド化を図るが、唐突感を与えず、あくまでもスタイリッシュな造形としているところなどは、いかにもK2ギアらしい。車検も記載変更だけでOKなのもうれしい。

新たなエアロ開発の過程で生まれたアイディアは、旧型モデルにも積極的なフィードバック。好評だったライツBPエアロを大幅に刷新した「ライツII」をリリースする。ライツBRで採り入れたバンパーサイドのダクトやバックフォグ、ダブルスリットワイドフェンダーなど、最新のトレンドを凝縮。「少しずつりファインしながら、長く乗り続けてほしい」という願いを込めて、今もBP用パーツの開発を続けているとのこと。



AVOターボワールド
広報担当

江角典夫氏

「エンジン本体がノーマルだとしてもその効果は変わることはないのでロングライフを考えるなら手を加えたい。ブーストアップなどエンジン負担が増えているエンジンに関してはぜひ交換してほしい」と江角店長。

AVO turboworld japan

エービオー ターボワールドジャパン



BP / BL系はメンテナンスにも気をつかう



水温の安定はエンジンのコンディションを整える効果につながる。エアインテークカバーはローコストで積極的にラジエーターのコアに空気を導くパーツ。

車両は前置きインタークーラーとなっていたが、純正位置でも交換するだけで負担は軽減しトルクがアップする。夏場のノッキング防止にもなるのだ。



歴代モデルのなかでもっとも販売期間が長く、現在でも高い人気を継続しているBP / BL型レガシィ。2003年の初期モデルからすると、すでに12年が経過したことになる。そのためAVOターボワールドでは基本的なメンテナンスはもちろんのこと、リフレッシュメニューを用意してコンディションを整える方向でユーザーにアピールしている。現在でも多数のレガシィが訪れるためだ。

走行距離が進んだエンジンに関しては、ブローバイガスの状態を見るなどチェックすることからスタート。距離が12万kmを超えるような場合で、極端に状態が悪い場合はエンジンのオーバーホールを勧めている。

実際に今回紹介するBPは距離が進んでいたため、オーバーホールする



ブローオフバルブは弱ってくるとブースト圧が抜けてしまうことも多いので、強化品がオススメ。タイミングベルトリフレッシュキットはベアリングやテンショナーまで含まれてお買い得。

持ち込まれたレガシィは走行距離が進んでいたためオーバーホール済み。AVO製のサクシヨンパイプは吸入抵抗の軽減にもつながり、エンジン負担も軽くすることから装着されている。



ENGINE
調子のいい状態にすれば
まだまだ現役で活躍可能
それだけの魅力がある

SPEC

650SフロントT 2ブレーキローター(スリット)	3万円～
650SリアT 2ブレーキローター(スリット)	3万円～
強化タイミングベルト	1万6200円
強化タイミングベルト メンテナンスキット	4万500円
ドライブバイワイヤーコントローラー	1万8500円
ラジエターホース	1万6480円
ラジエター エアインテークカバー	7840円

トップマウントインタークーラー	9万7900円
フロントマウントインタークーラー	14万4200円
エアークリーナーボックスカバー	1万8500円
シリコンエアインテークホース	9300円
AVOブーストコントローラー	2万8800円
V3ブローオフバルブ	3万5000円

BP



AVOオリジナルのドライブバイワイヤーコントローラーとブーストコントローラーもセット。電子パーツにより、エンジンフィールは別物になる。



シートカバーもダムドのアンセルモノスポーツブランド。くたびれたシートをリフレッシュしながら、エレガントに演出できる。インテリアメイクには欠かせないアイテムだ。



ステアリングはダムド製でSS358Dと呼ばれる下部がフラットになっているタイプ。レッドの配色がインテリアのポイントにもなっている。

INTERIOR 室内をリフレッシュするなら シートカバーを有効利用せよ



デモカーにはビッグキャリバーがセットされていたが、残念ながら生産は終了。ローターはdba製のT2を装着。パッドと合わせれば制動力は確実にアップする。

ROAD
制動力を高めて安全性を確保

ことでエンジン本来の性能を取り戻している。エンジンさえ問題なければ、十分現役として活躍できるだけの性能を持ち合わせているからだ。

またエンジンオーバーホール時には、バルブスプリングをGRB用の純正新品にすることを推奨している。セット荷重が高いので強化になるのがポイント！装着されているスプリングは経年でヘタっているケースも多いため、やはり新品を投入しておきたい。再利用できることもあるが、コスト的にはそれほど負担にならないので、最初からオーバーホールメニューに加えておくのが無難だろう。

走行距離が進んでいないエンジンの場合、強化タイミングベルトのメンテナンスキットを推奨している。タイミングベルトの長いEJエンジンの弱点として、ベルトの緩みによりバルブタイミングがずれてしまい、エンジン本来の性能が出ていないケースが非常に多いという。しかも緩みが大きくなればコマ飛びも発生する。

そこで強化ベルトに替えて、左右ヘッドのバルブタイミングを安定させる。さらにテンションナーやベアリングも古くなっている場合は交換し、フリクションロスを軽減させ、エンジンの負担はを少なくしてやりたい。

AVOのメンテナンスキットには、タイミングベルトやローラーなどの周辺パーツがすべて含まれているのがうれしい。コスト的にも抑えられた設定になっているので、メンテを検討している人にピッタリだ。

エンジン保護とトルク特性の向上にもつながるのが、大容量インタークーラー。今回撮影したデモカーには前置きのインタークーラーが装着されていたが、エンジン上部にセットされる純正交換タイプも用意されており、目的に応じて選択できる。

インタークーラーを交換することで吸入温度が大幅に低減。安定した低温の吸入空気は密度が増えてトルクアップするだけでなく、エンジンブローに直結する異常燃焼の原因を減らすことにもなる。今後も長く乗り続けたいと考えているなら、まずは基本メンテナンス、その後にチューニングがベストな選択といえる。

SUPER AUTOBACS NAGOYA BAY

スーパーオートバックス ナゴヤベイ

ツボを突いたセットアップメニューで 上質なアダルトスポーツを構築

SA名古屋BAY
広報担当

加藤修一氏

プライベートでは初代レガシイオーナーでもある加藤さん。ユーザーの理想を実現するためのフレキシブルスタンスをモットーとしており、さまざまな仕様が手掛けている。



BP

ノーマルより少し車高を下げた程度のスタイリングで、ノーマル＋αなライトチューン仕様を感じさせるスーパーオートバックス名古屋のBPレガシイ。ここまでではかのチューナーたちが披露してくれた車両と比較すればインパクトも手数も少ないのだが、それもそのはず。コイツは会社経営者であるオーナーが、社用車として社員に用意する営業車で、扱いやすさやノーマル然としたシンプルさが要求されたから。

こうしたチューニング事情を知ると、「営業車ならノーマル状態で十分でしょ」といった考え方もあるだろうが、そこはクルマ好きならではの譲れないこだわり。そして、そうしたこだわりをこたえるために、パーツチョイスやセットアップアドバイスをするスーパーオートバックス名古屋の加藤さんが尽力してきたのだ。

というわけで、仕様としてはブリストアップとフットワーク、ブレーキチューンといったオーソドックスメニューになる。だが、扱いやすい車高でベストな動きとなるよう、スプリングや減衰力をオリジナルセッティングとしたハイパーマックスⅢ、ノーマル然としたリアビュースとするためにチタンテイスの青色塗装を除去したスーパーターボマフラーなどといった具合に、細部にこだわりが注がれているのが見逃せない。

ちなみに、スーパーオートバックスといえば量販店スタイルゆえにメーカーパーツをセオリーどおりにセットアップするイメージがあるかもしれないが、実際は保安基準適合内だったら非常にフレキシブル。リクエスト内容によっては対応が厳しいケースもある。でも、加藤さんが過去に手がけてきたレガシイチューンの事例を聞いていると、ノウハウに基づいたオリジナルセッティングを筆頭に、専用部品が廃番となってしまうATFクーラーのワンオフ対応から、BLEガシイへGVBのEJ20スワップ＆公認取得など多岐にわたる。

なお今回の車両は、スポーツよりも安定した走り重視ということでセットアップされていなかったが、ストリートスポーツとしてのBP/BLの持ち味を高めるなら、頼もしいハンドリングを引き出すためのリアLSDを推奨。一方、高級感が強まったBM/BRの場合は、ラグジーな雰囲気でのアダルトスポーツが楽しめるように、フットワークやコンピュータセッティングの煮詰めがポイント、と教えてくれた。

人気車種だと定番チューン化されていく傾向があるが、チューニングとは本来ニーズによって細かく味付けが異なるもの。今回クロスアップした1台のように、オンリーワンな仕様を実現したいなら、豊富なノウハウを武器にツボを突いたメニュー提案を行ってくれるスーパーオートバックス名古屋を頼ってみよう。

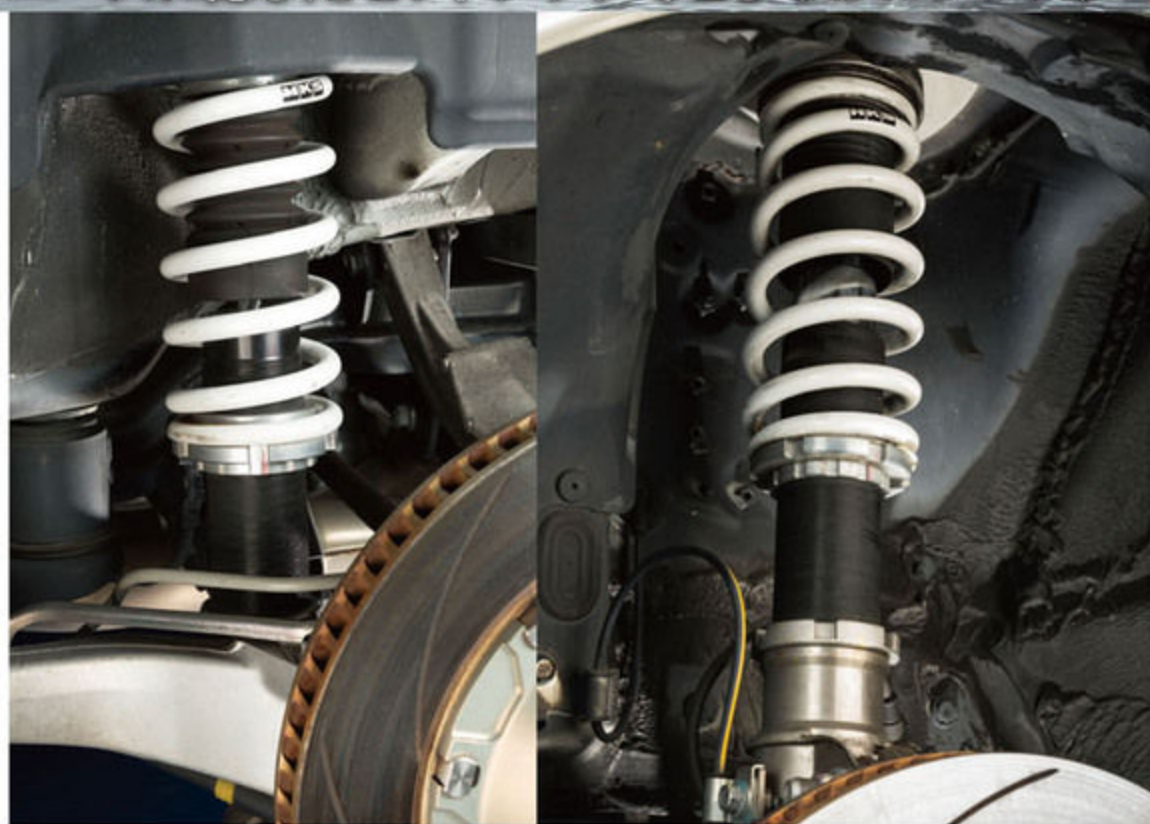


SUSPENSION

ニーズに応じたセットアップでこまやかにアレンジ

ENGINE

リニア感とコントロール性にこだわるブーストアップ



今回の車両は車高をあまり落とさないため、ハイパーマックスIIIをベースにスプリングと減衰力を変更。スポーツ走行派にはレート特性がリニアなハイバコ・スプリングを推奨している。



単純にトラクションを高めるのではなく、フロントとのバランスを考慮してオリジナルセッティングを施すスコープのLSD。スポーツ走行でなくとも頼もしいハンドリングへ仕上げられる。



確実な吸気温度低減とノーマル然とした仕上がりを実現した吸気チューン。集塵効率を確実に発揮させるため、紙フィルター仕様のアベックス・パワーインターフィルターを採用する。



エクテックを使用したコンピュータセッティング。燃調や点火のマネージメントだけでなく、EVCで回転ごとにブーストを細かく制御して、ナチュラルなエンジン特性を引き出す。



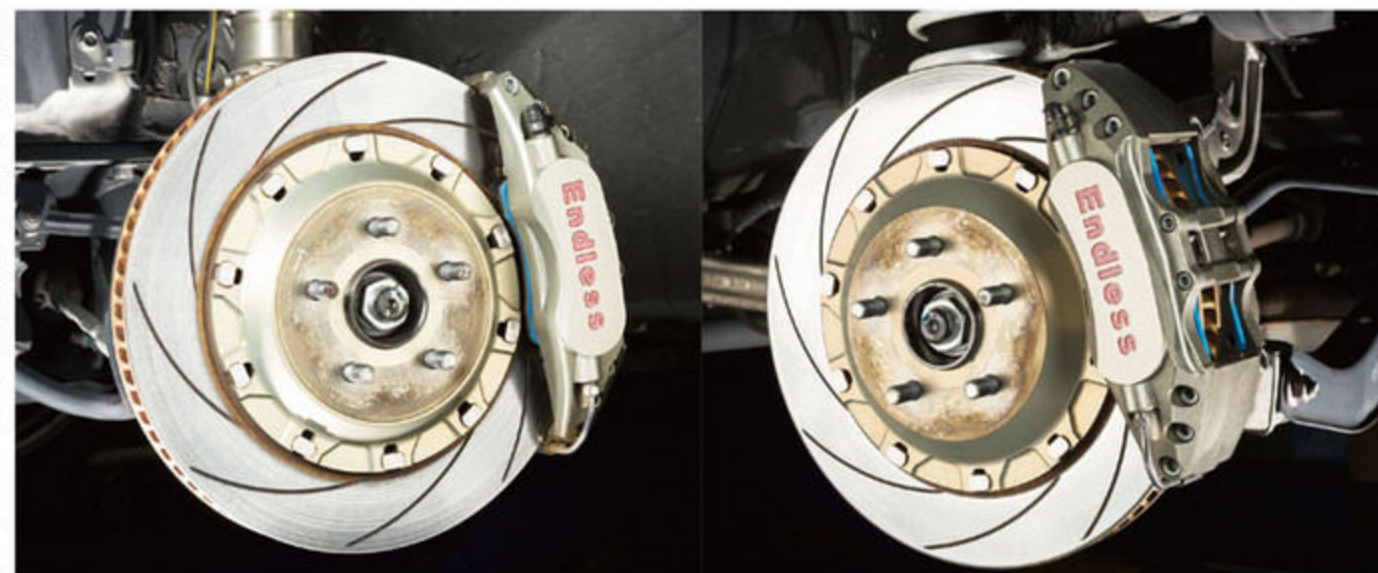
ブーストアップ時の必須アイテムはやはりメタルキャタライザー。マフラーに関してはスーパーターボマフラーのチタン風着色を剥離してマッチングさせたが、ニーズに応じてノーマルマフラー対応すること多い。

走りの安定感をもたらすストッピングパワー BRAKE



静粛性と性能が両立されるコンフォートスポーツタイヤがアドバンスポーツ。レガシィをアダルトに楽しむユーザーにうってつけのアイテムと考えていて、今回のユーザーニーズにもジャストだった。

高速クルージングでの移動が多いということから、提案されたのがエンドレスのキャリパーキット。インチで問題なく履きこなせる、332φ&328φのローターサイズをチョイス。



チューニングを進めていく際にはATFクーラーを推奨しているが、専用用品が廃番となっている今は汎用コアでワンオフ。ATFフルードは変速ショックを考慮して純正を推奨する。



ZERO/SPORTS

ゼロスポーツ

BP



エンジン系からメンテアイテムまで 豊富なパーツラインアップに注目!

古くからスバル専門カスタマイズブランドとしておなじみのゼロスポーツ。サーキットのタイムアタック仕様やストリート快適仕様など、さまざまな方向からユーザーのお手本となるデモカーを提案。日本全国のスバルユーザーから絶大な信頼を得ているチューニングメーカーだ。

今回紹介するデモカーは、チューニングカーベースとしてまだまだ人気を誇るBPをベースにした、ストリート&ワインディング仕様。ワインディングを気持ちよく走ることを重視しつつ、普段乗りも快適に乗れるオリジナルのサスセッティングが随所に盛り込まれている。

このBPはデモカーだが、すべての部分に高価なパーツをフルで組み込むのではなく、あえてBP/BLオーナーがマネできるお手本マシンに仕上げていく点が好印象だ。

エンジン本体はノーマルだが、補機類パーツをセッティングアップすることで、快適な走りを実現している。もっとも効果的なパーツは、エアクリナーとECUをセットとした「ダイレクトフローステム」だ。

ただ単純に吸排気パーツを装着しただけでは、やはりすべての性能を引き出せるとはいえない。どうしてもそれに見合ったECUが必要不可欠。そんな悩みを解決してくれるのがこのシステムなのだ。遠くでゼロスポーツまで来店できない場合でも、通販で購入することも可能なのがうれしい。

そのほかにもエンジンフィルター向上アイテムが豊富にある。インタークーラーを効率よく冷却するための「クールアクションII」や、レスポンスアップに欠かせない「WRCクラック

ブリー」など、ちょっとしたアイテムながら効果絶大なパーツだ。ブルーアルマイト仕様なので、エンジンルームのドレスアップ効果も見逃せない。

ワインディングを気持ちよく走るために欠かせないサスペンション&ブレーキも、ゼロスポーツが得意とするジャンル。オリジナルの車高調キット「ウイニングRS」は、全長調整の減衰調整3段階タイプ。スポーティな走りを実現してくれる単筒式で、ダイレクトなハンドリングフィールが楽しめるピロアッパ仕様だ。

車高調キットと同時に装着をオススメしたいのが、スタビライザーだ。本体に加えブッシュやブラケットも用意しているので、ぜひ周辺パーツを一式アップグレードしてほしい。

最後に、年式の古いBP/BLオーナーはとくに注目してほしいのが、油脂類を中心としたメンテナンス。レガシイオーナーのほとんどは、定期的にエンジンオイルは交換していることと思う。だがATFやギアオイルまで、しっかりと定期交換している人は少ないだろう。

さらに忘れられていることが多いのが冷却水だ。夏場、水温計が振ってきてしまつてから「あつ、冷却水をもう何年も交換していない」なんて話はよく聞く。冷却水は最低でも年に1回、クルマに厳しい夏を迎える前に交換しておきたいアイテムだ。

これらのオリジナルパーツ&アイテムが投入されたのが、このゼロスポーツBP。このマシンをお手本とし、自分らしいレガシイへとカスタマイズしていくのが近道といえる。サーキット仕様でも快適仕様でも、ベースポテンシャルが重要となってくる。



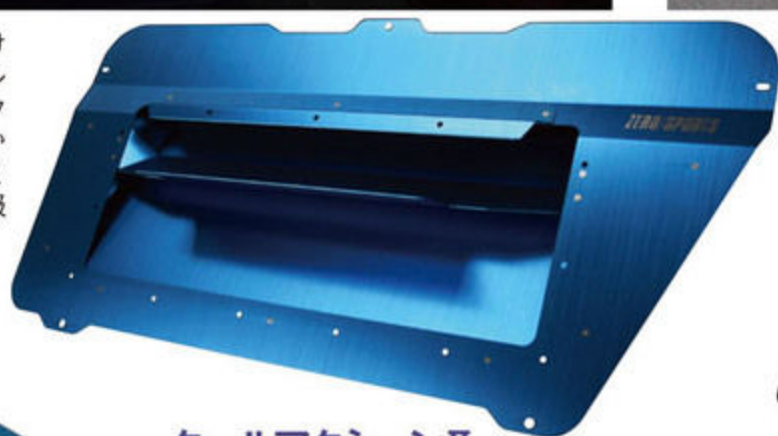
ゼロスポーツ広報担当
栗本 誠氏

「スバル系でしたらエンジンパーツからサス、油脂類関係も豊富にラインアップしています。すべてスバル車のために考えられているので、マッチングも完璧です」と栗本さん。

SPEC			
WRCクラックブリー	2万7000円	ラジエターホース	1万8000円
ワールドリーガー	9万円	フロントカーボングリル	4万8000円
ダイレクトフローシステムZERO	13万5000円	ピストライブ	1万3000円
ブレーキパッド ストリート	1万8000円	エンジンルームフード	3万9000円
クールアクションII	3万5000円	オイルフィルターキャップ	9800円
クールラジエター	8800円	ウイニングRSダンパーキット	15万8000円
ラジエターキャップ	3000円	ハイクオリティスタビライザー	前後各3万9000円
フロントアンダースポイラー	4万5000円		



ボンネットの内側に取り付けるだけの簡単アイテム。スバルファンには定番のクールアクションⅡだ。エアインテークから入る走行風を、より効率よくインタークーラーまで導入。吸気温度が安定する。



クールアクションⅡ



ダイレクトフローシステムZERO

しっかりとパワー＆トルクを引き出したいなら、やはりECUセッティングは欠かせない。ゼロスポーツでは、ECUのセットアップメニューが豊富にラインアップされている。まずは電話で相談してみよう。

ENGINE
エアクリーナーとECU
セットで導入することで
性能をしっかりと引き出す

N1エアクリーナー純正交換タイプ

これからチューニングを始めたい！という初心者には、純正交換タイプのN1エアクリーナーがオススメ。DIYでも装着可能でしっかりと吸気効率がアップ。まずはここから始めてみよう。



ラジエーターホース

装着したからといって大幅な冷却効果はないが、安定した水温を実現するためにはなくてはならない強化ラジエーターホース。ロゴが入った鮮やかなブルーは、エンジンルームを華やかにしてくれる。



SUSPENSION & BRAKE
レガシらしい
軽快さを引き出す
サスペンションとブレーキ



ウイニングRS

ウイニングRSの標準レートは、ストリートでの快適性を考慮し前後ともに6kg/mm。ただし、ミニサーキットや本格的なサーキット仕様もあるので、購入時や仕様変更のときに相談してみよう。

クランクプーリーを軽量のアルミ製とすることで、レスポンスアップが期待できる。純正プーリーが2500gなのに対し、ゼロスポーツ製はたった624g。いかに軽いかがわかるだろう。



WRCクランクプーリー

OTHERS スバル車専用開発された エンジンオイル類

ゼロスポーツのエンジンオイルは、汎用品ではなくスバルの水平対向エンジン向けに開発されているのが大きな特徴だ。ATFオイルも同様で、あらゆる場面でテストを繰り返し、市販化されているのだ。

ZERO SP
ATF



ZERO SP
チタニウムR
エンジンオイル

ブレーキパッド
ストリート



ブレーキパッドには、ストリート・スポーツ・サーキットの3種類あり、その名のとおり特性が異なる。自分に合ったパッドを選べるので、走るステージを考えてどれをチョイスするか決めてほしい。

Cool LLC II



マイナス40度まで対応するスポーツクーラントなので、北海道でもオールシーズンで利用できるのがうれしい。これだったら、冬の季節でいちいち交換する手間も省ける。もちろん、水平対向専用開発した。



HYPER
meetingで
GET!

NEW PARTS & LEGACY OWNER ZOOOOM IN !!

毎年4月に筑波サーキットで開催されるこのハイパミは
スバル乗りが全国から集結する一大イベント!
最新パーツからチューンドレガシィまで
余すことなくリポートしちゃいますっ!!

スバル乗りにとっては毎年恒例のお祭りイベント「ハイパーミーティング」
今年は4月12日(日)に開催され、出展社数は73社、来場者は8305人と大盛り上がりだった
そこでわがハイパーレブ・レガシィ編集部は、各出展ブース&オフミエリアに突撃
最新パーツ情報と熱いレガシィオーナーをピックアップしてみた
「当日は仕事で行けなかった」「筑波は遠くて行けないよ」なんて人は、このページをチェック!!
ちょっとでもハイパミ気分を味わってもらうため、詳細をお届けしまーす!

Photo/高松 弘・雪岡直樹・編集部 Text/高橋明宏・塩見 誠・編集部

今年も大いに盛り上がった!

ハイパーミーティング速報



仲間とまったり情報交換できる

ZOOOOOM
POINT 3

車種別オフミーティング

レガシィに加え、インプレッサ・エクシーガ・ランエボ・スイフト・86&BRZが、会場内の専用スペースに車両を展示。大盛況だった。



愛車談義で盛り上がりながら、当日会場で購入したパーツを駐車場ですぐさま装着している人も多かった。



レガシィで参加してくれたユーザーは全車紹介。60ページから掲載しているぞ。

オリジナルGOODSを特価で販売!

ZOOOOOM
POINT 1

SUBARU & STIブース

スバル&STIブースには、STIパーツが装着されたレヴォーグとXVが登場。レガシィじゃなかったのがちょっと残念だったかな?



ハイバミ特価で購入できるのが最大の魅力。キャップやグローブなどが人気だった。



朝8時の段階から黒山の人だかりができていたSTIブース。グッズを販売していた。

有名ドライバー&レースクイーンが登場

ZOOOOOM
POINT 4

ステージコンテンツ

コントロールタワー向かいには、特設ブースがあり、そこではキャンギャルの撮影会やトークショーが開催されている。



S耐やGTで活躍するドライバーも多数来場、ステージではトークショーを開催。そのほか、自動車メーカー&レイズトークショーもあった。



キャンギャル撮影会も実施! 筑波は会場が狭いので、ステージとの距離が近いのが◎。

ハイバミだけのスペシャル価格が魅力

ZOOOOOM
POINT 2

ショップブース

今年も数多くのメーカー&ショップブースが出展された。デモカーを展示しつつ、オリジナルパーツの販売など、見ていて飽きない。



モニター価格で販売しているブースもたくさん! 写真のような20%OFFや30%OFFなんてパーツもある。タイムセールも見逃せない。



ハイバミ土産にオススメなのがミニカー。かなり種類が用意されている。



純正部品や中古、アウトレットパーツなど、お得なパーツが販売されている。

HYPER MEETING in TSUKUBA 2015

開催日：2015年4月12日（日）
 開催場所：筑波サーキット コース2000
 公式HP：<http://www.hypermeeting.jp>



「見る・買う・体感する」を
1日で味わえる
 スバル乗りだったらぜひ遊びに行ってみよう!

**クルマ好きだったら大満足
 友達&家族みんなで参加しよう**

これまではスバル&三菱だけの車種別イベントだったが、86&BRZの登場でトヨタが加わり、さらにコンパクトスポートで人気のスイフトが追加されスズキも参加。計4メーカーが集結する筑波ハイパーミーティング。当日の茨城県はちよつと風が強かったが、春らしい暖かい陽気のイベント日和だった。

ハイパーミーティングの醍醐味といたら、「見る・買う・体感する」が同時に味わえる点だろう。コースでは雑誌によく登場するショップ&メーカーデモカーが本気のタイムアタックを行い、そしてそのデモカーに装着されているパーツをブースにて購入できる。オリジナルグッズも数多く用意され、しかもハイパミ当日だけのイベント特価で大安売りしているのが最大の特徴。

また体感では、GRAMライツ走行会に参加したり、同乗走行やパレードランなど参加型コンテンツも充実。デモカーも目の前で見られるし、有名ドライバーやチューナーとも気軽に話せるくらい距離が近い。サインなんかもGTやS耐とは違い、気軽にもらえるのだ。

またここ数年充実しているのが、ダンロップコーナーの裏側にある飲食店ブース。B級グルメの代名詞ともいえる富士宮焼きそばや専用のかまで焼いてくれるピザ、チャーシュー丼といったものまでメニューラインアップは豊富。周辺にはレジャーシートを敷いて、ピクニック気分でB級グルメを堪能しつつ観戦していたお客さんも多かった。

メーカー&ショップブースでは、ハイパミだけの特別価格でパーツ&グッズを大放ししているところも多い。20%引きなんて当たり前！半額以上で売られているブースも多かった。また新作パーツを発表しているところもあるのので、買い物しながらデモカー&パーツをチェック、なんて楽しみ方も◎。

次のページからは、車種別オフミティンングに参加してくれたレガシイオーナー全員と、出展ブースで見つけたレガシイにオススメパーツをピックアップ！たっぷり紹介しているの

クルマを見ながらB級グルメを堪能



ダンロップコーナーの裏側には、数多くの飲食店ブースがある。芝生のうにに座り観戦しながら、B級グルメを堪能するのもオススメ。



ZOOOOOM
POINT 7

飲食店ブース

ダンロップコーナーの裏側にある芝生広場には、飲食店ブースが立ち並ぶ。みんなここにレジャーシートを敷き、のんびり観戦していたぞ。

抽選で有名デモカーを堪能できる



本物のラリーマシンや有名ショップのデモカーなど、抽選でデモカー同乗走行も実施。めったにないチャンスに、当選者は大興奮だった！

ZOOOOOM
POINT 5

デモカー同乗走行

出展メーカー&ショップのデモカーに加え、ラリーマシンといったレーシングマシンも登場した同乗走行。当選者はみな、大喜びだ。



雑誌でおなじみのマシンが筑波を激走



毎年恒例となっているD1マシンによるドリフトデモランも開催。ド迫力のドリフト走行は、なんと筑波を逆走して行われた。

ZOOOOOM
POINT 8

走行コンテンツ

タイムアタックや5LAPバトルなど、つねに走行コンテンツを実施。各コーナーの観客席は、かなりのお客さんで埋まっていた。

姉妹誌「オブション」によるスーパバトル「レブスピード」による5LAPバトルなど、魅力的な走行コンテンツが満載！



友達&家族みんなでコースを走れる



気軽に参加できるので人気の高いパレードラン。特別な装備もいらないし、家族や友達の同乗もOK。ビデオやカメラ片手に参加する人が多い。

ZOOOOOM
POINT 6

パレードラン

イベント最後のコンテンツは、愛車でサーキット走行を体験できるパレードラン。そこそこのスピードで走れるので、下見にもオススメ。





出展ブースで見つけた

レガシィ特選パーツはコレだっ!

ハイパーミーティングに出展したショップやメーカーにもレガシィにマッチするオススメパーツをプッシュしてもらったどれも効果的だからぜひ参考にしてほしい


ZOOOOOM
ATS

☎086-286-9331 <http://www.a-t-s.co.jp>
 駆動系の相談ならお任せください

カーボンプレートシングル 12万2500円
 ウエッジカラー 1300円

イニシャル測定
 ツールもいろいろ

クラッチやLSDといった駆動系のスペシャリストとして知られるATS。今回はレガシィ用にカーボンプレートクラッチを薦めてくれた。街乗りでも使いやすくそれでいて確実に圧着してくれるので、AWDの駆動系にもマッチするとのこと。LSDもトラクション効果を高めるには欠かせないパーツだ。

ウエッジカラーは、ブルタイプクラッチの操作性を高めるための強化パーツだ。覚えておこう。



カーボンクラッチは操作性もよく、耐久性にも優れている。シングルのほかツインもラインアップ。



営業部 佐久田さん


ZOOOOOM
AVO Turboworld japan

☎042-549-1296 <http://www.avoturboworld.jp/>
 ノウハウたっぷりチューンもOK

フロントアンダーバーBP/BL NA用 9800円
 フライパイワイヤーコントローラー全車 1万8500円

スバルのことは
 AVOにお任せ

スバルチューニングで有名なAVOターボワールドジャパンのブースでは多くのスバル用パーツを展示。装着するだけで効果的なパーツをセレクトしてもらった。どちらもしっかりと変化を味わえるパーツだけ取り付けてみたい。またエンジンのオーバーホールも受け付けているぞ。

電子スロットルを制御してレスポンスアップや燃費仕様に設定できる。



フロントメンバーに装着するアンダーバー。オレンジのイメージカラーだ。



店番担当 メグちゃん


ZOOOOOM
FUJITSUBO

☎055-998-0130 <http://www.fujitsubo.co.jp>
 排気系の豊富なラインアップに注目!

新型アウトバック用オーソライズR 15万8000円
 新型アウトバック用オーソライズS 6万3000円

随時、排気系
 パーツを開発

エキゾーストシステムのスペシャリストとしてその歴史も長い藤壺技研では、レガシィのほとんどの年式にマッチするマフラーをラインアップする。そのうえ形状もセレクトできるように幅広く取りそろえている。音質も異なるシリーズから好みに合ったマフラーを探してみよう。きっとお気に入りが見つかるはずだ。



オーソライズSは、リアピースの交換で音質やフィーリングを変えるように製作。低コストで効果を得られるのが魅力だ。



営業部 内山さん(左)
 営業部 宮本さん(右)


ZOOOOOM
MOTUL

☎0466-89-0371 <https://www.motul.com>
 いいオイルをセレクトしてほしい

モチュール300Vパワー 3600円(1ℓ)
 モチュール300Vクロノ 3600円(1ℓ)

性能はオイルが
 カバーします

MOTO GPのホンダワークスや、ニスモのGT500マシンをサポートするなど、ハイエンドなレーシングシーンでは目にする機会の多いモチュール。その優れたオイルの性能は全世界で知られ、一度使えばそのよさがわかるといわれるほど。300Vシリーズはラインアップも豊富だから自分の用途で選択したい。

オイルだけでなく、エンジン洗浄などのケミカル類も取り扱っている。ぜひ注目してみよう。



300Vシリーズは種類も豊富で、オイル粘度を基準に多数のなかからセレクトできる。



広報担当 須賀さん



ZOOOOOOM

CAR STATION MARCHE

☎027-265-6789 <http://cs-marche.com>
スバル車ならトータルでいけます

GTIIレガシィBR、BL用タービンキット 38万円

ラリードライバーの石田選手が経営するショップだけにスバルや三菱といったラリーベースの車両を得意とする。そんな理由からレガシィに関するノウハウも多く、タービンキットや足まわりのポイントを押さえたパーツまでラインアップする。スバリストなら一度は訪れてみたいショップだ。



HKSのGTIIタービンをレガシィに装着するアダプターを製作。ボルトオンで装着できるようになっている。

パワーアップも
任せてください代表
石田さん

ZOOOOOOM

カキモトレーシング

☎072-265-8411 <http://www.kakimotoracing.co.jp>
目的に合わせたラインアップが充実Regu06R 8万5000円~
N1+REV 8万円~ほとんどの車種が
そろいます

多くの車種を取り扱う柿本レーシングでは、歴代レガシィにマッチするマフラーを各種取りそろえている。テール形状や構造の違いで音質や音量、特性なども変わる。また重量や取りまわしが違うタイプなどもそろっているの、自分の好みにマッチしたタイプをセレクトしよう。



Leg06Rはストリート重視したトルク特性に味付けしたマフラー。特殊コーティングしたカールテールが特徴で、仕上がりも美しい。

広報担当
中西さん

ZOOOOOOM

GARAGE KM1

☎0533-72-5084 <http://www.garagekm1.com>
水平対向が得意のスバル専門ショップアスリート0550ターボ用5W-50 8400円4ℓ
リアデフマウントストッパー 9800円

GC8をベースとしたデモカーでタイムアタックを続けているKM1では水平対向エンジンを得意とすることからレガシィユーザーも多く訪れるショップだ。エンジン系も得意なのでオーバーホールなどにも対応。メンテナンスに訪れるユーザーも大歓迎で専用のオイルやクーラントも用意されているぞ。

トラクション能力をアップさせるストッパーは、アルミとウレタンで製作。

水平対向用に開発されたエンジンオイルは各種グレードを用意。レガシィならアスリートがオススメ。

社長じゃなくても
大丈夫ですか?メカニック
佐藤さん

ZOOOOOOM

OKADA PROJECTS

☎044-822-3341 <http://www.okadaprojects.com>
フィーリングアップに欠かせない点火系プラズマダイレクト BRM、BR9、BP 8万5000円
プラズマダイレクト BRG、BMG、SJG 9万5000円効果は
保障します

ダイレクトイグニッションシステムのコイルを交換するだけで、点火エネルギーを増大させるプラズマダイレクト。プラグのスパーク力をアップさせられるため、高回転でもしっかりと点火が追従、燃焼効率を高めてくれるため燃費も向上するパーツだ。交換も手軽なのでぜひ試してみてください。



エンジンの形式や気筒数によって形状は異なるが、スパーク力をアップさせる効果は同じ。装着だけでフィーリングをアップさせられる。

営業部
岡田さん

ZOOOOOOM

PLOTO

☎0566-36-0456 <http://www.plotonline.com/>
装着だけで効果を感じるパーツ多数マスターシリンダーストッパーBM、BR 1万8000円
フットレストネオ汎用 1万3500円

スバル系を得意とし、手軽に装着が可能ながらしっかりと効果を得られるパーツでユーザーの支持を受けるプロト。スバルユーザーだからこその、気になるポイントをしっかりとサポートしてくれるアイテムが多いので、一度HPを訪れてみれば気に入った製品が必ずあるはずだ。

コーナーリングでしっかりと足元を固定するために有効なパーツ。サーキットユーザーは注目しよう。



ブレーキのペダルを上げるストッパーもBM、BR用以外も用意されている。

HPを一度ご覧に
なってください広報担当
青木さん

ZOOOOOOM

OKUYAMA

☎045-934-5334 <http://www.carbing.co.jp/japan/>
ボディ補強アイテムを各種ラインアップカーボン4連メーターフード 2万5800円
リザーバータンクカバー 1000円ライトパーツも
取り扱ってます

ボディ補強のオーソリティとして知られるオクヤマ。補強パーツからロールケージまで、独自のノウハウでシャシー補強を行うパーツを販売する。今回のイベントでは専用パーツのみの展示だったが、レガシィ用に薦めてもらった新たにリリースされたライト系のパーツを紹介していこう。



意外に人気のカーボン。レーキフルードのタンクやバスターニットの力だ。

営業部
朝倉さん

出展ブースで見つけた

レガシイ特選パーツはコレだっ!



ZOOOOM

VARIS

☎042-689-2939 <http://www.varis.co.jp>

クーリングボンネットならお任せ

カーボンシフトノブ 9800円
汎用R/DFシュラウド 1万2000円

マグカップも
ありますよ

FRPやカーボンで製作されるエアロパーツは、攻撃的なスタイリングで人気のパーツ。残念ながらレガシイ用となるとBP/BL用のクーリングボンネットとライトウエイトボンネットしか用意されていない。汎用のリアディフューザーシュラウドは、装着確認はとれていないが加工すればいける気がする。

カーボンシフトノブは黒のほか、グリーン、レッド、パープルがありナットのサイズもそろそろ。



汎用R/DFシュラウドはFRPとカーボンを用意。ステッカーなどは自作してしっかりと固定したい。



広報担当
鈴木さん



ZOOOOM

SUPER AUTOBACS 東雲

☎03-3528-0357 <http://www.sa-tokyobay.com>

どんなチューニングの相談でもOK

BN/BR用レザーキーケース各色あり 5940円

スポーツ系なら
任せてください

ドレスアップから小物、メンテナンスやチューニングにまで、どんな相談でも引き受けてくれるのがスーパーオートバックスの強み。手軽に遊びに行けてレガシイのイベントなども開催しているので、見に行くだけでも勉強になる場所だ。東雲でもイベント開催は多いのでHPなどでチェックしておきたい。



今回は多くのユーザーに対応するイベントだったことから、ソフトなアイテムを持参。現行モデル用のキーレス用ケースだ。



スポーツ系担当
小野さん



ZOOOOM

CUSCO

☎027-352-3578 <http://www.cusco.co.jp>

新型モデルはまだこれからですね

リアラテラルリンク 4万3000円
トレーディングロッド 3万5000円

新型にハード系
難しいかも?

サスペンションやアーム、ボディ補強やLSDなど走りを意識したハード系パーツなら、クスコを探せばある、といわれるほど豊富なラインアップをそろえる。現行モデルは開発するか検討中。BM9やBMGでのオススメは、ツーリングAと呼ばれる車高調モデル。純正交換タイプで40段の調整機能が付く。

ツーリングAは非分解式でコストを抑えた減衰力調整式。ノーマルスプリングにもマッチする。



BMGとBM9にはリアのラテラルリンクとトレーディングロッドがラインアップされている。



営業担当
小山さん



ZOOOOM

BLITZ

☎0422-60-2277 <http://www.blitz.co.jp>

レガシイユーザーを満足させる自信あり

サスパワーエアフィルター純正交換タイプ 3900円
バッテリーステア 7000円

リチウムは
軽いですよ

エンジン系からサスペンション、電子パーツまで、レガシイユーザーにとって多くの気になるパーツを取り扱うブリッツ。各年式ごとにチューンドパーツをフォローしてくれているから、スパルファンは必ずチェックしているメーカーのひとつだろう。広報の小林さんもレガシイユーザーなので気が合うかも?

バッテリーステアもアルミにすれば、エンジンルームが見違えるほど美しい。



純正交換タイプのサスフィルターは手軽に交換できてメンテナンスには最適なアイテム。



広報担当
小林さん



ZOOOOM

Defi

☎03-3835-3639 <http://www.nippon-seiki.co.jp/defi/>

追加メーターの主流はここから

アドバンスBFメーター 1万9000円~
スマートアダプター 1万円~

スマートアダプ
ターは便利だよ

エンジンからの情報をリアルタイムで表示させる追加メーターは、チューニングに欠かせないアイテム。スパルオーナーに根強い人気を誇るのがデフィ製だ。新しく登場したスマートアダプターも注目の的。エンジンからの情報をアンドロイドやiOS端末に表示でき、OBD IIから出力することができる。

一世を風靡したアナログメーターは現在アドバンスBFのラインアップが各種そろっている。



アドロイドとアイフォンでは本体も異なる。またOBD II表示は、別売りのアダプターが必要。



広報担当
廣江さん



ZOOOOM

ORIGINAL RUNDUCE

☎086-464-0606 <http://www.runduce.com>

ブレーキチューンなら相談してね

RBKビッグキャリバーキット
BP、BM、BR、BL 4万76500円

使ったら
やみつきですよ

エンジンからサスペンション、エアロまでトータルチューニングで速いマシンを製作することで知られるランデュース。レガシイも力を入れている車種のひとつで、ブレーキキットが用意されているのもその証。どのようなチューンをしたいか相談してくれば、いつでもアドバイスしてくれるので、まずはお店に行ってみよう。



前後セット以外にも、フロントだけ交換できるキットも用意。ローター径は前後とも380φでキット化されているが、違うサイズも対応してくれる。



代表
浅田さん



ZOOOOOOM

WORK

☎06-6746-1133 <http://www.work-wheels.co.jp/>
レガシイなら最新のT7RがいいねエモーションT7R 17~19インチ 4万2000円~
M.C.O.レーシング 18インチ 5万1000円~

足もとを引き締めスタイリッシュなエクステリアを演出するには欠かせないアルミホイール。これまでも数多くラインアップし、レガシイファンにも装着車両の多いワーク。新たに登場したエモーションT7Rがイチオシだ。引き締められた7本スポークがリムエンドまで伸びてインパクトを与える。

エモーションT7Rは競技車にもマッチするよう、力強いイメージで足もとを飾ることができるホイール。



M7Rはマットカラーのほかにホワイト、グリッド、シルバークロッド、4色をラインアップ。



T7Rはカッコいいでしょ

営業
志水さん

ZOOOOOOM

TRUST

☎0479-77-3000 <http://www.trust-power.com>
手軽なGOODSもありますよグレッディサロベット 7500円
アイフォンケース5/5S&6用 2000&2100円

今回はGOODSです

エンジン系からタービン、補機類、マフラーやサスペンションまで、トータルチューンアップをアピールするトラストではレガシイ用パーツも数多く取り扱う。ただし今回はソフトなアイテムで勝負!? グレッディサロベットは愛車をいじったり洗車などでも活躍。iPhoneケースはD1のR35ファン必見。

スマートフォンケースはトラストがサポートするD1のR35がプリントされたもの。激レアです。



広報の戸高さんが手に持ったのはこれからの季節にも対応するサロベットのグレッディのロゴ入りだ。

広報担当
川島さん

ZOOOOOOM

GCG TURBO

☎043-216-4921 <http://www.gcgturbo.co.jp>
ビッグタービンの迫力をあなたにもGTX2971Rタービン 20万3500円(税込)
EFR7064アクチュエータータービン 31万3000円(税込)

オーストラリアに本拠地を構えるGCGは、日本にギャレットGT Xタービンブームを巻き起こした。現在はボルグワーナー製のEFRタービンがイチオシのアイテム。キット設定はないがEXマニやパイピングの製作で装着は可能。ハイレスポンス&ハイパワータービンの迫力を味わってほしいそうだ。

GTXはフルブレードのボールベアリングでタービンの効率もよく使いやすい。サイズも豊富だ。



EFRはチャタングブレードを採用してダントツのハイパワーにも対応する。



いいタービンがそろってます

代表
ダニエルさん

ZOOOOOOM

TOMEI POWERD

☎042-795-8411 <http://www.tomei-p.co.jp/>
充実した水平対向用の機能パーツ強化タイミングベルト&ガイド 2万520円&4536円(税込)
PLX空燃比計 3万7100円(税込)

ボクのお車はGDBなんです

水平対向エンジンの開発がスタートして10年以上が経過し、現在ではEJ20のエンジンパーツや補機類など充実したラインアップになっている。また正確な空燃比計としてショップレベルのチューナーにも使われているのがPLX。低価格なことも人気の理由だろう。GDBに乗る櫻井さんは当然、スバルファン。

PLXは数種類のラインアップがあり、どれも正確な空燃比を表示するためセッティングに便利。



強化タイミングベルトは左右のバルブタクトのずれがなくなる水平対向の必須アイテム。

広報担当
櫻井さん

ZOOOOOOM

D.C. FOREST

☎093-434-0077 <http://d-c-forest.jp>
低予算で性能を引き出すならお任せくまモンラジエターキャップ 1500円
潤いエア ヤミツキ超音波 5695円

自然薯食べていてね

今回はサーキットイベントといったことで、シャレのきいたパーツ販売を行っていた九州福岡のDCフォレスト。低予算でもポテンシャルを引き出し、長くサーキット走行を楽しんでもらうことをポリシーとして、ユーザーの車両に手を加えているショップなのだ。それにしても自然薯、おいしそうだったなあ。



くまモンのラジエターキャップは初めて見た。なかなかレアなアイテムだ。



超音波によって霧状に噴霧するコンパクトな加湿器。車内で使えるアイテムだ。

広報担当
ジネンジョギヤルさん

ZOOOOOOM

EXEDY

☎072-824-7138 <http://www.exedy-racing.com>
伝達系パーツの老舗も出展

ハイパーシングルVF EJ用 14万4800円

扱いやすいシングルが◎

操作性の高いクラッチシステムを提供することで知られるエクセディのテントには、新作のハイパーシングルVFが展示されていた。ペダル踏力は軽いのに、パワーをしっかりと伝達するアイテム。フェーシング面に異なる素材を組み合わせることで、さらに扱いやすくなっている。

異なる素材をフェーシング部に採用することで、なかりソフトにしながらガッツリかむ。

営業本部
青木さん

出展ブースで見つけた

レガシィ特選パーツはコレだっ!

ZOOOOM ENDLESS

☎0267-68-6888 <http://www.endless-sport.co.jp>
ブレーキのことなら相談受けます

レガシィ6&4システムインチャップキット 72万円
スーパーストリートMスポーツパッドセット 4万1000円〜

レースも見に来てね

ブレーキパーツの総合メーカーとして、ストリートからサーキットまで幅広く対応できるように走りに合わせてパッドを用意。またさらなる制動力を得るためにキャリパーやローターもキット化している。サイズも豊富なうえ選択肢が広いのが特徴で、ホイールサイズに合わせてセレクトできるのがうれしい。

ストリートは鳴きとダストが少ないのが特徴。サーキットはタッチ重視だ。

ブレーキキャリパーキットは前後セットだけでなく別々にも購入できる。

会田ミナさん(左)
梅山貴世見さん(右)

ZOOOOM Prodrive

☎0120-036710 <http://www.prodrive-japan.com>
徹底して鍛え上げられたGC-0100

GC-0100ホイール 近日発売予定

軽さも売りなんです

スリムな10本スポークでいかにも軽く仕上げられていそうな新作ホイールがGC-0100。4月末ごろからデリバリーが開始される予定で、現在は最終段階に入っているという。ブラック、レッド、ゴールドの3色で、ゴールドは少し薄めの発色になっているようだ。軽さも売りで強度を保ちながら肉もしっかり抜かれている。

細身の10本スポークでシャープな印象を与えるデザインを採用。レガシィが上品に仕上がる。

スポーク部をギリギリまで伸ばして大径ディスク効果を得ている。肉抜きも相当行われている。

ホイール企画部
鈴木さん

ZOOOOM ENKEI

☎053-522-5245 <http://www.enkei.co.jp>
GTC01RRは近日発売予定

RS05RR 8.5J×18+42&50 5万6000円
PF03 7J×18+48 3万8000円

本当なら新作を見せたかった

国内でも有数のホイールメーカーとして、自動車メーカーや各メーカーのOEMを手がけるエンケイ。今回は間に合わなかったが、GTC01RRと呼ばれる次期発売ホイールが近日登場する。当日の最新作はPF03と呼ばれるタイプ。走りとスタイリングを両立した軽量の12本スポークだ。

RS05RRもスリムなリムとシャープなデザインで人気のあるモデル。3色から選べる。

スポーティイメージの強いデザインで軽く剛性が高い。色はシルバーとダークカメタを用いる。

商品企画室
西尾さん

ZOOOOM VALENTI

☎0120-670-677 <http://www.valentijapan.com>
注目は純正ヘッド&フォグのLED化

ジュエルLEDテールランプスモーク 6万円
ジュエルLEDフォグバルブ 1万3500円

レガシィ用も多数あります

レガシィBM、BRに関しては、ルームランプセットやレンズセット、バルブセット、リアナンバーリフレクターをラインアップ。現在イチオシなのは、LEDヘッド&フォグランプバルブ。ヘッドランプもそろっており、バルブタイプはH4とH8/9/11/16とHB3/HB4に対応。明るさは6000Kだ。

ヘッドランプやフォグランプまでもがLEDに変更。とくにフォグは有効だ。

スモークのほかにもクリアやレッド、ハーフレッドのカラーもそろっている。

広報担当
西脇さん

ZOOOOM DAIWA RACING LABO

☎082-509-0663 <http://www.daiwaracinglabo.jp>
冷えることを優先した機能美

DRLラジエター2層 BM9 17万円
DRLオイルクーラーコア13段〜 3万5500円〜

ぜひ試してみてください

サーキットを攻めたり、出力を高めていくと必ずぶつかるのが水温&油温の壁。有効にカロリーを消費できるラジエターは、意外と少ないのだ。そこでDRLは冷却効率と通過する空気量のバランスを考えてラジエターを製作。レースにまで対応し、ハイパワーエンジンでも問題なくクリアしたコアが完成した。

アルミ製のため非常に軽く仕上げられ、放熱性もよい。また、空気の抜けも考えて製作された逸品。

オイルクーラーは13段まで用意。必要に応じてサイズを選択しよう。

研究室長
平元さん

ZOOOOM HKS

☎0544-29-1235 <http://www.hks-power.co.jp>
機能性にこだわった製品が多いです

スーパーターボマフラー BL9 15万2000円
ハイパーマックスIVGT BL9 19万8000円

足もマフラーも自信作です

レガシィは主力車種なのでBL9改まで機能性にこだわって製作しているというHKS。ユーザーも大人が多いため、いろいろな要望にこたえられるように作り込んでいるのが特徴だ。スーパーターボは音質のコントロールを重視。マックスIV GTは乗り心地と走りの両立を目指して開発してきたとのこと。

マックスIVGTは細部までこだわった作り込みで、減衰は30段階調整式だ。

スーパーターボはスリムなボディに色が入ったルックスが特徴だ。

営業部
大石さん



ZOOOOOOM

DAMD

☎0120-53-9991 <http://www.damd.co.jp>

理想のステアリングはここにある

SS360D 4万8000円
SS358 4万6000円好みのステッチ
で仕上げます

純正エアバッグを装着することが可能で、形状の違うステアリングはスバルユーザーにとって興味を引かれる部分だろう。ダムドが取り扱うステアリングは底面がフラットなDシェイプと通常のタイプがある。それぞれに好みのステッチで縫い合わせることが可能で、スポーツステアリングとしては理想的といえる。

上部のみカーボンにすることも可能で5万8000円で販売。印象を大きく変えられるのだ。



底面がフラットなDシェイプは純正とはひと味違うスポーツステアリングとして人気の商品。

代表
面高さん

ZOOOOOOM

TEIN

☎045-810-5501 <http://www.tein.co.jp/>

自社生産のシールドタイプが完成

フレックスZ BP/BL/BM 9万8000円
EDFC 7万5000円非分解タイプでも
交換できます

クオリティを落とすことなく、コストパフォーマンスの高いサスペンションキットを目指し完成したのがフレックスZ。非分解式のツインチューブダンパーを使うことで、コストを引き下げながらも16段の減衰調整や全長調整式といった機能は装備。しかも内部交換という形で、オーバーホールにも対応してくれる。



室内から減衰調整可能なEDFCだって装着できる。機能的には従来製品と変わらない。乗り味が気になる。



コストを抑えて製作されるがすべてメイドイン横浜で、製品精度も高い。企業努力から誕生したモデルだ。

広報担当
杉山さん

ZOOOOOOM

AUTO PRODUCE A3

☎072-479-2760 <http://www.apa3.jp/>

ポイントを抑えた補強が効く

フロントナックルサポート BM/BR 2万6000円
リアショックロアサポート BM/BR 2万4000円サポートパーツ
効きますよ

ボディの弱い部分をガッチリと補強することでダイレクトで剛性感のあるハンドリングを手に入れたり、サスペンションの動きやスタビの効果を発揮させるのがA3のサポートパーツ。今回はBM、BRにマッチするナックル部分とリアショックのロアを紹介したが、今後レガシ用のラインアップは拡大する予定。

リアロアアームに装着してショックの動きを支えたりスタビの効果を発揮させるのがロアサポート。



フロントのナックル部分を支えることでステアリングの感触やブレーキタッチが変化してリニアになる。

広報担当
武田さん

ZOOOOOOM

S-CRAFT (ないる屋)

☎049-259-7313 <http://www.frp-craft.com>

レガシ用パーツも多数ラインアップ

レガシ用バンパースポイラー 8万円(当日価格)
エアロアンテナカバーFRP 8000円(ベース込み)フィラーキャップ
も売ってます

スバル系を中心にオリジナルのエアロパーツを開発しているエスクラフトには、ないる屋ブランドでBE、BHのキットからBP、BL用とBM、BR用まで各モデル用がラインアップされている。BM、BRはフロントリップとなっているが、それ以外はバンパースポイラータイプ。フルキットで揃えられるのだ。

アンテナカバーはベースとアンテナ部が別売りで販売される。好みで選ぼう。



バンパースポイラーは当日のみ限定販売。通信販売でも直接でも購入できる。

代表
宇山さん

ZOOOOOOM

PROVA

☎045-591-5501 <http://www.prova.co.jp>

インテリアも充実させたい

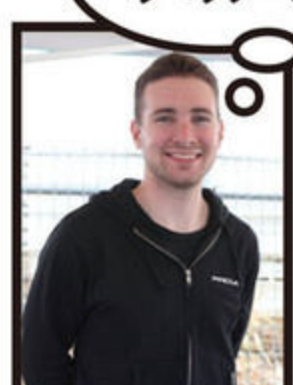
スマートキーシュラウドBM、BR以降 4900円
DタイプステアリングBM、BR 5万9000円じつは日本語
ペラペラデース

スバリストにとって絶対外すことのできないブランドのひとつがプロバ。スバルユーザーなら一度はショップを訪れて見たいランキング1位のはずだ。今回の展示はソフトなアイテム。インテリアを変化させるステアリングは、エアバッグ装着可能なDタイプ。キーシュラウドはスマートキー対応だ。

スマートキーシュラウドは本革にカーボン素材を押し加工されてステッチカラーも3色を設定。



D型スポーツステアリングは見た目も植すタイプ。

営業担当
アダムさん

ZOOOOOOM

ACRE & SPIRIT

☎042-516-9600 <http://www.acre.co.jp>

ブレーキと足の質問は大歓迎

STIブレンボビルド
フロントセット 予価25万8000円/リアセット 予価23万8000円要望に
合わせます

レガシであればどの年式のブレーキパッドでもほとんど取りそろえているというアクレ。BM9やBRならスーパーファイターからライトスポーツ、フォーミュラ700Cといったサーキットにまで使うことのできるパッドを数多くラインアップ。STIブレンボをオーバーホールしたりビルドも低価格で提供する。

STIブレンボキヤリパーをリビルドして低価格で提供する計画も進行している。これはうれしい。



走行フィールに合わせたパッドのタイプを相談すれば、適切なセットアップを教えられる。

広報担当
濱田さん

LEGACY OWNERに直撃 ○○○○○

愛車の自慢POINT CHECK!

ファミリーカーとしても優秀だし、その気になればスポーツカーをカモるような走りもでき、アウトドアレジャーの足としてもいけるという、レガシイはそんなマルチロールな使い方ができるクルマ。そのレガシイをベースにみんなはどんな仕上げをしているのか？ ハイパーミーティング2015に参加したオーナーに「自慢のポイント」を聞いてきたぞ！



ZOOOOOM

待ちに待って
装着した
マフラーが自慢

にてつさん
[BR9]



Rビットはさまざまな車両情報を表示
できることから装着。ブースト計はつ
ねにはっきりと見たいということで、
デフィをセットしている。



ほかのメーカーのマフラーはすでに
販売されていたが、それではみんなと
同じになっちゃう、ということから柿
本改の発売を待って装着した。

○○○○○

BRレガシイがデビューしてすぐに購入し、まずはローダウンだということでHKSのハイ
パーマックスGTIVをセット。次はマフラーだ！と考えたのだが、ここにてつさんは「他
人と同じじゃ嫌だ」と柿本改のアイテムが発売されるのを待ち、出てすぐに装着している。
室内にはブースト計とRビットをセットしていた。



ZOOOOOM

ユーティリティ
性の高いMT車
がほしかった

佐藤 丞さん
[BL5]



エアクリナーはアベックスのダイ
レクト、マフラーは柿本改を装着。そ
のうえでのECUチューンをするこ
とで、走りはノーマルよりも鋭い。



ノーマルのエアロをセットしてしま
うとリップが付かなくなるので、あえて
のノーマルバンパーにオリジンのカ
ナードを装着。ワイド感が好み。

○○○○○

以前はエスティマに乗っていたという佐藤さん。余裕のあるセダンでもっと元気に走れ
て、マニュアルミッションのクルマが欲しい、ということで、必然的にBLレガシイを購入。
吸排気仕上げにKSロムでファインチューンをし、フロントにはオリジンのカナードをセッ
ト。さりげなくスポーティなイメージをアピールしている。



ZOOOOOM

まずは車高調から
手を入れていき
これで2本目!

倉持将己さん
[BR9]



前後ともSTIキャリバーとディスクセル
のローターに変更。それに伴いホイ
ールはGTC01からこのアドバンRSに替
えた。サイズは18×8J+45。



ノーマルの握った感触も悪くなっ
たが、ちょっと変化が欲しいとい
うことでK2ギアのステアリングに交換。
かなりお気に入りアイテムだ。

○○○○○

BRレガシイのA型に乗り始めてすぐ、HKSハイパーマックスⅢをセット。しかしハイパー
マックスⅣが出たらそっちが気になって、今はⅣをセットしているという足フェチの倉持
さん。ホイールはキャリバー交換に合わせて買い直したアドバンRS。RS2ではなくRSと
いうところに、倉持さんのこだわりが見える。



ZOOOOOM

じつは……
後期フェイスの
C型なんです

露木勇太さん
[BP5]



ブリッツのエアクリナーとHKS製
スポーツキャタライザー、センターバ
イブとマフラーはフジツボ製。ECUは
ブローバのアクセスポートだ。



グリルやヘッドライト、バンパーなど
を後期型用に変換。ベースのクルマが
安かったの思いきってやったそう
で、オーナーの満足度も高い。

○○○○○

露木さんはランエボⅧからBP2.0Rに乗り替え、さらにこのスペックBに買い替えている。
自慢ポイントはお安く買ったクルマにお金をかけているところ。過走行車を19万円で買っ
た代わりに、50万円かけて後期型フェイスを実現。そのぶん愛着も強くなっている。エア
ロパーツはダムドのアイテムで、吸排気の仕上げもバッチリだ。



ZOOOOOOM

エクステリアの
仕上げが
自慢ポイント

藤井伸郎さん
[BR9]



スリットが入ったフェンダーは、見た
目ほど実サイズはワイドになってい
ない。その扱いやすさとルックスのイ
ンパクトがカッコいい。



サイバーRのリアウイングは、取材時
点で装着している車両は2台しかない
はず、と藤井さん。そのレアさも含
めてお気に入りポイントだ。

OOOOO

K2のフロントフェンダーやサイバーRのウイング、水転写でレッドカーボンにしたドアミ
ラーに加えて、ブローバのオーリンズDFVによるローダウンとツライチにセットしたエン
ケイRS05など、エクステリア全体のバランスのよさが自慢のポイント。どこかひとつの
ところが突出するのではなく、全体を見ていいねと感じるクルマに仕上がっていた。



ZOOOOOOM

B型からtsに
乗り換えて
頑張っています

小野寺稔さん
[BR9]



NAエンジンなのでメーターはバ
キュームと電圧、油圧をセット。運転
席に座ると視界にメーターが入っ
てきて、やる気になるのが好み。



STI製リップもカッコいいが、割れ
ちやうと困るということもあって、
オートサロンでこれはカッコいいと
思ったワンガン製に交換した。

OOOOO

BRのB型に乗っていたとき、この2.5iアイサイトtsが発売されてひと目ぼれ。すぐに買い
替えを決意した小野寺さん。エアロは純正STIを外してオートサロンでこれもひと目ぼれ
したというワンガン製に交換。チークラインはCTIの前期型用アイテムを買って、まっ
たく合わないことに気がついたが、無理やり差し込んでセットしている。



ZOOOOOOM

全体はすっきり!
でも細かい
こだわりもみて

村中達人さん
[BR9]



ブラックのボディにマッチしたテ
ールレンズがいい感じ。ここも含めて引
き締まった印象となるように、パーツ
のセレクトをしている。



一番のお気に入りポイントはこのミ
シュラン・パイロットスーパースポー
ツ。直進よし、粘りあり、ノイズは小
さいと好感度は大だそう。

OOOOO

STIのフロントリップはノーマルのままではなく、カーボンフィルムを貼り込むことでレー
シーさをレベルアップし、リアウイングにはK2のアイテムをセット。テールはヴァレン
ティベースのK2オリジナル品とすることで、シルエットはノーマルに近いもののわかる人
にはわかるという、オトナっぽい仕上げとなっている。



ZOOOOOOM

今回唯一の痛車
ラブライブの
海未ちゃん仕様

と一まさん
[BR9]



これだれ?と思った人はラブライブ
を見るように。2次元だけど、しっか
りと青春学園ものになっています。表情
もさすがアイドル、です。



テールレンズはLED製に変更。どの
角度から見てもすきなく海未ちゃん
がいるようにデザインされているとこ
ろは、さすが痛車のベテランだ。

OOOOO

じつはもっといっているかと思っていた痛車だが、今回はこのと一まさんのクルマのみ。仕様は
ラブライブの園田海未ちゃんバージョン。フィルムは業者さんをお願いしてプリントして
もらったものだが、ボディへの貼り込みは自分で行った。以前乗っていたスイフトも痛車
にしていたそうで、貼り込みの腕前はすでにベテランの域に達している。

LEGACY OWNERに直撃 愛車の自慢POINT CHECK!



ZOOOOOM

普段は保管の
カーボンリップ
イベントだけ装着

れがマニア@車改人さん
[BP5]



サイドは3L用純正品でリアまわりはブリッツェン純正品。付属品のみで10万円を超えるため、なかなか装着している人は少ない。



普段はSTIリップスポイラーをセットしているが、イベントのときのみこのカーボンリップに付け替え。ブレーキなどもすきなく仕上っている。

●●●●●●

光りモノ好きで、ただ光らせるだけではなく点滅もするようにしているのがこのBP。2007年にE型を新車で買ってから、コツコツとここまで仕上げてきている。フロントリップはカーボン製だが、これは普段保管しているもの。こういったイベントのときのみ装着するそう。リアまわりはブリッツェン純正パーツを装着している。



ZOOOOOM

走りのレベル
アップを考えた
仕上げです

把田浩敬さん
[BH5]



AVOのインタークーラーをセットしたエンジンは、ブーストを1.2kg/cm²にアップ。絶対的な速さではなく、扱いやすさとここ一発の加速を実現。



リアキャリバーは日産純正対向ピストンを、グローバルのブラケットを使って装着。ローターはST205セリカの純正品をセットしている。

●●●●●●

ブーストアップにブレーキのグレードアップ、サスペンションはノーマル形状スプリングとSTI減衰調整ダンパーの組み合わせ、シートはレカロのフルレザーと、走りにかかわる部分をしっかりとレベルアップしているのが把田さんのBH。ステアリングは握りやすかったBP用を加工してセットするなど、操作性も考えた仕上げをしている。



ZOOOOOM

すっきりした中に
自分だけの技を
ちょっと加えた

阿部 守さん
[BL5]



本当は助手席も替えたかったが、予算面から運転席のみの交換に。ステアリングなどにも手を入れることでオリジナリティをレベルアップ。



基本的にはノーマルのイメージをキープしているが、バックフォグは23発のLEDを使用したモノへと変更。ポジション連動点灯も可能だ。

●●●●●●

前後にブレンボキャリバーをセットし、走りのセダンの機能性を向上させているのが阿部さんのBL5。注目ポイントはインテリアだ。シートはレカロSR-7のASMリミテッドをセットし、ステアリングはK2のアイテムをベースに、ステッチを自分で赤く染めたもの。リベラルのカーボンパドルは操作がしやすく、オススメのアイテムだそう。



ZOOOOOM

ブレーキも含め
見た目のハデさで
勝負します

宮林英彦さん
[BR9]



以前付けていたマフラーは短く、その熱でリアハーフが溶けてしまったそう。そこでこのアベックスのマフラーは、テールを延長している。



K2の2ピーススリットローターに、BP用4ポットキャリバーをセット。ちなみにルーフは、ハセプロのフィルムでカーボン調に仕上っている。

●●●●●●

フェンダーも含めて基本となるエアロパーツにトミーカイラ(現ROWEN)をセットし、さらにコラザンのダクトを装着することでオリジナリティを演出。ブレーキはBP用のK2製をセットするなど、ただハデなだけではなくわかる人は驚くような、このクルマだけの仕上げをしている。モノトーンのまとめ方のうまさも注目を集めていたポイントだ。



ZOOOOOM

パーツないけど
いろいろと
工夫してます

アウ斗さん
[BRM]



ゲートスポイラーもリベラルのボンスポを流用して作ったもの。アウトバックはパーツが少ないので、こうやっていろいろな工夫をしていた。



いまひとつ長さが合っていないな、と思った人はかなり鋭い。じつはこれ、リベラルのボンネットスポイラーを加工して装着したものなのだ。

OOOOO

これまでいろいろなカスタマイズをしてきたアウ斗さんだが、じつはこのアウトバック、たとえばテールをヴァレンティからノーマルにするなど、現在純正戻しを進めているところだそうだ。そのなかでも注目なのは、サイドステップとゲートスポイラー。あまり見たことがないアイテムをセットしているが、じつはこれ自作品だ。



ZOOOOOM

失敗もあるけど
安いパーツで
楽しんでます

飯岡智哉さん
[BL5]



インプレッサの純正シートは安く買えたが、シートレールが意外に高く、しかもどういわけかスライドの動きがとてつもなく固いというワナが。



本物が欲しいところだがとても買える値段ではなかったので、テストのモノを購入。作りはあまりよくなく、だったら本物をと今は思っている。

OOOOO

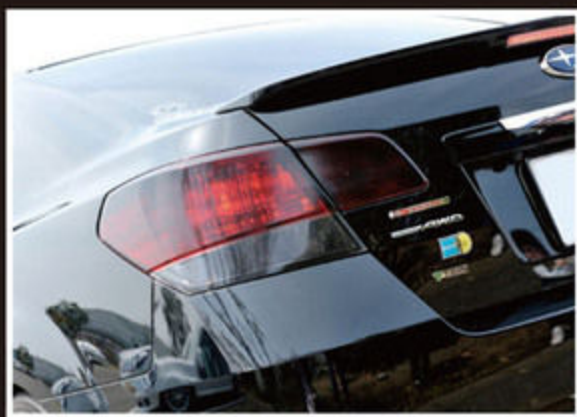
一昨年、中古車で購入したこのBL5をベースに、安くパーツを手に入れてドレスアップを楽しんでいるのが飯岡さん。リアウイングはS204テストのモノだし、シートはインプレッサの純正品を中古で見つけて購入している。今後は車高調の買い直しを考えていて、車高が低くなるものはどれなのか、現在リサーチをしているところだ。



ZOOOOOM

テールランプが
つかなくなって
困っちゃった

岸本達郎さん
[BM9]



最初はヒューズかと思ったが、不点灯の原因はLEDバルブの差し込み不良。みんないろいろチェックしての原因判明は、かなり勉強になった。



コーナーに貼り付けるハセプロのリフレクターをいじっていて、グリルと角度がピッタリなことに気づき、そのままセット。マッチしている。

OOOOO

朝、筑波サーキットへと向かう取材車の前を走っていた岸本さん。テールが片方切れてるなどと思っていたが、現場に着いたら両方とも不点灯に。結果バルブの差し込み不良が原因と、ある意味勉強になった。自慢ポイントはフロントのリフレクター。ハセプロのアイテムをいろいろいじっていて、ここがピッタリと気づいたそうだ。



ZOOOOOM

じつはボクたち
近々結婚
することに(笑)

仁平尚人&茉莉子さん
[BM9]



ウイングはトミーカイラ(現ROWEN)のアイテムをセット。リアハーフはジアラで、この2点をまとめて見たときのバランスのよさが自慢ポイント。



フロントは355φの2ピーススリットローターとGT6キャリパー、リアは2ピーススリットローターと4ポットキャリパーの組み合わせだ。

OOOOO

取材前日、ご両親にあいさつにいったという仁平さんと茉莉子さん。BMレガシはブレーキやエアロなど、予算のかかるところからまず手を入れている。シートは運転席にレカロSR-7をセットしていたが、助手席交換も考慮中。フロントグリルは純正品をベースに、エンブレムレスとしたオリジナル加工仕上げのものだ。

LEGACY OWNERに直撃 愛車の自慢POINT CHECK!



ZOOOOOM

ドアミラー以外
エクステリアは
フル後期型

カチドキさん
[BM9]



墨汁とスプレーを使って染めた天井は、予想以上にシックなイメージとなり、やってよかったドレスアップ。ただ作業は大変だったようだ。



ブリッツのZZ-R車高調でローダウンし、ホイールはウェッズのSA10R。タイヤは225/40のPS3で、グリップや静かさなど、もろもろお気に入り。

●●●●●●

BRのA型をベースに、ヘッドライトやバンパー、グリルなどを後期型用とすることで、パッと見た感じ、後期型にしか見えないほど仕上がったクルマ。タイヤはすべての面で気に入っているパイロットスポーツ3。室内は天井を墨汁とスプレーでブラックに染めていて、tSのようなシックな雰囲気となっている。これは自分で染めたものだ。



ZOOOOOM

ほぼノーマル
冬はスキーで
大活躍です!

増井広隆さん
[BR9]



ユビテルのレーダー探知機はOBDポートに接続することで水温や速度、燃料の流量など車両情報表示もできるので、もろもろ便利に使っている。



社外品を買うよりもはるかに安く手に入れることができたため、純正キャリアを装着。すっきりとした雰囲気になるところもお気に入り。

●●●●●●

どちらかというとスキー場への足として使うために購入したBR9のE型には、あまり見かけない純正キャリアがセットされていた。これは社外品でもよかったのだが、ディーラーさんが頑張ってくれて、具体的な金額はいえないが驚くほどの安さで買えたそうだ。実用性を重視し、室内ランプをLEDにしているところもポイントだ。



ZOOOOOM

いろんなパーツを
組み合わせて
きっちり仕上げた

遠藤雅充さん
[BR9]



インテリアのポイントは2脚セットされたレカロSR-7。ステアリングはK2のアイテムに交換されていて、運転する楽しさが倍増している。



マフラーは静かだが排気効率がいい、HKSのスーパーターボマフラーをセット。エアロとのデザインバランスもいいので、まとまって見える。

●●●●●●

純正オプションのフロントに、サイドとリアはトミーカイラ(現ROWEN)のエアロを組み合わせて、テールレンズはヴァレンティをセット。ローダウンはオーリンズDFVで行っていて、ホイールはプロドライブのGC012、ローターは前後ともにディクセルのHSと、機能にもコダワリを持って仕上げています。まとまりのいい仕上げ方だ。



ZOOOOOM

自作することで
世界でひとつの
エアロパーツ

Chibimaroさん
[BR9]



ディフューザーはダムドのアイテムをベースに切り込みを入れ、そこに板を差し込んでベース部をパテで成型。スポーティさを増している。



ライトは上下にイカリングをセット。純正プロジェクターを生かしつつ、オリジナリティを追求しているのは参考にしたい部分だ。

●●●●●●

ChibimaroさんのBR1にセットされているエアロパーツは、ボトムを延長。これはL字型の建材に白のクラフトテープを貼ったモノ。これであれば路面にこすっても痛くない、ということでセットしている。ヘッドライトはカラ割りをして中を黒くし、イカリングを装着。フォグラмпにもイカリングを付けているので、存在感タップリだ。



ZOOOOOM

内装仕上げは
ほとんどを
DIY仕上げ

勝又 誠さん
[BRM]



フェンダーやルーフモール、セレクトターノブなどはUS純正品に交換済み。部品番号を調べて、問屋さんを通して個人輸入したものを使っている。



完成してから時間がたっているのに、アルカンターラは日にあたる部分の色が落ちて、かえってシックになっている。貼りのクオリティも高い。

OOOOO

センターにメーターナセルを作ってタッチブレインを埋め込み、ピラースピーカーも埋め込み。仕上げとしてアルカンターラをパネルに貼り込むことで高級感をアップしているが、これらの作業はすべて自分で行ったもの。外装はUS純正パーツを基本とした、いわばUSDM仕様となっている。これらは個人輸入したもののだそう。



ZOOOOOM

エアクリBOXは
メンテを考え
自作しました

れがりあさん
[BR9]



以前乗っていたクルマではできなかったロッドホルダーを取り付け。これのおかげで釣りに行く準備が、格段にラクになったそう。



ブリッツのエアクリナーをセットするとき、ボックスを自作。フタの部分にスリットを開けているが、冬は冷えすぎるためふさいでいるそう。

OOOOO

海釣り好きなれがりあさん。BRはターボのtSだがドアミラーをD型用に換え、カーボン製のドアミラーカバーをセットしている。サスペンションはビルシュタインのB16を使い、実用上問題ないレベルでのローダウンを実現。コラゾンのカーボンダクトは自分でデイトを取り付けて、個性をアピールしている。



ZOOOOOM

走りのセダンを
スタイリングで
見せつける

森川正治さん
[BM9]



ブレーキはホイール選択幅を狭めないため大きさは変えずにローターとキャリパーを交換。前後とも手を入れているのでバランスは問題なし。



クルマの動きを腰で感じられるところが気に入っている。これに座ると、ノーマルシートの頼りなさがよくわかるそう。でも日常では使いづらい。

OOOOO

森川さんのBM9はブリッツZZ-R車高調にアドバンRT18×8J+50をセット。ブレーキは前後とも手を入れている、ローターはディクセルとキャリパーはSTI。さらにシートは運転席にレカロRS-Gのフルバケをセット。これらはすべて楽しく走るための装備だ。さすがにシートは乗り降りが面倒だが、それ以上に機能が気に入っている。



ZOOOOOM

個性的な
スタイルを目指す
エアロ選択

岩田和也さん
[BP5]



エスクラフトのマッドガードとディフューザーは、本来別体式3ピース。それを一体化することでまとまりのいいスタイルとしている。



ホームラGTが欲しいと思っていたときに、GTSのデビュー情報を知り、予約していちばん早く装着。フェンダーとのツライチ具合もいい感じだ。

OOOOO

フロントとヘッドライトはリベラル、フェンダーはダムド、サイドはデルタ、リアはエスクラフトのアイテムをチョイス。マッドガードとディフューザーを一体化し、ウイングも同じエスクラフトという組み合わせとした。18インチのホームラ2×8GTSをセットしているがデリバリー直後の購入、おそらくは日本でいちばん早くセットしたもののだそう。

レガシユーザーにオススメの車高調キットはコレだっ！

SUSPENSION KIT BUYER'S GUIDE

最新サスペンション購入ガイド

Photo/小竹 充 Text/古川教夫



25周年を迎えて新しいステージに突入したレガシィ
そのブランドは全天候型のグランドツアラーとして、世界各国で確固たるものとなっている
それだけにカスタマイズするなら、装着するパーツのブランドにこだわりたい
車高調整式サスペンションシステムを導入するにあたって、性能そのものもさることながら
装着するメーカー&ブランドの開発ポリシーや戦歴なども気にしてみるのはいかがだろうか
今回はBR/BM型、BP/BL型に対応するキットをメインに厳選された7ブランドを紹介する



HKS MAX IV GT



警告
・高圧ガス入り
・分解しないこと
・火に入れないこと
WARNING
・GAS FILLED
・DO NOT OPEN
・DO NOT HEAT
HKS co., Ltd.

街なかから長距離まで同乗者とともに グランドツーリングを快適にこなすニューダンパー



HKSの創業は1973年。レーシングエンジン、エンジンパーツの開発、製造および販売を目的に設立。翌1974年にはFETターボの名称で業界初のターボキットを発売し、1977年にアメリカ製ターボを使用したHKSターボキットを販売。1982年にはFコンやターボタイマーなどの電子パーツ、1985年にはマフラーの製造を開始した。

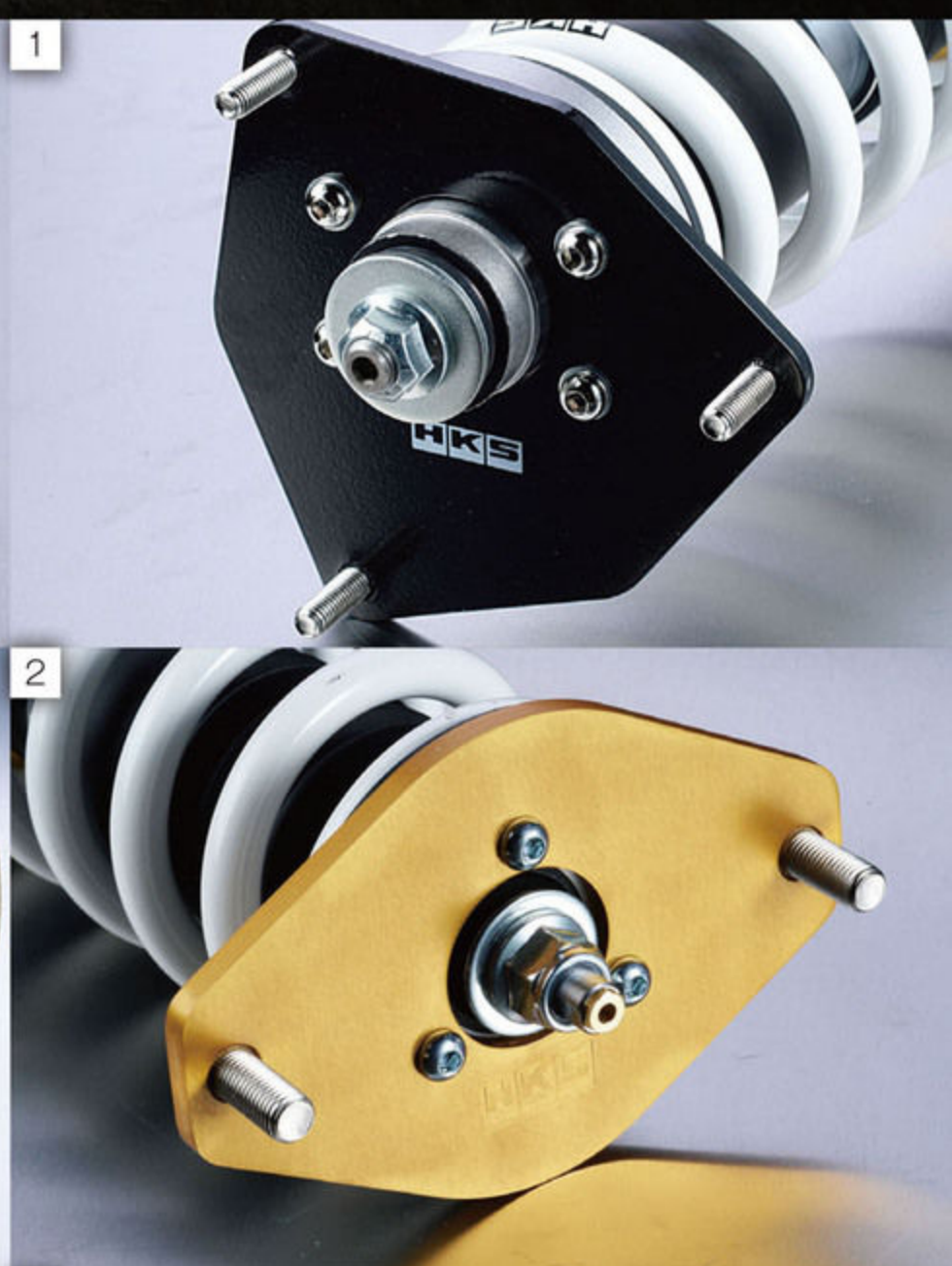
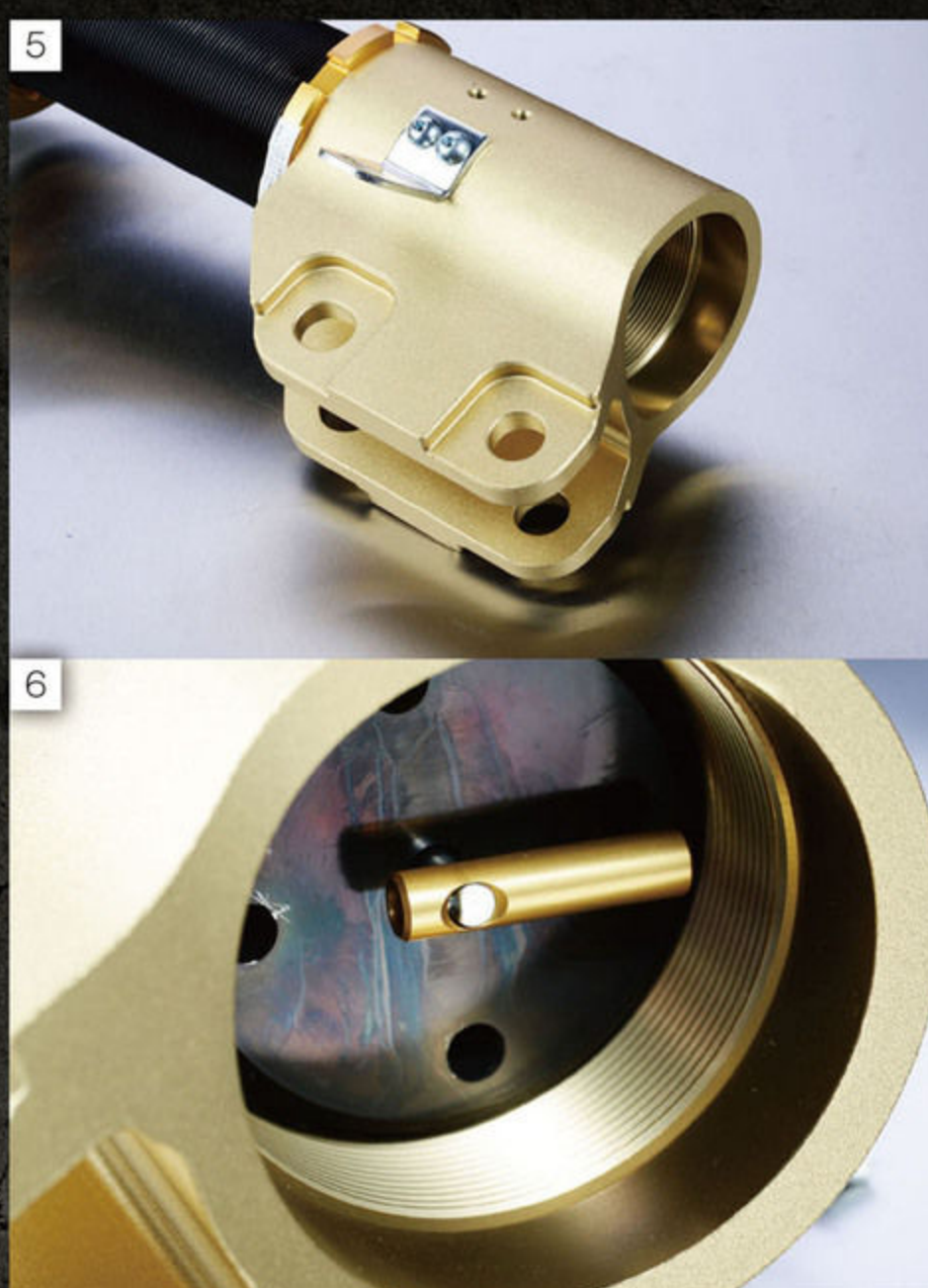
足まわりは、1994年にコイルスプリング、1996年にダンパーの製造を始め(同年、自動車とは関係がないが、水平対向4サイクル2気筒680ccウルトラライトブレイン用エンジンA700Eを発売)、サスペンションキットの内製化を進めた。

HKSは、ハードウェアとソフトウェアの双方を開発し続けている、国内チューニング最大のメーカーだ。2000年に初リリースとなったサスキットであるハイパーマックス・シリーズは、HKSサスペンションを総称する冠名。現在足まわりのブランドは、スポーツ系サスペンションのハイパーマックス・MAX IVシリーズとスタイリッシュ系サスペンションのハイパーマックス・Sスタイルシリーズに分類される。

紹介するダンパーは、MAX IVシリーズの中心的存在となるMAX IV GT。ストリートでの快適性と、速度を高めたときの安定性を高次元でバランスさせたモデルで、スポーツ系車種のストリート用モデルとなる。IVへとモデルチェンジし、内部パーツをゼロから刷新、シリンドーシャフトも大径化されている。

IV GTは普段の足として使うクルマへの取り付けを想定。市街地走行でも疲れないよう、できるだけしなやかに快適に、しかし高荷重での走行ではレスポンスよくシャープで、懐深い安定感を得られる仕様に仕上がっている。過去、ストリート用といわれる車高調で見られた、ギャップを拾って揺さぶられるような、同乗者への気づかいが必要なキットとは無縁の、まさにグランドツーリングが可能となった足まわりに仕上がっている。

1 コンフォート性、静粛性を考慮し、ピロボールアッパーではなく、あえて強化ゴムアッパーを前後に採用している。2 外部からの跳び石によるシャフトの損傷を防止するため、ダストブーツを採用。長い間問題なく使用できるための工夫だ。3 推奨車高は1名乗車時。レガシイでは開発時に、4名乗車までの走行確認を行っている。多人乗車や荷物の積載量が多い場合、スプリングのプリロード量を補正することも可能。なおフロントダンパーはストラットということも考慮し、剛性の高い倒立式ダンパーとしている。これが鋭いハンドリングにもつながってくる。4 PNEコートにより表面に特殊被膜をつけることで、一般的な亜鉛メッキと比べ5倍以上の耐食性を誇っている。海岸線沿いや雪国など、厳しい条件でもネジ部分が固着しないようになっている。5 構成パーツ全体の耐久性向上を図り、2年4万kmの保証期間を実現している。この保証期間の長さは、HKSの自信の表れといっても大げさではないだろう。6 微低速域と中高速域の減衰特性を見直し、ハンドリングと乗り心地の向上を図るため、新形状のニードルを採用している。なお減衰調整ダイヤルは、指1本でもクルクルと回せるよう、他社メーカーにはない特殊なノブとなっている。倒立なので、2本の指でつまみながら回すダイヤルタイプだと、素早い減衰調整が難しいからだ。



広報担当に直撃！ レガシイに この車高調が マッチする 理由……

回答 HKS広報担当
近藤さん

けっしてスポーツばかりではないレガシイの使い方を考えました

ひとりでドライブするとき、家族でドライブするとき。レガシイはさまざまな場面が思い浮かびます。快適な乗心地を確保しながらも、ハンドルを握る楽しさも併せ持つ車高調に仕上がっております。車高を下げつつ乗り心地を犠牲にしたい、そんなお客様にお薦めです。HKSが目指すもの作りは、お客様の喜びを極大化することで、社会に豊かさをお届けすること。エンジニアの発想でつねにいちばん新しいものを考え、形にし、最高のドライビングパフォーマンスを引き出していきます。

SPEC

	FRONT	REAR
ダンパータイプ	全長調整式	全長調整式
ダンパー構造	倒立式	正立式
減衰段数	30段	30段
オーバーホール		可能
仕様変更		可能
ピストン径	40φ	46φ
ロッド径	非公開	非公開
設定ガス圧	非公開	非公開
スプリングレート	6kg/mm(BR9)	7kg/mm(BR9)
スプリング内径	65φ	65φ
スプリング自由長	220mm	200mm
ヘルバースプリング	なし	なし
バンブラー	なし	発泡ウレタン

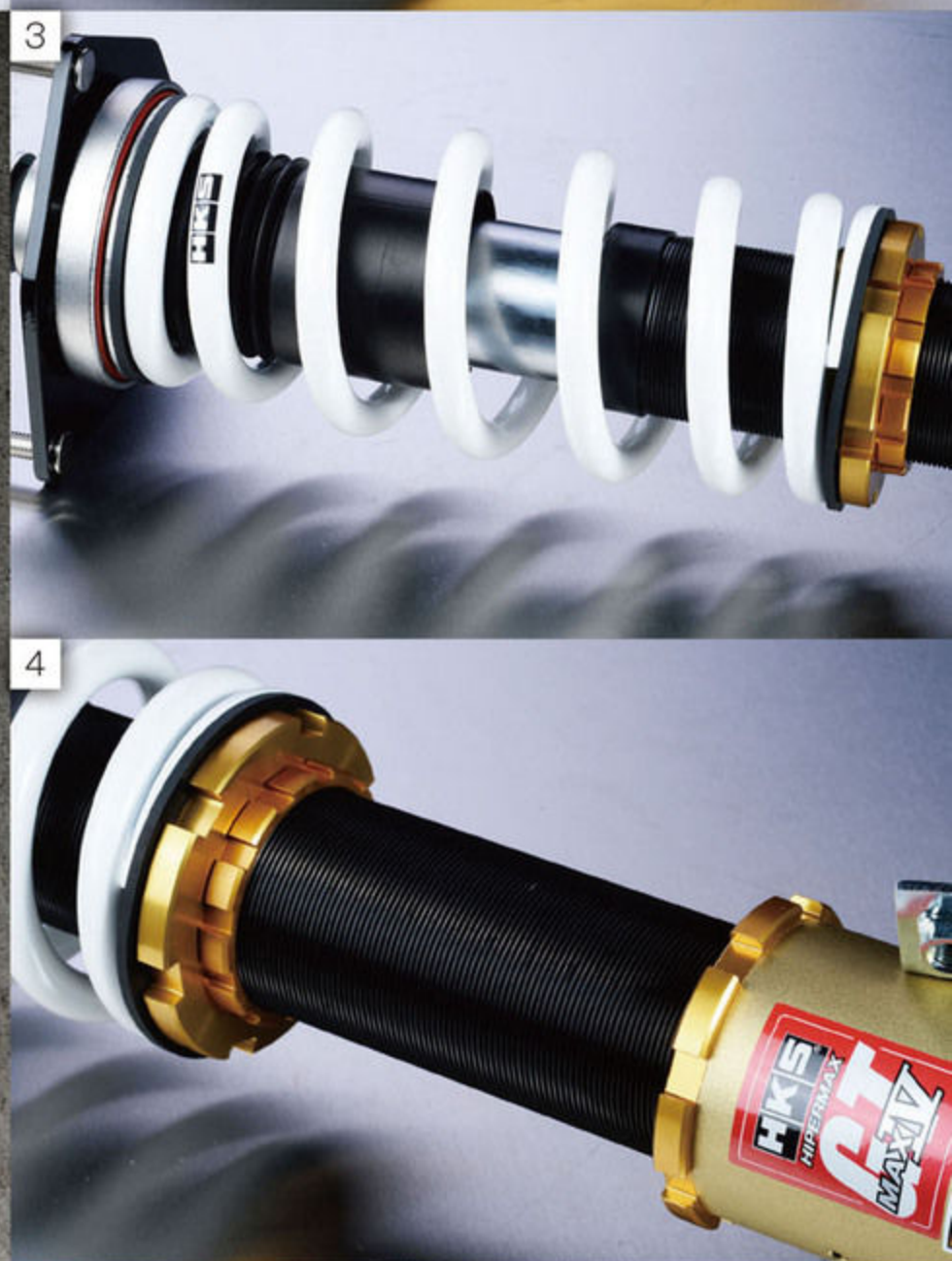
SETTING DATA

	FRONT	REAR
推奨車高	-48mm(BR9)	-45mm(BR9)
開発タイヤ銘柄	ADVAN SPORTS	ADVAN SPORTS
開発タイヤサイズ	245/35-19	245/35-19
開発ホイール銘柄	ADVAN RSII	ADVAN RSII
開発ホイールサイズ	8J×19 in 47	8J×19 in 47

PARTS DATA

価格(税別)	19万8000円
対応車種	BP/BL/BR/BM (BS&BNは開発中)

【問い合わせ先】
エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235
<http://www.hks-power.co.jp>



DAMPER ZZ-R BLITZ



減衰力調整付き単筒式モノチューブで全長調整式フルスペックをリーズナブルな価格で実現



1980年創業と、ブリッツは日本におけるカーチューニングビジネスの黎明期にその社歴をスタート。東京都港区で創業された当初は、ドイツKKK社製ターボチャージャーの国産車向けキットの開発を目的としていた。その後時代はパワーアップ競争へと移行し、アフターパーツを開発・販売するように。独自技術での開発と導入、生産から販売まで一貫して行う総合メーカーとしてのスタイルが定着。その経緯から、新しいコンセプトの製品も数多く生み出している。

今回紹介する全長調整式車高調のDAMPER ZZ-R(ダンパーダブルゼットアル)は、全ラインアップとも単筒式採用で、全長調整式ながら、リーズナブルな価格を実現しているところがポイント。加えて32段減衰力調整機構を備え、幅広い減衰力調整が可能となっている。

単筒式ならではのφ44mm大径ピストンは、減衰力の立ち遅れを抑制、しなやかな乗り心地とたしかな追従性を実現するという。テストはBR9A型、BRGD型をメインとして実施されており、推奨減衰値は前32段中16段、後32段中20段とのこと。

オーバーホールにも対応しており、新品のカートリッジを先出して対応し、スムーズな入れ替えが可能。

現在はBR/BM/BP/BLに対応しているが、6世代目B4であるBN型も開発予定となっている。

なおDAMPER ZZ-Rは、シリーズ3種のなかの最販グレード。このほか別タンクを設け、伸び側、縮み側が独立して32段の減衰力調整を可能としたDAMPER ZZ-RスペックC(レガシイは適合なし)、最大96段階の減衰調整を電子制御にて4輪独立して行うDAMPER ZZ-RスペックDSC(BR/BM/BP/BLに対応)がある。

現在DAMPER ZZ-RをスペックDSCにバージョンアップするキャンペーンを実施している。BR/BM型はオーバーホールとともに、バージョンアップが可能、BP/BL型については開発予定だ。

1 アルミ製アッパーマウント、ロックシートなどを採用し、高い強度と軽量化を両立。フロントはストラットのため、ブラケットはスチールを採用。だがリアは、軽量のアルミ製だ。2 アッパーマウントは前後とも強化ゴムブッシュ仕様。快適性を重視したセットアップとなっている。3 スプリングレートは前7kg/mm、後6kg/mmとなっている。車重から考えると、かなりスプリングは柔らかい部類といえるだろう。4 44φの大径ピストンを採用。5 出荷時の推奨車高は、純正比で前-33mm、後-34mmのダウン量となっており、1名乗車から5名フル乗車まで対応できる設定。ストロークは十分確保されており、乗り心地という面に関しては乗車人数で減衰力設定を変化させるのがベストという。また推奨車高はストリートユースが多いと想定されるため、街なかでも不安にならないような車高設定。調整範囲としてはまだダウン方向にもまだ調整の余裕を残しているという。6 ローレット加工され回しやすい減衰ダイヤルには、わかりやすい段数表示がついている。なおブリッツでは、室内から減衰を調整できる便利な「DSC」というコントローラーがある。



広報担当に直撃!

レガシイに
この車高調が
マッチする
理由……

回答 ブリッツ広報担当
小林さん

大きな買い物だけに品質はもちろんコストもバランスよく開発しました

やはりポイントとなるのは、スペックとコストパフォーマンスのバランスではないでしょうか? 突き詰めればいくらでも安いサスペンションが存在します。ブリッツとしては30年以上にわたって信頼されてきたブランドだからこそ、ZZ-Rもつねに改良を重ねながら進化させています。またキャラクターに合わせた開発方法を導入することも、お客様に近い開発方法だからこそ支持されているのではないかと思います。今後もブリッツからリリースされる新製品にご注目ください。

SPEC(BR9)

	FRONT	REAR
ダンパータイプ	全長調整式	全長調整式
ダンパー構造	正立式	正立式
減衰段数	32段	32段
オーバーホール		可能
仕様変更		不可能
ピストン径	44φ	44φ
ロッド径	22φ	22φ
設定ガス圧	非公開	非公開
スプリングレート	7kg/mm	6kg/mm
スプリング内径	62φ	62φ
スプリング自由長	200mm	200mm
ヘルバースプリング	なし	なし
バンブラー	なし	なし

SETTING DATA

	FRONT	REAR
推奨車高	-33mm	-34mm
開発タイヤ銘柄	LE MANS LM704	LE MANS LM704
開発タイヤサイズ	225/45-18	225/45-18
開発ホイール銘柄	BRW Profile 08	BRW Profile 08
開発ホイールサイズ	8J×18 in 45	8J×18 in 45

PARTS DATA

価格(税抜)	15万8000円
対応車種	BP/BL/BR/BM (BS&BNは開発中)

【問い合わせ先】
ブリッツ ☎0422-60-2277
<http://www.blitz.co.jp/>

cusco street ZERO A



モータースポーツ由来の耐久性がディテールに宿る タフさは折り紙付きの国内生産クオリティ



競技系パーツの製作からスタートしたキャロッセの創業は1977年（昭和52年）。ラリー、ジムカーナ、ダートトライアルなど、サーキット競技以外のモータースポーツを含めて、その発展とともに歩んできた。

同社のモットーは「自分たちが必要とするものを、自分たちが使って満足するクオリティで製作する」というもの。製品テストの場としてモータースポーツの各カテゴリーに自社チームで参戦、実戦でのテスト結果をフィードバックしながら、高品質で安全な製品作りに取り組んでいる。

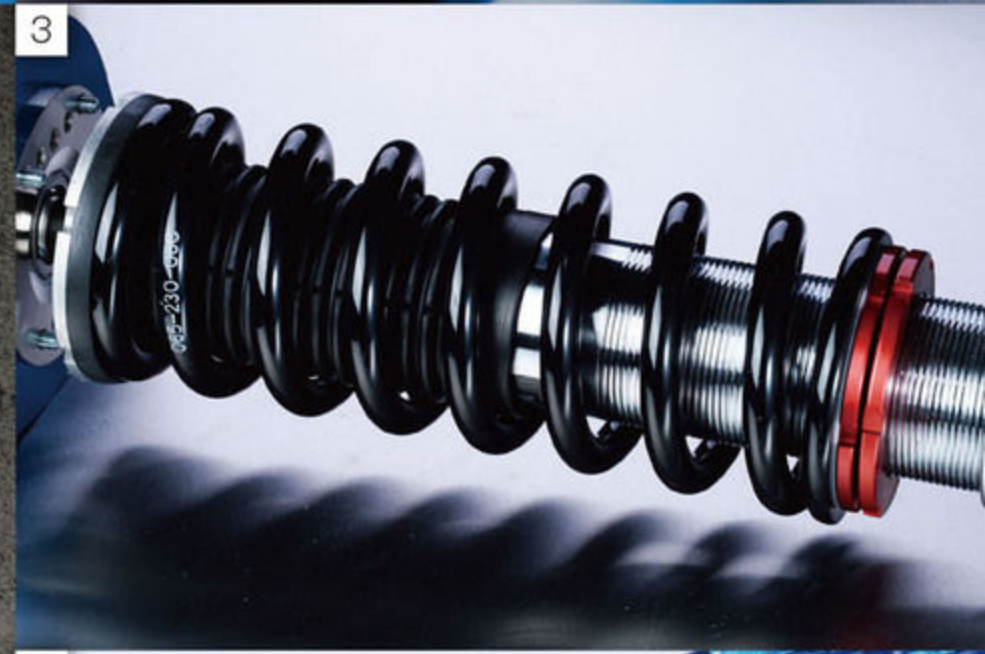
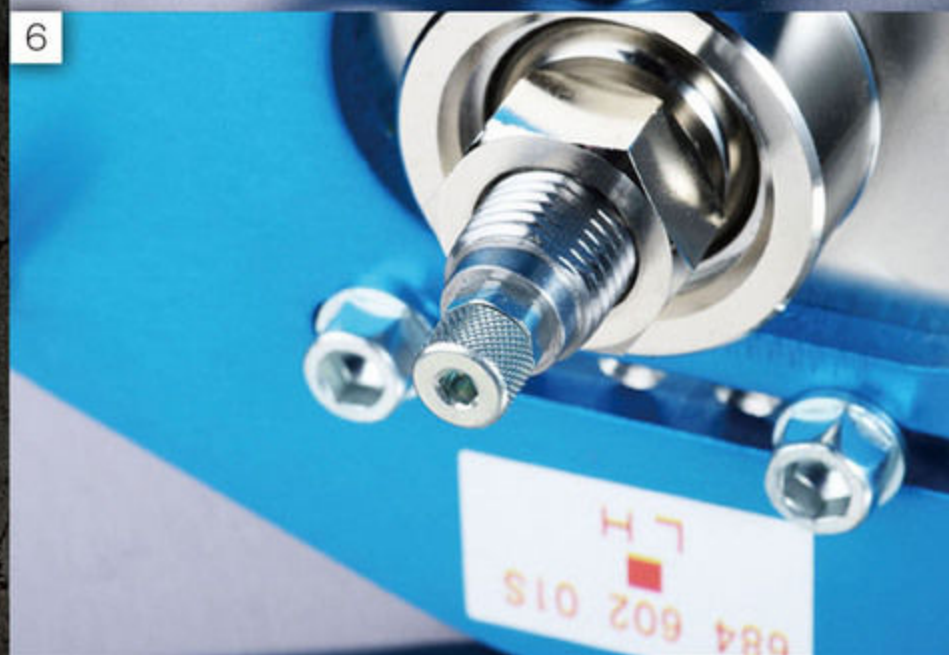
現在はクスコブランドのほか、ヴァカンツァ、セーフティ21などを擁し、世界中のクルマ好きをターゲットとしてモータースポーツ用のパーツから、ミニバン・ファミリーカー向けのパーツまで幅広く展開する。

このストリートゼロAは、ストリートシリーズの最上級モデルとなる車高調。全長調整式モデルで、減衰力40段調整。国内生産、1年または1万kmの保証が付いている。

その製品クオリティのうち、モータースポーツ由来であることがわかりやすい例をいくつか挙げておこう。たとえば車高調整用のネジ部。ニッケルクロムメッキ処理されているのはもちろん、ダンパー側のネジ山の頭がカットされた台形ネジになっている。万が一アジャストケースのネジ山との間にダストが残っても、この台形の空間に逃がすことで、ネジ山を傷めにくい構造なのだ。

このほか回転に対して軸が安定し緩みにくい、高強度のステンレス製ケースロックナットを採用。さらにアジャストケースとケースロックナットの接触面を広くとるなど、幾重にも緩みを防止する対策がとられている。クスコではこのほか、全長調整式のストリートゼロ、全長調整式・減衰力40段調整ストリートA、全長調整式で24段調整のスポーツゼロスリー3S、純正形状で減衰力40段調整のツィリングAなどが、各年式のレガシイ用としてラインアップされている。こちらでもチェックしておきたい。

12 通常モデルは前後ともに強化ゴム性のアッパーマウントが標準となるが、レガシイをはじめとするスポーツ車種には、写真のようなキャンバー調整式のピロアッパーマウントをオプション設定している。走る目的に合わせてセレクトしよう。3 CPRV（圧力適正化バルブ）を採用し、低速時に減衰力が必要以上に下がらないよう、変更幅を適正にする。この特殊なバルブのおかげで、以前のモデルよりも格段に乗り心地が向上！ スポーツ性能と快適性能が高い次元で共存した。4 調整ネジ部をサビや砂・ダストから守るため、ニッケルクロムメッキ処理を採用。また、高分子ポリマー製スラストシートを挟み込み、ロックナットの緩み防止や静音性を向上させている。5 全長調整式車高調だから、車高を下げてでもサスペンションストロークは変わらない。なおキットには専用の車高調レンチも付属される。ステンレスボディなのでサビが発生しづらく、車高調整時に固着して動かない！というトラブルが少ない。6 減衰力調整は前後40段と細かい。コックピットから減衰力を調整できる「e-con2」に対応する。メモリー機能もあるので、市街地用、ワインディング用、高速道路用、ドライブ用など、ステージ状況に合わせ最適な減衰値を記憶させ、ボタンひとつでセットアップが完了する。



広報担当に直撃！

レガシイに
この車高調が
マッチする
理由……

回答 キャロッセ広報担当
小山さん

各世代のレガシイに仕様違いの足を 細かく用意・設定しています

オーナーにより使用用途が多岐にわたるレガシイは、街乗りやワインディング、グランドツーリングなど、それぞれの走行ステージに対応する懐の深さがウリです。今回はスポーティなモデルであるストリートゼロAを紹介していますが、弊社では競技用ダンパーから純正形状ダンパーまで、幅広くラインアップしています。また初めてでも安心な1年1万km保証や、オーバーホール対応など、末長くご愛用いただけます。幅広く各型式のレガシイに対応していますので、ぜひお問い合わせください。

SPEC

	FRONT	REAR
ダンパータイプ	全長調整式	全長調整式
ダンパー構造	正立式	正立式
減衰段数	40段	40段
オーバーホール		可能
仕様変更		不可能
ピストン径	非公開	非公開
ロッド径	22φ	12.5φ
設定ガス圧	非公開	非公開
スプリングレート	6kg/mm	6kg/mm
スプリング内径	65φ	65φ
スプリング自由長	230mm	200mm
ヘルバースプリング	なし	なし
バンブラー	ウレタン	ウレタン

SETTING DATA

	FRONT	REAR
推奨車高	-40mm	-45mm
開発タイヤ銘柄	非公開	非公開
開発タイヤサイズ	215/40-18	215/40-18
開発ホイール銘柄	非公開	非公開
開発ホイールサイズ	7J×18	7J×18

PARTS DATA

価格(税抜)	18万円(BP/BL)	16万円(BR)
対応車種	BP/BL/BR	

【問い合わせ先】
キャロッセ ☎027-352-3578
<http://www.cusco.co.jp/>

Function Plus 7 ENDLESS



PRODUCED BY ENDLESS
Function
CAUTION
減圧ガス封入
分解しないこと
火中に投じないこと
ENDLESS
JAPAN
ENDLESS SUSPENSION SYSTEM

左ねじ Left Side Front
Reverse Threaded

全長調整式車高調をいち早くリリース そのアイデアは上質なものを上げるため



チューニング系ブレーキ部品の最大手であるエンドレス。1986年のブレーキパッドの製作着手から始まり、株式会社エンドレスプロジェクトを1987年に設立。その後F3000レースにおいて、ブレーキパッドのシェア7割を占めた。

1990年に営業部門のエンドレスアドバンスと、開発部門のエンドレスプロジェクトの両輪での活動を開始。その後モータースポーツ部門であるエンドレススポーツを設立するなど、モータースポーツからストリートまで幅広い製品を手がけている。

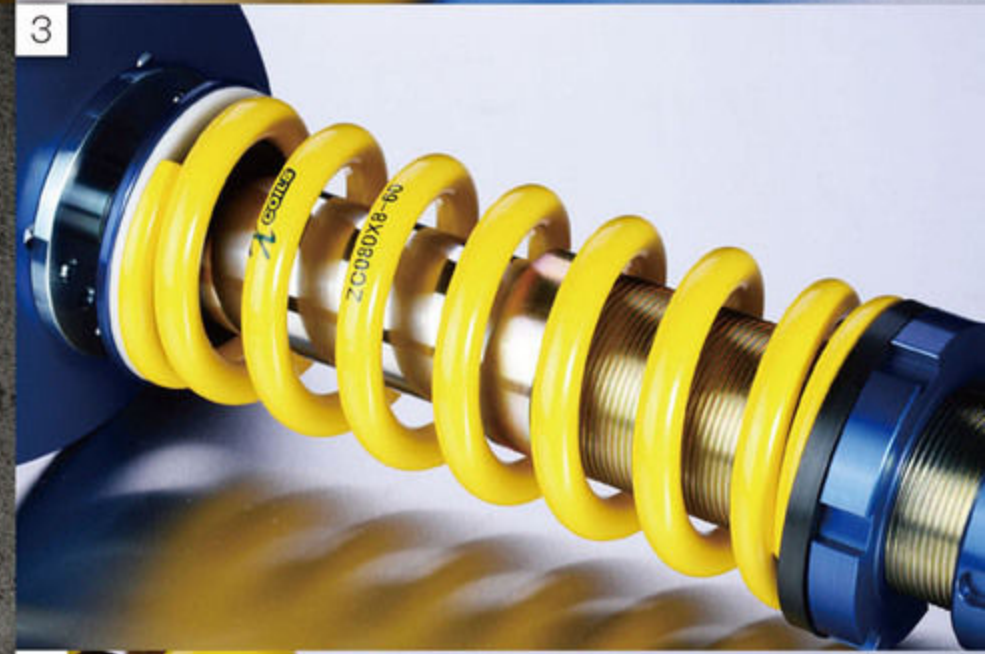
1994年、ZEALEブランドが登場し、サスペンションやマフラーの製造も行われることとなった。翌年には他社に先駆けて全長調整式サスペンション「ファンクション2」をリリース。それまでは車高調整とプリロードはセッティング上では、対の関係であったものを、独立して調整できる画期的なものだった。現在では車高調のスタンダード機能となった。

ここで紹介するファンクションプラス7は、ファンクションXプラスをベースに新開発の特殊ラバースプリングシートをコイルスプリングの上下(車種により異なる)採用。入力時の不快な振動や異音を解消するとともに、専用のバルブにより剛性感と上質な乗り心地を両立させているのが特徴だ。プラス7のほか、特殊ラバースプリングシートの厚さが異なるプラス10もラインアップされる。

ベースのファンクションXプラスともども、同社のX COILSスプリングを採用。全長調整が可能となっている。単筒式の正立ダンパーは減衰力の30段階調整が可能で、オーバーホールはもちろんのこと、減衰変更といった仕様変更にも対応する。

レガシイ用としてはこのほか、BP/BLおよびBH/BE用にファンクションXプラス、ファンクションCOM Aタイプ/Tタイプがラインアップされ、BG用にファンクションXプラスがある。ファンクションXプラスは、各車種ともレートが違うソフトとハードが用意されている。

1 フロントのアップアーマウントは調整式のピロボール。当然、キャンバー角が調整できるようになっている。アップアーマウントのプレートが厚く、非常に剛性の高い造りとなっていた。2 リアのアップアーマウントはアルミリジッド。ピロではなくゴムブッシュを採用することで、乗り心地や静粛性にも役立っている。3 特殊材料を使用したコイルスプリングX-coilsの開発により、ダンパー本体もファンクションXシリーズへと進化した。このスプリングは振動吸収に優れていて、思いどおりのレートが発揮できるため、セットアップがやりやすいと評判だ。4 コイルスプリングの下端に装着される特殊ラバースプリングシート。プラス7では7mmのシートが使われる。なおプラス10は10mmだ。このゴムラバーのおかげで、車高調に見られるコツコツとした微振動を吸収している。5 全長調整式車高調の先駆けであるファンクションシリーズ。防錆性能に優れた特殊メッキを施したシェルケースとともに、軽量化と耐腐食性の強化のためアルミ処理されたアルミ製パーツも随所に採用されている。青いボディと黄色いスプリングが非常に鮮やかで美しい。6 減衰調整は前後とも30段階。実際にダイヤルを回してみると、カキカキという音とともにはっきりと動いた感触が手に伝わってくる。今何段階動いたかが把握しやすい。



広報担当に直撃！ レガシイに この車高調が マッチする 理由……

回答 エンドレス広報担当
村田さん

走りの質感を向上させた最新技術を あなたのレガシイでお楽しみください

エンドレスがメインで開発・リリースしている、ブレーキとサスペンション製品。これらはどちらも車両コントロールの要で、かつひとつのパッケージとして考える必要のあるパートです。前後左右のタイヤのグリップと、トラクションを上手に引き出すために、トータルセットアップを心がけています。さらにファンクションXプラス7&10では、走りの性能だけでなく質感も高次元でバランスさせるべく、新開発の特殊ラバースプリングシートを採用。質の高い走行フィーリングも獲得しています。

SPEC

	FRONT	REAR
ダンパータイプ	全長調整式	全長調整式
ダンパー構造	倒立式	正立式
減衰段数	30段	30段
オーバーホール		可能
仕様変更		可能
ピストン径	40φ	42φ
ロッド径	14φ	14φ
設定ガス圧	非公開	非公開
スプリングレート	8kg/mm	8kg/mm
スプリング内径	60φ	60φ
スプリング自由長	203mm	203mm
ヘルバースプリング	なし	なし
バンブラー	ウレタン	ゴム

SETTING DATA

	FRONT	REAR
推奨車高	-20~30mm	-20~30mm
開発タイヤ銘柄	非公開	非公開
開発タイヤサイズ	非公開	非公開
開発ホイール銘柄	非公開	非公開
開発ホイールサイズ	非公開	非公開

PARTS DATA

価格(税別)	26万8000円~
対応車種	BP/BL (BR/BM は特注対応) (BS&BNは開発中)

【問い合わせ先】
エンドレス ☎0267-68-6888
<http://www.endless-sport.co.jp/>

TEIN



純国産クラフトマンシップ「made in 横浜」を標榜 EDFCシリーズにも対応する進化版多機能車高調



1985年に創立し、翌1986年にショックアブソーバーの生産を開始したTEIN。そのカンパニーポリシーは、ドライビングプレジャーを創造するサスペンション専門メーカーである、ということ。

クルマにさらなるドライビングプレジャーを求めるドライバーたちのために、TEINは理想的なスポーツサスペンションを追求し続けている。あくまでもクラフトマンシップにこだわりのながら、リーズナブルな価格設定とする。専門メーカーだからこそ、徹底した高効率プロダクツによって、相反するこのふたつの命題をクリアすることが可能にした。

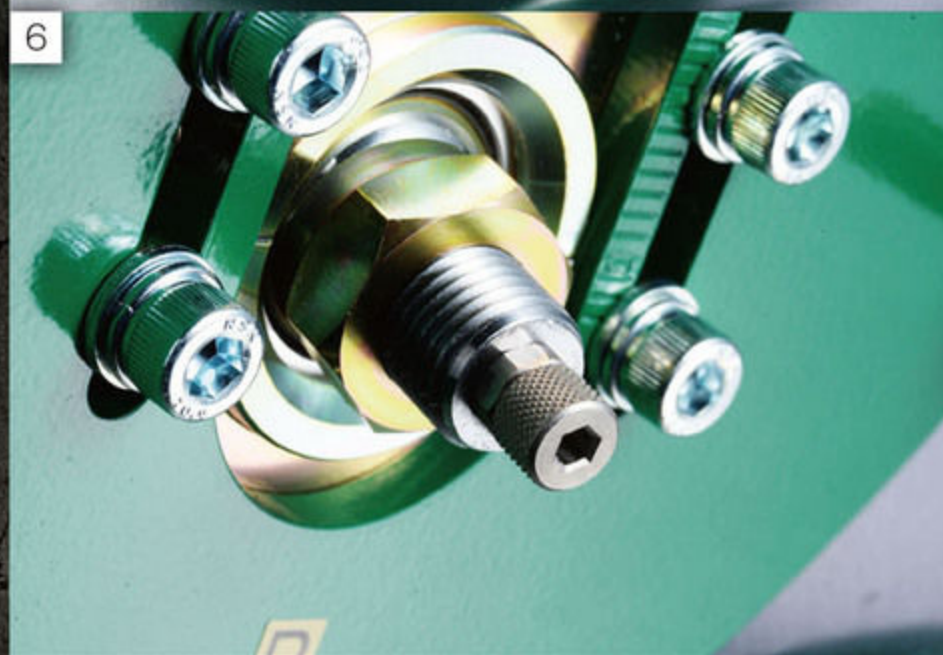
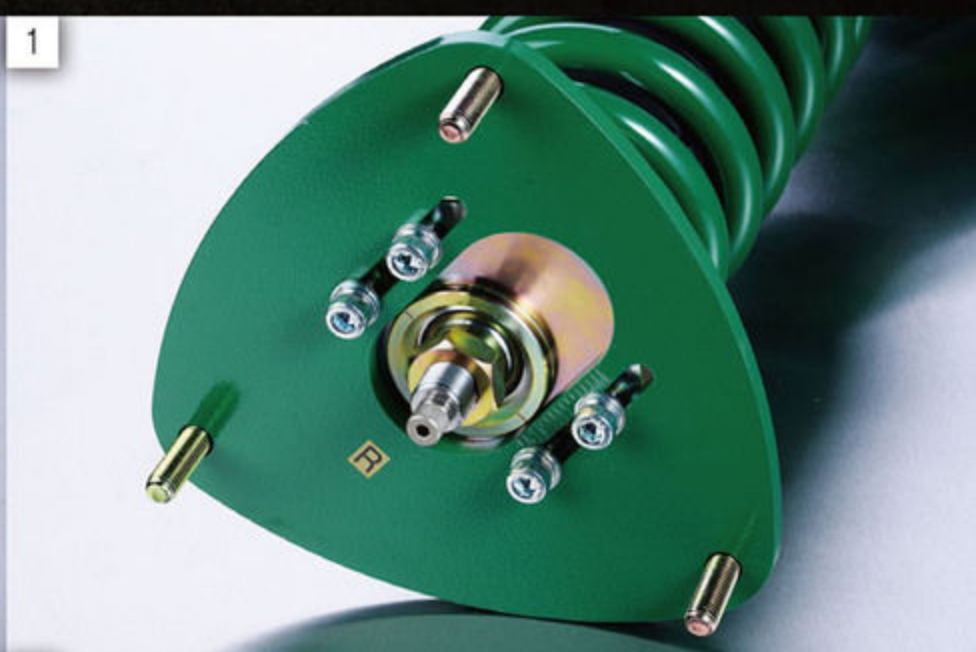
FLEX Zは、STREET FLEXの進化版。ロープライスながら複筒式の全長調整式と、インチャップ&ローダウンを前提としたユイザーのために登場した。

全長調整式の車高調整機構により、プリロードを変化させずに車高調整が可能。乗り心地向上のためのストローク量の確保、ローフリクション獲得のため、オイル室とガス室が直列配置ではない複筒式の採用、封入ガス圧を低く設定するなど、とことん快適性を追求している。TEINは複筒式ダンパーと単筒式ダンパー、両方を作れるのも強みといえる。

減衰力はニードルバルブ式の16段伸・縮同時調整機構が採用されており、乗車人数に合わせて乗り味を最適化することも容易。加えて車内から減衰力をコントロールできる、EDFCシリーズにも対応。通常は16段の減衰力調整を、さらに細かい32段もしくは64段で制御することが可能。TEINは室内コントロールの先駆けだ。

シールド構造を採用するFLEX Zは、ダンパーのオーバーホールができないが「リプレイスメントサービス」というダンパー本体のみを購入すれば、手持ちのアップパーマウントやスプリングなどを生かしてリフレッシュできる。またその際に、好みの減衰力やストローク量をオーダーできるので、オーバーホールついでに仕様変更も可能だ。

1ピロボールアップパーマウントはキャンバー調整機構付き。2鮮やかなティングリーンのアップパーマウントやロアブラケットは、有機溶剤を使用しない低公害な塗装技術である粉体塗装を採用。ティンの粉体塗装は、プラスト処理した下地の上に防錆塗料を用いた特許取得済の2コート1ベークで、より高い耐久性、耐食性を実現している。3スプリングレートはフロント6kg/mm、リア7kg/mmとなっている。完全にストリートでの快適性をねらったバネレートながら、実際にレガシィに装着して走ってみると、かなりスポーティな走りにも十分にこたえてくれるダンパーだ。4シェルケースにはティン独自の特殊表面処理「ZTコート」を施している。このコートは跳ね石などによる塗装のはがれに強く、固着によるクレームは50万本でゼロ。高い防錆性能が実証されている。5ブラケットロックとの締め付け部は、フランジ形状として接触面積を増やしている。またコンカルスプリングワッシャーを介して締め付けることにより、ブラケットロックの緩みを防止している。6減衰力の変化量を十分に確保するようオイル流量を制御する「ADVANCEニードルバルブ」を採用。もちろんEDFC対応。Gセンサーからフレキシブルに減衰調整を行ってくれるEDFCアクティブや、さらに車速によって最適な減衰に自動調整してくれるEDFCアクティブプロも見逃せないアイテムだ。



広報担当に直撃!

レガシィに
この車高調が
マッチする
理由……

回答 テイン広報担当
吉田さん

リプレイスメントサービスを利用して 特別なショックアブソーバーも

高品質でロープライス、フルスペックを実現した車高調であり、車内から減衰力調整が可能なEDFCシリーズを装着できる理想のオールマイティモデルです。またリプレイスメントサービス利用時には、減衰力やストローク量もご希望をいただければ、お客様だけの特別なショックアブソーバーを製作できます。このサービスを利用することで、新品同然にも再生可能なため、アフターサービスも万全です。この価格でこの豊富な機能、レガシィオーナーのみならず満足していただけたと思います。

SPEC

	FRONT	REAR
ダンパータイプ	全長調整式	全長調整式
ダンパー構造	正立式	正立式
減衰段数	16段	16段
オーバーホール		可能
仕様変更		可能
ピストン径	35φ	32φ
ロッド径	22φ	12.5φ
設定ガス圧	非公開	非公開
スプリングレート	6kg/mm	7kg/mm
スプリング内径	70φ	70φ
スプリング自由長	200mm	200mm
ヘルバースプリング	なし	なし
バンブラー	ウレタン	純正を使用

SETTING DATA

	FRONT	REAR
推奨車高	-35mm(BP/BL)	-35mm(BP/BL)
開発タイヤ銘柄		
開発タイヤサイズ	215/45-18	215/45-18
開発ホイール銘柄		
開発ホイールサイズ	7.5J×18 in 48	7.5J×18 in 48

PARTS DATA

価格(税抜)	9万8000円
対応車種	BP/BL

【問い合わせ先】
TEIN ☎045-810-5501
<http://www.tein.co.jp/>

DFV ÖHLINS



世界のモータースポーツでトップを走り続ける 最先端のブランドサスペンションをレガシィに



スウェーデンの首都ストックホルムの郊外に本拠地を構える、ÖHLINS Racing AB。その創業は1976年。創始者ケント・オーリンが、父の経営する工場の軒先を借りてパーツを作り始めたことがスタートとなる。

1978年にはモトクロス世界選手権でKTMを駆るジェナディ・モイセーエフ選手がオーリンズを装着し、ワールドチャンピオンを獲得。その後2輪ロードレースや4輪のF1、CART、WRCなどでも採用され、多くの実績を残している。

日本国内の代理店であるカロツツエリアジャパンは、1987年創業。2輪&4輪ともにオーリンズ製品の組み上げ、販売およびオーバーホール、仕様変更等の対応にあたっている。2006年に日本国内専用モデルとして登場したDFVオーリンズは、2010年にオーリンズより全世界へ販売されることとなり、国際規格商品へとアップグレードされた。

DFV(デュアル・フロー・バルブ)はコンパクトなサブピストンの内部で伸び・圧縮時のルートが独立しているため、メインバルブ+20段調整オリフィス+DFVの3ルートを通れるオイルで入力に対応する。

路面のギャップを拾ったときなどの高速域はすべてのバルブが開いて対応するが、極低速時はDFVは開かないよう制御して、しっとりとした走りを実現。これによりステアリングインフォメーションを残したまま、高速域の過度な減衰力を適切にカットし、快適な乗り心地と優れたトラクションを実現している。

BP/BLおよびBH/BEに対しては、国際規格である「Road & Track シリーズ」となっており、BR/BMについてはBTO(Built To Order)と呼ばれる受注生産品となる。これはオーリンズの完全組立式コンセプトにより、通常ラインアップしているショックアブソーバーをベースとし、各部にその車種に合った部品を組み込むことで製作されている。

1フロントはピロボールマウントとなる。耐久性を重視した設計で、長い年数を使っても問題ないクオリティを確保している。2BR/BMではBTO対象となるため、リアはラバーブッシュマウントと、ピロボールマウントの双方から選べる。どちらも標準以上の乗り心地を確保するオーリンズだけに、レガシィらしい走りをよりアシストしてくれるピロ仕様もオススメだ。3フロント9kg/mm、リア8kg/mmのスプリングレート。一般的なレート設定よりも若干高めだが、そのレートの高さをまったく感じさせないくらい乗り味に優れている。4ダウン量は前後とも30mmで、調整範囲はフロント±15mm、リア+15mm/-7mmとなっている。十分に車高が落ちるため、ルックスも申し分なし! 5DFVを装備した倒立式なので、減衰調整ダイヤルはダンパー下側となる。フロントのブラケットの固定方法は一般的なロックシートではなく、シェルケースをブラケットで挟み込んでネジで固定する方法。ストラットはステアリングをきるたびにブラケットにねじりが発生するため、この固定方法がキモとなる。緩みにくい構造となっているのだ。6減衰力調整は前後とも20段。リアは調整しやすいように、専用の延長コードが付属されている。オーリンズのダンパーは各部のクオリティが非常に高く、まさに「機能美」という言葉がよく似合うダンパーだ。



広報担当に直撃! レガシィに この車高調が マッチする 理由……

回答 ラボ・カロツツエリア広報担当
下窪さん

国際規格品に昇格された DFVを味わってください

歴代レガシィオーナーにはオーリンズブランドのよさを理解していただいているようで、新型に乗り替えるたびにまずはオーリンズを装着して下さるような指名買いのリピーター様にもよくお会いできるようになりました。街なかでのしなやかさ、そして高速走行ではそのしなやかさに強靱さが加わる走りは、全体的にとがった挙動を感じさせないソフィスティケートされたものだけに、おひとりでの運転はもちろん、同乗者の奥様やお子様、ご友人の方々からも好評だと聞いてうれしく思っています。

SPEC

	FRONT	REAR
ダンパータイプ	全長調整式	全長調整式
ダンパー構造	倒立式	正立式
減衰段数	20段	20段
オーバーホール		可能
仕様変更		可能
ピストン径	40φ	46φ
ロッド径	12φ	12φ
設定ガス圧	20kg/cm ²	12kg/cm ²
スプリングレート	9kg/mm	8kg/mm
スプリング内径	65φ	65φ
スプリング自由長	200mm	200mm
ヘルバースプリング	なし	なし
バンブラー	ウレタン	ウレタン

SETTING DATA

	FRONT	REAR
推奨車高	-30mm	-30mm
開発タイヤ銘柄	純正	純正
開発タイヤサイズ	純正	純正
開発ホイール銘柄	純正	純正
開発ホイールサイズ	純正	純正

PARTS DATA

価格(税抜)	36万8000円(フルキット) 34万8000円(スプリングレスキット)
対応車種	BR/BM

【問い合わせ先】
カロツツエリアジャパン ☎03-5851-1856
<http://ohlins.cz.jp/>

Spec-Natural SPIRIT



同乗者を不快にさせない乗り心地を確保しつつ ドライビングプレジャーを追求する



東京都武蔵村山市に本拠地を構えるスピリットパフォーマンスは2009年創業。そのサスペンションブランドは、SPIRIT RACING SHOCKSと名づけられた。同社の母体は、ブレーキパッドなどを製造販売しているアクレ。製品開発におけるポリシーは、サスペンションとブレーキはトータルでのセットアップが最重要事項であるという信念。そのため、サスペンション部門として、スピリットパフォーマンスが誕生したのである。

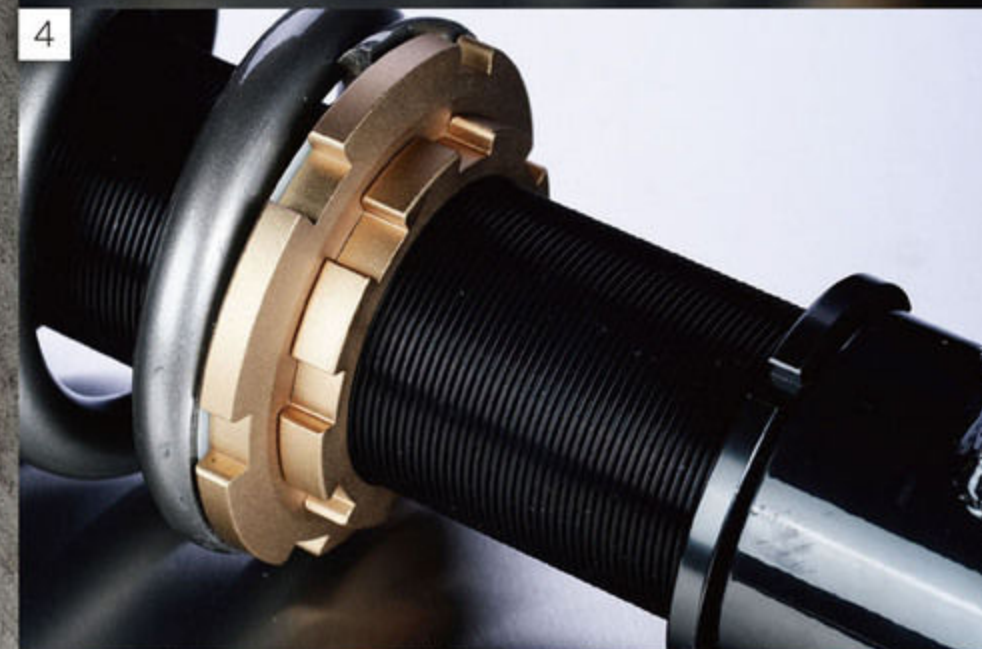
「ショックアブソーバーのオートクチュール」を標榜し、1台1台ハンドメイドによる国内生産、フルオーダーメイド可能製品をリリースするコトがブランドのこだわり。個々のドライバーにとって何が最高の喜びかをとことん探求し、その走るステージに合ったサスペンションを作ることが、同社の本分である。

そして街乗り仕様の車高調整式サスペンションからスタートした開発は、筑波スーパーバトルなど、結果がハッキリと出るサーキットでのタイムアタックにて熟成させ、再びストリート仕様をラインアップするに至った。それがSpeciN。

ねらうのは、ワインディングでは卓越した操作フィールを実現し、タウンユースの快適性を損なわない車高調。場合によってはファミリーでの買い物もこなせる足まわり。乗り心地は非常にマイルドに、ヨーロッパ車の純正のように粘りのある適度な柔らかさ、そこにワインディングや高速道路でのしなやかさもプラス。

レガシィへの適合は、5世代目のBR/BM、4世代目のBP/BL。いずれの型式も前後とも減衰力調整は20段調整で、アッパーマウントは強化ラバーとなっている。購入後限定となるがオーバーホールも仕様変更もでき、望めばピロアッパーへの変更可。このほかBP/BLにはよりハードなSpeciSが用意されており、サーキット仕様へのアレンジも可能となっている。まずは相談してみたいかがだろうか？

1異音を防ぐために、前後ともに強化ラバーのアッパーマウントを採用。一般的な強化ゴムよりもひとまわり大きなサイズとすることで、さらなる快適性の向上を目指している。なお前後ともオプションで、スポーティなハンドリングになるピロアッパー化も可能。フロントだけピロ、なんて仕様もありだろう。2減衰力調整は前後20段。前後ともに正立式ダンパーなので、減衰調整ダイヤルは上側となる。いちいち下側に潜らなくていいので、減衰調整は非常に楽ちんだ。3スプリングレートはフロント7kg/mm、リアは5kg/mm。リアのパネレートは若干、低く設定してやることで、乗り心地に優れたダンパーに仕上げている。アッパーマウント同様、購入時にはスプリングレートの変更も可能なので、担当スタッフに走るステージや好みを伝え、そこから装着するパネレートを決定していこう。4見た目とジオメトリーのバランスで決定されている推奨車高は、ノーマル比30mmダウン。もっともバランスがよく、オールラウンドに走れる。スプリングの下側には、パネがストレスなく回るように専用シートが挟み込まれている。ストラット式では必須となるアイテムだ。5耐久性に優れたスチールシリンダーの全長調整式ダンパー。剛性を上げるための補強が各部に見られる。6減衰調整は20段。推奨の設定はフロント16段、リア18段となる。



広報担当に直撃！ レガシィに この車高調が マッチする 理由……

回答 スピリットパフォーマンス広報担当
大川さん

欧州車のマイルドでしなやかな走り レガシィのために実現しました

SPIRITという、サーキットモデルのどがった車高調メーカーとイメージする方もいらっしゃるかもしれませんが、さすがじつは幅広い車種を知る開発陣が、乗り心地は非常にマイルドで、欧州車の純正のように粘りのある適度な柔らかさや高速でのしなやかさを兼ね備えた、ストリート仕様ダンパーを作り上げています。まさに軽やかに、そしてしなやかにドライブを楽しむ車高調の完成です。またご購入後はオーバーホール、減衰の仕様変更も承りますので、お気軽にご相談ください。

SPEC

	FRONT	REAR
ダンパータイプ	全長調整式	全長調整式
ダンパー構造	正立式	正立式
減衰段数	20段	20段
オーバーホール		可能
仕様変更		可能
ピストン径	44φ	44φ
ロッド径	20φ	14φ
設定ガス圧	12kg/cm ²	15kg/cm ²
スプリングレート	7kg/mm	5kg/mm
スプリング内径	65φ	65φ
スプリング自由長	200mm	200mm
ヘルバースプリング	なし	なし
バンブラバー	特殊ゴム	特殊ゴム

SETTING DATA

	FRONT	REAR
推奨車高	-30mm	-30mm
開発タイヤ銘柄	純正	純正
開発タイヤサイズ	純正	純正
開発ホイール銘柄	純正	純正
開発ホイールサイズ	純正	純正

PARTS DATA

価格(税抜)	20万8000円
対応車種	BP/BL/BR/BM

【問い合わせ先】
スピリットパフォーマンス ☎042-516-9550
<http://www.spirit-shocks.jp>

アイサイト車の
モディファイ再考!

Customize with EyeSight

今ではボクサーエンジンや
シンメトリカルAWDと並んで
スバルの看板テクノロジーとなった
ステレオカメラによる運転支援システム
EyeSight(アイサイト)
その装着車のカスタマイズについて
注意点をおさらいしてみよう

Photo/クラブ・レガシィ Text/古川教夫

「EyeSight」の技術をおさらい

Technology03 AT誤発進 抑制制御



うっかりミスをクルマがフォロー

ニュースで流れるアクセルとブレーキの踏み間違い事故。ペダルレイアウトの良好なスバル車においてその確率は低い、さらにその可能性を排除。ちなみにブレーキオーバーライドにもなっているため、同時踏みではアクセルが開かない。

Technology06 カラー カメラ化



信号やブレーキランプを認識

EyeSight ver.3から、ステレオカメラがカラー化された。これにより前走車のブレーキランプを認識して車間距離の調整に使うなど追走時の車速制御の精度がより増している。信号についてはディスプレイ上に赤信号の警告が出る。

Technology02 全車速 追従機能付き クルーズ コントロール



ゆるゆる走行でも使えるACC

メーカーからは推奨されていないが、ACC(アダプティブ・クルーズ・コントロール=全車速追従機能付きクルーズコントロール)は一般道でもアシストだと思えば意外と使える。徐行でもスムーズな動きはステレオカメラのスバルの優位点。

Technology05 車線中央維持



こちらはレヴォーグ&S4のみ

アクティブレーンキープの車線中央維持機能は、EyeSight ver.3装着車のなかでもレヴォーグとWRX S4のみの機能。約65km/h以上で走行中、左右の車線を認識すると、その中央をキープするようステアリング操作を軽くアシストしてくれる。

Technology01 プリクラッシュ ブレーキ



いざというとき頼れる機能!

EyeSightの装備としては基本といえるもの。使い始めるまではこれがあるからEyeSight車にしたという人が多いが、実際は左にある全車速追従機能付きクルーズコントロールこそがEyeSightの醍醐味なのだ。

Technology04 アクティブ レーンキープ



レヴォーグ&S4だけではない

アクティブレーンキープの車線逸脱抑制機能は、EyeSight ver.3の装着車全車に採用されている。約65km/h以上の速度で走行中、車線を踏み越そうとすると、ステアリングをレーン内へ戻す方向にきいてくれる機能だ。

バージョン名が同じでも 型式やアプライドで異なる 「EyeSight」の仕様

使い勝手が異なるので注意

車種による大きな違いが2点。1点目はACC移動時に前走車が停止し追従して自車も停止した際、停止保持をしてくれるか否か。電動パーキングブレーキを装備した5&6代目レガシィ、レヴォーグ&WRX S4は停止保持、そのほかの車種は警告音とともに5秒ほどでブレーキが解除されクリーブ現象が始まる。これはver.2&ver.3にかかわらず機能が異なる。2点目は右ページにも書いたver.3のアクティブレーンキープ機能の差。レヴォーグ&WRX S4のみ車線中央維持機能があり、そのほかは車線を踏み越すと操舵が入る車線逸脱抑制機能のみとなる。

車種名		車種名	車両型式	EyeSight バージョン	プリクラッシュ ブレーキアシスト特徴	ACC 時動作 停止保持	ACC 時動作 車間距離	レーンキープ機能 センターキープ	レーンキープ 機能 逸脱防止
	レガシィ/アウト バック	BS / BN	(2014 ~)	ver.3	速度差 50 km / h 以内 (歩 行者の場合は約 35 km / h) 衝突回避または軽減	する	4 段階 シーソー式	しない	する
		BR / BM	(2009 ~ 2014)	ver.2	速度差 30 km / h 以内衝突 回避または軽減	する	3 段階 循環式	しない	しない
		BP / BL	(2008 ~ 2009)	ver.1	完全停止しない	しない	3 段階 循環式	しない	しない
	レヴォーグ WRX S4	VM / VAG	(2014 ~)	ver.3	速度差 50 km / h 以内 (歩 行者の場合は約 35 km / h) 衝突回避または軽減	する	3 段階 循環式	する	する
	インプレッサ SPORT / G4	GP7 / GJ7	(2014 ~)	ver.3	速度差 50 km / h 以内 (歩 行者の場合は約 35 km / h) 衝突回避または軽減	しない	3 段階 循環式	しない	する
		GP7 / GJ7	(2011 ~ 2014)	ver.2	速度差 30 km / h 以内衝突 回避または軽減	しない	3 段階 循環式	しない	しない
	XV	GP7	(2014 ~)	ver.3	速度差 50 km / h 以内 (歩 行者の場合は約 35 km / h) 衝突回避または軽減	しない	3 段階 循環式	しない	する
		GP7	(2011 ~ 2014)	ver.2	速度差 30 km / h 以内衝突 回避または軽減	しない	3 段階 循環式	しない	しない
	XV ハイブリッド	GPE	(2013 ~)	ver.2	速度差 30 km / h 以内衝突 回避または軽減	しない	3 段階 循環式	しない	しない
	フォレスター	SJ	(2012 ~)	ver.2	速度差 30 km / h 以内衝突 回避または軽減	しない	3 段階 循環式	しない	しない
	エキシーガ	YA	(2012 ~)	ver.2	速度差 30 km / h 以内衝突 回避または軽減	しない	3 段階 循環式	しない	しない

そもそもEyeSight車を モディファイするのは 何が問題なのか……



車高やブレーキはノーマルじゃないとだめ？
そんなみんなの疑問にお答えします！

エンドレスとクラブ・レガシィ誌によるB型時点でのスポーツパッドでのブリクラッシュテストでは、基本的にノーマルパッドより手前で停止する状況が見られた。



アイサイト装着車のカスタマイズには制約が多い。これはアイサイトの前方認識の方法と、制御の範囲を考えてみるとわかりやすい。

ローダウンないしリフトアップによる車高変化については、ステレオカメラで距離を認識する際に影響が出ると考えられるし、もし前上がりや前下がりになれば、その誤差も大きいだろう。ひいては、車間距離の制御に問題が出るかもしれないし、アダプティブクルーズコントロール（ACC）による追従走行での使用はまだしも、ブリクラッシュ・セーフティ（以下ブリクラ）の作動時に、寸止めで止まれば、対象物に接触してしまうということも考えられる。

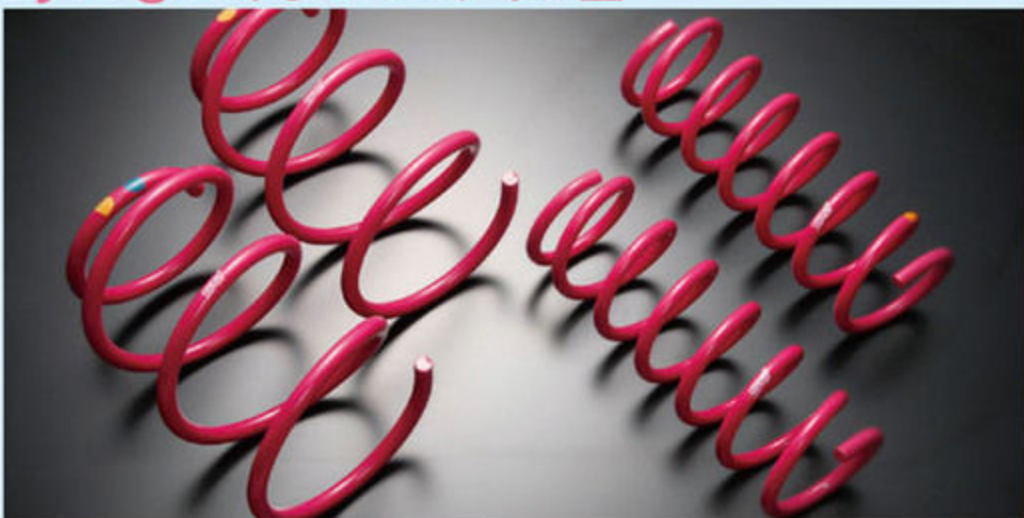
ブレーキパッドやキャリパーの変更も不安要素だ。こちらもブリクラの作動時に不安を感じることも確かだ。一部のサーキットユースがメインのメタル系ブレーキパッドのように、その日1発目の制動時にローター&パッドの温度が上がるまで制動力の立ち上がりが若干遅れるタイプのもは、そのタイミングではアイサイトが能力を発揮できるかは、状況次第となってしまう可能性もある。

またタイヤについては、外径はどうか銘柄も変更するなど担当ディーラーマンから説明を受けたというユーザーの話もある。これもタイヤ外径変更による車高変化や、グリップ力の変化による制動時の摩擦変化で制

コイルスプリング

価格：9720円（税込）
部品番号：ST20330EZ000ほか

EyeSight でも OK のダウン量



標準車比約15mmの車高ダウン。純正ビルシュタインダンパー採用グレードに設定され、EyeSight装着車では前後期ともSパッケージ相当のNA/ターボグレードで装着可。

リヤサスペンションリンクセット

価格：5万4000円（税込）
部品番号：ST20250ZR000

2.5GT / 2.5i tS に標準装備



ラテラルリンク内側のブッシュをピロボールに変更。リア足まわりの路面追従性を向上させ、滑らかな乗り心地とシャープな操舵を両立。EyeSight装着車はB4のD型以降のみ対応。

STIパーツの
EyeSight
対応製品を
チェック

STI PARTS

EyeSight車メンテナンスのポイント!

EyeSight装着車に
お乗りの方限定の
サービス!!



アイサイト+ プラス

対象車種: EyeSight (ver.1, ver.2) 装着車



POINT01

SUBARU自動車保険プラン アイサイト+がおいしいワケ

EyeSight装着車のフロントガラスを交換する場合、交換パーツは純正品しかなく、また交換の際、ステレオカメラを一度車両から外すためエイミングという工程(上写真)が必要となる。これらにより装着はディーラーでの作業が基本となり、コストもかかる。SUBARU自動車保険に加入すると、EyeSight装着車のフロントガラス交換を自己負担額3万円で期間中1回行うことができる。

POINT02

ver.3限定! アイサイト対応 ウインドウガラス撥水コート登場してます!

撥水コートによって作り出す水滴がエラーの原因になるということで、EyeSight装着車のフロントガラスへのコーティングは厳禁というのが定説だったが、ver.3からEyeSightに対応するディーラー施工のガラスコートが登場した。なお、コーティング後は使用できるワイパーが限定され、再コートしない場合は2年をめぐりにコート除去が必要だ。誤作動の心配がないので、安心して使えるのが最大のメリット。

動距離が変わるといって懸念はぬぐえない。そんな理由から、カスタマイズをちゅうちょしてしまうというケースも多いと思う。

そこで、実際に足まわりやブレーキにモディファイを加えている、現役アイサイト車ユーザーにリサーチしてみたところ、いくつかのスタンスがあることがわかった。

まずは「アイサイトは付いていないものと見なす派」。いわゆる「がなだが、ACCは使用せずプリクラでぶつからずに止まるかどうかは、まあ運がよければという考え方だ。そして「アイサイトは程々に作動してくれば充分派」。歴代の愛車をカスタマイズしてきた経験と、アイサイト(主にACC)の作動状況をチェックし、経年変化の車高ダウンなどを考慮に入れたのセットアップなどをして、このくらいは範疇だろうという本人判断でモディファイをする。バランスが悪くならない範囲でなら、いろいろ楽しんでほしいというセンスだ。

このほか「アイサイト適合範囲で遊ぶ派」は、下段で紹介しているSTIパーツなどでのモディファイにとどめ、「ノーマル維持派」は文字どおり。いずれにせよ、あくまでも運転支援装置。そして事故を起こせばクルマではなくドライバーの問題。プリクラ機能だって、ある程度作動すればもともとドライバーのうっかりミスで止まらずに、突っ込むかもしれない状況のままにしておくのには変わりはない。どのスタンスを選ぶかは本人次第だが、問われるのはカスタマイズのセットアップのバランス感覚であることは、通常のクルマとあまりかわりはないだろう。

もちろんやりすぎは禁物。さらに停止時、走行時にかかわらず、異音や振動、動作不良などを感じたらパーツを外してようすを見る、付け直してみる、ものによってはノーマルに戻したり、同じものの新品パーツに入れ替えてみるなどのチェックが必要なもの。通常のクルマに比べ、自動車側が行う「走る・曲がる・止まる」への介入が多いだけに、慎重になることは大事なのでハードルが高くなるのは確かだ。

ステンレスメッシュブレーキホースセット

価格: 3万7800円(税込)
部品番号: ST26550EZ000

C型以降のTW / B4に適合



通称ステンメッシュホースは、メッシュ形状のステンレスのブレードで膨張の少ないテフロンホースを覆ったもの。リニアなブレーキタッチが魅力。

ドリルドディスクローターF

価格: 1万8360円(税込)
部品番号: ST26300EZ000

ノーマル置き換えで軽量化に



EyeSight車はC型以降の17インチ仕様に適合。標準ディスクに対し、フェードやウオーターリカバリーなどの条件において摩擦係数の安定性が高い。

ブレーキパッドセット

価格: フロント1万9440円(税込) リア 6200円(税込)
部品番号: ST26296EZ020/ST26296EZ030ほか

耐フェード性と制動力をアップ



ダイレクトなペダルタッチとコントロール性を獲得。EyeSight装着車では、B4TW/B4/アウトバックのC型以降に対応。

The History of STI COMPLETE CAR

～STIコンプリートカーを振り返る～

市販モデルをベースに、STIがオリジナルパーツを装着し
クルマをトータルでセットアップしたモデルが
限定販売される「STIコンプリートカー」だ
過去STIでは、レガシベースのコンプリートカーを
計7モデル発売している
ここでは改めて初代モデルから最終モデルまで
各モデルの進化を振り返っていこう

▶ 2002
LEGACY S401 STI version

▶ 2005
LEGACY tuned by STI

▶ 2006
LEGACY tuned by STI

▶ 2007
LEGACY tuned by STI

▶ 2008
S402

▶ 2010
LEGACY tS

▶ 2012
LEGACY tS



2002

LEGACY S401 STI version

走りの機能を随所に盛り込み 293馬力を手に入れたモデル

SPEC

車名	LEGACY S401 STI version
全長	4615mm
全幅	1695mm
全高	1400mm
ホイールベース	2650mm
トレッド[前/後]	1465mm/1465mm
最低地上高	145mm
車両重量[参考値]	1520kg
車両総重量[参考値]	1795kg
乗車定員	5名
エンジン型式	EJ20
排気量	1994cc
内径×行程	92.0mm×75.0mm
圧縮比	9.0
最大出力[ネット]	293馬力/6400rpm
最大トルク[ネット]	35.0kgm/4400-5600rpm
限定台数	400台
販売価格(当時)	435万円
発売日	2002年11月



バランスどりされた水平対向



ピストンやコンロッドの重量誤差を限りなくなくし、STIの専門スタッフが手組みされたエンジンを搭載。ライン組みとはひと味違う、精密なファイリングが堪能できた。

エンジンまで手を入れたモデル



エンジンは、ピストン・コンロッド、クランクシャフトに至るまでバランスどりされたスペシャル仕様。専用スポーツキャタライザーやスポーツECUにより、パワーは293馬力だ。

パワー対策も万全！



大型インタークーラーエアダクトやシリコン製エアダクトホースなど、ブーストアップ仕様にしたときのための対策が施されている。なお強化エンジンマウントまで採用していた。

上質なスポーツ仕様



本革&エクセーヌ仕上げのシートは、運転席側に8ウェイパワーシートを採用。背もたれにSTIのロゴを刺繍し、レッドステッチなど、非常に手間のかかった仕上がりがわかる。

アダルトな雰囲気の内空間



専用ソフトフィール塗装を施したインパネや専用フロアマットなど、シックなインテリアの仕上げ。一方で240km/hメーターなど、スポーティな味付けがスバルらしい。

ブレンボキャリパーを採用



GDBの丸目から採用されたブレンボキャリパーを、レガシイに採用するというものすごい荒技をやったのけたSTI。ゴールドカラーがじつにスポーティだ。



ダンパーやバネも専用品
前後のスタビライザーにピロブッシュ式リアサスリンクなど、ビルシュタイン製ダンパーの特性を生かしつつ、STIらしいスポーティな味付けにしている。

本革&エクセーヌで仕上げられたシートは、非常に上品な雰囲気最大のポイント。さりげないSTIロゴもオシャレ。ステアリングやシフトノブ、ペダル類などはすべて専用品で、240km/h表示のブラックフェイスメーターがスポーティなアクセントだ。

やはりレガシイはSTIにとって、当時から主要車種。その気合いが、このS401に注入されているのがすぐわかるモデルだ。

エクステリアは、専用のフロントバンパーやグリル、サイドスカートで市販モデルとはまったく違う、オーラをまとっていた。ホイールもBBS製。インテリアはエンジンや外装の過激なチューニングとは異なり、レガシイらしい落ち着いた雰囲気までとめられている。

まずエンジンは、ピストン・コンロッド・クランクシャフトすべての重量を合わせ、ていねいに手組みされている。現在のS&Rシリーズではおなじみだが、このS401から始まっている。パワーはなんと293馬力を達成している。

またGDBインプレッサで採用された6速ミッションとブレンボキャリパーを装備。これを聞いただけでも、いかに走りに特化したモデルだったかがよくわかることだろう。

サスペンションは、アルミ鍛造フロントロアアームやピロボールブッシュ式リアサスリンクにクロスパフォーマンスロッドなど、すべてのサスペンションパーツに手が入っている。

またGDBインプレッサで採用された6速ミッションとブレンボキャリパーを装備。これを聞いただけでも、いかに走りに特化したモデルだったかがよくわかることだろう。

2005

LEGACY tuned by STI

ジェントルな マフラーサウンド

唯一のパワーアップ系パーツは、左右出しのデュアルエンドのスポーツマフラー。サイレンサー容量をしっかりと確保しているので静かだが、スポーティなサウンドに調律されているのだ。

アーム類を交換し足を煮詰めた



約15mmほどローダウンし、若干バネレートをアップした専用強化ローダウンスプリング。これにビルシュタインを組み合わせ、しなやかなサスペンションフィールに仕上がっている。

運転フィールを重視し サスを中心にセットアップ



風洞実験を経てパーツを開発



フロントバンパーの下側には、風洞実験にて性能を確認されたフロントアンダースポILERが装着され、高速域でのハンドリングにしっかり感が生まれた。

ゴールドカラーが似合う



GDBインブレッサで定評のあるブレンボキャリパーを、このレガシィにも採用。さらにブレーキホースを、前後ともSTI製ステンメッシュホースに変更している。

SPEC

車名	B4 2.0GT spec.B/LEGACY TOURING WAGON tuned by STI
全長	4635mm/4680mm
全幅	1730mm
全高	1420mm/1460mm
ホイールベース	2670mm
トレッド[前/後]	1495mm/1490mm
最低地上高	145mm
車両重量[参考値]	1430kg(5MT)1460kg(5AT)/1450kg(5MT)1480kg(5AT)
車両総重量[参考値]	1705kg(5MT)1735kg(5AT)/1725kg(5MT)1755kg(5AT)
乗車定員	5名
エンジン型式	EJ20
排気量	1994cc
内径×行程	92.0mm×75.0mm
圧縮比	9.5
最大出力[ネット]	280馬力/6400rpm(5MT) 260馬力/6000rpm(5AT)
最大トルク[ネット]	35.0kgm/2400rpm
限定台数	600台
販売価格(当時)	397万9500円～
発売日	2005年8月

クルマ全体をスポーティな仕上がりにし、「いかにもSTIが手がけたスポーツカー」ともいうべきS401が登場したのが2002年。それから約3年……、「フィリングを調律(チューニング)する」という開発コンセプトから生まれたのが、この「レガシィ tuned by STI」シリーズだ。

ツーリングワゴン&B4ともに、2.0GTスペックBをベースに作られたこのコンプリートカーは、高級ツアラーのようなしなやかな走りを楽しむためのセットアップが施されている。

まず注目したいのはやはりサスペンション。STIが味付けした専用ビルシュタイン製ダンパーに強化ローダウンスプリングの組み合わせ。バネレートを上げ減衰なども変更し車高なども下がっているため、市販モデルとはまったく違う乗り味に仕上がっている。

ボディ補強も施される



アルミ製超軽量ストラットタワーバー&ロアアームバーで武装されたボディ。まだフレキシブルシリーズは発売されていないからだ。

細かな演出も忘れない

パッケージシートなどでおなじみのアルカンターラをぜひたくに使った車検証入れ。普段、見ることのないグロップボックスの中にしまっておくのは……、もったいない？



またボディ関係も同時にチューニングされている。現在のコンプリートカーでおなじみのフレキシブルシリーズとは違い、ボディ剛性を固めるコンセプトの補強バーがセットされる。

アルミ製の超軽量ストラットタワーバーは、剛性アップをねらって日の字断面のバーを採用。ロアアームバーも左右を強固に固め、フロントメンバー周辺の剛性アップをねらっている。時代を感じず仕様の。

ブレーキシステムに目を向けると、ゴールドに塗装されたブレンボキャリパーなのがわかる。フロント17インチ対応4ポット、リア17インチ対向2ポットというスペック。ワインディングといった過酷なステージでも、安心して走りを楽しめる大容量でクリアする。



2006

LEGACY tuned by STI



SPEC

車名	B4 2.0GT spec.B/LEGACY TOURING WAGON tuned by STI
全長	4635mm/4680mm
全幅	1730mm
全高	1425mm/1465mm
ホイールベース	2670mm
トレッド[前/後]	1495mm/1485mm
最低地上高	150mm
車両重量[参考値]	1480kg/1500kg
車両総重量[参考値]	1755kg/1775kg
乗車定員	5名
エンジン型式	EJ20
排気量	1994cc
内径×行程	92.0mm×75.0mm
圧縮比	9.4
最大出力[ネット]	280馬力/6400rpm(6MT) 260馬力/6000rpm(5AT)
最大トルク[ネット]	35.0kgm/2400rpm(6MT) 35.0kgm/2000rpm(5AT)
限定台数	600台
販売価格(当時)	397万9500円～
発売日	2006年8月



BP&BLのアプライドDをベースに さらに走りを磨き上げた

ボディ剛性もアップ



ストラットタワーバーやロアアームバーは、重量増を嫌って超軽量のアルミ製を装着。フロントまわりの剛性をアップすることでステアリングに対するレスポンスが向上し、よりコーナリングが楽しくなる。

2006年に発売されたレガシィ tuned by STIは、1年前に発売されたモデルと同じBP/BLベースのコンプリートカーだが、大きく違うのはアプライド。2005年仕様がアプライドCベースだったのに対し、この2006年モデルはアプライドDをベースに仕上げられている。

tuned by STIにだけ与えられた専用パーツは、2005年モデルとあまり大きな変更点はない。ただし、マイナーチェンジによってクルマが大きく進化したため、それに合わせられたサスペンションは、さらに進化した。

ダンパー本体はビルシュタイン製をベースに、オリジナル減衰特性にリセッティングされている。組み合わせるスプリングは、スプリングレートを上げつつローダウン仕様としている。

2005年モデルとの大きな違いといたら、ブレンボキャリパーの色。定番のゴールドカラーから、レガシィ向けにブラック塗装に変更された。キャリパー容量やローターサイズはまったく同じ。単純に見た目が黒くなっただけだが……、アダルトな雰囲気仕上げてくれるレガシィには、こちらのほうがマッチしているのは間違いない。

内外装は、ユーザーから好評だったブラックインテリアを2006年も踏襲。ただしD型になったことで、S/Dドライブやパドルシフト、メーターの色合いがレッドからホワイトに変更。より上質な装いに仕上がった。

肝心の乗り味だが、よりスポーティに、しかも快適性はノーマルと同等という感じだ。市販モデルよりも、より滑らかな走りが味わえるようになった。

レガシィらしいシックな室内



車検書入れも ブラック仕様

昨年はアルカンターラ仕様のブルーだったが、今年はブラックの車検証ケース。ブレンボキャリパーなどをブラック化したのに合わせた、憎い演出だ。



ブラック仕様に変更

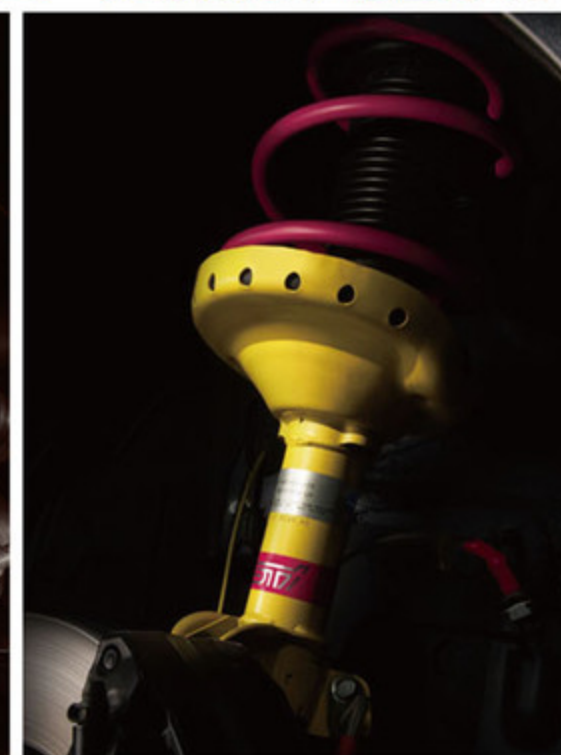


大きなトビックスは、ブレンボキャリパーがゴールドからブラックになった点だ。これにより、ファミリーカーとしても問題なくなった。なおサイズや容量は2005年モデルと同じ。

フルスケールメーター



ピロブッシュを採用しスムーズな動きに仕上げた



強化ローダウンスプリングを採用し、それに合わせてビルシュタイン製ダンパーの減衰特性を変更。リアサスペンションのピロブッシュ採用も同じだ。



2007 LEGACY tuned by STI

辰己氏が初めて手がけたモデル
フレキシブル人気は
ここから始まった



SPEC

車名	B4 2.0GT spec.B/LEGACY TOURING WAGON tuned by STI
全長	4635mm/4680mm
全幅	1730mm
全高	1425mm/1465mm
ホイールベース	2670mm
トレッド[前/後]	1495mm/1490mm / 1495mm/1485mm
最低地上高:150mm	150mm
車両重量【参考値】	1480kg/1500kg
車両総重量【参考値】	1755kg/1775kg
乗車定員	5名
エンジン型式	EJ20
排気量	1994cc
内径×行程	92.0mm×75.0mm
圧縮比	9.4
最大出力【ネット】	280馬力/6400rpm(6MT) 260馬力/6000rpm(5AT)
最大トルク【ネット】	35.0kgm/2400rpm(6MT) 35.0kgm/2000rpm(5AT)
限定台数	600台
販売価格(当時)	413万7000円～
発売日	2007年8月

STIの顔ともいえるべき辰己氏が、初めて手がけたモデルが、このBP/BL型アブライドE型モデルをベースにしたレガシイ tuned by STIだ。

2005年、2006年とマイナーチェンジのたびに発売され、これが3代目となる。正直、「去年のモデルのE型バージョンかな？」なんて想像していたが……、それは大きな間違いだった。

このモデルから辰己氏がSTIのコンプリートカー開発をまとめることとなり、新たな方向からサスペンディングを行うようになった。その代表が「フレキシブルタワーバー」だった。

これまでの「固める」というボディ補強から、「いなし」というボディ制御へと変えていった。中央部が折れ曲がるこれまでにない構造で、伸縮方向には突っ張るが、曲げ方向には応力を逃がすという独特のものだった。新しい概念だったため頭では理解できないが、乗ると明らかにいい。当時、ジャーナリストやプロドライバーが、どう誌面で伝えればいいのか頭を悩ませていた。

これ以外にも、ECUをリセッティングし特性を変更したり、ATモデルはTCUも変更。単純にパワーを上げたのではなく、全域のつながりを大切に、操作に対するフィードバックをアップ。

フロントシートの座面には低反発クッションを採用し、おしりの形に合わせて微妙に沈み込ませることでホールド性を高めた。当時、「こんなホールド性の高め方もあるのか？」とビックリした記憶がある。

辰己マジック。同氏の魔法は、このレガシイ tuned by STI から始まったのだ。

専用ビルシュタインダンパー



ビルシュタイン製ダンパー&STI製強化ローダウンスプリングというマッチングは、これまで同様。だが減衰やバネレート特性は、これまでのコンプリートカーとはまったく異なる。

ブレンボは継続採用



レガシイ専用のブラック塗装のブレンボキャリパーを引き続き採用している。パワーに對し十分な制動力があるので、これ以上の容量はかえって扱いにくくなる可能性もある。

「いなし」ボディ補強



タイヤやダンパーで吸収できなかった入力、ストラットやバルクヘッドを伝わり、最終的にはキャビン揺らす。フレキシブル部で応力を逃がせば、その揺れはボディに伝わらないので乗り心地がいい。

ECUのリセッティング



SIドライブを搭載するE型レガシイに合わせ、各モードをリセッティング。ただパワーやトルクアップをねらうのではなく、気持ちよく運転できる特性を重視した。

見た目の美しさも◎



市販モデルと同じように見えるが、テールエンド部分の処理を2重構造とすることで、外側が焼けずいつまでも美しいステンレスの輝きを保てる。STIのロゴがワンポイント。



材質を変更し包み込む

形状などはまったく同じだが、座面を低反発クッションに変更。沈み込むことでドライバーをホールドする。なおアルカンターラ+レザーは従来どおりだ。

辰己マジックはここから始まる

SUBARU時代、さまざまなレースに参戦した経験を持つ辰己氏。どう走らせたら速く走れるのか？ということに加え、どうクルマをセットアップすればいいのかも知る開発ドライバーだ。





2008
S402

SPEC

車名	S402 SEDAN/S402 WAGON
全長	4635mm/4680mm
全幅	1770mm
全高	1430mm/1470mm
ホイールベース	2670mm
トレッド[前/後]	1500mm/1495mm / 1500mm/1490mm
最低地上高	155mm
車両重量[参考値]	1490kg/1520kg
車両総重量[参考値]	1765kg/1795kg
乗車定員	5名
エンジン型式	EJ25
排気量	2457cc
内径×行程	99.5mm×79.0mm
圧縮比	8.6
最大出力[ネット]	285馬力/5600rpm
最大トルク[ネット]	40.0kgm/2000-4800rpm
限定台数	402台
販売価格(当時)	535万5000円～
発売日	2008年5月



これこそまさに「究極のレガシィ」 エンジンもサスもスキのない仕上げ

定番の組み合わせ



ビルシュタイン製ダンパーとSTI製スプリングを組み合わせ、S402専用の減衰&バネレートに仕上げています。快適性を犠牲にせず、スポーティな味付けが好印象だった。

サス関係はすべてSTI製で武装



フレキシブルタワーバーやフレキシブルロアアームバーなどのフレキシブルシリーズに加え、ピロボールブッシュリアサスリンクなど、ほぼすべてのサスペンションパーツが、STI製に変更されている。



圧倒的なブレーキ性能を誇る



06年、インプレッサをベースにしたコンパクトモデル、通称「RAIR」に採用されたブレーキが採用されている。フロントはブレンボ製モノブロック6ポットキャリパー、リアは同じくブレンボ製対向2ポットキャリパーだ。

エンジン、サスペンション、ブレーキ、そして内外装……。クルマ全体にSTIの手が入ったレガシィのコンパクトカー「S402」。これこそまさに「究極のレガシィ」と呼ぶにふさわしいポテンシャルが与えられている。

まずはエンジンだが、わざわざ海外仕様の2.5Lターボエンジンをベースに、オリジナルのチューニングが施されている。パワーよりもトルクを重視して開発されたEJ25は、等長等爆エキマニと専用ツインスクロールターボを採用した。排気量が2.5Lということに加え、ツインスクロールターボのおかげで、たった2000回転でトルク40kgmという数値をたたき出している。こんな低回転から最大トルク発生と聞いたなら……。どこからでもすぐさま加速できるエンジンフィールを容易に想像できるだろう。

サスはおなじみビルシュタイン製ダンパーにSTI製スプリングという定番の組み合わせ。これにフレキシブルタワーバーやフレキシブルロアアームバー、ピロボールブッシュ、リアサスリンクなどをセットアップ。まさしく、しなやかな足という言葉がピッタリくる、なんともいえない乗り味だ。

ブレーキは、インプレッサのRAIRで好評だったブレンボ製モノブロック6ポット&対向2ポットキャリパーを装着。加えて2ピース製ローターという、本格的なパーツがごらている。とくにワインディングなどブレーキ性能が要となるシチュエーションだと、このモノブロックキャリパーの性能がよくわかる。右足に対するミリ単位の操作に反応し、しかも踏んだときの剛性感が安心感につながる。

ツインスクロールを採用



低回転からトルクを引き出すため、S402専用のツインスクロールターボを採用。なおパワーは285馬力、トルクは40kgmと、トップクラスのポテンシャルが与えられている。

空力もしっかり煮詰める

決して派手ではないが、スポーティなリヤビューをしっかり演出。フロントスポイラーとの相乗効果で、確実に空力性能がアップしている。とくにB4は、すぎた前後バランスに仕上げられていた。



2010 LEGACY tS

SPEC

車名	LEGACY B4 2.5GT tS / LEGACY TOURING EAGON 2.5GT tS
全長	4730mm / 4775mm
全幅	1780mm
全高	1490mm / 1520mm
ホイールベース	2750mm
トレッド[前/後]	1535mm / 1545mm
最低地上高	135mm
車両重量[参考値]	1470kg (6MT) 1500kg (5AT) / 1510kg (6MT) 1540kg (5AT)
車両総重量[参考値]	1745kg (6MT) 1775kg (5AT) / 1785kg (6MT) 1815kg (5AT)
乗車定員	5名
エンジン型式	EJ25
排気量	2457cc
内径×行程	99.5mm×79.0mm
圧縮比	9.5
最大出力[ネット]	285馬力 / 6000rpm
最大トルク[ネット]	35.7kgm / 2000-5600rpm
限定台数	600台
販売価格(当時)	402万9900円～
発売日	2010年6月



ハンドリングのよさがクルマを小さくし
より一体感が強まったモデル

ピロ化でスムーズさを演出



ピロブッシュを採用したリアサスリンクを装着。乗り心地に大きく影響するリアまわりは、ピロブッシュとすることでサスペンションを積極的に動かして快適性をアップさせている。

乗り味は快適性を犠牲にしない味付け



ビルシュタイン製ダンパーをベースに、レガシィtS専用の減衰設定に仕上げた。加えてSTI製コイルスプリングで、軽快なハンドリングに仕上げている。

高圧縮ターボエンジン
エンジンはEJ25ターボを搭載し、パワーは285馬力、トルク35.7kgmをマーク。圧縮比を9.5とし、低回転からスムーズに加速するエンジンとなっていた。乗りやすいターボフィーリングはスバルならではの。



これまでSTIのコンプリートカーは、tuned by STIというネーミング。わかりやすいのだが……、SシリーズやRシリーズのような呼びやすく、かつわかりやすいという名前ではなかった。そこでSTIは、このレガシィから、ハンドリングを重視したコンプリートカーを「tS」というネーミングで統一することになった。

注目すべきポイントは、やはりサスペンションのセットアップだろう。走りや快適性を高次元でバランスできるところで定評のあるビルシュタイン製ダンパーをベースに、tSらしいハンドリングを実現するために専用の減衰特性にリファイン。併せてスプリングも見直している。もともと走りのレベルは高いレガシィだが、より運転する喜びを引き出すセットアップが施されている。

カーボンインパネが◎

グレーのアルカンターラとブラックの本革で仕上げられた専用シート。STIのロゴは黒刺繍、サイドは赤ステッチで仕上げられている。チタンカラーカーボン調のインパネ類にも注目したい。



前後の空力バランスに注目



ワゴン、セダンともに前後にスポイラーを装着。パワーに見合った空力を与えることで、安定感や安心感をアップさせている。また見た目もスポーティになり、限定車らしい迫力がポイントだ。

フレキシブルタワーバーやフレキシブルドローステイフナー、フレキシブルサポーターといったおなじみのパーツに加え、ピロボールブッシュ・リアサスリンクを装着。スポーティな走りを追求しつつ、快適なロングドライブもこなせるしなやかさも向上させている。

ベースモデルはワゴンもセダンも2.5GTで、6MTと5ATの両方をラインアップ。ボディカラーはクリスタルブラック・サテンホワイトパール・グラファイトグレーメタリック・WRブルーマイカの計4種類で限定600台とした。

5代目レガシィはボディが大きく、BP/BLと比較してしまうと一体感が薄れたと批判する人も多い。だがこのレガシィtSに乗ると、セットアップ次第で一体感が生まれることが見事に証明されている。

LEGACY tS



SPEC

車名	LEGACY B4 2.5i EyeSight tS / LEGACY TOURING WAGON 2.5i EyeSight tS
全長	4755mm / 4800mm
全幅	1780mm
全高	1490mm / 1520mm
ホイールベース	2750mm
トレッド[前/後]	1530mm / 1540mm
最低地上高	135mm
車両重量[参考値]	1500kg / 1540kg
車両総重量[参考値]	1775kg / 1815kg
乗車定員	5名
エンジン型式	FB25
排気量	2498cc
内径×行程	94.0mm×90.0mm
圧縮比	10.0
最大出力[ネット]	173馬力 / 5600rpm
最大トルク[ネット]	24.0kgm / 4100rpm
限定台数	300台
販売価格(当時)	352万8000円～
発売日	2012年11月

クルマにあまり興味のない人にも共感を得られるオールラウンドモデル

これまでのコンプリートカーは、どうしてもラリーやレースに参戦しているSTIが発売する限定車というイメージから、ハイスペックなモデルばかり。ターボモデルは当たり前で、エンジンもサスペンション、そしてブレーキに至るまで、スポーティな味付けが多い。もちろんレガシーやエクシードなどは、快適性を重視した味付けだ。だが……、ベースは走りを重視したターボモデル。クルマ好きのスタバリストは別として、一般の人から見たらターボ車というだけで「過激なスポーツカー」という印象を抱くかもしれない。

そう考えると、このレガシーtSはNAエンジンを採用して正解かもしれない。20代や30代の人だったらターボの加速感を気持ちいいと感じるかもしれないが、50代60代の人にとっては「運転しづらい」と感じるかもしれない。

またアイサイト付きは大きなトピックスだろう。今スバル車を買う人の大半は、アイサイト仕様を選んでいう。たった10万円で車速追従機能付きクルーズコントロールや誤発進抑制制御機能が追加できると聞いたら……、大半の人がアイサイト付きを選ぶだろう。つまり、市販モデルと同感覚で気軽に購入を検討できるのだ。気合いを入れて、「STIのコンプリートカーを買おうぞ！」ではなく、「こんなモデルもあるんだ。面白そうだね」という自然な感じ？

古くからのスバルファンにとっては「そんなのはコンプリートカーじゃない！」と拒絶されそうだが、でも乗り味はこれまで同様、STIらしさは詰め込まれている。今後のコンプリートの方向性は、万人受けモデルになるだろう。

ダウン量は15mm



ビルシュタイン製ダンパーとSTI製スプリングの組み合わせ。なおダウン量は15mmで、若干バネレートをアップすることでスポーティな走りを楽しめる。

ブラックのスポイラーがオシャレ



フロントバンパー下部には、STI製フロントアンダースポイラーを装着。前後にスポイラーを装着することで、前後の空力バランスも整えられる。小ぶりだが意外と侮れない効果を発揮してくれる。

フレキシブルシリーズは継続



レッドステッチを採用



シートをよく見ると、レッドステッチで装飾されている。グレーのアルカンターラにレッドステッチ。レガシーらしい上品なインテリアへと仕上がっている。

STIロゴが誇らしい

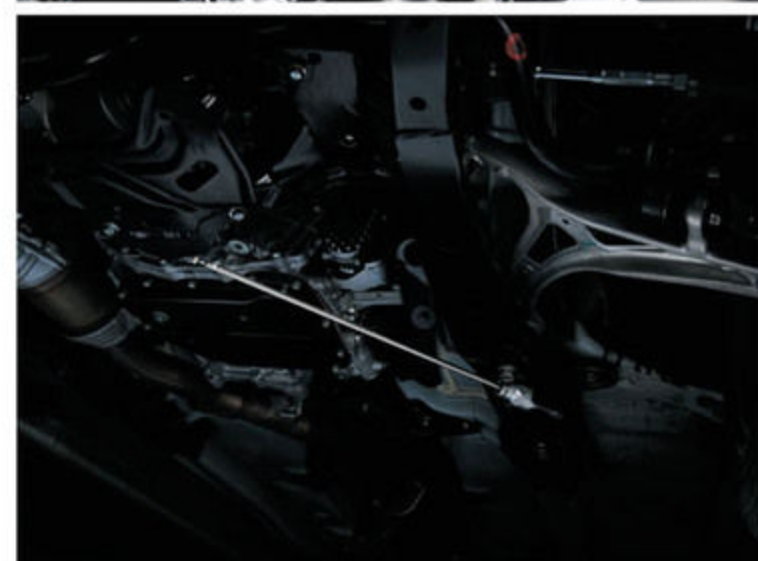


シートのサイド部分には、レッドステッチでアクセントを。また中央部には黒刺繍でSTIのロゴが入る。細かな部分だが、こういった部分まで手が込んでいる。

小ぶりながら効果絶大



ツリリングワゴンとは写真右のようにルーフレール、B4はトランクスポイラーとなる。どちらも小ぶりながら、スポーティなエクステリアに欠かせないアクセント。



エンジンルームをのぞき込むと、フレキシブルタワーバーが装着されている。このパーツを装着すると、走行中にステアリングに伝わってくる感覚が変わるのがよくわかるようになる。



トラブル発生=アップデートのチャンス!!

ハイレブ編集部オススメ チューニング メンテナンス術 for BP/BL

Photo/桑原正典・編集部 Text/桑原正典



フラッグシップモデルとしてDセグメントの車格を授けられていたBP/BLレガシィだが、車体は軽く、まさに体脂肪率の少ないアスリートだ。ハンドメイドをおこなったボディワーク、執拗なまでに追求されたフレームワーク。基本性能の高さは、メンテナンスの機会にアップデートやチューニングを行えば、時代を超越した1台となりうるモデルだ。



EJ20X-4は魅力的なパワー、歴代EJ20エンジンのなかでも別格の経済性を周囲に知らしめた。シリンダーヘッドは同時期のSTIモデルをも凌駕(りょうが)する強度。革新的なピストンは高圧縮型ターボの手本として君臨、ポテンシャルも高い。小型のチャターターピンは、レスポンスやドライバビリティにおいても高いクオリティを実現していた。

撮影協力 アライモータースポーツ

群馬県伊勢崎市柴町837-1 ☎0270-20-3085 <http://www.araimotorsport.com>



スバルの聖地、アライモータースポーツの協力を得た。「競技ノウハウをロードカーに生かす」というフレーズはよく耳にするが、WRCを勝ち抜いた豊富な経験値や技術レベルはまさに別格といっても大げさではないだろう。ラリー、レース、パフォーマンスチューンとすべを知り尊重している社風は任せて安心。普段着のトシ・アライはスポーツカーマニアでもある。今年は全日本ラリーやスーパー耐久に参戦している。

メンテナンスといっても現状復帰では面白くない!
デビュー時はスバルの最高級モデルとして存在した、BP/BLレガシィ。スタイリッシュなボディはロングノーズゆえに、車格としてはDセグメント。しかし走りにおいては、Cセグのライバルをものぐさく切り抜ける。現在では対衝突安全から、みんな厚めのノーズと大柄ボディとなることが多い。だがそんななかむだな肉がなく、オーバーハングや前後フードなど高価なアルミパーツがおこなわれた車体は、ハンドリングでも特別なものを持っている。もちろん、レヴォーグやWRX S4といった最新モデルの完成度は高く、洗練され、使い勝手も非常にいい。しかし物理的に軽量でタイトなボディは、現在の基準をもって作られた場合、もはや手に入らないレアな魅力がある。

基本的な体格でいったら、モデル次第ではGRBはおろか、驚くことにスペックKC以外のGDBよりも、ライトウエイトに納まっているのである。たとえば、一部のドイツ製スポーツカーのように、大切に乗り回している旧年式車が、いまだ街なかには存在する。この事実こそメーカーの信頼や崇高なポリシーの証。また、新車のターボモデル購入が難しいような若い層のことを考えたとき、スバルファンを育てる魅力的なエントリーモデルとなるはずだ。

さて永遠といってもいいこのレガシィ。メンテの機会があればしっかりとアップデートし、チューニングすることです。至高の1台となることは確実だ。

ルフとつながるA&Cピラーを見ればわかるが、スポット溶接によるつなぎ目やモールがどこにも存在しない。ヨーロッパのライバルメーカーでさえ不可能なほどに贅を尽くしたボディワークは、匠の技。天才的なフレーム設計は、随所にハンドメイドな工程も取り入れていた。クオリティにおいては歴代スバルのビンテージといっている。

ドライブに喜びを感じるマニアにとっては、大型になった新型を見てしまふと……、BP&BLは簡単に手放せない魅力的なモデルだろう。

SUSPENSION & BRAKE 編

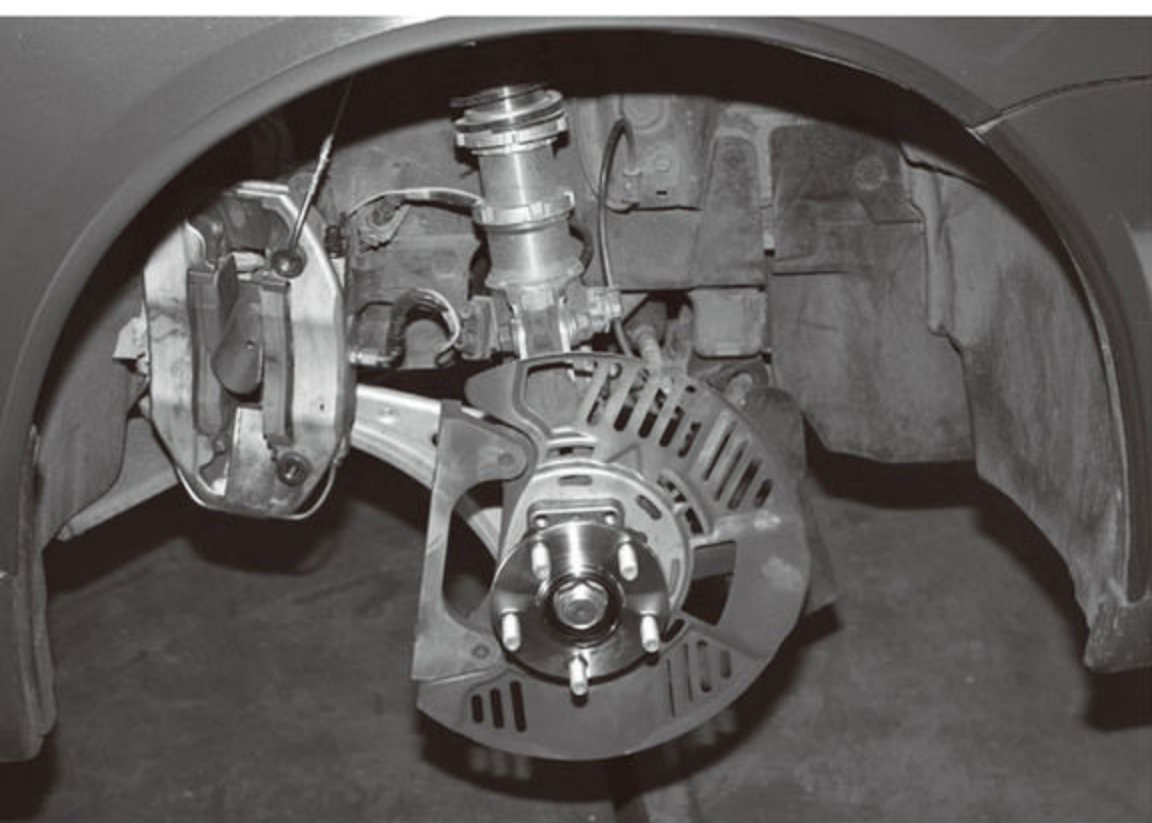
レガシイらしい走りは
サス&ブレーキの存在が大
乗っついていて違和感を
感じたら
早めのチェックは必須!



CHECK
POINT

1

ハブベアリングのガタ



ハブに不具合が発生すると、ブレーキパダルの位置が奥になってしまう症状が発生する。走行中にこの症状がおこるとパニックになるため、早めの交換がオススメ。

PCD100ハブはユニット化されタフに進化した。BP/BLのコーナリング性能がいいだけに、横Gによる負荷で消耗しやすい。ハブセンターに差さっているCVシャフトのスプラインは、経年で固着していることもある。作業の機会に、二硫化モリブデンのドライコートとシリコングリスを併用すれば、固着を回避できる。ハブユニット裏側のオイルシールは磁性体が埋め込まれ、ABSなどの車速センサーと組み合わせられる。



ハブベアリング

PCD100のハブユニット。徐々に劣化するため、オーナーは不具合に気がつきにくい。もしガタが出て異音などの前兆がほとんどないので、スポーツ走行をするユーザーは注意したい。もし異音が聞こえるようだったら、それは完全に終わっている状態だ。

注意して聞けば旋回時にカチカチとパッドのたたき音がするが、試みに揺すってもダブルアングュラーのボールベアリングはわかりにくい。交換すればシャキッとした直進性が得られ乗り心地、ブレーキタッチまで激変。ハブはユニット化して交換の手間は少ない。

ハブ固定ボルトだが、アライモータースポーツではカップバグリスを使用し、ウエット締め。なるほど！軸力を上げ固着防止に有効だ。ラリーカーではコースや作戦に準じてロックタイトま

で使用するということだ。

フロントハブボルトだが、もしアルミホイールの裏が擦れていたなら、BM/BRレガシイの規定値程度から数%程度強く締めるのも有効だ。なおリアハブも使えば、当然ガタは出る。トレーリングアームとタイヤのサイドは、透き間が充分にないと走行中に接触する。

ビルシュタイン

GTBモデルをはじめとして人気の高かったビルシュタインダンパーだが、シリンドラーとアウター間でグリスがまわらないと音が出る。もしもゴトゴトきたらガタと潤滑不良を疑うべし。

シリンドラー外周は、車体基準で内側後ろ位置のブレーキで応力のかかる部分の擦れをチェックする。アプラインドモデルからはブッシュの表面が樹脂コーティングされ、潤滑をバックアップする。激しく走らせた場合の負荷、あるいは走り

おとなしすぎてグリスが行き渡る機会を逃した場合、この双方でトラブルが発生しやすい。

またアフターパーツのダウンサスとの相性が悪いと、内部のポリウレタンのバンブラバーが破損してしまっていることがある。グリス交換などのメンテナンスは底部のナットやダンパーロッドを外すのに加熱して、ロックタイトの固定を解く必要がある。組み立てはシリンドラーをフルに押し込んでロッドを固定し芯通しをチェックする。フルセット交換すると20万円以上かかるので、中古良品を探すのもいい方法だ。

ロアアームブッシュ

フロントロアアームのリア側ブッシュ。目視確認してわずかなヒビならメーカーからの通達で車検は通る。もしついで交換でのアップグレードを求めている場合、以前は部品がなくて苦労したが、今はBRZの登場で流用可能な製品も豊富となった。

強化ゴムではクスコ。ポリウレタン製やピロボールブッシュが、PERRINやWhiteLineといった海外メーカーからも出ている。適合の有無はBRZ用かWRX STIの2008モデルが対応ならOK。フロントロアアームの前側は、GDB STIなどのインナーリング入り純正ブッシュが使える。

ポリウレタン製については、インナーリング入りの純正ゴムよりも軟らかいもの、硬いものといういろいろあるので、見た目で選ぼうと目的に合うかを取り扱い店に相談すること。リアのロアアーム関係は調整式も出ているが、基本は車検時に構造変更書類を添える。

アームで調整するタイプはカムをいじらなければ、取り外してもアライメントは元に戻るのが利点。太めのタイヤや走りを目指すときは武器になる。

ブレーキシステム

315φでもフェードしにくいフロントの純正2ポットキャリパーだが、経年変化により可動部のスライドピンにガタが出たり、ブーツが傷むと腐食しているものもある。

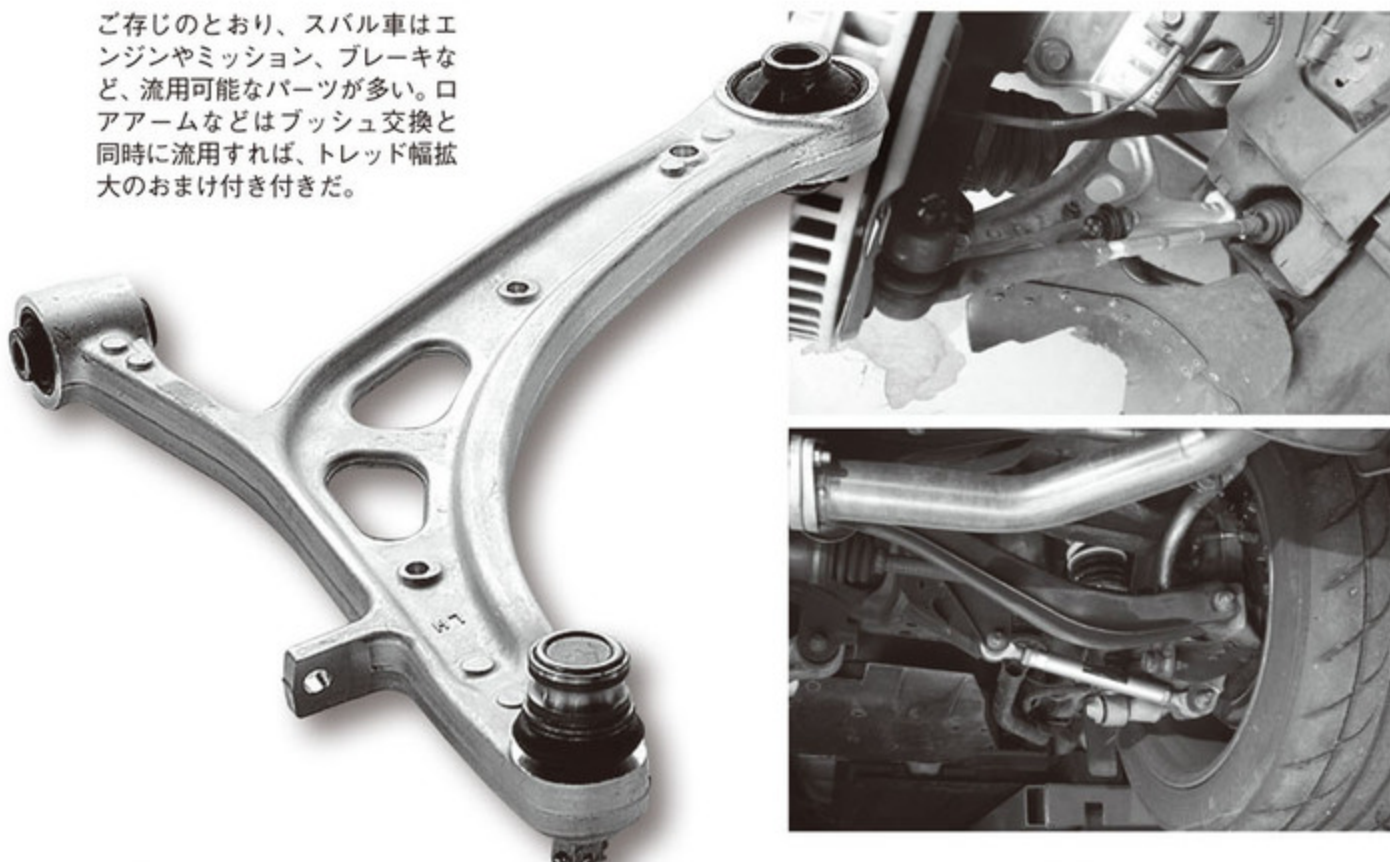
標準で17インチ以外に18インチも存

CHECK POINT

3 ロアアームブッシュのへたり

フロントロアアームは、チューニングするならGRB前期が10mm長く、タイロッドエンドやスタビライザーといっしょに装備を流用することでコーナリング最強のAWDとなるが、BRZサイズの社外ホイールやフェンダーの加工は必要となる。純正ロアボールジョイントは安価で堅牢なので、「ついで交換」しておいてもいいだろう。リアロアアームは、調整式ピロにすると車検で手続きは必要だが、タイヤのフィッティングも容易になり、選択肢も出てくる。走りの幅も大きく広がる。

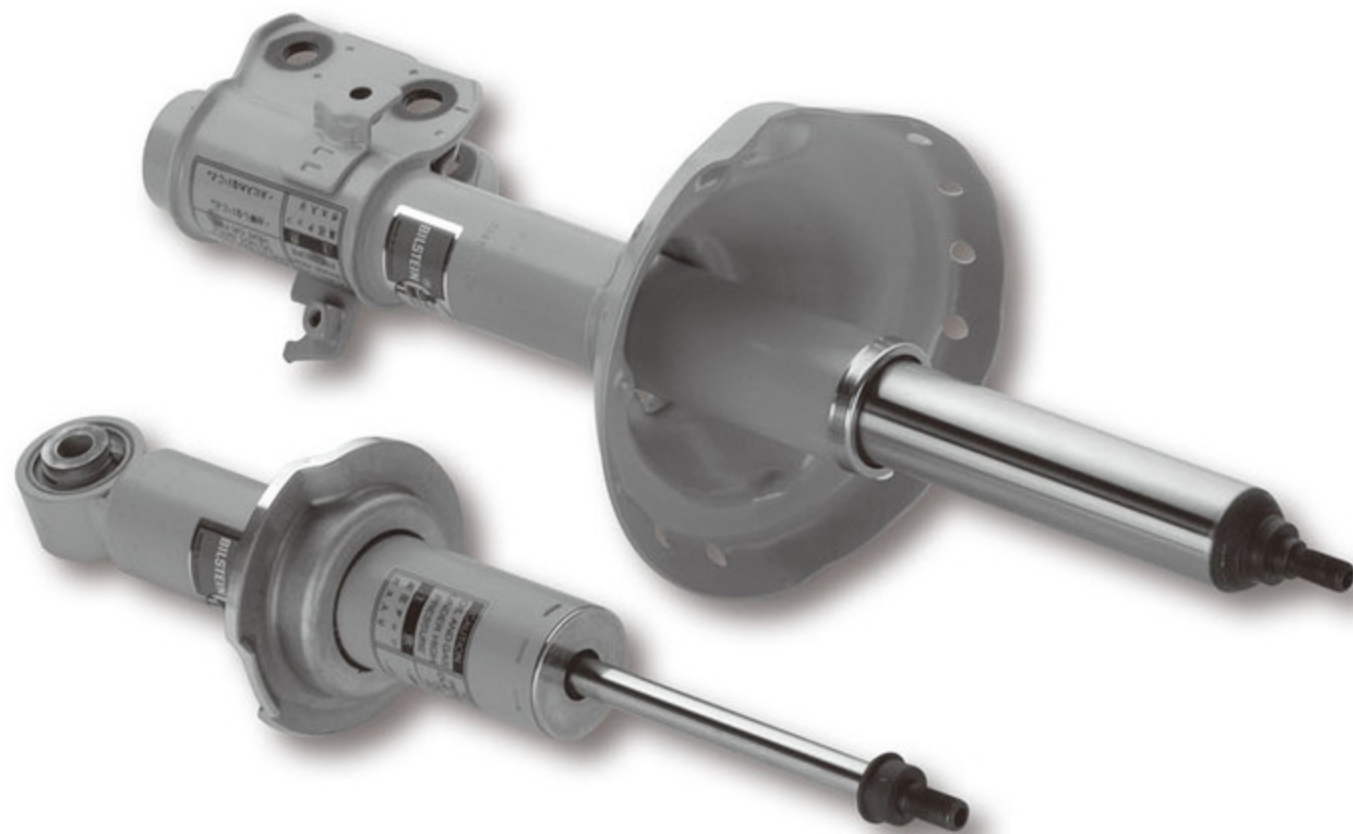
ご存じのとおり、スバル車はエンジンやミッション、ブレーキなど、流用可能なパーツが多い。ロアアームなどはブッシュ交換と同時に流用すれば、トレッド幅拡大のおまけ付き付きだ。



CHECK POINT

2 ビルシュタインのブッシュ

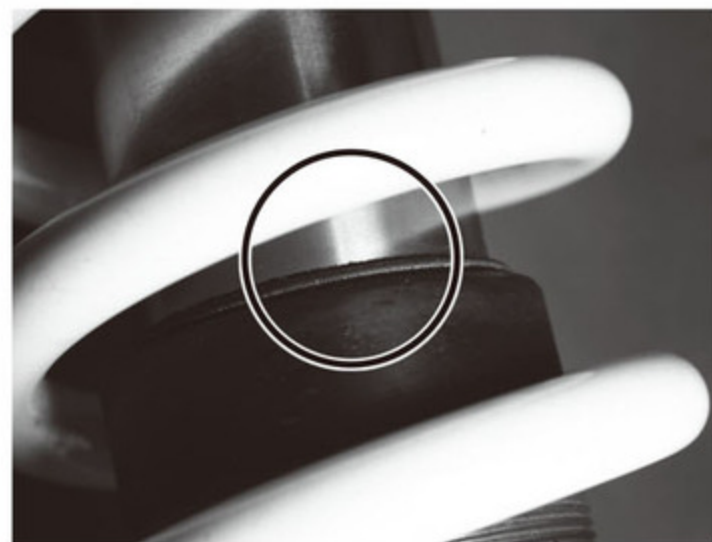
純正ビルシュタインのシリンダーチューブは、社外車高調などと比べると少し細め。ハブ同様にスポーツタイヤの進化や太さでサスペンションの仕事も過酷になっているが、シリンダーのアウトケースへの差し込み量が確保されているので軽いスポーツ走行なら耐える。路面の雨水に含まれるダストや、サスがストロークすることによるグリスの再潤滑が不安定だとブッシュが消耗する。洗車の際は、スチームでなく水道水でよく流すようにしたい。



CHECK POINT

5 シリンダーの磨耗

車高調組み付けの際は、ブラケット裏のスレッド部分に銅パググリスかシリコングリスを塗布すると、固着防止にひと役買う。点検はシリンダーの表面を触って油分があるかでチェックしよう。アウターとシリンダー間をグリスアップしきちんと潤滑することで、乗り心地やブレーキ時の舵の応答は飛躍的に改善される。もし擦過痕があればオーバーホールする。BP/BLのシャシーは今なおすばらしいから、新しいものをおごってもふさわしいだろう。



上の写真の○印のところに、キズがあったりダンパーオイルがにじんでいるようだったら、要オーバーホール時期。できれば3年に1回くらいのサイクルで、定期的にオーバーホールしたい。



CHECK POINT

4 スライドピンのガタ

スバル2ポットキャリパーは、ハブの消耗を放置した場合やサーキットを楽しむような場合には、構造的にノックバックが出やすく少しガタガタする。BP/BLは幸いスポーツキャリパーをおごってもふさわしいシャシーやマスターシリンダーを持っている。スポーツキャリパーのブリードプラグは、一度でもオーバートルクで締め込むと、その後は強く締めても漏れてしまうことが多い。たったこれだけで高価なキャリパーがダメになる。フルードのエア抜きの際は注意したい。



ブレーキフルードの交換と同様に、パワステフルードもいっしょに点検したい。距離を乗るとウイークポイントなので、リザーバータンク中に汚れがたまっていないかチェック。



車高調に多く採用される倒立ストラットだが、実際に許容されるストローク量は、タイヤ径とホイールハウスとの寸法で制限されてしまうもの。本来、車高調もアップバーの構造の差くらいで理屈はおおむね同じなのだが、ひと昔前、なぜかショートケース仕様は多かった時代があった。ショートケース仕様の場合、摺動部のブッシュにかかる負荷は大きく、シリンダーに擦過痕がついているクルマが多い。また、スプリングレートが上がると、スプリングの遊びを防ぐため、成り行きだけで全長調整式を不用意に調整してしまうことが多い。結果、この部分の負荷はさらにキツくなるし、パンプラバーが正しく機能せず車体干渉でフロントロックが起る。

ダンパーロッド長の調整によるリバウンドストロークの変更が本道だが、ダンパーの仕様変更となってしまうとユーザーには大変な手間とお金がかかってしまう。たいていの人はプリロッドが細かくかわるようなストロークやレートではないから、こんなときは適時ヘルパースプリングを便利に使うといい。対してアウターケース位置はむやみに下げないようにしよう。

ブレーキシステム

在していたBP/BLは、社外の高性能キャリパーとの相性もいい。たとえばエンドレスのレガシイ専用キットなどはかつての定番だったが、昨今ではホイールもBRZ用社外18インチのなかから合うものを選択すればサイズ&デザインの種類も多い。ローターも330φ・345φ・355φとサイズを選べ、厚いブレーキパッドが使える標準品の6ポットも装備可能という具合だ。

社外品使用時の注意点だが、ローター裏面のスプラッシュガードは外周を加えて残すか、ハブの取り付け面だけは残してカットする。スプラッシュガードはハブユニットとアップライトの間に挟まれる方式なので、抜いてしまうと1mmほどローターセンターがインサイドに寄ることを覚えておいてほしい。

つまりパッド背面に泣き止めブレーキなどを併用する際、ギリギリになることがあるわけだ。

POWERTRAIN編

CHECK
POINT

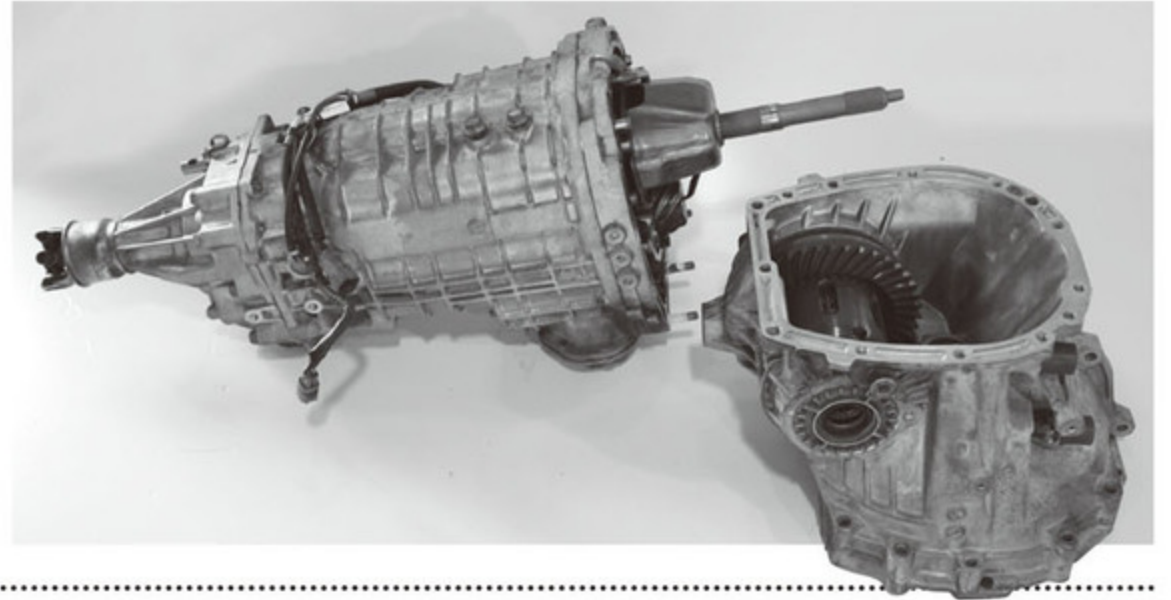
1

LSDを装着したときは ギアオイルに注意

6MTは機械式LSDなどを装備する際、脱着は不可避免としても、デフ部分だけを別に分解できる。オイル交換は入れすぎるとブリーザーから排気に飛ぶのでレベルゲージで確認。トランスミッション側ドレンとデフ側で排出するが、トランスミッション側オイルパンはたまには外して摩耗粉を掃除すること。LSDを装備するとフリクションディスクの摩耗で汚れるので、ギアオイルの交換サイクルはLSDなしよりもショートサイクルとなることを覚えておこう。



シフトミスなどのトラブルがない限り、トラブルが出にくい6速MT。ただし大幅なパワーアップをしたときは、4速ギアはていねいに操作しよう。4速ギアがもつとも傷めやすい。

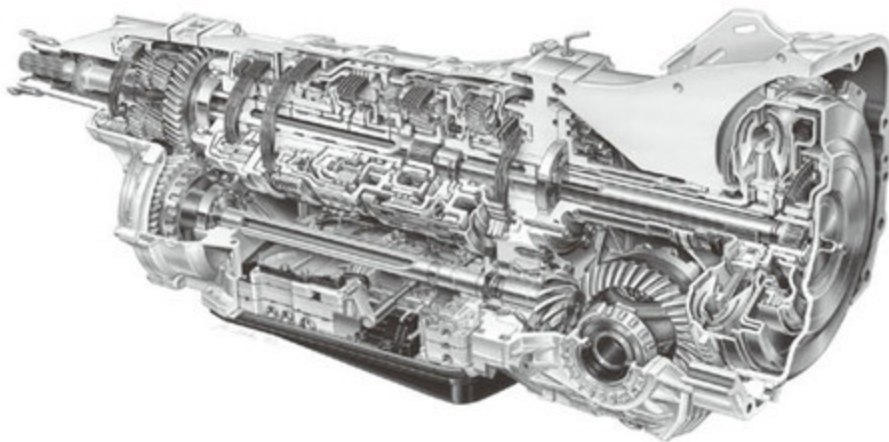


CHECK
POINT

3

5ATの5速は 負荷をかけるな!

5速MTモードでの使用はノーマル車までで、ブーストアップ仕様ですでにグレーゾーン。もしも壊してしまったときは、解体屋で中古を手配すれば、MTのスポーツクラッチより安いはず。タマ数も多いし、おとなしく走っていたクルマも多いので、めったにハズレくじは引かない。AT交換時の絶対遵守事項は、水冷ATクーラーの同時交換。ATフィルター交換と、接続されるホースの完全クリーニングだ。バイパス式フィルターの濾過率も100%ではない。



MTモードの5速は、ブーストアップなどのフルブースト状態でアクセル全開にすると、すぐに壊れてしまう。MTモードで走るときは、4速までしか使わないように心がけたい。

CHECK
POINT

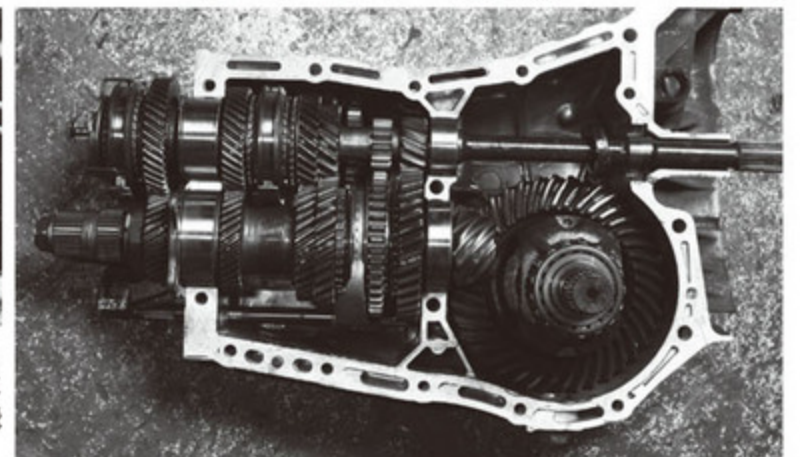
2

5MTはリリース ベアリングが×

軽量小型な5MT搭載車は、フロントが軽くハンドリングにも優れるのが魅力だ。エンジン位置が低くなり、搭載角度も見直されたのはBP/BLから。GC時代には強度不足が取りざたされたが、トランスミッションとデフのトルク変換割合も異なるし、ギアのトラブルはおおむね一掃された。ファイナルギアを上方にまたぐ、長いインプットシャフトも強化されたように感じる。インプットシャフトのスプラインはモリブデンのドライコートが有効だ。



ブーストがかかりトルクがピークに達すると、GC時代の5MTは4速ギアがすぐにダメになっていた。写真のようにギアの歯が吹き飛び、ミッションブローとなる。



不調＝走行不能に
陥りやすいパワートレイン
弱点を知っておけば
大きなトラブルを回避できる!

CHECK POINT

5

強化クラッチの選択方法

たとえば絶対性能を耐久性に置き換える場合、HKS・LAツインのようなスポーツクラッチでも、ハブダンパー装備なら6速で1500回転付近までスナッチせずに走れる。5速&6速用のLAシングルは、慣性を減らしたディスクとワイド角のダンパーに強化カバーで、トランスミッションの負荷を低減。逆にダンパーレスのハードなクラッチを選んでも、リアデフマウントの前側が揺れるばかりでメリットは薄い。ストリートメインでたまにスポーツ走行をする人は、ダンパー付きが◎。



クラッチのフーリングによって、クルマの印象は大きく変わってしまう。最近ではカーボンやカーボンミックスなど、扱いやすい強化クラッチが数多く選択できるようになっている。

CHECK POINT

4

エンジンマウントは定期交換が◎



下の写真は切れてしまったエンジンマウント。こうなってしまうとエンジンやミッションの振動を抑えられなくなるため、ギアの入力や加速フーリングが悪くなる。

写真上がノーマルの液入りエンジンマウント、右がSTI、左がレヴォーグ用だ。ブーストアップ程度でもトルクが上がると、社外フロントパイプ装着時はステアリングシャフトと干渉しやすいので、エンジンマウントは定期的にチェックしてほしい。なおスポーツ走行でMT車がギア抜けする場合は、「新品のエンジンマウント」と、「GDBのE型以前の軽量なシフトノブ」を使用すれば回避できる。硬度を上げたゴムは切れやすくなることもあるので、注意が必要だ。



6速ミッション

高い人気の後期の6速ミッションだが、市街地やスポーツランで頻繁に使用される1〜3速はトリプルコーンやダブルコーンシンクロを備えている。シンクロを内外周に組み合わせ、ギアを同期しやすく面積を持っているわけだ。

だが4速ギアからは、シングルのシンクロナイザーとなる。他のギアと同じリズムでクイックシフトすると、4速のシンクロを傷めやすい。

スポーツ走行では支持剛性などの関係が……、4速ギアを破損するユーザーが多い。こんな特性をしつかりと理解しておけば、500馬力超えでもかなり耐える優秀な6速ミッションなので、上手くつき合ってほしい。

ギア比はGDBやGRBなどよりも高く、GDBに装備されていたミッションオイルクーラーは省略されている。経年変化によりフロントデフのサイドベアリングの摩耗も出るし、降雪地域では融雪剤と水の侵入でサイドベアリングのネジ部がさびて固着しやすい。

分解時はモリブデンのドライコートが水和しないシリコングリスを選択し、Oリング外側のネジ部を潤滑する。

5速ミッション

GC8のころは誤って破損しやすい「ガラスのミッション」といわれた軽量の5速だが、レガシイではそのトラブルはほとんどなくなった。ミッション本体の強度アップに加え、シヨックローダーの緩和や低速フレキシビリティにひと役買っているのは、純正装備されたSACHSのデュアルマスフライホイールとクラッチである。

ただし、摩耗が進むとクラッチプレートが滑る前にクラッチリリースベアリングがダメになってしまいうケースが多い。この場合、ペダルにわずかに振動が出るので、クラッチが滑っていないと壊れる前に入院させよう。

このデュアルマスフライホイールの本体に回転方向のガタが出るとほとんど全部の部品が交換となり、かなり大きな出費となる。社外品のクラッチキットなども選べるので、バラして状況を見

てから柔軟に選択させてくれるディーラーやショップだとありがたい。

レガシイ乗りは多才で、いろいろとくわしい人が多いが、うっかり先に補修用ディスクなど準備しないほうがいいかもしれない。余談だが、フロントパイプなどの交換をしたい人は、クラッチの同時作業がコストが安くすむぞ。

5ATミッション

BP/BLのパフォーマンスを楽しむ半面、レガシイ乗りは燃費などの経済性に深く興味を示すユーザーが多い。前期型BP/BLの5段ATだがスムーズで経済的な走りのために、コンピューターによるロックアップ制御とともに滑り制御を取り入れている。

ステアリングホイールに設けられたMTスイッチも楽しい装備だが、もしも、ECUセッティングやブーストアップなどノーマルよりトルクを上げた場合、MTモードでの5速を強制的にキープするのは禁忌である。

ATモードを注意深く観察するとすぐにわかるが、5速でアクセルを踏むとすぐに4速ギアへと逃げるはず。5速は低中負荷でのクルージングギアとしては十分なものだが、ノーマルより高いトルクでいじめるAT内部のクラッチが滑ってしまうのだ。

MTモードで5速をキープ、あるいはAT任せでも、燃費はあまり変化しないはず。また計算上4速で最高速までカバーできるので、5速はイジメないよう注意しよう。情緒的な扱いは高くつくことがある。

エンジンマウント

BP/BLのころから採用された、液入りのエンジンマウントは内部構造にオリフィスが設けられ、シンプルなおイルダンパーとして機能する優秀なもの。新車時は4気筒を感じさせないシルキースムーズな乗り味を出していた。

コナリングでエンジンは揺れるが、エンジン右後部に装備されたリアアモーションマウントは、ロールとシンクロした自然な回頭性となるようにひと役買っていた。

しかし、その走りのよさから高度な

スポーツ走行を行うと、強いブレーキや横Gでエンジンが揺さぶられエンジンマウントが傷むことがあった。MT車のハードシフトでは壊れて伸び上がったまま引つかかることもある。前からエンジンを注視して左右に傾斜しているかをチェックしよう。

スポーツ性を重んじるマニアはゴム部が少し大きく角形のSTI製サイレントブロックタイプが好まれる。最新のレヴォーグでは新設計のシンプルなものマウントが目新しい。まだ未知数だが、これも活用してみたいアイテムだ。

社外強化クラッチ

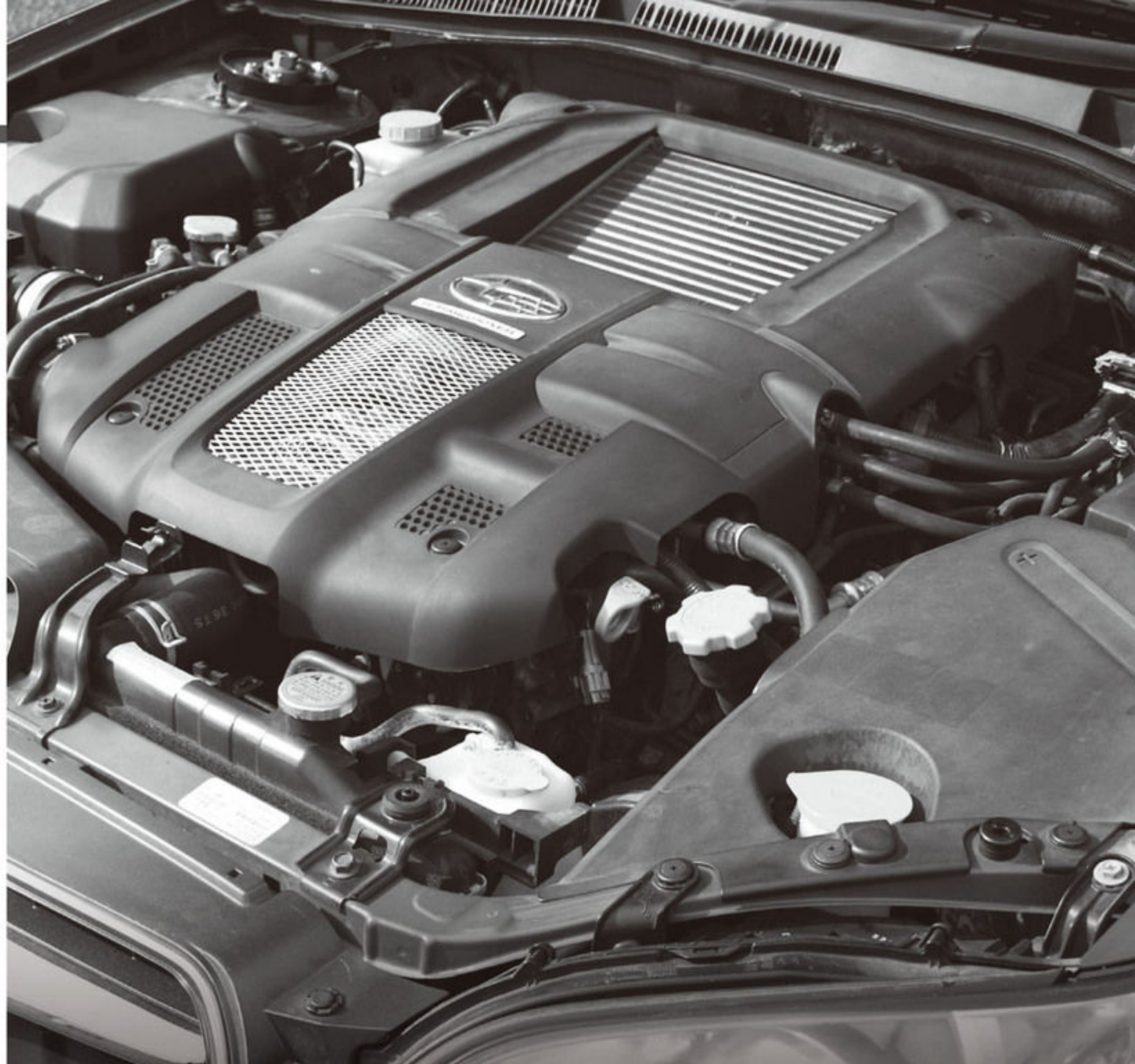
BP/BLのEJ20Y&Xエンジンは、優れた設計のピストンと相まってすばらしい静粛性を持っている。スバルを知らない人ならば、気筒数をいい当てるのが困難なくらい滑らかだ。

走りのフレキシビリティにおいてひと役買っているのが、純正のフライホイールとクラッチだ。低速で燃焼の間隔が空くと1発ハネるごとにクラッチの角速度の変化が出る。それをアイドリング回転近くから均一にしているのが、5速のデュアルマスフライホイールや6速のワイドアングルダンパー付きのクラッチディスクである。

クラッチやフライホイールを交換するとき、今まで無精運転……2000回転以下まで回転数が落ちてシフトダウンしないような運転をしていた人は、扱いやすさを重視したクラッチを選ばないと、今までどおりに乗れなくなるため非常にストレスを感じるはず。ダンパーレスのメタルクラッチなどを選んでしまうと、低速域でギクシャクしてしまい、「強化クラッチなんて入れなきゃよかった」となってしまう。

そこでレガシイオーナーにオススメの強化クラッチが、HKSのLAクラッチ。LAクラッチの場合、GDBやGRBと共通仕様の6速モデル用で、6速1500回転からシフトはそのままで再加速可能。レガシイ専用の5速用モデルでも1500回転付近。

5速モデルの場合、MTの発進時に理屈では重いほうがトルクを維持しやすいが、実際は少し軽いもののほうが自然に感じることもある。



ENGINE編

しっかりメンテナンスすれば BP／BLはまだまだ現役 正しい知識でチューンして もっとレガシィを楽しもう

ブが、オーバーブーストの際の逃がし弁を兼ねる仕組みとなっている。

エア流路のわずかな加工でブーストアップ用にチューンできるが、そのままだと過給圧を上げようとしても循環して思ったとおりには上がらない。結果タービンはオーバーレブしてしまう。

このときの断続的なリークは、ひと昔前までは都市伝説のようにターボサージングと勘違いされている場合も多かった。ブーストを上げると、ブローオフからインタークーへの配管は圧力で外れやすい。負圧の際は吸い付いて密閉され、過給が高まると浮いてエアはリークする。

この場合、漏れたエアは捨てられてエンジンには行かぬものの、エアフロメーターの計測だけは跳ね上がるのでガソリンは多く供給することになる。結果、マフラーからは黒煙を吹くようになってしまう。

いずれにしても短期間でタービンを傷めやすいので、心当たりのある人はプロショップと相談してみるといいだろう。ハイブーストでもエアがリークしない、高性能な社外パーツを装着したい。

正しい走らせ方

クルマのエンジンには吸気と排気のバルブがあるが、カムやバルブスプリングにより適度に回転するようにになっている。バルブ側とシリンダーヘッドのシートリングは、接触位置を入れ替えることでシール性をコンスタントに保つ。

そのバルブが回転し始めるのは3000回転くらい。低速性能に優れるレガシィの場合、時折バルブにカーボンがたまってしまう、エンジンのコンディションが崩れてしまうケースが多い。

低回転でも走れてしまうがゆえの特殊なトラブル例だが、のちのち燃費低下の原因になったり、エミッションで逆効果となりうることもある。

あえて中高回転を維持する必要があるが、燃費を重視する余り、あまりに極端な走行パターンは避けたほうが利口かもしれない。

コンピュータセッティング

新車が出ていたころは、よくも悪く

も、お客さんに語ってもらい選択を任せた内容が多かった。ダイナモでのパワーチェックがはやったこともある。

「それも楽しいチューニングライフ」ではあったが……、小型のタービンで最高出力を競うと排圧が上昇してしまう。それをECUで無理にごまかそうとするとかかなりのリスクも伴う。

当時、チューニング次第では純正タービン破損もあったが、じつはブースト抜けとオーバーランなどに起因する別要因などもあったのではないかと推測する。年数がたつた今、慎重に観察してみるといろいろ見えてくる。

理にかなった排気系などの選択とともにコンピュータの制御内容を再構築すれば、純正タービンで低速域で高過給としながら安定してトルクを増加させることもできる。一点を見たパワー値とは別に、レスポンスのいい爽快なドライバビリティを実現することも可能。

もしビッグタービンでピークパワーを追求するなら、BP／BLはターボフランジが専用なので、GRBやGDBなどのアップ・ダウンパイプからフランジだけをBP／BL用へと移植。インプ用はターボが数度後傾しているので、そのままの移植は不可能なので注意したい。

BP／BLの不朽のよさを見抜き乗り続けているレガシィオーナーなら、必ず一家言あると思う。そんなBP／BLにおいてはベテランも納得するたしかなのものが求められるはずだ。

コネクティングロッド

エンジンは、以前のクランクとコネクティングロッドに、進化した堅牢で静粛なピストンを組み合わせ、それを新たなシリンダーブロックで包んだものといってい

だろう。ただしEJエンジンは、ストロークに対してもと全長の短いコネクティングロッドを使っているため、ピストンの側圧も高くなってしまう。

ハイコンプターボは露骨なノッキングが起これなくとも、その領域を出入りするかのようなECUセッティングを行うと、コネクティングロッドの曲がりやメタル破損といった重大なトラブルとなる。またATのマニュアルシフトで点火カットまでエンジンを回した場合もブローの引き金になりやすい。

ラジエター

たったの17mmしかない純正ラジエターだが、なかなか優れた設計である。後のモデルとなるGRBなども同じものが標準で装着されている。

ラジエターはインレットからアツパターナクに分散する際、クーラントが流れやすいチューブへと片寄りやすい。悪戯にコアを厚くすると通過しやすいチューブにクーラントが片寄り、停滞気味の部分が存在してしまう。後方に横長のボクサーエンジンが構えるので期待できるエアの通過量は限られる。

ブースト圧制御

マニアックなクルマだけに、手を加えているクルマも多いと思うBP／BL型レガシィ。ノーマルのブローオフバル



チューニングメンテナンス術 for BP/BL

CHECK POINT

1

コンロッドがアキレス腱

ノーマルで限界まで攻め立て、負荷の蓄積で破損したエンジンのピストン。コンロッドメタルを損傷して燃焼室と干渉しているものの、燃焼圧自体にはタフなクラウンやランドを持つ。コンロッド自体はアームが細くGRB登場以前の、どちらかといえばGC時代に近い貧弱なスタイル。仮に潤滑状態が完全で、かつノック発生まで至らなくても、ECUセッティングの勘どころを違えてしまうと、コンロッドを曲げたりメタル表面に打痕がついて、結果破損に至ることが多い。



エンジンのオーバーホールを考えているなら、コンロッドだけでも耐久性の高いものにしたい。予算に余裕があるならば、ピストン&コンロッドを鍛造製にして、安心ブーストアップ仕様を楽しむのもオススメ。

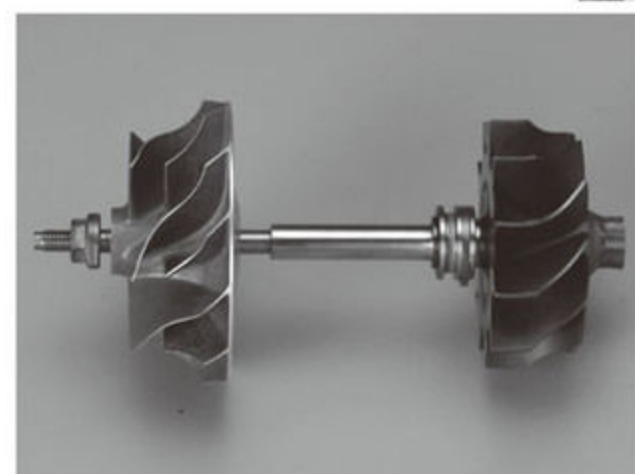
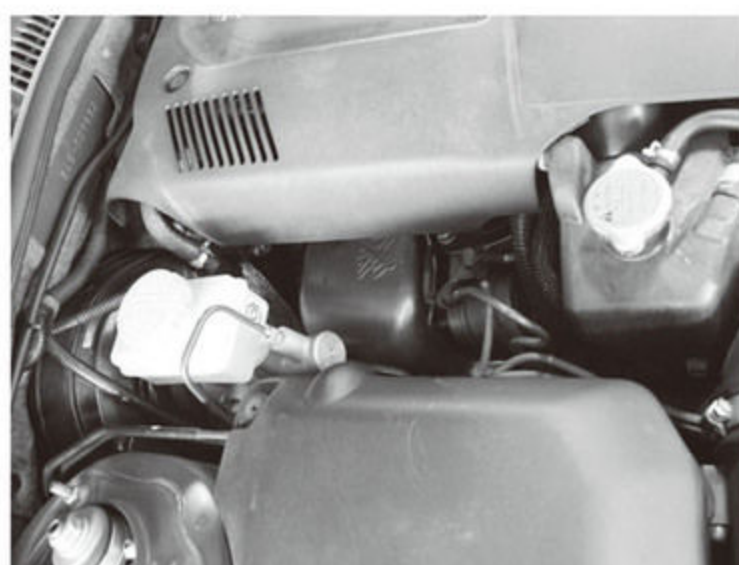


CHECK POINT

3

ブースト圧の正しいセッティング方法

50mmにも満たない小さなタービンだが、ブースト制御技術の発展により、当時よりも飛躍的にパワー&トルクを引き出せるようになった。ピークパワーを追求しても排気が抜けないので中間勝負だが、EVCなどのマップ制御を純正制御同様のスタイルでスロットルと連動させると大排気量NAエンジンのよう。EVCの学習で、ノーマルのベースデューティーに代わる自己学習を省いたりベースオフセット調整がデタラメだと、ブーストが安定しなくなる。



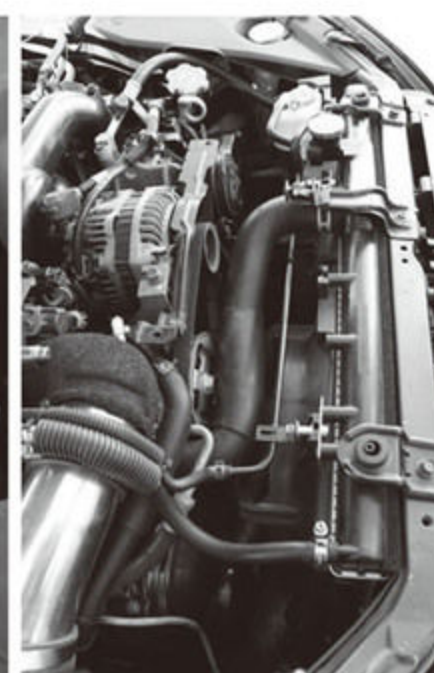
BP/BLが現役のときから、チューニングは日々進化している。今時のブーストコントロールは、ECUをセッティングすれば、当時とは比べものにならないくらいエンジンフィールに仕上げられる。

CHECK POINT

2

GDBF型ラジエターを流用

GDBのアブライドF&G純正ラジエターにアップグレードするときは、既存のコアサポートの穴にインサートナットを仕込む。リザーバーの配管はきちんと付いていればオーケーだ。アッパーホースはラジエターファンとの干渉が出ない様に注意。近すぎたらパワステプーリーとの間合いを見ながらホースをカットする。ブレーキングでエンジンがせり出すので注意しよう。ラジエターサポートの取り付け位置変更で、インテークダクトは裏面の干渉部分を切る。



メンテとしてBP純正ラジエターにするなら、GDBのアブライドF&G用の純正がオススメ。中古品はあてにならないので、できれば新品、もしくは距離の走っていない中古品がオススメだ。

CHECK POINT

5

最新ECUセッティング事情

じつはノーマルクリーナーでのエアフローメーターの計測範囲は広い。スポーツクリーナーのエアフロボディにすると、エアフロの変換テーブルを合わせる。低負荷用のマップを基準に学習した結果、最初はよくてもあとで高負荷用までがズレていってしまう。また、燃調と点火、AVCSのマップスケールは小さいので、ブーストアップするならすべて最適化を。ノック学習やA/F学習値のチェックは簡単にわかるから、現状確認でセカンドオピニオンも求めるといい。



エンジンリフレッシュとして、ECUのリセッティングもオススメ。BP/BLが現役のころと比べると、セッティング技術もブーストコントローラーの性能も飛躍的によくなっているからだ。

CHECK POINT

4

乗り方によっては不具合が発生する

シリンダーヘッドはロングリーチプラグをいち早く採用し、ハイコンプターボの燃焼圧やパワーチューンにも耐えられる。また、バルブポケットの採用で表面の面一化が図られるなど、燃焼状態の追求には微塵のすきもない……。だが、ありえない乗り方をすると、肝心のバルブシートがカーボンをかんでしまう。燃費走行は意外とエンジンにダメージを与える。BP/BLは「飛ばしても意外に燃費が悪くならない」のが美点。強引に低回転ばかり使って踏み込むのは損なことも多い。



街なかで6速1500回転といった低速走行を続けると、燃焼室にはカーボンが蓄積され、バルブ周辺にたまってしまふ。時々しっかりとエンジンを回し、カーボンを吹き飛ばしてやりたい。



全国ショップガイド

SHOP GUIDE

愛車のチューニングやメンテナンスを任せるなら、やはりレガシィのことを知り尽くした専門店がオススメ。ここではスバル車を得意とするショップばかりを掲載。困ったことがあったら、ぜひこちらのショップで相談してみよう。

アイコン解説

各ショップが得意とする分野をアイコンで表しています。



エンジン系

吸排気・CPU・エンジン内部・ターボ・冷却などのエンジンチューニング



ハンドリング系

車高調・ダンパー・スプリング・スタビライザーなどの足まわり関係や、剛性アップパーツのチューニング



ドライブトレイン系

フライホイール・クラッチ・LSD・ミッションなどの駆動系に関するチューニング



ドレスアップ系

各種エアロ&ドレスアップチューニング



ホイール・タイヤ

タイヤとホイールの販売やオフセットなどのセッティング



オーディオセキュリティ

オーディオ、セキュリティのインストール



その他

その他の項目に関する作業

FOR
LEGACY

群馬県

SYMS Racing



☎ 太田市本町43-15
☎ 0276-25-1055
🌐 <http://www.syms.jp/>
🕒 10:00～19:30
🗓 月曜日、第1・3日曜日

一般走行のメンテナンスからサーキット走行のメンテナンス、そしてドライビングまでお客様のクルマの最適化をお手伝いできます。

栃木県

BFMフルブラスト



☎ 日光市芹沼1763-1
☎ 0288-21-8670
🌐 <http://www.bfm-fullblast.ecnet.jp/>
🕒 10:00～19:00
🗓 木曜日、第2・第3水曜日

方向性に合わせて、むだのない部品選びとチューニングを提供します。メンテからパーツ開発まで、幅広く、しかもこだわっています。

岩手県

ステイ自動車整備センター



☎ 八幡平市大更2-266-3
☎ 0195-76-4044
🌐 <http://www.stayh.com/>
🕒 9:00～18:30(土曜・日曜・祝日 18:00)
🗓 火曜日

ライトチューンからハードチューンまで、幅広く対応します。認証工場なので、分解整備も安心です。HKS製品の取り扱いも得意です。

北海道

クルーズ



☎ 札幌市西区発寒10条2-8-10 千田ビル1F
☎ 011-664-1757
🌐 <http://minkara.carview.co.jp/userid/784493/blog/>
🕒 9:00～19:00
🗓 年末年始

車検からマニアクなクルマいじりまで、どんな方でも来店しやすい店を目指してます。オイル交換、持ち込みパーツ、ワンオフ加工もOK。

埼玉県

アルファ



☎ さいたま市緑区松木2-4-5
☎ 048-873-6986
🌐 <http://www.ms-alpha.co.jp>
🕒 10:00～19:00
🗓 月曜日、日曜日、祝日

オリジナルブランド「RIGID」を展開しています。全日本ジムカーナに参戦し、つねに上位を走り続ける技術をフィードバックします。

群馬県

カーステーション・マルシェ



☎ 前橋市亀里町1224
☎ 027-265-6789
🌐 <http://cs-marche.com>
🕒 10:00～19:30(日・祝～19:00)
🗓 火曜日

タイヤ・ホイール・車高調から、エンジンチューンやミッションオーバーホールまで、お気軽にご相談ください。誠心誠意対応します。

群馬県

アライモータースポーツ



☎ 伊勢崎市柴町837-1
☎ 0270-20-3085
🌐 <http://www.araimotorsport.com>
🕒 10:00～19:00
🗓 月曜日、第3火曜日

エンジン&ミッションのオーバーホールやカーボン製品のワンオフ製作も得意です。競技用車両の製作からオイル交換までお任せください。

群馬県

ケー・アイ・テー サービスカンパニー



☎ 太田市上小林町128-2
☎ 0276-26-0381
🌐 <http://www.kit-service.com/>
🕒 9:00～19:00(日曜～18:00)
🗓 月曜日

専門店として活動してきた豊富なノウハウと、競技活動で培った技術と知識をユーザーにフィードバックしていきます。

埼玉県

ボズスピード



☎ 三郷市天神1-127-1
☎ 048-952-8586
🌐 <http://www.bozz.co.jp/>
🕒 11:00～19:00(日曜10:00～18:00)
🗓 月曜日(営業の場合もあり)

「空気圧って何?」という初心者の方も、だれもバカにしたりしません。クルマの話をするだけでも大歓迎。まずは遊びに来てください。

埼玉県

S-craft



☎ 入間郡三芳町北永井520-2
☎ 049-259-7313
🌐 <http://www.frp-craft.com>
🕒 10:00～19:00
🗓 月曜日、第2・4日曜日

WRCレプリカからドライカーボンパーツまで、内外装パーツ盛りだくさんです。塗装やワンオフ加工も得意ですので、お気軽にオーダーを。

埼玉県

タイヤセレクト北本店



☎ 北本市深井5-123
☎ 048-511-7030
🌐 <http://shop.dunlop.co.jp/shop/syousai/index.php?id=358810>
🕒 10:00～19:00
🗓 水曜日

年間300台以上の作業実績を持つ、アライメントセッティングが得意です。季節ごとのキャンペーンや各種セールも多数企画しています。

埼玉県

CONCEPT audio & alarm



☎ さいたま市岩槻区城町2-5-10
☎ 048-749-8136
🌐 <http://www.concept-japan.com>
🕒 10:00～19:00
🗓 水曜日、第2・第4火曜日

当店はカスタムオーディオとセキュリティの専門店です。VIPER正規販売店ですので、セキュリティのことならなんでもお任せください。

千葉県

AGGIO CREATE
(アッジオクリエイト)



📍 柏市豊四季5-1
☎ 04-7137-9953
🌐 <http://www.aggiocreate.com>
🕒 11:00～19:00
🗓 月曜日

トータルチューニングプランナーとして、使用用途に合わせたプランをユーザーといっしょに考えます。お気軽にご相談ください。

千葉県

ラ・アンスポーツ



📍 野田市中野台鹿島町11-13
☎ 04-7124-9199
🌐 <http://www.launsport.com>
🕒 10:00～18:00
🗓 火曜日、祝日(振替日)

WRCレプリカとオリジナルパーツを多数企画しています。車検、保険、修理など、57年間もの実績を誇っています。

千葉県

ワンガン



📍 市川市福栄4-1-12
☎ 047-395-5505
🌐 <http://www.wangan-spl.co.jp>
🕒 10:00～20:00
🗓 水曜日

ドレスアップからスポーツチューンまで、トータルでカスタムが可能な、スバル車のスペシャリストです。お気軽にご来店ください。

千葉県

アイエーコンセプト
ピットイン千葉



📍 千葉市花見川区朝日ヶ丘1-34-16
☎ 043-276-1916
🌐 <http://www.iacpc.jp>
🕒 10:00～19:30 (日曜・祝日 ～18:30)
🗓 水曜日

独自のコンピュータセッティングのノウハウが豊富です。ドライバーのスキルに合わせてクルマを作っていきます。お気軽にどうぞ。

東京都

Biot Showroom



📍 西多摩郡瑞穂町二本木808-1
☎ 042-568-0717
🌐 <http://www.biot.co.jp>
🕒 10:00～19:00
🗓 水曜日

サスペンション＆ブレーキキットを展示。カラーサンプルも多数あり、Biotパーツの取り付けも行っているのぜひご来店ください。

東京都

AVO TURBOWORLD JAPAN



📍 昭島市武蔵野2-13-13
☎ 042-549-1296
🌐 <http://avoturboworld.jp>
🕒 9:00～18:00
🗓 月曜日、日曜日、祝日

エンジン本体中身をご覧になりたい方や、ちょっとしたメンテナンスなどのご相談も随時受け付けています。

東京都

ラリーパーツショップ
H・A・S



📍 足立区谷在家1-1-20
☎ 03-3854-5579
🌐 <http://has-rally.com/>
🕒 11:00～20:00 (土曜・日曜・祝日 13:00～20:00)
🗓 不定休

ラリー車やダートラ車など競技車両の事故車やパーツの買い取り、中古ラリーパーツの販売をしています。掘り出しモノが見つかるかも？

東京都

ウノパーウノ



📍 世田谷区尾山台3-9-3
☎ 03-3701-9111
🌐 <http://www.carrozzeriajapan.co.jp/unoperuno.htm>
🕒 9:00～18:30
🗓 水曜日

オーリンズ総輸入元カロツツェリアジャパン直営の足まわり専門ショップです。オーバーホール設備も完備し、セッティングも可能です。

神奈川県

オクヤマ



📍 横浜市都筑区池辺町4539
☎ 045-934-5334
🌐 <http://www.carbing.co.jp>
🕒 9:00～18:00
🗓 第2・4土曜日、日曜日、祝日

ボディ補強専門メーカーです。レーシングカー、ラリーカーのボディメイクも得意で、ストリートユース向けも多数展開しています。

神奈川県

コクピット戸塚



📍 横浜市泉区中田東1-8-22
☎ 045-802-6731
🌐 http://www.cockpit.co.jp/shop/17_totsuka/
🕒 10:00～19:00
🗓 水曜日、第3木曜日

数あるスポーツ系チューニングのなかでも、とくにブレーキシステムを中心としたセットアップに絶対の自信を持っているショップです。

神奈川県

リベラルスポーツ



📍 川崎市高津区千年792-1青木ビル1F
☎ 044-753-0180
🌐 <http://liberal-aero.com>
🕒 10:00～20:00 (土曜・日曜・祝日～19:00)
🗓 水曜日

新製品を中心とした物販やデモカー展示のイベントを行っています。また、オリジナルパーツも多数ラインアップしています。

東京都

FITコーポレーション



📍 町田市木曽東4-26-11
☎ 0120-210-124
🌐 <http://www.netfit.co.jp>
🕒 10:00～20:00
🗓 水曜日

スバル車向けの中古ホイール＆タイヤを大量に在庫しています。買い取りや持ち込み作業も大歓迎ですよ。ぜひ遊びに来てください。

神奈川県

トータルプロショップ
ゼロマックス南関東店



📍 相模原市相模原市南区古淵1-31-16
☎ 042-707-0361
🌐 <http://www.zeromaxminamikantou.co.jp/>
🕒 10:00～19:00
🗓 火曜日

ストリートからサーキットまで、幅広いユーザーに対して的確なカウンセリングが評判のスバル専門のプロショップです。

神奈川県

アウトストラダ



📍 相模原市中央区田名3090-6
☎ 042-712-9744
🌐 <http://members.jcom.home.ne.jp/autostrada-hp/>
🕒 11:00～不定
🗓 水曜日

エンジン本体、タービン交換、フルコンのセッティングなど、ハイパワーエンジンの製作を得意としています。お気軽にご相談ください。

神奈川県

クロスロード小山



📍 横浜市鶴見区駒岡5-14-3
☎ 045-575-3872
🌐 <http://www.varis.co.jp>
🕒 8:30～19:30 (日曜日9:00～18:00)
🗓 月曜日、祝日

オイル交換からエンジンオーバーホールまで、レガシィを手がけて約20年。メンテからセッティングまで、お気軽にご相談ください。

神奈川県

ザウィオートスタジオ



📍 横浜市都筑区池辺町4505
☎ 045-929-5903
🌐 <http://www.zowie.jp>
🕒 10:00～18:00
🗓 水曜日

「部品は素材、チューニングとは調律」と考え、的確な技術でハードな走行でも壊れない、タイムが出る、楽しく走れるクルマを作ります。

富山県

PROJECT K



📍 高岡市下伏間江575
☎ 0766-23-5502
🌐 <http://www.pr-k.com>
🕒 10:00～19:00
🗓 水曜日

元WRCドライバー・神岡政夫のお店です。自らが試して効果を確認したパーツのみを扱っており、予算を効果的に生かすことができます。

新潟県

ワタナベサービス



📍 新潟県長岡市寺宝町135
☎ 0258-29-4970
🌐 <http://watanabe-service.jp>
🕒 8:30～19:00 (日曜10:00～17:00)
🗓 祝日

オリジナルパーツ「ドリフトセンターデフ」は5&6MTのFR化が可能。ハイパワーマシンでのサーキットドリフトを楽しんでください。

神奈川県

ガレージT2



📍 伊勢原市歌川2-2-10
☎ 0463-95-9660
🌐 <http://www.garaget2.net>
🕒 11:00～20:00
🗓 木曜日

さまざまな仕様に仕上げているオリジナルダンパー「GTec」をリリースしています。全日本ジムカーナで鍛えた足を体感してください。

神奈川県

RST



📍 大和市代官1-15-10 B-1
☎ 046-279-4350
🌐 <http://www.rst-cs.com>
🕒 11:00～19:00
🗓 不定休

ベース車両の長所を生かし、ユーザーの不満を効率よく改善します。ストリートカーのメンテナンスから競技車まで幅広く対応します。

愛知県

SUPER AUTOBACS NAGOYA BAY "WOOW CIRCUIT"



名古屋市港区木場町9-51
 052-693-2002
<http://www.ab-aichi.co.jp/>
 10:00～21:00
 不定休

ストリートでの満足感を基本コンセプトに置いたクルマ作りをしています。ご相談を繰り返し、チューニングや商品のご提案をします。

愛知県

ラック



長久手市市岩作琵琶ヶ池20-1
 0561-63-0101
<http://www.luck.co.jp/>
 9:00～20:00(日曜・祝日 ～19:00)
 水曜日、第2火曜日

ラリーのイメージが強い当店ですが、ストリート仕様の製作もお任せください。公道レースならではのノウハウをご提供します。

岐阜県

Pleasure Racing Service



大垣市大井4-45-1
 0584-87-0687
<http://www.prs.jp>
 10:00～19:00
 火曜日、祝日(土日除く)

各種メンテナンス、チューニングのご相談など、なんでもお任せください。モータースポーツ参戦へのサポートもしています。

岐阜県

カーライフプロショップ ゼロマックス東海本店



各務原市大野町6-101-2
 058-380-2882
<http://www.zeromax.ne.jp>
 10:00～20:00(日曜・祝日 ～19:00)
 月曜日

カウンセリング販売を基本とするスバル車専門のプロショップです。現車合わせECUセッティングも好評です。メンテナンスもお任せを。

福岡県

ドライバース・カフェ・フォレスト



福岡県京都市都荻田町京町1-4-5
 093-434-0077
<http://forestracing.web.fc2.com>
 9:00～19:00(日曜 ～18:00)
 水曜日、第2木曜日

スバル車デモカーとしてサーキットマシンを製作していたノウハウを生かし、得られたデータをユーザーにフィードバックしています。

岡山県

オリジナルランデュース



倉敷市三田118-1
 086-464-0606
<http://www.runduce.com>
 11:00～20:00(日曜・祝日 ～19:00)
 水曜日

走りプロデュースするという意味の名前である「ランデュース」。快適で走って楽しいクルマ作りを提案していきます。

兵庫県

ばくばく工房



神戸市西区宮下1-21-74
 070-5433-5872
<http://www.bakubaku-studio.com>
 WEBショップは24時間受け付け(電話対応10:00～19:00)
 年中無休

ほかにはない、独自のパーツ作りをしています。開発車両に装着し、テストを重ねることで、よりよいパーツをリリースしています。

大阪府

オートプロデュースA3



岸和田市稲葉町216-5
 072-479-2760
<http://apa3.jp>
 11:00～20:00(土曜・日曜・祝日 10:00～19:00)
 水曜日、第2火曜日

日ごろのメンテナンスから、ミッション・エンジンスワップなどの特殊作業、新車・中古車のコンプリートカー販売まで幅広く対応します。

掲載メーカー&ショップ 問い合わせ住所録



あ			
RST	046-279-4350	神奈川県大和市代官1-15-10 B-1	http://www.rst-cs.com
RDMW	0224-86-3891	宮城県柴田郡村田町村田字西原49	http://www.rdmw.com
アイエーコンセプト ピットイン千葉	043-276-1916	千葉県千葉市花見川区朝日ヶ丘1-34-16	http://www.iacpc.jp
アクア	0263-48-6818	長野県松本市島内4113-1	http://www.aqua-alarm.com
阿部商会	03-3233-2213	東京都千代田区神田美土代町3	http://abeshokai.jp
アジオクリエイト	04-7137-9953	千葉県柏市豊四季5-1	http://www.aggiocreate.com
ウェッズ	03-5753-8201	東京都大田区大森北1-6-8 ウィラ大森ビル6階	http://www.weds.co.jp
uno per uno	03-3701-9111	東京都世田谷区尾山台3-9-3	http://www.carrozzeriajapan.co.jp/unoperuno.htm
AVOターボワールドジャパン	042-549-1296	東京都昭島市武蔵野2-13-13	www.avosubaru.com
エスクラフト	049-259-7313	埼玉県入間郡三芳町北永井520-2	http://www.frp-craft.com
STI	0422-33-7848	東京都三鷹市大沢3-9-6	http://www.sti.jp
エスペリア	0492-32-2700	福岡県久留米市本町17-19 オーシャン本町ビル1F	http://www.espelir.co.jp
EX-FORM(エックスフォルム)	045-590-0017	神奈川県横浜市都筑区中央2-3-12	http://www.ex-form.jp
エッチ・ケー・エス	0544-29-1235	静岡県富士宮市北山7181	http://www.hks-power.co.jp
HPI	03-5663-2551	東京都江戸川区松江2-10-20	http://www.hpi.co.jp
FITコーポレーション	0120-210-124	東京都町田市木曽東4-26-11	http://www.netfit.co.jp
エナベタル	052-775-3328	愛知県尾張旭市東山町2-14-8	http://www.ennepetal.co.jp
エムケーカシヤマ ウィンマックスディビジョン	0267-67-7700	長野県佐久市小田井1119	http://winmax.jp
エムズエンジニアリング	06-6437-3560	兵庫県尼崎市水堂町4-17-18	http://www.emus-eng.co.jp
M2販売	03-3704-2272	東京都世田谷区等々力 2-1-2-301	http://www.m2-hanbai.com
エンケイ	053-522-5245	静岡県浜松市中区板屋町111-2 アクトタワー26F	http://www.enkei.co.jp
エンドレスアドバンス	0267-68-6888	長野県佐久市三河田522-3	http://www.endless-sport.co.jp
オーゼットジャパン	053-469-5011	静岡県浜松市中区佐藤2-35-20	http://www.oz-japan.com
オートプロデュースエスリー	072-479-2760	大阪府岸和田市稲葉町216-5	http://www.apa3.jp
オートリファイン	045-920-1223	神奈川県横浜市瀬谷区五貫目町21-9	http://www.autorefine.co.jp
OKADA PROJECTS	044-822-3341	神奈川県川崎市高津区北見方2-3-5 山竹マンション1F	http://www.okadaprojects.com
オリジナルランデュース	086-464-0606	岡山県倉敷市三田118-1	http://www.runduce.com
か			
カーケアオフィス	059-370-5590	三重県鈴鹿市住吉2-19-8	http://homepage2.nifty.com/carcareoffice
カーステーション・マルシェ	027-265-6789	群馬県前橋市亀里町1224	http://cs-marche.com
カキモレーシング	072-265-8411	大阪府堺市西区浜寺船尾町東1-111	http://www.kakimotoracing.co.jp
ガレージKM1	0533-72-5084	愛知県豊川市宿町白山159	http://www.garagekm1.com
ガレージベリー	048-469-1708	埼玉県和光市下新倉5-18-21	http://www.vary.co.jp
カロツェリアジャパン	03-5851-1852	東京都足立区平野1-12-16	http://czj.jp
Kansaiサービス	0743-84-0126	奈良県奈良市小倉町1080	http://www.kansaisv.co.jp
キャロッセ	027-352-3578	群馬県高崎市新保町1664-1	http://www.cusco.co.jp
Cool Nuts	045-800-3157	神奈川県横浜市泉区上飯田町2509-2F	http://www.cool-nuts.com
KUHL名古屋	052-693-9805	愛知県名古屋市長区大根山2-503	http://ruf-gt.co.jp
グッド・ジャパン	03-3298-8195	東京都大田区大森北3-42-8	http://www.glad-japan.com
グループ・エム	048-450-2911	埼玉県朝霞市幸町3-12-24	http://www.gruppem.co.jp
ケースペック	0566-54-2855	愛知県高浜市論地町3-9-57-201	http://kspec.co.jp
K2ギア	06-6932-7772	大阪府大阪市城東区今福東3-7-4	http://www.k2k2.jp
55モータース	050-1004-9595	神奈川県横浜市青葉区鉄町703	http://www.55motors.jp
コクピット戸塚	045-802-6731	神奈川県横浜市泉区中田東1-8-22	http://www.coto-sports.com
コラント VARENTI事業部	058-397-0303	岐阜県羽島市上中町長間1881	http://www.valentijapan.com
さ			
ザウィオートスタジオ	045-929-5903	神奈川県横浜市都筑区池辺町4505	http://www.zowie.jp
ジアラ	045-590-0311	神奈川県横浜市都筑区中川中央2-3-12	http://www.gialla.co.jp
ジー・コーポレーション	0566-25-8105	愛知県刈谷市東陽町2-1	http://www.g-corp.co.jp
ジェイ・ロード	03-5746-0720	東京都大田区北馬込1-22-2 ハイッス大橋201	http://www.siecle.co.jp
シムスレーシング	0276-25-1055	群馬県太田市本町43-15	http://www.syms.jp
スーパーオートバックス東京ベイ東雲	03-3528-0357	東京都江東区東雲2-7-20	http://www.sa-tokyobay.com
スーパーオートバックスNAGOYA BAY	052-693-2002	愛知県名古屋市長区木場町9-51	http://www.ab-aichi.co.jp
スーパースター	072-979-0923	大阪府柏原市雁多尾畑4576	http://www.superstar-wheel.com
ズームエンジニアリング	042-670-8555	東京都八王子市南陽台2-31-2	http://zoom-eng.com

ステイ自動車整備センター	0195-76-4044	岩手県八幡平市大更2-266-3	http://www.stayh.com
SUBARU SHOP CORAZON	092-581-2040	福岡県福岡市南区横手1-11-24	http://www.corazon-world.com
スピリットパフォーマンス	042-516-9550	東京都武蔵村山市学園3-19-2	http://www.spirit-shocks.jp
スラッシュ	072-631-5850	大阪府茨木市天王2-4-7-402	http://www.slashowy.com
制動屋	059-373-5871	三重県鈴鹿市庄野羽山4-21-12	http://www.seido-ya.com
ゼロスポーツ	058-380-2828	岐阜県各務原市大野町6-101-2	http://www.zerosports.co.jp
ゼロマックス東海本店	058-380-2882	岐阜県各務原市大野町6-101-2	http://www.zeromax.ne.jp
ゼロマックス南関東店／TPS	042-707-0361	神奈川県相模原市南区古淵1-31-16	http://www.zeromaxminamikantou.co.jp
た			
タナベ	072-728-6700	大阪府箕面市小野原東1-4-15	http://www.rd-tanabe.com
タニダ	052-871-3741	愛知県名古屋市昭和区鶴舞2-3-17	http://www.tanida-web.co.jp
ダムド	0120-53-9991	神奈川県大和市下鶴間45-2	http://www.damd.co.jp
TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY	0766-86-3311	富山県射水市片口高場1-1	http://www.tws-forged.com
ダンロップファルケンタイヤ	0120-39-2788	東京都中央区日本橋蛸殻町1-30-5 いずみ日本橋ビル3F	http://tyre.dunlop.co.jp
ティエムシー／RS★R	0120-826-644	大阪府豊中市今在家18-10	http://www.rs-r.co.jp
T.M.WORKS	0555-72-0546	山梨県南都留郡富士河口湖町船津6913-1	http://tmworks-web.jp
ティン	045-810-5501	神奈川県横浜市戸塚区上矢部町3515-4	http://www.tein.co.jp
データシステム	086-445-1617	岡山県倉敷市神田1-1-11	http://www.datasystem.co.jp
ドウオール	03-5725-3625	東京都目黒区碑文谷5-20-1	http://www.doall.jp
東京発条製作所	03-3732-4112	東京都大田区蒲田4-27-3	http://www.tohatsu-springs.com/swift
ドライバーズカフェフォレスト	093-434-0077	福岡県京都郡苅田町神田町3-15-20	http://d-c-forest.jp
トップラインプロダクト	04-7190-1391	千葉県柏市高柳1147-2	http://www.tpl.co.jp
な			
日本精機 Defi事業部	03-3835-3639	新潟県長岡市藤橋1-190-1	http://www.nippon-seiki.co.jp/defi
は			
ばくばく工房	070-5433-5872	兵庫県神戸市西区宮下1-21-74	http://www.bakubaku-studio.com
バリス	042-689-2939	神奈川県相模原市緑区牧野8420	http://www.varis.co.jp
ハリアンテック	044-455-6441	神奈川県川崎市中原区小杉御殿町1-940-19	http://www.harriantech.co.jp
BE FREE	06-6324-0405	大阪府大阪市東淀川区東中島2-11-10	http://www.befree.sh
ピボット	0263-46-5901	長野県松本市岡田下岡田87-3	http://pivotjp.com
藤壺技研工業	055-998-0130	静岡県裾野市須山1220-12	http://www.fujitsubo.co.jp
ブリヂストンリテールジャパン／プロドライブ	0120-036710	東京都中央区京橋1-12-2	http://www.prodrive-japan.com
ブリッツ	0422-60-2277	愛知県安城市高棚町大道40-1	http://www.blitz.co.jp
プレジャーレーシングサービス	0548-87-0687	岐阜県大垣市大井4-45-1	http://www.prs.jp
プローバ	045-591-5501	神奈川県横浜市都筑区早濑3-30-8	http://www.prova.co.jp
プロジェクトK	0766-23-5502	富山県高岡市下伏間江575	http://www.pr-k.com
プロト	0566-36-0456	愛知県刈谷市井ヶ谷町桜島5	http://www.plotonline.com
ブロンコ・バスター	048-577-0606	埼玉県大里郡寄居町赤浜1903	http://www.brig-bb.co.jp
ま			
マツ・ショウ	048-935-1130	埼玉県草加市青柳8-64-2	http://www.ganador.co.jp
ミノルインターナショナル	03-5706-1888	東京都世田谷区等々力2-1-2スクウェアビル3F	http://www.billion-inc.co.jp
ミラージュオートアラム奈良本店	0743-67-8181	奈良県天理市三昧田町3-4	http://mirage.gs
ムーンフェイス	0566-75-4455	愛知県安城市浜富町5-9	http://www.moonface.co.jp
や			
横浜ゴム	0120-667-520	東京都港区新橋5-36-11	http://www.yokohamatire.jp
ら			
ラ・アンスポーツ	04-7124-9199	千葉県野田市中野台鹿島町11-13	http://www.launsport.com
ラック	0561-63-0101	愛知県愛知郡長久手町岩作琵琶ヶ池20-1	http://www.luck.co.jp
リベラルコーポレーション	044-753-0180	神奈川県川崎市高津区千年792-1 青木ビル2F	http://liberal-aero.com
ルートシックス	03-3690-0600	東京都葛飾区東堀切1-3-15	http://route6.co.jp
レイズ	06-6787-0019	大阪府東大阪市長田西2-4-7	http://www.rayswheels.co.jp
ROWEN	0565-41-5755	愛知県豊田市堤本町山畑7	http://www.rowen.co.jp
ロブソンレザー	03-3656-6477	東京都江戸川区大杉5-26-15	http://www.robson-leather.co.jp
わ			
ワーク	06-6746-1133	大阪府東大阪市長田西4-1-13	http://www.work-wheels.co.jp
ワンガン	047-395-5505	千葉県市川市福栄4-1-12	https://www.wangan-spl.co.jp

- この本に掲載したパーツや用品の価格・仕様・販売元などのデータは、2015年4月1日現在のものです。場合によっては、価格改訂や仕様変更、発売中止となっていることもあります。
- ご購入に際しては、事前によくご確認ください。また、ご購入や実際の作業の際に生じたトラブルに関しては、当編集部ではいっさいの責任を負いかねますのでご了承ください。
- この本に掲載したパーツや用品のなかには、競技専用のもも含まれています。ご購入に際しては、商品の仕様や特徴、取り付け方法、価格など、事前にご確認ください。
- この本に掲載したパーツや用品の特徴・性能などのデータは、いずれもメーカー発表値となっております。

AD CONTENTS

ヴァレンティ	66
AVOターボワールドジャパン	109
エスクラフト	105
オリジナルランデュース	105
カーステーションマルシェ	106
シムスレーシング	50
DAMD Inc.	67
FITコーポレーション町田店	104
富士重工業	表4
プロドライブジャパン	表2
ROWEN	表3

HYPER REV

車種別チューニング&
ドレスアップ徹底ガイドシリーズ

LEGACY

STAFF

EDITOR IN CHIEF

伊藤勝徳

EDITOR

mink's 木村貴行／村田純也

古川教夫

WRITER

高橋明宏／塩見 誠／正松本 宏／桑原正典／古川教夫

PHOTOGRAPHER

稲田浩章／吉見幸夫／犬塚直樹／小竹 充／高松 弘

益田和久／服部真哉／伊藤吉行／雪岡直樹

DESIGN

緒崎真司／佐藤香奈／三文字真人／瀬知岳彦

田邊雅人

COVER ILLUSTRATION

都築雅一

PROOFREADER

青森蝦夷

PRODUCER

渡辺文緒



ニューズムック HYPER REV

車種別チューニング&ドレスアップ徹底ガイドシリーズ

vol.192 「スバル・レガシィ No.11」

2015年6月13日発行

発行人:鈴木 賢志 編集人:渡辺 文緒

発行所:株式会社三栄書房

〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア 7F

編集:TEL03-6897-4635

受注センター:TEL048-988-6011 FAX:048-988-7651

広告:TEL03-6897-4622 販売:TEL03-6897-4611



SAN-EI SHOBO Publishing co.,Ltd.

PRINTED IN JAPAN 凸版印刷

*本誌中の記事、ロゴ、イラストなどの無断転載・無断使用を禁じます。

*本誌に掲載した商品の価格・仕様・発売元等は編集部調べです(2015年4月1日現在)。

商品の価格は原則消費税抜きの総額表記ですが、一部消費税込みの価格が混在している場合があります。

また、2014年4月1日に消費税率が変更されましたが、税率が5%、8%での総額表記が混在している場合もあります。恐れ入りますが商品を購入される場合は、メーカー、ショップで必ず価格、仕様、返品方法等についてご確認のうえ、お買い求めください。購入後のトラブルについて出版元・編集部は一切関知しません。また責任も負いかねますのでご了承ください。

取材協力 ● 埼玉県戸田市 彩湖
道満グリーンパーク

URL ● <http://www.toda-greenpark.or.jp/park/doman/>

ドライブするのが気持ちいい季節 わんこといっしょに出かけよう!

これからの季節、春から秋にかけてはドライブに出かけるのが楽しいシーズン。ここ数年は空前のペットブームということもあり、観光地の駐車場には愛犬とともにドライブ旅行にきている人もたくさん見かけるようになった。自動車メーカーもそれを意識して、わんこ連れのドライブをフォローするさまざまな用品をリリースしているようす。

春に東京ビッグサイトで開催されているこのイベントでは、フード、ファッション、医療健康などペットに関するありとあらゆる業種の出展があり、ペットを飼っている人なら一度は訪れてみる価値ありの内容が盛り込まれている。

なかでも注目目は、自動車メーカーブースの出展。大手ペットフードメーカーやファッションブランドに混じって、メルセデスベンツ、フォルクスワーゲン、そしてホンダの3つの自動車メーカーの出展があった。それぞれいつものモーターショーなどで見慣



ディーラーオプションとして販売されるペット用のドライブグッズ。万が一汚れたままでもクルマに乗りこんでも、簡単に洗い流すことができる。



インターペット2015に出展していたフォルクスワーゲンブース。ミニカーを中心に装飾が施されたこの場所で、自由に愛犬を撮影することができるようになっていた。



愛犬の『嵐』クンといっしょに ドッグランに遊びに来ました!

埼玉県戸田市にある彩湖・道満グリーンパークに行ってきた。この日は、公園内にあるドッグラン開設6周年を記念したイベントが開催されていたのだ。ドッグランのすぐ横にある駐車場は、午前の段階ですでに満車状態。たくさんのわんこ連れがやってきて、ゲームやショッピングを楽しんでいた。写真の牧寺美樹さんもそのひとり。ミニチュアシュナウザーの嵐(らん)クンとともに、午前中から来場

してイベントを堪能。愛車のステラに嵐クンを乗せ、いつもいろんなところにドライブに出かけているのだそう。最近では、栃木県的那須方面に出かけ、サービスエリアなどにあるドッグランで楽しく遊んだとか。「タテガミのように逆立った頭の毛がトレードマーク!」の嵐クン。ステラとともに、いつまでも嵐クンと楽しく過ごしてくださいね。



オススメのドラレコを
実際にレガシィに
付けてみた!

DRIVE RECORDER BUYER'S GUIDE

最新ドライブレコーダー装着ガイド

ロング、ショート問わず、歴代のレガシィオーナーはドライブ好き
万が一の事故時にも旅の記録にも使えるドライブレコーダーは、現代クルマ社会のマストアイテム
ここではタイプ別に紹介。実写に装着してテストしたので、ドラレコ選びの参考にしてほしい

取材協力：ユピテル ☎0120-998-036 <http://www.yupiteru.co.jp>

Photo／雪岡直樹 Text／古川教夫



ドライブレコーダー導入の最新チェックポイントはココだ！

ユニット形状

ここに設置するかも変わってくる選択肢

本体の形状にもさまざまなタイプがある。カメラと本体に分かれる分離型もあるが、一体型のコンパクト化が進み、取り付けも簡単なことから現在の主流となっている。一体型のなかでも液晶モニターの有無などで形状が異なるほか、ルームミラータイプなどもある。このほかリアカメラがリンクできるものなど用途に応じて種類は豊富だ。

解像度・画角

同じ数値でも性能は異なるので注意が必要

多くのドラレコが性能の指標のひとつとして画素数を表記しているが、じつは画素数が多い=高画質ではない。レンズの明るさやその他のハードウェアの性能、画像のプログラミング処理などでその性能は変わる。画角についてもレンズ画角と記録画角は異なり、その表記がされているものもある(ドライブレコーダー協議会参加メーカーなど)。

タイムスタンプ

GPSユニット搭載機ならばオートで設定も

動画や静止画に撮影された日付と時間を、撮影画面に焼き込む機能。ファイル制作時の時間とともに、撮影時間がわかることは大事。これがなくてはドライブレコーダーの意味がないともいえる。GPSユニット搭載機はオートで時間設定ができるタイプも多い(今回の複数機同時テストでは、簡易的に接続したため時間に差異がある)。

Gセンサー

確実に事故時の録画をするために

常時録画タイプのドラレコでは、一般的に記録媒体の容量いっぱいには録画しながら、古い情報から上書きしていく。多くの場合これで十分に事故時のログを残すことができるが、事故後もドラレコの電源が入り続けた場合、上書きしてしまうことも。Gセンサー搭載モデルは大きな入力が入った場合、その前後のデータを保存することができる。

夜間の映り

夜間の事故の状況記録にも有効

明るい日中だけが録画の対象となるとは限らない。夜間の移動時にも確実に映像を記録するためには、CMOSなどのセンサー性能、レンズの明るさ、CPUの処理能力だけでなく、シャッタースピードの設定なども重要な要素。他車のナンバーなども確実に読みとれることも重要だ。最低照度の表記をしているメーカーもある。

音声録音

画角の外で起きている自体を示唆

音声録音機能も装備されていると、事故時の衝撃音などを残すことができる可能性もあり、万が一映像が視認しにくい場合、対象が画角に入らない場合なども含めて、状況をより明確に残すことができる。またこのほか、記録機能としては、ワンタッチ記録機能などを装備し必要なパートを別ファイルに分けて保存するタイプもある。

GPS

位置情報と時間・速度をロギングできる

カーナビやスマホでのマップ表示で現在位置をつかむのにも使用されているGPS(グローバル・ポジショニング・システム)衛星による位置情報を受信するユニット。位置情報はもとより、リアルタイムで時間と速度を正確にロギングできることもドラレコとしては大きな要素となる。機種によっては連動アプリなどで走行軌跡を表示することも可能。

フレームレート LED信号機

LED信号機の信号がどう見えるか

一般的になって来たLED信号機。じつはLEDライトは短時間の点滅を繰り返しているが、人間の眼には常時点灯して見えている。この点滅のサイクルとドラレコの録画時のフレームレートやシャッタースピードとの関係で、製品によっては信号機の点灯・消灯がわかりにくくなる場合も。関東50Hzと関西60Hzの切り替えが設定にある製品もある。

電波干渉

地デジアンテナなどへの干渉を防ぐ

フロントウィンドウの上部はカーナビや地デジアンテナなども場所を占める過密地帯。高画質で書き込むタイプのドラレコではとくにノイズが出やすく、また他機器からのノイズも拾いやすくなっている。またGPSユニットなども一体型になった製品も増えているが、さらにノイズ処理のハードルが上がるだけに、ノウハウと技術力が必要となる。

常時録画

現在では一般的な録画方式

アクセサリ(シガーライター)電源などへの接続により、エンジンのオン・オフに連動して、記録の開始・終了を行うタイプ。電源の入れ忘れを抑制できるため、現在はほぼこのタイプがスタンダードとなっている。このほか事故時の映像だけを残す衝撃感知タイプがあるが、必要な際に録画できていないなど、100%の信頼を置けるものではない。

事故時のバックアップ電源

確実に録画分の処理を終了させるために

バックアップ電源はバッテリーを装備するタイプとスーパーキャパシタを装備するタイプがあり、主に事故時などに電源を断たれた際に、そこまで撮影していた映像の処理を確実に終わらせるために使われる。バッテリータイプはエンジンの状態に関わらず単独で起動できることがメリット。キャパシタタイプは小型でコストが安いことがメリットだ。

ココもポイント

多くはフロントガラスに設置するだけに、ケースのロゴなども写り込みに配慮してダークな色合いにしているものなど多い。また熱にさらされる場所なのでケースの素材などもメーカーによってノウハウがある。



BRレガシィ装着実験！ 同時撮影で画角をチェック



EyeSightレス車での使用も考慮したマウント位置での比較を行った

ユピテル協力の下、画角やピクセル数などが異なる複数機種のドライブレコーダーを同時に装着し、その見え方の違いを比較した。装着車両は5代目レガシィのBRG型、レガシィツーリングワゴン2.0GT DIT EyeSightのローダウン仕様。センターにDRY-As400WGc、運転席側助手席側DRY-Wi-Fi-V5cをマウント、DRY-FH220Mをミラーにかぶせて設置。左のシチュエーションで同じタイミングで撮られた映像をMacintoshのQuickTime系ソフトで再生し、切り出したものを掲載している。再生環境などで画質などは異なる可能性があるため、あくまでもBR/BMレガシィにマウントした際の画角などのチェックをメインとして参考にしてもらいたい。



アクティブセーフティなどの機能を考えEyeSight非装着車でのユースを優先し、EyeSight車では推奨されていないミラー裏のポジションでテストを行った。EyeSight車の場合は、左のようにユニット横にレイアウトするのがベター。



67(幅)×54(高さ)×38(奥行)mmのボディはまるでデジカメのようなフォルムのため、ユピテルではデジカメタイプと呼ばれる。右側はDCジャックとHD out 端子、左側にはマイクロSDカードのスロットとRECボタンがある。背面のボタンで各種設定を呼び出す。レーンキープアシスタントと前方衝突防止アラームを使用するにはAS(アクティブセーフティ)の設定が不可欠だ。

**YUPITERU
DRY-AS400WGc**



ココがポイント



HDRあり



HDRなし

DRY-AS400WGcは、逆光での撮影、トンネル内での映像を明瞭にし、夜間撮影時の黒つぶれや白飛びを抑えることができる、HDR(ハイ・ダイナミック・レンジ)機能を搭載しており、シチュエーションに影響されにくい安定した映像ロギングが可能となっている。

最後は前走車への過剰な接近を知らせる「前方衝突防止アラート」となる。単眼カメラだけにアイサイト装着車ほどの精度は得られないが、万が一の事故を記録できるシステムとして有効だろう。

まずは停止時に先行車両がスタートしたことをドライバーに知らせる「スタートインフォメーション」。

次に車両速度60km/h以上で走行中に走行車線からはみ出すような車線逸脱時に警告が発せられる「レーンキープアシスト」。

DRY-AS400WGcは、フルHD画質300万画素のカメラを装備し、20インチ液晶、GPS、Gセンサーなども装備するドライブレコーダー機能としては、フルスペックともいえる製品。



小型であるため、どこに設置しても気にならない。Wi-Fiを使ったスマホ連動するならば、EyeSight車以外はルームミラー裏にレイアウトしても手もとで設定もでき、ほぼ視野に入らないポジションに追い込める。写真では助手席側にレイアウトしたが、雨天のワイパーの払拭エリアにかからないため、運転席側か、もう少し下への位置変更がベターだ。



本体サイズは突起部を除き85(幅)×40(直径)mmと非常にコンパクト。この中にドライブレコーダー、GPS、GセンサーにWi-Fiの機能を搭載している。設定はWi-Fi接続したスマホの専用アプリからも行えるが、液晶画面でのタッチパネル操作も可能。画面右横のボタンは上からメニュー呼び出し、音声録音のオン・オフなどに使われるボタン、録画や再生の開始・停止ボタン、いちばん下は録画中のイベント記録や録画停止からの復帰などのボタンに割り当てられている。



**YUPITERU
DRY-WiFi-V5c**



2015/04/08 16:52:10

ココがポイント



アプリを使ったスマートフォンとのWi-Fi接続で、設定の変更・確認ができるほか、スマホへの映像のダウンロードはもちろん、ダイレクト録画もできる。このほかデザリングで別の場所にあるスマホへ接続することにより、インターネットカメラ的な使用方法も可能となる。

ただし今回は画質のシャープさという点では、AS400WGに優位性があった。とはいえ画面の処理は優秀で、広角レンズながら周辺までゆがみが少ないことがわかる。いずれにせよ、コンパクトで軽量なボディにWi-Fiのセットは魅力だ。

レンズ画角対角179度、最大記録画角が対角120度(水平115度、垂直60度)。今回、ユニットのマウント位置が運転席側なので、左の樹木の見え方がAS400WGと近いにもかかわらず、交差点左のバスのフロントタイヤまで見える。

本製品ではさらにWi-Fiを内蔵しており、専用アプリをインストールしたスマートフォンを本体と接続することにより、各種設定などができる(くわしくは左カコミ)。

スイングタイプと呼ばれるコンパクトな円筒状のボディに、フルHD 300万画素、2304×1296ピクセルの記録解像度の記録ユニット、GPS、Gセンサーなどを詰め込めるのは、長年のリーダー探知機設計で培われたノウハウを用いて、高いノイズ処理を施しているから。

DRY-WiFi-V5cは、ドラレコ市場で大きなシェアを誇るユピテルのドラレコのなかでも1、2を争う売れセンの商品。



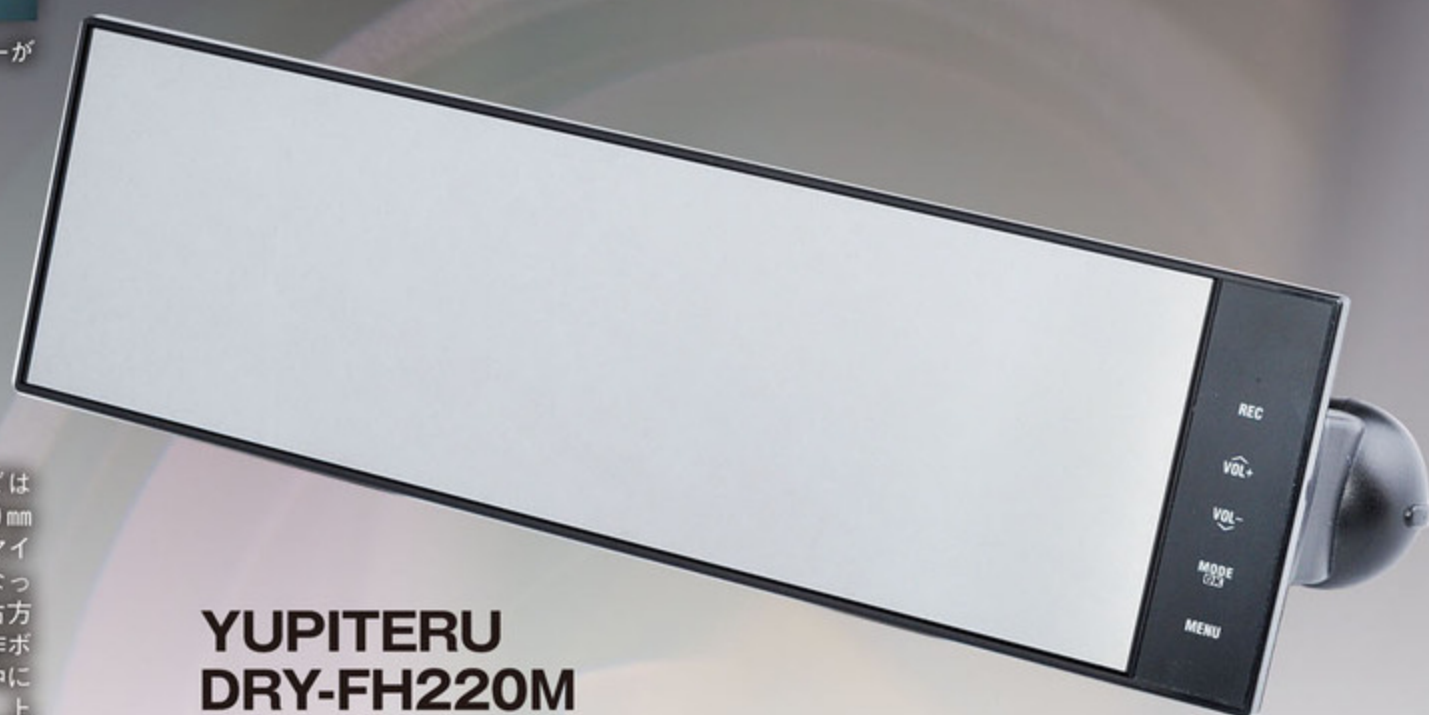
EyeSight ver.2のステレオカメラユニットの間に挟まれるカタチになるだけに、設置できるかどうか、EyeSightのエラーが起きないかの2点がポイントだったが、テスト中はエラーも出ずEyeSightのACCも機能した。



カメラ部を含んだサイズは285(W)×80(H)×67(D)mmとなる。カメラ部の根元がマイクロSDカードスロットとなっている。レンズは上下左右方向にアジャストが可能。操作ボタンは右端に並ぶ。録画中にRECボタンを再度押すと、上書き禁止ファイルとして保存先を変更して保存される。

ミラー型 スッキリ

フロントウインドウまわりにもものを増やしたくないならコレ



**YUPITERU
DRY-FH220M**



2015/04/08 16:53:42

ココがポイント



特許出願中の機構により、上下左右ともにカメラのレンズ部分が動くようになっている。液晶モニターも標準装備なので、画角を確認しながら、たやすくカメラアングルを調整できるのがウレシイ。ドライバーが代わってミラーの角度を変更しても、微調整も確認もカンタンだ。

ミラータイプのDRY-FH220Mは、フルHD200万画素(1920×1080ピクセル)、レンズ画角対角140度のスペック。業界の非営利民間任意団体であるドライブレコーダー協議会が最大記録画角を公開する以前からリリースされているという、ロングセラーモデルだ。

カメラ部は運転席側ミラー背面にレイアウト、ボールのような形状でミラーのプレート部から張り出している。ミラーとしては天地の視野が大きく増えているが、左右は純正より若干広がり、四隅がきつちりと見える印象。ドラレコの操作部とカメラが右にあるため、フレームとしては右側が少し長い形状となっている。モニター部は2.5インチ液晶がハーフミラーで運転席側ミラー内にレイアウトされており、任意でオンオフが可能。

テスト結果は、前ページの2機種に比べると最大記録画角は狭いが、画像はシャープなものとなった。

他形状の一体型ドラレコも小型化が進んでいるが、やはり前方視野のスッキリ感はミラータイプが上手だけに、よけいなものを付けたくないユーザーにはうってつけだ。

近々380万画素で、Gセンサー・GPSを搭載した最新モデルも登場予定とのこと。

個性派ぞろい 厳選ドライブレコーダーカタログ

COMTEC HDR-101

コムテック <http://www.e-comtec.co.jp/>



カメラ画角対角170°(水平105°、垂直80°)、HD画質1280×720ピクセル、Gセンサー内蔵。ダッシュボードにも装着できる液晶自動回転タイプ。アングルをスグに確認できる2.5インチTFT液晶を装備。

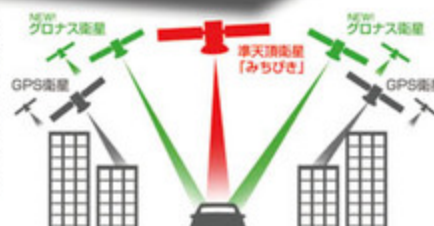


COMTEC DR-201G

コムテック <http://www.e-comtec.co.jp/>



カメラ画角対角170°(水平105°、垂直80°)、HD画質1280×720ピクセル。Gセンサー、グロナス&みちびきに対応したGPSを搭載。2.5インチTFT液晶は自動回転タイプでダッシュボード設置可。



COMTEC HDR-021GH

指定店モデル コムテック <http://www.e-comtec.co.jp/>



カメラ画角対角134°(水平108°、垂直63°)、HD画質1280×720ピクセル。Gセンサーのほか、グロナス&みちびきに対応したGPSを搭載。1.5インチTFT液晶でコンパクトなボディ。



JAFMATE ドラドラ4 DD-03

JAFMATE <http://www.jafmate.co.jp/>
価格: 2万5920円(税込)



レンズ画角対角120°、30万画素。3軸加速度センサーにより衝撃発生時の映像を自動記録。SDカードと内蔵フラッシュメモリに同時録画。内蔵バッテリーのみでも作動するためカメラ代わりにも使える。



JAFMATE ドラドラ4 DD-04

JAFMATE <http://www.jafmate.co.jp/>
価格: 2万9700円(税込)



レンズ画角対角120.5°(水平90.2°、垂直67.5°)、HD画質1280×720ピクセル対応。本体はモニターレスだが、専用アプリ(無料)とWi-Fi機能付きSDカードでスマホからの確認もデータの閲覧も可能。



JAFMATE ドラドラ6 DD-06

JAFMATE <http://www.jafmate.co.jp/>
価格: 3万9960円(税込・7月より新価格)



最大記録画角対角130°(水平110°、垂直60°)、フルHD1920×1080ピクセル。安全運転支援機能として「前方衝突警戒」「車線逸脱警戒」「前車発進お知らせ」が装備される。モニターはタッチパネル式。

GARMIN GDR43J

いいよねっと <http://www.iioyo.net/>
価格: オープン



対角130°の広角カメラ。GPS、Gセンサー、スピードカメラアラートのほか、検知したタイミングより前後30秒(前10秒/後20秒)の映像を保護する、電源直結時の防犯機能も装備している。



GARMIN GDR45DJ

いいよねっと <http://www.iioyo.net/>
価格: オープン



対角130°の広角カメラとリアカメラのセット。GPS、Gセンサーのほか、前方衝突警戒、車線逸脱警戒、スピードカメラアラート、電源直結時の防犯機能も装備。リア画像是反転でバックカメラとして使用可能。



GARMIN GDR190J

いいよねっと <http://www.iioyo.net/>
価格: 4万2984円(税込)

前方に向けたカメラを2台搭載し、200°という超広角の録画を可能にしたモデル。GPS、Gセンサーのほか、新機能の前方衝突警戒、スピードカメラアラート、電源直結時の防犯機能も装備する。

データシステム センサースイッチコントローラーSWC295

データシステム <http://www.datasystem.co.jp/>
今春発売予定

2015年の東京オートサロンに出展されていた参考出品のセンサースイッチコントローラーSWC295は、市販のドライブレコーダー防犯カメラの役割を担わせる装置。新開発のドップラーセンサーが不審な動きをキャッチすると、ドライブレコーダーの電源をオンにするというもの。



carozzeria ND-DVR1

パイオニア <http://pioneer.jp/>
価格: 2万1600円(税込)

ドライブレコーダーリンク機能搭載の同社のカーナビ「楽ナビ」に接続することで、ナビ画面での設定、ナビのGPS機能などの利用などが可能。また常時電源での取り付けで、内蔵センサーによる衝撃検知によって自動で録画を開始、映像を保存でき、端子を持つナビにも接続可能。



ENGINE PARTS
CATAROG

エンジン系パーツカタログ

対応車種

4代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BP	BP5	ツーリングワゴン(2.0系)	前期モデル・アブライドA~C
BP	BPE	ツーリングワゴン(3.0系)	発売:2003年5月~2006年5月
BL	BL5	B4(2.0系)	後期モデル・アブライドD~F
BL	BLE	B4(3.0系)	発売:2006年6月~2009年5月
BP	BP9	アウトバック(2.5系)	
BP	BPE	アウトバック(3.0系)	

6代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BN	BN9	B4	前期モデル・アブライドA
BS	BS9	アウトバック	発売:2014年10月~

5代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BR	BR9	ツーリングワゴン(2.5系)	前期モデル・アブライドA~C
BM	BM9	B4(2.5系)	発売:2009年5月~2012年5月
BR	BR9	アウトバック(2.5系)	後期モデル・アブライドD~E
BR	BRF	アウトバック(3.6系)	発売:2012年5月~2014年10月

※レガシィは特定年式、特定グレード、排気量などにより分類が多岐に渡るため、パーツ購入の際にはメーカーやショップに適合情報をよく確認してください。
※表示されている価格はすべて(税抜き)となっております。

TOMEI POWERED

東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
BP/BL

EJ26キット

¥ 35万2000円

完全新設計のエンジンキット。圧倒的パワー、トルク、レスポンス、トータルバランスをすべて手に入れられる。排気量は2.6ℓとなっている。

TOMEI POWERED

東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
BP/BL

EJ22キット

¥ 30万3000円

メタル保護性を向上させるバルソナイト処理を採用した鍛造強化フルカウンタークランク、鍛造ピストン、鍛造H断面コンロッドから成る2.2ℓ。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

排気量アップキット

CAPACITY
UP KIT

TOMEI POWERED

東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
BP/BLGENESIS
コンプリートエンジン

¥ 182万円~185万円

東名パワードのパーツをフルスペックで組み込んだコンプリートエンジン。高精度加工、精密組み立てを実施。EJ2.2ℓと2.6ℓの2種類を設定。

JSPEED

カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789

適合車種
全車

エンジンオーバーホール

¥ 52万円

豊富なオプションと精密組み立てで、目的に合ったエンジンを作るのが魅力。リーズナブルなタイプからフルパワー仕様まで対応できる。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

コンプリートエンジン

COMPLETE
ENGINE

TOMEI POWERED

東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
BP/BL/BR/BM

強化バルブスプリング

¥ 2万4000円

素材に精円線材を採用し密着長を短くすることで、許容リフト量を11mmまでアップ。セット荷重も純正の21kgfから25kgfに高めてある。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

ヘッドパーツ

HEAD
PARTS

TOMEI POWERED

東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
BP/BL

鍛造H断面コンロッド

¥ 7万6000円

重量を抑えながら、高い座屈強度を確保した鍛造H断面コンロッド。コンロッド側とキャップ側に専用の別体素材を使うことで、耐久性をアップ。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

コネクティングロッド

CONNECTING
ROD

TOMEI POWERED

東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
BP/BL

EJ22鍛造ピストンキット

¥ 12万8000円

三次元プロフィールを採用し、首振り少なくフリクションの低減を実現。ピストンリング、ピストンピン、サークリップがセット。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

ピストンキット

PISTON
KIT

TOMEI POWERED

東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
BP/BL

強化フルカウンタークランクシャフト

¥ 14万円

2.2ℓ用79.0mmストローク強化クランク。トルクとドライバビリティを重視し、フルカウンタウエイトを採用。バルソナイト処理がポイント。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

クランクシャフト

CRANK
SHAFT

TOMEI POWERED

東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
BP/BL/BR/BM

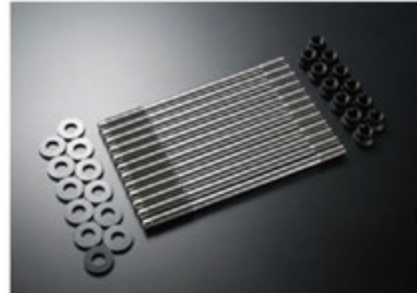
チタンバルブスプリングリテーナー

¥ 3万5200円

高回転域でもバルブのジャンプやバウンスを抑えて、安定したバルブの追従性を実現。動弁系の負担を軽くするパーツ。素材は高強度のチタンだ。

TOMEI POWERED

東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
BP/BL/BR/BM

ヘッドスタッド

¥ 3万9000円

ボルトにWPC処理が施されたSNCM439材、ナットにSCM435材を使用。スタッド式の採用で燃焼ガスやオイル、冷却水のシール性が向上。

TOMEI POWERED

東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
BP/BL/BR/BM

ベリリング

¥ 4万円

バルブが気密性を保つのに必要な耐摩耗性のほか、高回転、高負荷時の冷却性も問われるバルブシート。ベリウム合金を採用している。

TOMEI POWERED

東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
BP/BL/BR/BM

バルブガイド

¥ 2万4000円

強度と熱伝導性に優れるリン青銅製。摺動性能が高いため、バルブとのクリアランスを小さくでき、バルブまわりの組み付けや作動の精度が向上。

PRS

Pleasure Racing Seavice
☎ 0584-87-0687

適合車種
BP/BLEJエンジン用 96φ11.0mm
メタルヘッドガスケット

¥ 3万8000円

95φピストンを使用する際に必要となるメタルヘッドガスケット。22Bのエンジンオーバーホールにも最適だ。2枚1セットとなる。

TOMEI POWERED

東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
BP/BL/BR/BM

ヘッドガスケット

¥ 3万4000円

スーパーグロメット構造を採用した、耐久性に優れたメタルヘッドガスケット。シール性を追求し、厚みやボアサイズを豊富にラインナップ。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

ガスケット

GASKET

TOMEI POWERED

東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
BP/BL

バッフルスティフナー

¥ 3万円

強度が高い2重構造で左右のクランクケースを連結し、キャビテーションを防ぎつつケース剛性を向上。オイルによるトラブル防止に最適。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

オイル関連パーツ

OIL PARTS



FUEL PUMP

¥ 2万円～3万2000円

130ℓ/hから295ℓ/hまで幅広いラインナップを用意し、用途に応じて選択可能。大容量でありながらコンパクト・低振動設計が特徴だ。



DEATSCH WERKS 大容量燃料ポンプ

¥ 1万7000円～2万6000円

容量アップに使用する大容量燃料ポンプ。米国デッチワークス社製で、255、265、320ℓ/hの3種類を設定。車種別インストールキット付属。



DEATSCH WERKS 大容量インジェクター

¥ 5万8000円～8万2000円

エンジンのハイパワー化に必須の大容量インジェクター。米国デッチワークス社製で、吐出量は650cc、750cc、1000ccの設定をラインアップ。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

燃料パーツ

FUEL PARTS



ビッグスロットル加工

¥ 2万9800円

大径バタフライを採用することで、大幅に吸気効率をアップさせる。それによって全域でトルクやパワーアップ、レスポンス向上を実現。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

スロットル&サージタンク

THROTTLE AND SURGE TANK



WRCクランクプーリー EL/EJ系

¥ 2万8350円

発売以来、十数年の信頼と実績を持ったジュラルミン製軽量クランクプーリー。重量は純正の4分の1以下となる約624g。色はシルバーとブルー。



ヘビーウエイトクランクプーリー インターナルタイプ

¥ 8万8000円

ヘビーウエイト化することで点火時期が安定し、高回転時の点火ミスを大幅に減少。インターナルタイプなので重くてもレスポンスがいい。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

ベルト&プーリー

BELT & PULLEY



燃圧調整フューエル レギュレーター

¥ 1万2000円(タイプS) 1万8000円(タイプL)

大容量ダイヤフラムの採用によって、つねに安定した燃圧を実現。作業性のよさも考慮されているので、確実な燃圧調整が可能となっている。



FUEL COLLECTOR TANK

¥ 2万3000円～4万7800円

スポーツ走行時に発生する燃料タンク内のガソリンの片寄りによるガス欠症状を防止。小スペースに設置可能な円筒型でステーも付属している。



FUEL REGULATOR

¥ 1万8600円～3万2600円

取り付けステーが付属し、バキュームニップルは360°回転式でセットしやすい。安定した燃圧の確保を実現できる、チューニングの必需品。



クランクプーリーNEO (EJ用)

¥ 2万5000円

純正比約1/3の軽量化を実現したジュラルミン製。軽量化によりエンジンレスポンスが向上。コーナー立ち上がりが違ってくる。



クランクプーリーNEO (FA/FB用)

¥ 2万7000円

純正のプーリーと比べ、約1/3となる重量を実現したジュラルミン製アイテム。発進時やコーナーからの脱出時に、高レスポンスを体感できる。



パワーステアリングプーリー NEO

¥ 1万9000円

軽量・高強度なジュラルミン製パワーステアリングポンププーリー。クランクプーリーNEO、オルタネーターNEOと同時に装着がおすすめ。



タイミングベルトガイド

¥ 4200円

強度を確保するためアルミ削り出しで製作。ガイド部分はノーマルよりも延長してベルトの巻き付け量を確保することで、確実にベルトを駆動。



強化タイミングベルト

¥ 1万9000円

純正ベルトのゴム成分とガラス心線を見直し、高強度化を実現。さらに歯布にはケブラー繊維を採用することで高温時の引っ張り強度を向上。



WRCクランクプーリー FA/FB系

¥ 2万8350円

高精度の削り出しジュラルミン製で、耐久性を確保しながらも大幅な軽量化に成功。純正品と比べ約1/4(553g)を実現。



強化エンジンマウントセット

¥ 2万8000円

ゴム硬度約70の強化エンジンマウント。エンジンの揺れを抑え、スポーティさと快適性を高次元でバランスすることに成功した。



ロワードモーター マウンティングキット

¥ 1万2000円

エンジンの搭載位置を10～15mm下げることが可能に。重心が下がることで、経験したことのない鋭いターンインを味わうことができるようになる。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

エンジンマウント

ENGINE MOUNT



アルミクランクプーリー

¥ 1万9800円

エンジン回転軸にあるクランクプーリーを軽量アルミクランクプーリーに交換することで、エンジンレスポンスの向上、燃費の向上が期待できる。



パワーステアリングプーリー NEO

¥ 1万9000円～2万2000円

軽量・高強度なジュラルミン製パワーステアリングポンププーリー。クランクプーリーNEO、オルタネーターNEOと同時に装着がおすすめ。



オルタネータープーリーNEO

¥ 6000円

クランクプーリーNEOなどと同じく、ジュラルミン製とすることで重量減を実現。同時装着することでよりはっきりレスポンス向上が体感できる。



バッテリーステー

¥ 6480円

38・40サイズのバッテリー用と50サイズのバッテリー用の2タイプをラインアップ。ゴールドアルマイト仕上げのドレスアップアイテム。



オイルフィルターキャップNEO

¥ 6000円

ジュラルミン材を削り出して製造するこだわりのキャップ。機能的なデザインで、ピンク、シルバー、ブルーの3色のカラーアルマイトから選べる。



バッテリーホルダーNEO

¥ 8000円(Bサイズ) 9000円(Dサイズ)

粘りのあるアルミ材を削り出して製造する贅沢なつくりのバッテリー固定用クランプ。アルミの素材感とカラーアルマイトがおしゃれだ。



Racing Oil Filter MAG

¥ 2500円

総アルミの本体が高級感をアピール。緩み止めスプリングが付属していて、装備することで振動によるキャブの脱落を防止できる。



KM1オイルフィルターキャップ

¥ 4000円

エンジンルームのワンポイントドレスアップ効果が高いアイテム。握りやすく回しやすいことから、サーキット走行車にも装備しておきたい。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

エンジンドレスアップ

ENGINE DRESS UP



IGキャパシタ

¥ 1万6000円

バッテリーへの電気負荷の低減と、イグニッションコイルへの安定した電力供給する。全域でのトルク感の向上、電装使用時のパワー低下を抑制。



クスコ・アースハーネスシステム

¥ 1万5000円

各電装品の搭載位置や純正状態の電位差(電氣的なロス)を考慮し、緻密に専用設計された完全ボルトオン装着。手軽に装着が可能だ。



hyper DEV

¥ 1万8982円

装着することで、全域で回転が安定。とくに電装パーツを多く装着している車両は、装着することにより安定した供給が可能となる。



ダイレクトCi

¥ 2万3797円

ダイレクトハーネスに大容量キャパシタをセットしたアイテム。アイドリングからレッドゾーンまで、強力で安定したスパークを約束する。



ハイパーシールド

¥ 1万8797円

ハイパーシールドは点火能力、スロットルレスポンス、CVTシフトレスポンスをすべて改善し、トルクアップと楽しいレスポンスを実現。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

電装系パーツ

ELECTRIC PARTS



スーパーファイヤーレーシング

¥ 2310円(BP/BL/BR/BM) 2625円(BR/BM)

0.6mmイリジウム合金中心電極やプラチナ角チップ付接地電極、サーモエッジ、補助火花ギャップなどを装備したチューニングプラグ。



4輪バッテリー端子アダプター

¥ 2500円

「55D」、「65D」規格の大型バッテリー(大ポール端子)搭載車両に「30B」、「34B」、「44B」等の中〜小型バッテリーを装着する際に便利だ。



Lithium-ion Battery Spec Li-Fe

¥ 7万円〜

最新の蓄電池技術「LiFePO4」を採用。従来の鉛蓄電池と比べ3分の1以下の約2.8kgという超軽量化を実現。13.2Vの高電圧を安定して出力。



クスコ・バッテリーステー

¥ 5800円

クスコ・ストラットバーをイメージしたバッテリーステー。ブルーアルマイト仕上げでCUSCOロゴ入り。バッテリーをガッチリと保護する。



クスコ・ダイレクトイグニッションコイル

¥ 8万5000円

ノーマルコイルに比べより強力な点火を実現し、高回転域での失火を抑制。また電氣的なノイズを除去し、高回転まで滑らかに回ようになる。



OIL CATCH TANK TYPE-2

¥ 1万8000円

タンク内部にバップルプレートを装備し、オイルと空気を確実に分離してくれる。取り付けに必要なステーやホースは付属。タンク容量0.72ℓ。



OIL CATCH TANK TYPE-1

¥ 9800円

設置場所を選ばないタンク容量0.6ℓのコンパクトタイプ。ブローバイホースや取り付けステーなど必要なものはすべて付属しているのがうれしい。



ストリートオイルキャッチタンク

¥ 9800円

ブローバイガスをサクションに戻さず処理するオイルキャッチタンク。専用ステー付きなので取り付けも簡単。ストリート車にもオススメだ。



クスコ・スポーツオイルフィルター

¥ 2500円

高効率なろ紙を採用することで摩耗粉などを確実にキャッチ。メッシュフィルターが濾紙の変形や破損を防止し、マグネットが鉄粉を除去。



PLASMA SPARK

¥ 3万8000円〜

点火そのもののエネルギーを増大させることで、低中回転域でのトルクアップを実現できるアイテム。プラスマダイレクトと併用でさらに効果大。



PLASMA DIRECT

¥ 5万2000円〜

点火エネルギーを増大し、マルチスパークさせることによりエンジン出力向上を図る。ノーマルからハイパワーまで、効果が期待できる。



Fエンジンオイル

¥ 2700円(1ℓ)〜

独自の化学合成ベースオイルにC60フラーレンを配合したスポーツオイル。優れたエンジン保護性能と体感できるエンジンレスポンスが魅力だ。



Water Sensor Attachment

¥ 2800円

社外水温計を装着するためのセンサーフィッティング。アルミ製で固定用ホースバンドが付属される。対応サイズは38φだ。



Oil Sensor Attachment

¥ 7000円

社外油温／油圧計を装着するためのセンサーフィッティング。FB20エンジンに合わせた専用設計。FA20／EJ20にも使用可能。対応／SAB-4。



Racing Filter

¥ 2400円

ノーマルフィルターに比べ、厚みを抑えた超薄型オイルエレメント。バックアップネットを内蔵し、高圧力時でも安定した濾過性能を発揮する。



LMGT Racing 5w-40

¥ 1500円〜4600円

ストリートからサーキットまで幅広く対応できる5W-40規格のオイルを採用。特殊エステル系添加剤配合によりフリクションロスを低減している。



OIL FILLER CAP

¥ 6000円

オールアルミ製のマシンカットされたボディを採用。ブルーアルマイト仕上げでエンジンルームを美しくする。脱落防止スプリング付属。



Racing OIL FILTER MAG+

¥ 2700円

世界最強の磁石「ネオジウムマグネット」が、ろ材ではキャッチできない金属粉を確実に捕える。スラッジ捕捉能力と圧力損失を両立。日本製。



スーパーオイルフィルター

¥ 1296円

ビートルッシュのスーパーオイルフィルターは高性能な濾紙により流量、濾過効率、低抵抗そして高さ50mmの軽量コンパクトを実現している。



ショートトップエレメント

¥ 1260円

純正品の約半分となる全長、重量でありながら、純正同等の集塵力を発揮するオイルフィルター。軽いのて緩みにくいというのもポイントだ。



MXエンジンオイル

¥ 2800円〜(1ℓ)

リッター200馬力に迫る高出力の常用を想定し、その性能を思う存分楽しむとき、また少し無理をしてしまった時も油膜を維持してくれるオイル。



ローフリクションチャージャーX

¥ 4800円

「ローフリクションチャージャーX」は、油膜の薄くなる苛酷な高温高負荷条件下まで、最適なフリクションモディファイア添加剤を厳選している。



Advanced AGM

¥ 要問い合わせ

最高のクランキングパワーを発揮する軽量密閉型ドライバッテリー。縦横どちらのレイアウトにも対応。超軽量超寿命リチウムタイプも設定ある。

SUPER LAP

適合車種
全ターボ車



軽量フィラーボルト Type3

¥ 1728円

軽量・高硬度のアルミ合金から削り出された六角ボルトに、耐食性・耐摩耗性に優れたアルマイト処理を施した。ゴールドに輝く!!

ZERO/SPORTS

適合車種
全ターボ車



ZERO SP ジェラルミンマグドレンボルト

¥ 3024円〜3888円

400ミリステラのネオジウム強力磁石を内蔵したマグドレンボルト。オイル内の鉄粉を確実にキャッチする。ミッション、デフ用の2種がある。

YR-ADVANCE

適合車種
全ターボ車



マグネットドレンボルト

¥ 2160円

4300Gの強力なマグネットを採用し、オイル内の鉄粉を吸着、エンジンの各パーツを保護する。純正ボルトと交換するだけの簡単装着。

DOG FIGHT PRO

適合車種
全ターボ車



マグドレン(E/G)

¥ 1680円

強力マグネット付きの、エンジンオイルドレンプラグ。エンジンを傷つける原因となる鉄粉を、3000ガウスのマグネットで除去する。

SUPER LAP

適合車種
全ターボ車



MAGドレンボルト Type3

¥ 1944円

アルミ合金の切削加工本体に4000ガウス以上の磁石を装備。ミッションやデフの底に沈殿した鉄粉を吸着、ギアオイルの性能を100%発揮させる。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

ステップアップチューンに、タービン交換のススメ

TURBO CHARGER PARTS CATALOG

ターボ系パーツカタログ

対応車種

4代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BP	BP5	ツーリングワゴン(2.0系)	前期モデル/アブライドA〜C
BP	BP6	ツーリングワゴン(3.0系)	発売:2003年5月〜2006年5月
BL	BL5	B4(2.0系)	後期モデル/アブライドD〜F
BL	BL6	B4(3.0系)	発売:2006年6月〜2009年5月
BP	BP9	アウトバック(2.5系)	
BP	BP6	アウトバック(3.0系)	

6代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BN	BN9	B4	前期モデル/アブライドA
BS	BS9	アウトバック	発売:2014年10月〜

5代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BR	BR9	ツーリングワゴン(2.5系)	前期モデル/アブライドA〜C
BM	BM9	B4(2.5系)	発売:2009年5月〜2012年5月
BR	BR9	アウトバック(2.5系)	後期モデル/アブライドD〜E
BR	BRF	アウトバック(3.6系)	発売:2012年5月〜2014年10月

※レガシィは特定年式、特定グレード、排気量などにより分類が多岐に渡るため、パーツ購入の際にはメーカーやショップに適合情報をよく確認してください。
※表示されている価格はすべて(税抜き)となっております。

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

JSPEED

適合車種
BP/BL



**HKS GTIIタービン
取り付け用キット**

¥ 7万9500円〜8万5500円

インプレッサのGDB用純正タービンを、BP/BLに流用するのに便利な取り付けキット。GT2835の装着もOK。ボルトオンで装着できる。

JSPEED

適合車種
BP/BL



HKS GTIIタービンキット

¥ 37万2000円

目標馬力:320〜400馬力 キット構成:HKSターボGTIIタービン・エキゾーストマニホールド オリジナルアップパイプ・互換フランジ等

HKS GT7460タービン+BP/BL取り付けキット。低排圧でエンジン負荷を抑えながら、ボールベアリング軸受で上まで全域トルクフルになる。

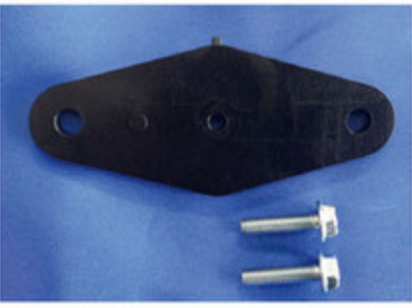
LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

タービンキット

TURBINE KIT

RST

適合車種
BP/BL



ワルガキ

¥ 8000円

純正ブローオフバルブをこのプレートで塞ぐことで、手軽にブーストの安定とハイレベルなタービンレスポンスを楽しめる。

BLITZ

適合車種
BP/BL



SUPER SOUND BLOW OFF VALVE VD

¥ 3万3000円〜

開放する圧力の違いによって出口が異なるデュアルドライブ制御を採用。大気開放タイプとリターンタイプをラインアップしている。

SARD

適合車種
BP/BL



R2D2 BLOW OFF VALVE

¥ 2万484円〜3万240円

軽量コンパクトなアルミダイキャストボディを採用。エアジャケット内蔵によって大容量化を実現する。バルブは新開発の高気密性のものだ。

SARD

適合車種
BP/BL



RACING BLOW OFF VALVE

¥ 3万5640円〜4万1040円

高ブースト時のエア漏れをシャットアウト。バルブ式なのでピストンの摩耗による金属粉の進入が起きず、スムーズなエア排出が可能に。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

ブローオフバルブ & アクチュエーター

BLOW OFF VALVE & ACTUATOR

IA CONCEPT

適合車種
全車



水冷式インタークーラー

¥ ワンオフ

前置きタイプのインタークーラー並みの冷却性能と、純正以上のレスポンスを実現。渋滞でもサーキットでも安定した吸気温度維持を可能にする。

AVO

適合車種
全ターボ車



トップマウントインタークーラー

¥ 9万7900円

本体の取り付けはボルトONタイプで、しかも純正の約2倍の容量があり圧力損失・冷却面でも優れている。全域でパワーとレスポンスが向上する。

CUSCO

適合車種
BP/BL



タービン遮熱板

¥ 6800円

遮熱効果の高いステンレス製1.2mm厚のSUS304材を使用しタービンからインタークーラーへの放射熱を効果的にカットしてくれる。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

その他

OTHERS

対応車種

4代目レガシィ

型式	車名	備考
BP	BP5 ツーリングワゴン(2.0系)	前期モデル:アプライドA~C
BP	BP6 ツーリングワゴン(3.0系)	発売:2003年5月~2006年5月
BL	BL5 B4(2.0系)	後期モデル:アプライドD~F
BL	BL6 B4(3.0系)	発売:2006年6月~2009年5月
BP	BP9 アウトバック(2.5系)	
BP	BP6 アウトバック(3.0系)	

6代目レガシィ

型式	車名	備考
BN	BN9 B4	前期モデル:アプライドA
BS	BS9 アウトバック	発売:2014年10月~

5代目レガシィ

型式	車名	備考
BR	BR9 ツーリングワゴン(2.5系)	前期モデル:アプライドA~C
BM	BM9 B4(2.5系)	発売:2009年5月~2012年5月
BR	BR9 アウトバック(2.5系)	後期モデル:アプライドD~E
BR	BRF アウトバック(3.6系)	発売:2012年5月~2014年10月

※レガシィは特定年式、特定グレード、排気量などにより分類が多岐に渡るため、パーツ購入の際にはメーカーやショップに適合情報をよく確認してください。

※表示されている価格はすべて(税抜き)となっております。

CONTROL PARTS CATAROG

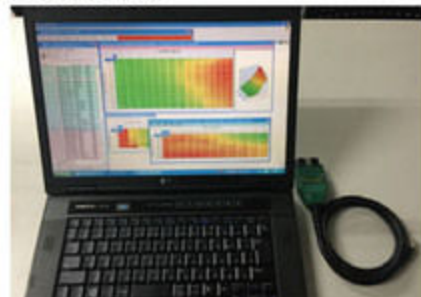
コンピュータ・制御パーツカタログ

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

ECUTEK

ステイ自動車整備センター
☎ 0195-76-4044

適合車種
全車



STAYH CUSTOM ECU

¥ 16万2000円~

ECUTEKレガシィ用レースロムにより、ECUの書き換えを迅速かつ正確に作業。補機類の交換作業に伴うECUセッティングを行ってくれる。

EMS

ルートシックス
☎ 03-3690-0600

適合車種
全車



EMS4424 Stinger (ハーネス付き)

¥ 12万8000円

データロガー付きのコンピュータ。セッティング幅の広さとともに、ロギングによるデータ管理ができるのでよりシビアなセッティングが可能。

EMS

ルートシックス
☎ 03-3690-0600

適合車種
全車



EMS8860 (ハーネス付き)

¥ 18万8000円

競技車にも使われているフルコンピュータ。ハーネス付きなので装着は簡単で、セッティング幅が広いのでどんな仕様の車両にも対応できる。

TS-SUMIYAMA

ZEAL by TS-SUMIYAMA
☎ 0568-75-2250

適合車種
全車



Linkコンピュータセッティング

¥ 28万円~

ニュージーランド発のフルコン「LINK G4」を使ったエンジンマネージメント最適化セッティング。燃調や点火、AVCSなどの各種制御ができる。

LINK

AVOターボワールド
☎ 042-549-1296

適合車種
全車



フルコンピュータシステム

¥ 32万9600円~

デモカーで実証テストを繰り返してデータを収集。最適なセッティングを生み出した。WRCでも使用されているフルコンピュータ。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

フルコンピュータ

FULL COMPUTER

KSROM

ケイエスロム
☎ 0797-57-5580

適合車種
全車



コンピュータチューニング

¥ 2万9800円

リーズナブルなプライスだが、確実なセッティングによって人気を博している。インプレッサ全車でコンピュータチューニングが可能。

AVO

AVOターボワールドジャパン
☎ 042-549-1296

適合車種
全車



エンジンecuフラッシュチューン

¥ 3万5000円~

純正コンピュータ書き換えソフトウェア。アフターパーツの組み合わせなどを考慮し、バランスを重視したデータが入力されている。

HKS

エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235

適合車種
BP/BL



フラッシュエディター

¥ 5万円

吸排気チューンやブーストアップのデータがプリインストールされた純正コンピュータ書き換えツール。ノーマルデータへの復帰も可能。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

純正書き換え

COMPUTER

PREIA RISE

スーパーオートバックス NAGOYA BAY
☎ 052-693-2002

適合車種
BP/BL/BR/BM



Electric Brain supported by Ecu-Tek JAPAN

¥ 17万2800円~

SUPER AUTOBACS NAGOYA BAYブランドのPreia Riseにより、街乗りを中心に安心して楽しめ、快適に運転できる仕様に仕上げてくれる。

JSPEED

カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789

適合車種
全車



ECU-TEK+ ダイノセッティング

¥ 14万5000円

エクテックを使用し、ライトチューンからタービン交換まで対応可能。ダイナバックで現車に合わせたセッティングしてくれる。

PRS

Pleasure Racing Service
☎ 0584-87-0687

適合車種
BP/BL/BR/BM (ターボ)



PRS ENGINE MANAGEMENT SYSTEM

¥ 14万8000円

1台1台、その車両の特性、個性に合わせてデータを変換するオーダーシステム。フルノーマル車からフルチューニング車まで幅広く対応する。

ZERO SPORTS

ゼロスポーツ
☎ 058-380-2828

適合車種
BP/BL



ZERO PLUS システムアップキット

¥ 6万8250円

吸気システムとECUがセットになったシステム。同時交換することで、より効率よくパワー&トルクアップが実現する。

ZERO SPORTS

ゼロスポーツ
☎ 058-380-2828

適合車種
BP/BL



ZERO PLUS仕様変更

¥ 5万2500円

右に掲載しているZERO PLUSをさらにアップグレードしたのが、この仕様変更バージョン。より愛車の個性差に合わせてさまざまな仕様にできる。

ZERO SPORTS

ゼロスポーツ
☎ 058-380-2828

適合車種
BP/BL/BR/BM (ターボ)



ZERO PLUS

¥ 7万3500円

常用域ではレスポンスを、高回転域ではパワーと耐久性をバランスさせたセッティング。純正の学習機能などはそのまま機能している。

ZERO SPORTS

ゼロスポーツ
☎ 058-380-2828

適合車種
BP/BL/BR/BM (ターボ)



EURO

¥ 7万3500円

スピードリミッター解除でノーマルのポテンシャルを十分発揮させる。純正の学習機能などは機能するので、安全マージン面でも問題はない。

K2GEAR

K2GEAR
☎ 06-6932-7772

適合車種
BP/BL/BR/BM (ターボ)



X-CORE

¥ 7万8000円~

速さだけではなく乗りやすさも兼ね備えた、自由度の高いセッティングが可能。K2ギアが熟成させたデータへの書き換えをするバージョンもあり。

PIVOT

ピボット
☎ 0263-46-5901

適合車種
BP/BL/BR/BM



クルーズコントロール付きスロットルコントローラー3DR

¥ 3万2000円

加速、減速、復帰ができるオートクルーズ付き。電子スロットル車のアクセルレスポンスを、スポーツからエコまで調整できる。

KITサービス

ケーアイターサービス
☎ 0276-26-0381

適合車種
全車



スロットルアース

¥ 6000円

右に掲載しているスロットルと同時装着をオススメしたいアースシステム。装着することで電スロの動きが安定し、アクセルフィールが向上。

KITサービス

ケーアイターサービス
☎ 0276-26-0381

適合車種
全車



KITスロットル

¥ 3万8000円

純正スロットルをベースに、オリジナル加工を施しスロットル径を拡大。大幅なレスポンスアップする。取り付けはもちろんボルトオンでOKだ。

CUSCO

キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種
BP/BL/BR/BM



クスコ・スロットルコントローラー

¥ 4万2000円

純正電子スロットルのアクセルレスポンスの悪さを解消。ECOモード、ワインディング、スポーツ走行など、さまざまなモードをセレクトできる。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

スロットルコントローラー

THROTTLE CONTROLLER

BLITZ

ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種
BP/BL/BR/BM (ターボ)



B-EMU

¥ 9万8000円~

純正ECUのデータをブリッツオリジナルのチューニングデータに書き換えるメニュー。各種リミットの引き上げのほか最適なデータへ変更する。

PIVOT
● ビボット
☎ 0263-46-5901

適合車種
全車



スロットルコントローラー COMPACT THC

¥1万8000円

小型ワンボディタイプで非常にコンパクト。セーフティモード搭載で、過度なスポーツレスポンス設定は自動的にワンランク落としてくれる。

PIVOT
● ビボット
☎ 0263-46-5901

適合車種
全車



スロットルコントローラー FLAT THF2

¥2万3000円

電子スロットル車のアクセルレスポンスのアップ、ダウンが可能。本体厚さ14mmと薄型で、スマートな装着ができるのも特徴だ。

PIVOT
● ビボット
☎ 0263-46-5901

適合車種
BP/BL/BR/BM



マルチモニター付きスロットル コントローラー-3DX

¥2万8000円

アクセル開度、水温、エンジン回転、電圧をデジタル表示できるスロットルコントローラー。数値のピーク値をメモリーできる。

PIVOT
● ビボット
☎ 0263-46-5901

適合車種
BP/BL/BR/BM



ブリッピング機能付き スロットルコントローラー-BLP

¥2万9000円

ブリッピングによる回転数は、アクセル開度、時間、作動速度を細かく設定可能。スロコンは、スポーツ7段、エコ5段階に調整できる。

PIVOT
● ビボット
☎ 0263-46-5901

適合車種
BP/BL/BR/BM



クルーズコントロール付き スロットルコントローラー-THA

¥2万953円

電子スロットル車のアクセルレスポンスを任意に設定できるスロコンに、30～140km/hの範囲で設定できるオートクルーズ機能を付け加えた。

PIVOT
● ビボット
☎ 0263-46-5901

適合車種
BP/BL/BR/BM



クルーズコントロール付き スロットルコントローラー-3DA

¥2万6000円

加速、減速、復帰ができるオートクルーズ付き。電子スロットル車のアクセルレスポンスを、スポーツからエコまで調整できる。

BLITZ
● ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種
全車



SBC i-D SpecR

¥5万9800円

希望するブースト圧を入力するだけでCPUが自動解析し、設定値を自動的にコントロール。大型タービンにも対応できる構造を持っている。

BLITZ
● ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種
全車



SBC TypeS/R

¥1万9800円

高流量にも対応する新開発の小型高性能ソレノイドバルブを採用。タイプRはツイン、タイプSはシングルソレノイドバルブとなっている。

HKS
● エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235

適合車種
BP/BL/BR/BM
(2.0DIT除く)



EVC-IR 2.4

¥6万5000円

定評のあるステッピングモーター採用により安定した過給圧制御を実施。2.4インチTFTモニターにより各種情報の見やすさもアップしている。

TOMEI POWERED
● 東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
BP/BL/BR/BM



燃圧計

¥4800円

シンプルで扱いやすく、正確に燃圧を表示するので、確実な燃圧調整が実現する。TOMEIフューエルプレッシャーレギュレーターに直付けも可能だ。

TECHTOM
● テクトム
☎ 03-3229-1161

適合車種
BP/BL/BR9/
BM9



燃費マネージャー FCM-NX1

¥2万9800円

車両の故障診断コネクタに接続するだけの、取り付け簡単なデジタル燃費計。平均燃費のほかリアルタイムに瞬間燃費が確認できる。

HKS
● エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235

適合車種
BP/BL/BR/BM
(2.0DIT除く)



VAC

¥4万2000円

HKS独自にCAN通信を解析し、CAN通信の操作を可能に。CAN通信の車速信号のみを操作する事によって、スピードリミッターの解除を実現。

AVO
● AVOターボワールド
☎ 042-549-1296

適合車種
全ターボ車



ノックリンク

¥3万900円

異常な燃焼によるエンジンのノッキングをドライバーに知らせるランプ。ブルーとグリーン、レッドに光ることで、内部の状態を表示する。

LIBERAL
● リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種
BP/BL/BR/BM



サービスコードサスケ

¥3500円

スバル車のサービスカブラーに接続し、あらゆる電源を簡単に取り出す事ができるのれん分けハーネスキット。電装系パーツ装着に重宝する。

BLITZ
● ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種
全車



FLD METER

¥3万8000円～

故障診断コネクタにカブラーオンの、アナログ型74φメーター。水温、エンジン回転数、スロットル開度、車速などがチェック可能だ。

BLITZ
● ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種
全車



Touch-B.R.A.I.N.

¥4万8000円

3.5インチタッチパネルを搭載したマルチモニタリングシステム。OBD IIコネクタに接続することで、約50種の情報を56通りのパターンで表示。

BLITZ
● ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種
全車



Smart-B.R.A.I.N.

¥4万9800円

OBD IIコネクタに接続すれば最大26項目の車両情報を表示。レーダー探知機能も搭載し、スマートフォンとの接続で大幅な機能拡張も可能。

TOMEI POWERED
● 東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
全車



PLX DM-6 空燃比計

¥3万7100円

タッチスクリーンディスプレイを採用した、ワイドバンド空燃比計。ボッシュ製高精度O₂センサーを使用。ショートパーツも付属する。

PIVOT
● ビボット
☎ 0263-46-5901

適合車種
全車



デジタルモニター-DMC

¥1万2690円

付属のハーネスを故障診断コネクタに差し込むタイプのマルチモニター。簡単取り付けで、回転、水温、電圧をデジタル表示できる。

SHADOW METER
● クールナツ
☎ 045-800-3157

適合車種
全車



電動ファンコントローラー

¥1万800円

温度センサーが2つ付属するので水温と油温どちらでも制御が可能。電圧計としても使える。視認性の高いデジタルLED表示、アラーム設定も可能。

TOMEI POWERED
● 東名パワード
☎ 042-795-8411

適合車種
全ターボ車



RACEPAKIQ3 ダッシュデーターロガー

¥20万5000円～(ベースキット)

多機能・高性能ダッシュロガーシステム。8つの入力情報を4つのページに任意表示。GPS標準装備で走行軌跡が描け、ラップタイム計測もできる。

▼自分にマッチするアイテムはどれ？

PARTS SELECTの極意

フレッシュエアを大量に供給できる吸気系パーツや、高効率な排気系パーツの装着をすれば、エンジンの力を引き出せる。しかし高効率とひと言いでいっても、それぞれのアイテムがもたらす効果はさまざま。では、どのポイントを重視してパーツセレクトをすればいいのだろうか？ そのところをシムスレーシングの遠山さんにくわしく伺ってきた。

【吸排気編】

大事なのは常用する回転域でレベルアップができること

現代のクルマはエミッションや燃費面からECUの制御が厳しく、ひと昔前のクルマのようにちよつといじればノーマルとは比較にならないくらいのパワーが得られる、ということは、ほばないと断言してもいい。

しかし、ノーマルの吸排気系パーツが持つ性能は、生産効率やコスト面の制約から、低いレベルとなってしまっているのも事実だ。「たしかに効率を一番に考えることができるレーシングカー用のアイテムと比べれば、ノーマルの吸排気系の機能は低いレベルといえるでしょう。しかしいいところもあります。」

たとえばエアクリナーボックスは、吸気音を消しながら確実にフレッシュエアを吸い込めるように造られていますが、排気系も必要最小限の機能は確保しています。ですので機能面だけという点、現状の走りには不満がないのであれば、あえて替える必要はないですよ」と語ってくれたのは、シムスの遠山氏。

「それに効率のみを追い求めたアイテムをセットすると、ECUが異常であると判断して、かえってパワーダウンしてしまうということもあります。そこで吸排気系アイテムを開発するときに大事なのは、ノーマルECUの賢さを利用して、実際に性能アップができ、かつオー

ナーの方が楽しさを体感できるようなものを作るということなんです」これは具体的にいうと、どういうことなのだろうか。

「たとえば吸気系でいうと、ベースとなるエアクリナーボックスはノーマルを利用してあります。いろいろテストをしてみました。ノーマルエアクリナーボックスはよくできているんですよ。ただ、フレッシュエアの導入という部分では改善の余地がありました。そこでベースとしてノーマルエアクリナーボックスを使い、そこに大量のエアを導けるようなアイテムに仕上げました。」

また排気系ですが、こちらはあえて自身のパイプを採用しています。効率のよさだけを考えれば太いパイプを使うところなんです。そうするとノーマルECUの制御が入る場合があって、思っていたよりもパワーが出ないことがあります。またそうやって効率のみを追いかけると、常用している回転数でのトルクがかえって細くなりがちで、回せば気持ちいいけどじつは使いにくい……そんなことにもなっています。

こういうコンセプトでアイテムを開発していけば、たとえばエキマニのみセットしていただいて、それ以降は他社さんの製品を付けられた場合でも、扱いやすく楽しいモノとなるんです。もちろんトータルでシムスのアイテムをセットしていただければ、低回転から常用域、そして高回転まで気持ちよくつな

カーボンダクトのおかげで吸気効率が倍増

エアインダクションボックス

■価格:8万4800円

グリル上部からラム圧を使ってエアを導入すると同時に、下部のフタを開けるとさらに大量のエアを導ける。このフタは、雪国の冬、内部に雪などがたまるように閉めるためのもので、普段は開けておきたい。大量のエアが入るため、フィルターメンテナンスは小まめにやっておこう。

この部分にノーマルエアクリナーボックスがピッタリとハマる。ベースがノーマルなので、他社製の純正交換タイプエアフィルターも使用可能。吸気音は3000回転付近で若干大きめとなる。

吸排気チューンの初めの一步!

リアマフラー

■価格:11万3000円

BR/BM用のリアマフラーは、パイプ径に50.6φという細身のものを採用。低回転でのトルクが出せるように、またサウンドレベルが高くないように、ということからの選択というわけだ。加速騒音試験にもパスした車検対応品で、いわば大人テイストのアイテム。



カールテールを採用しているので、ハイクオリティなルックスを手に入れることが可能。ありがちなレーシーさではない、いわばユーロスポーツ的なアップクラス・スポーツモデルの雰囲気となる。



サイレンサー内部はストレートではなく、オフセット構造となっている。これは経年による劣化からサウンドレベルの増大を防ぐのと同時に、トルクアップを実現するため。テストから生まれた構造だ。



シムス広報担当

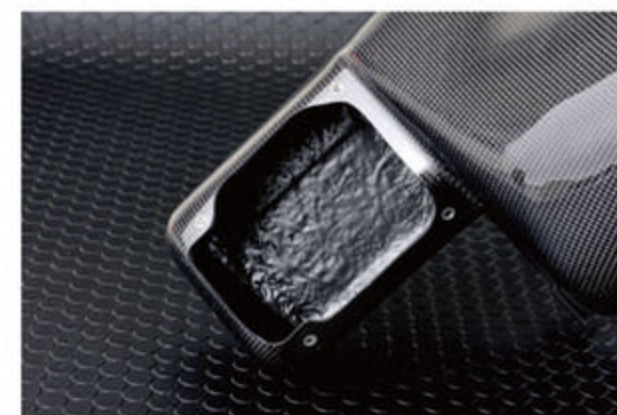
遠山哲也氏

イベント会場などにもよく行き、ユーザーのナマの声を聞くことがアイテム開発のヒントにもなっている。「BR/BMはキャタの後ろにチャンバーをセットすることで、レスポンスアップを実現しました」

取材協力:シムスレーシング ☎0276-25-1055 <http://www.shims.jp>

トルク特性を考えた アイテムセレクトが 楽しさにつながる

がついていくフィールを味わっていただ
けます。
そういう点からいわせていただくと、
パーツを選ばれる際にはまずどうい
うシチュエーションでクルマを使われ
ることが多いのか、つまりストリートな
のか峠道なのかサーキットなのか。そこを
はつきりさせて、その使い方にマッチす
るものを探し、イベントなどでサウ
ンドのチェックをしていけば、ピッタリな
ものが見つかるはず」と遠山氏はアド
バイスしてくれた。



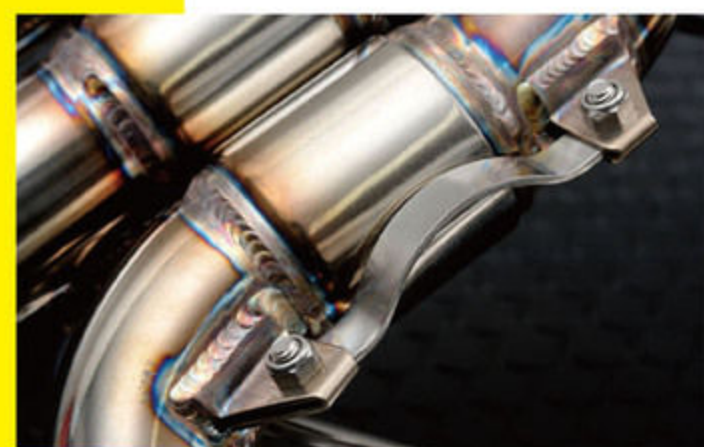
通常使用時は開けておくことを推奨。これによってノーマルよりもはるかに大量のエアをフィルターに導ける。下部に水抜き穴もあるので、雨天でも問題なし。ただし降雪地帯での冬は、閉めておくことを推奨。

さらにエンジンの性能を引き出すためのマストアイテム

ジョイント部分の
抜け防止機構に
は、コイルスプリ
ングではなく板バ
ネを採用。フラッ
トなタイプやシン
グルなどいろいろ
試した結果、自由
度の高さと確実な
保持力に優れたの
がこれだった。



サポートパイプの
内部はベンチュ
リ形状。壁面を
流れる排気を効
率よく導くため
のもの。単に内
径を細くするだ
けではないこの
ような工夫が、
トルクアップを
実現する。



排気温度が高いと集合部にヒートスト
クがでやすく、そこから割れてしま
う可能性が高くなる。そこでシムス
は、流速を高めることで排気温度を
下げるという機能を高めている。



EXマニホールド

■価格:19万8000円(BP/BL)

BP/BL用のエキマニは等長。GRB用エキマニと比べるとナローだし、かつ管長は短いものとなっているが、これはエンジン特性を考えた結果だ。こうすることで低回転から一気に吹け上がるようになる。開発に約2年間かかったが、これは製品の機能に納得がいくまでデリバリーはしない、というシムスの方針から。

INTAKE PARTS CATALOG

吸気系パーツカタログ

対応車種

4代目レガシィ

型式	車名	備考
BP BPS	ツーリングワゴン(2.0系)	前期モデル/アプライドA~C
BP BPE	ツーリングワゴン(3.0系)	発売:2003年5月~2008年5月
BL BL5	B4(2.0系)	後期モデル/アプライドD~F
BL BLE	B4(3.0系)	発売:2006年6月~2009年5月
BP BP9	アウトバック(2.5系)	
BP BPE	アウトバック(3.0系)	

6代目レガシィ

型式	車名	備考
BN BN9	B4	前期モデル/アプライドA
BS BS9	アウトバック	発売:2014年10月~

5代目レガシィ

型式	車名	備考
BR BR9	ツーリングワゴン(2.5系)	前期モデル/アプライドA~C
BM BM9	B4(2.5系)	発売:2009年5月~2012年5月
BR BR9	アウトバック(2.5系)	後期モデル/アプライドD~E
BR BRF	アウトバック(3.6系)	発売:2012年5月~2014年10月

※レガシィは特定年式、特定グレード、排気量などにより分類が多岐に渡るため、パーツ購入の際にはメーカーやショップに適合情報をよく確認してください。
※表示されている価格はすべて(税抜き)となっております。

M'S

グループ・エム
☎ 048-450-2911

適合車種
BP/BL



SUPER CLEANER [Alimi Duct]

¥ 5万8000円

材質:コットン タイプ:湿式

K&N社製フィルターを採用したダイレクトタイプエアクリーナーに、熱気を遮断し冷たい空気を吸入できるアルミ製ダクトを装備。

M'S

グループ・エム
☎ 048-450-2911

適合車種
BR/BM



POWER CLEANER

¥ 2万8000円

材質:コットン タイプ:湿式

吸入効率と濾過性能を高い次元でバランスさせた、ハイフロースポーツクリーナー。フィルターはK&N社製で取り付けはボルトオン。

AVO

AVOターボワールドジャパン
☎ 042-549-1296

適合車種
BP/BL



パワーフィルター

¥ 2万5800円~

タイプ:乾式

特殊繊維のステンレスメッシュで、純正比約50%向上の圧損と約2倍の面積があり、スパルエアフロ専用アルミアダプター付き。

HKS

エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235

適合車種
BP/BL/BR/BM



プレミアムサクシジョンキット

¥ 4500円

材質:不織布+ポリウレタンフォーム タイプ:乾式

純正交換タイプのエアクリーナーとアルミ製サクシジョンパイプのセット。純正ボックスを使用するためECUセッティングなど不要。

RST

RST
☎ 046-279-4350

適合車種
BP/BL/BR/BM



ハイパーインテークII

¥ 2万7778円

材質:ペーパー&コットン タイプ:乾式

純正エアクリーナーボックスをチャンバーとして使用することで、パワーやトルク、レスポンスを向上させる。吸入温度も下がって安定する。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

エアクリーナーキット

AIR CLEANER KIT

BLITZ

ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種
BP/BL/BR/BM



CARBON SUCTION KIT

¥ 9万8000円~

材質:ステンレスメッシュ タイプ:乾式

走行時のラム圧により吸入効率を向上させ、速度が上がるほど鋭いレスポンスを実現させるキット。フレッシュエアで熱ダレも防ぐ。

BLITZ

ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種
BP/BL/BR/BM



SUS POWER CORE TYPE LM

¥ 1万9800円

材質:特殊繊維+メッシュ補強 タイプ:乾式

リーズナブルなプライスがうれしいアイテム。フィルター部は交換が可能で、ブルーとレッドの2色をラインアップしている。

BLITZ

ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種
BP/BL/BR/BM



SUS POWER AIR CLEANER

¥ 3万9800円

材質:ステンレスメッシュ タイプ:乾式

ステンレスを採用することで高い耐久性と強度を実現している。特殊2重構造で集塵効率や吸入効率もレベルアップしている。

BLITZ

ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種
BP/BL/BR/BM



ADVANCE POWER AIR CLEANER

¥ 4万9800円

材質:ステンレスメッシュ タイプ:乾式

SUSパワーの吸入効率とソニックパワーの耐熱性能を兼ね備えて進化したエアクリーナー。アルミシールドがフィルターの温度上昇を抑える。

JSPEED

カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789

適合車種
BP/BL



AIRBOX-RAM

¥ 2万円

むき出しクリーナーを熱気から遮断するボックス。ラム圧ダクトホース引きこみが簡単なカットライン付。HKSレーシングサクシジョンに対応。

M'S

グループ・エム
☎ 048-450-2911

適合車種
BP/BL



SUPER CLEANER [Carbon Duct]

¥ 6万円

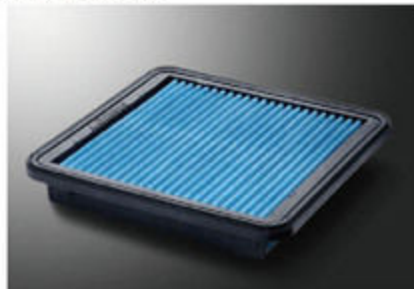
材質:コットン タイプ:湿式

ダクト部分をカーボン製としたアイテム。レーシーな仕上げにピッタリなイメージをエンジンルームで表現できる。機能性の高さも魅力だ。

K2GEAR

K2GEAR
☎ 06-6932-7772

適合車種
全車



X-COREエアフィルター

¥ 4600円

専用バックを採用することでエアクリーナーケースと密閉。特殊繊維フィルターが確実に集塵し、エアフロトラブルを起こさない。

AVO

AVOターボワールドジャパン
☎ 042-549-1296

適合車種
全車



ECOパネルエアフィルター

¥ 6700円

特殊繊維をステンレスメッシュにてパーティングし、純正に比べより低い圧損のエアーフィルター。ウォッシュブルタイプで何度でも洗浄できる。

HKS

エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235

適合車種
全車



スーパーハイブリッドフィルター

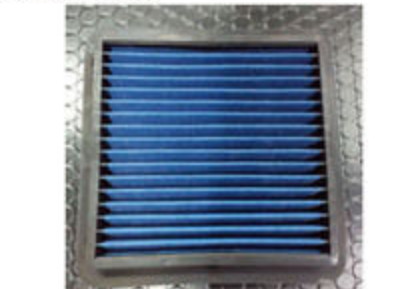
¥ 4500円

不織布とポリウレタンフォームのハイブリッドフィルターが、優れた集塵力と吸気効率を両立。フレームは再使用可、交換フィルターは別売で用意。

RST

RST
☎ 046-279-4350

適合車種
全車



アブソルートパワーエアフィルター

¥ 5000円

変形防止ステンメッシュで、コットン&ドライバーパーのフィルターを挟んだ。吸入抵抗を大幅低減、パワー&トルクのレスポンスが向上する。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

純正交換エアフィルター

AIR FILTER

ROCKET DANCER

フジムラオート
☎ 075-661-9393

適合車種
BP/BL



ロケットクール

¥ 5万4800円

材質:ポリウレタンフォーム タイプ:湿式

オープンタイプのエアクリーナーを、フレッシュエアが吸い込める位置に移設。吸入量の増大と熱ダレ感のないパワーアップを実現できる。

清岸

ワンガン
☎ 047-395-5505

適合車種
全車



イオンフィルター

¥ 8800円

低抵抗スポーツフィルター専用素材を採用し、高密度2層構造でダストキャッチ性能に優れている、純正交換タイプフィルター。

BLITZ

ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種
BP/BL/BR/BM



SUS POWER AIR FILTER LM

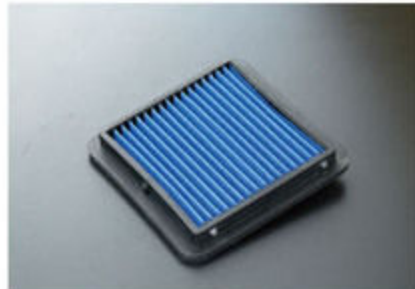
¥ 4500円

SUSパワーエアクリーナーで実績のあるステンレスを純正交換タイプにも採用。高い耐久性と強度を実現。特殊2重構造で効率も向上している。

PRS

Pleasure Racing Service
☎ 0584-87-0687

適合車種
BP/BL/BR/BM



Intake Catalyst "光フィルター"

¥ 7800円

乾式フィルターを採用した純正置き換えタイプのエアクリーナー。光触媒化することで、吸入気をより燃えやすい空気にしてくれる。

ZERO SPORTS

ゼロスポーツ
☎ 058-380-2828

適合車種
BP/BL/BR/BM



N1エアクリーナー 純正交換タイプ

¥ 5250円

純正エアクリーナーボックスを生かしたまま流入空気量をアップする。吸入流速低下を防ぎつつ必要な集塵能力を備えたドライフィルタータイプ。

ZOWIE AUTO STUDIO

ザヴィオートスタジオ
☎ 045-929-5903

適合車種
BP/BL



ペーパードライエレメントII

¥ 4000円

純正の湿式に対して乾式に変更。吸入効率を向上させながら、ダストキャッチ能力もレベルアップ。ストリートからサーキットまで使える。

K&N

グループ・エム
☎ 048-450-2911

適合車種
全車



REPLACEMENT (純正交換フィルター)

¥ 9800円

簡単に確実にパフォーマンスアップを実現するK&N純正交換タイプエアフィルター。洗浄、再生する事で繰り返し使用できる。

SAMCO

適合車種
BR/BM

トップラインプロダクト
☎ 04-7190-1391



インダクションホースキット

¥ 2万8000円

エアクリナー、タービン間の純正サクションパイプの置き換え用に設定した専用キット。純正形状を忠実に再現することで、ボルトオン装着可能。

SAMCO

適合車種
BP/BL

トップラインプロダクト
☎ 04-7190-1391



インタークホースキット

¥ 1万7000円～2万円

フリクションの低減によりストレスの無い吸気を可能にする、純正交換キット。ターボ車のブースト立ち上がりやNAのアクセルレスポンスが向上。

柿本改

適合車種
BP/BL/BR/BM

カキモレーシング
☎ 072-265-8411



インタークチャンバー

¥ 5万3000円～7万5000円

低回転から高回転全域にわたり、パワー・トルク・レスポンスアップを実現してくれる。また装着すると、エンジンルームが華やかになる。

AVO

適合車種
全車

AVOターボワールド
☎ 042-549-1296



スロットルホース

¥ 6200円

インタークーラー～スロットルバルブまでのシリコンホースで、熱による変形や圧力漏れを抑え、よりスムーズに空気の流動ができるようになる。

AVO

適合車種
BP/BL

AVOターボワールド
☎ 042-549-1296



ハイフローインタークパイプ

¥ 3万8600円

タービンからエアクリナー側へのパイプを、シリコンで大型化。装着することでアクセルレスポンスの向上を実現できる。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

インタークパイプ&ダクト

PIPING & DUCT

湾岸

適合車種
BP/BL/BR/BM

ワンガン
☎ 047-395-5505



インタークノーズ

¥ 1万9800円

純正レジネータ部を交換することで、アクセルレスポンスを向上させ、スポーティな吸気サウンドを楽しめるようになる。

ROCKET DANCER

適合車種
BP/BL

フジムラオート
☎ 075-661-9393



ファンタジスタ

¥ 1万9800円

ノーマルサクションに対して素材やレイアウトを設計することでエンジン内へ送り込まれる空気の通過抵抗を低減。2.0i・2.0R・2.5i・3.0Rに対応。

PRS

適合車種
BP/BL

Pleasure Racing Service
☎ 0584-87-0687



インタークパフォーマー

¥ 3万9800円

インマニ下の吸気経路を極限まで太く、まっすぐにすることで、タービンへの吸入にボリュームを実現。それにより余裕のある特性を体感可能。

ZERO SPORTS

適合車種
BP/BL

ゼロスポーツ
☎ 058-380-2828



エアインタークホース

¥ 1万500円

吸気ロスとなるエアの乱流が発生しやすい純正ホースのジャバラ部分をなくすることができる。純正クリーナーボックスおよびECUに対応。

JURAN

適合車種
全車

タニダ
☎ 052-871-3741



High Temp Air Duct Hose

¥ 6300円～6万円

最大使用可能温度300℃を誇る競技用エアダクトホース。軽さと強度にこだわりガラス繊維にシリコンコードを施す。径も豊富にラインアップ。

JURAN

適合車種
全車

タニダ
☎ 052-871-3741



Air Duct Funnel

¥ 2700円～3300円

エアダクトホースと組み合わせることで、エアクリナーへ新鮮な空気を導入する。サイズは50、75、100mm。カラーはレッド、ブルー。アルミ製。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

ターボエンジンは排気の抜けが命！ サウンドや見た目も重要ポイント

EXHAUST PARTS CATAROG

排気系パーツカタログ

対応車種

4代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BP	BP5	ツーリングワゴン(2.0系)	前期モデル・アブライドA～C
BP	BPE	ツーリングワゴン(3.0系)	発売:2003年5月～2006年5月
BL	BL5	B4(2.0系)	後期モデル・アブライドD～F
BL	BLE	B4(3.0系)	発売:2006年6月～2009年5月
BP	BP9	アウトバック(2.5系)	
BP	BPE	アウトバック(3.0系)	

6代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BN	BN9	B4	前期モデル・アブライドA
BS	BS9	アウトバック	発売:2014年10月～

5代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BR	BR9	ツーリングワゴン(2.5系)	前期モデル・アブライドA～C
BM	BM9	B4(2.5系)	発売:2009年5月～2012年5月
BR	BR9	アウトバック(2.5系)	後期モデル・アブライドD～E
BR	BRF	アウトバック(3.6系)	発売:2012年5月～2014年10月

※レガシィは特定年式、特定グレード、排気量などにより分類が多岐に渡るため、パーツ購入の際にはメーカーやショップに適合情報をよく確認してください。
※表示されている価格はすべて(税抜き)となっております。

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

柿本改

適合車種
BR/BM

カキモレーシング
☎ 072-265-8411



Class KR

¥ 11万4000円

仕様:JQR認定 材質:ステン メイン:50φ 出口:115φ

規制をクリアしつつ確実な性能向上を実現。2重ディフューザーテールの採用でサウンドは静かに、ルックスは美しさを表現している。

HKS

適合車種
BP/BL/BR/BM

エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



スーパーターボマフラー

¥ 15万2000円

仕様:JASMA認定 材質:ステン メイン:65φ 出口:124φ

徹底したサウンドチューニングと絞りのないストレート構造により、合法的サウンドとタービン交換仕様まで対応できる低排圧化を両立した。

HKS

適合車種
BR/BM

エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235



リーガマックスプレミアム

¥ 15万3000円(NA) 15万8000円(ターボ)

仕様:JASMA認定 材質:ステン&チタン メイン:65φ 出口:110φ

サイレンサーやパイプにSUS304材、テールにはチタンを採用。インパクトのあるテールデザインがポイントで、存在感とスポーツ性能を両立。

AVO

適合車種
BP/BL/BR/BM

AVOターボワールド
☎ 042-549-1296



センターパイプ

¥ 8万2400円

仕様:保安基準適合 メイン:66φ 出口:100φ リアピースのみ 音量:3

取り付け位置も純正と同じなので、他社製品との併用も可能。中間トルクが増しマフラーのバックプレッシャーが随分と改善される。

AVO

適合車種
BP/BL/BR/BM

AVOターボワールド
☎ 042-549-1296



リアマフラー

¥ 8万2400円

仕様:保安基準適合 メイン:65φ

オールステンレス製で純正マフラーと同じ形状としているため取り付けが簡単。排気抵抗が少ないためチューンドエンジンに最適だ。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

マフラー

MUFFLER

音量目安
1=非常に静か 2=静か
3=保安基準適合
4=ややうるさい 5=爆音

K2GEAR

適合車種
BP/BL

K2GEAR
☎ 06-6932-7772



Spec-Neo-Dual システムキット

¥ 18万6900円～

仕様:保安基準適合 材質:ステン メイン:50φ×2 出口:65φ×2

右に掲載したマフラーのスペックを踏襲した、フルマフラー仕様。排気効率を求めるなら、やはり中間からリアまでチューニングしたい。

K2GEAR

適合車種
BP/BL

K2GEAR
☎ 06-6932-7772



Spec-Neo-Dual リアピースキット

¥ 12万9150円～

仕様:保安基準適合 材質:ステン メイン:50φ×2 出口:65φ×2

メインパイプ径は50φツインで、テールエンドは65φの4本出しを採用。独特な焼き色特徴のデュアルタイプのリアマフラー。

GANADOR

適合車種
BP/BR

マツ・ショウ
☎ 048-935-1130



Vertex Sports

¥ 10万4000円

仕様:JASMA認定 材質:ステン+チタン メイン:60φ 出口:112φ

驚異のパワー&トルクアップと燃費も+14.3%アップという、P.B.S搭載の次世代型スポーツマフラー。車種別専用設計が特徴だ。

柿本改

適合車種
BP/BL

カキモレーシング
☎ 072-265-8411



HYPER FULLEMGA N1+ Rev.

¥ 8万円

仕様:JASMA認定 材質:ステン メイン:60φ 出口:100φ

レース用マフラーの性能をストリートレベルにフィードバック。保安基準適合品ながらパワーやレスポンスなど、機能面のレベルアップを実現。

柿本改

適合車種
BP/BL/BR(2010年3月まで)

カキモレーシング
☎ 072-265-8411



KRnoble Ellisse

¥ 9万8000円

仕様:JASMA認定 材質:ステン メイン:60φ 出口:120×80φ

シンプル且つ、スマート。高級感が光る、高機能オーバルテールマフラー。どんな仕様にもマッチする、オールラウンドモデル。

柿本改

適合車種
BP/BL/BR/BM

カキモレーシング
☎ 072-265-8411



Regu.06&R

¥ 8万5000円

仕様:JASMA認定 材質:ステン メイン:60φ 出口:90φ

特殊コートされたチタンフェースのテールと、レギュレーションに合致しながら高性能を実現する機能性がポイント。高品質なアイテム。



デュアルカールマフラー

¥ 7万8000円(片側)/13万円(両側)

仕様:保安基準適合 材質:ステン メイン:50φ 出口:90φ×2

BP/BL時代のデュアルカールマフラーの出口サイズを、70φ×2から90φ×2に拡大。CORAZON「リヤバンパー」専用設計にて開発している。



ハイパーストリームマフラー

¥ 7万円(片側)/11万4000円(両側)

仕様:保安基準適合 材質:ステン メイン:50φ 出口:115φ

オールステンレス製のスポーツマフラー。メインパイプは60φだが、テールエンドは115φとビッグサイズなので、エアロ装着車にもマッチ。



スーパーベシックマフラー

¥ 6万9000円(片側)/11万円(両側)

仕様:保安基準適合 材質:ステン メイン:50φ 出口:101.6φ

101.6φのシングルテールはレーシーなイメージをアピール。ストリートからライトチューン車まで使えるスポーツマフラーとなっている。



デュアルカットマフラー

¥ 6万6000円～

仕様:保安基準適合 材質:ステン メイン:50φ 出口:70φ×2

SUS304素材をベースに、スタイル・音質・性能すべてにこだわり開発されたS304シリーズ初のデュアルマフラーがこちら。



ハイパーストリームマフラー

¥ 9万4000円

仕様:保安基準適合 材質:ステン メイン:50φ 出口:115φ

S304構造をベースに、排気効率向上をコンセプトに開発。パイプ径を細かく計算することで、低速から高速にかけての加速感を追及したマフラー。



ハイパーストリームマフラー

¥ 6万4000円

仕様:保安基準適合 材質:ステン メイン:50φ 出口:115φ

オールステンレス製のスポーツマフラー。メインパイプは50φだが、テールエンドは115φとビッグサイズなので、エアロ装着車にもマッチ。



AUTHORIZE S

¥ 6万3000円～

仕様:保安基準適合 材質:ステン メイン:50.8φ 出口:117φ

トータルバランスを重視した開発で生まれたアイテム。スタイルも重視するストリートカーにピッタリ。事前認証制度もクリアしている。



AUTHORIZE R

¥ 15万6000円～

仕様:保安基準適合 材質:ステン メイン:70-60.5φ 出口:117φ

サウンドとパフォーマンスにプライオリティを置いて開発された、ストリートスポーツベックのアイテム。ストリートメインのクルマにマッチ。



Legalis Super R SV

¥ 14万8000円

仕様:JASMA認定 材質:ステン メイン:60.5φ 出口:117φ

メイン、サブサイレンサーともにコンパクトな設計の砲弾型を採用。徹底して高効率を追求した、ハイパフォーマンスモデルがこれだ。



Legalis Super R

¥ 14万6000円～

仕様:JASMA認定 材質:ステン メイン:76.3-60.5φ 出口:117φ

メイン、サブサイレンサーともにコンパクトな設計の砲弾型を採用。徹底して高効率を追求した、ハイパフォーマンスモデルがこれだ。



ワールドリーガー

¥ 9万4500円

仕様:JASMA認定 材質:ステン メイン:70φ 出口:101.6φ

低速トルクを確保しつつ、高回転域まで気持ちよく吹け上がるフィーリングを追求した、EJ20専用設計エキゾーストマフラー。



ツインマフラー

¥ 6万3000円(片側)/10万5000円(両側)

仕様:保安基準適合 材質:ステン メイン:50φ 出口:101.6φ

テールをスラッシュカットとすることでスポーティさをアピール。インナーサイレンサーを脱着することで、2種類の音質を楽しむことが可能だ。



NUR-SPEC

¥ 6万5000円～

仕様:JASMA認定 材質:ステン メイン:70φ 出口:114.3φ

メインサイレンサー部のみを交換し、ノーマル部で低中速域をのトルクを保持、サイレンサー部で中高速域の抜けを確保してパワーアップを狙う。



NUR-SPEC W's

¥ 6万5000円～

仕様:JASMA認定 材質:ステン メイン:70φ 出口:114.3φ

ワゴンユーザー用に静かさを追求した新設計内部構造。TIG溶接、砲弾型メインサイレンサーを採用。耐久性の高いSUS304製を採用する。



NUR-SPEC C-Ti

¥ 13万円～

仕様:JASMA認定 材質:ステン+チタン メイン:80-60φ 出口:114.3φ

耐久性の高いステンレス製パイプとボディ、軽量なチタンテールを採用。2010年4月以降の製造車両に適用されるマフラー新制度にも適合。



Wagolis

¥ 9万8000円

仕様:JASMA認定 材質:ステン メイン:50.8φ 出口:107×96φ

ワゴン・ミニバンの専用設計、デザインと高排気効率を実現。全回転域でのスムーズな排気効率によってリニアなアクセルフィールを実現。



Legalis R typeEVOLUTION SV

¥ 11万円～

仕様:JASMA認定 材質:ステン メイン:60.5-70-60.5φ 出口:117φ

大径・高効率マフラーのベシックモデル。LegalisR typeEVOLUTIONのコンセプトはそのままにノーマル時の出力バランスを意識している。



AUTHORIZE V

¥ 18万6000円

仕様:保安基準適合 材質:ステン メイン:70-50.8-60.5φ 出口:110×90φ

専用GPSユニットが車速を検知し、バルブを最適に開閉。低速域はボリュームを下げて静かに走行でき、高速域ではサウンドと性能を追求できる。



EX-R PREMIUM

¥ 21万円

材質:ステン メイン:42φ

レイアウトを4-1にすることで、高回転での排気効率を圧倒的に向上。さらに低速トルクの落ち込みも解消するようなレイアウトに仕上っている。



等長等爆エキゾーストマニホールド

¥ 9万8000円

材質:ステン メイン:42.7φ

排気効率を高めることにより、ブーストがかからない領域でもトルクアップし、高回転の伸びも抜群に向上。純正タービンサポートも装着可能だ。



Refi-EX エキゾーストマニホールド(3.0R用)

¥ 15万円

材質:ステン メイン:42.7φ

3.0R専用のエキゾーストマニホールド。極低速域のトルクを損なうことなく、中～高回転での抜けのような「吹け」を実現してくれる。



Exhaust Jacket 1800

¥ 4500円～1万6500円

溶解温度1800℃のセラミックパイパー製テープ。エキマニやフロントパイプに巻き付けることで排気温度を保ち排気効率を高める。



ステンレスマフラーZERO

¥ 6万8000円～9万8000円

仕様:保安基準適合 材質:ステン メイン:60φ 出口:109φ

グラスウールに頼らないハイブリッド構造を採用。劣化により音が大きくなりませんので長年使用できるのがうれしい。



ステンレスマフラーZERO Plus+

¥ 9万8000円

仕様:保安基準適合 材質:ステン メイン:60φ 出口:109φ

サイレンサーに拡張室を設けることで、排圧をコントロールし低速トルクの落ち込みを防止。経年変化による劣化で音が大きくなりづらいのも◎。



EXマニホールドDIT

¥ 9万8000円

材質:ステン メイン:42φ

外径42.7mmと必要以上に太くせず、適正サイズにアップ。ノーマルと比べ低中速領域をメインに、高回転領域までさらに力強さが増す。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

エキゾーストマニホールド

EXHAUST MANIFOLD

FUJITSUBO
藤査技研工業
055-998-0130

適合車種
BR/BM



AVO
AVOターボワールド
042-549-1296

適合車種
BR/BM



FRONT PIPE

¥ 3万3000円

限りなくレーシングスベックに近づくため、レース活動で培われたノウハウをフルにフィードバック。し、エンジンのポテンシャルを最大限に引き出す。

フロントパイプ

¥ 10万116円～

材質: 鋳鉄&ステンレス パイプ径: 76φ 触媒あり

熱による影響が大きいタービン出口部を鋳鉄製とすることで耐久性を向上。メタル触媒もセットされているため、ハイパワーチューンにも最適。

柿本改
カキモトレーシング
072-265-8411

適合車種
BP/BL/BR/BM



AVO
AVOターボワールド
042-549-1296

適合車種
BR/BM



センターパイプ

¥ 7万3000円

材質: ステン メイン: 60φ

エキゾーストチューンをグレードアップするための必須アイテム。ストレートレイアウトを採用し、排気効率を重視した仕様となっている。

センターパイプ

¥ 8万8992円～

メインパイプ径: 66φ

中速域からの吹け上がりがよくなるアイテム。エキマニとの同時装着により高いレベルでのレスポンスアップを体感できるようになる。

SARD
サード
0565-53-1166

適合車種
BP/BL



SPORTS CATALYZER

¥ 11万円

材質: ステン 触媒: メタル

耐熱温度1200℃を誇る国産セルを採用。保安基準を軽々とクリアする浄化性能と高排気効率を実現している。排ガス試験証明書も付属。

HKS
エッチ・ケー・エス
0544-29-1235

適合車種
BP/BL/BR/BM



メタルキャタライザー

¥ 9万8000円～16万5000円

材質: ステン 触媒: メタル

単なるスポーツキャタライザーとしての性能だけでなく、エクステンションやフロントパイプとしての性能も追求。排ガス試験証明書付き。

RIGID
アルファ
048-873-6986

適合車種
全車



強化マフラーリング

¥ 800円

ハード走行時のマフラー脱落やボディ干渉を防ぐ。モータースポーツ用特殊配合ゴム採用で、耐久性／耐候性／強度を十分に確保。2色を用意。

CUSCO
キャロッセ
027-352-3578

適合車種
全車



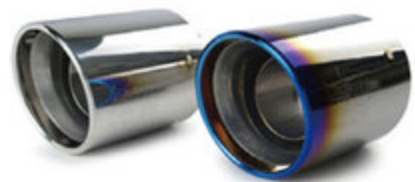
強化マフラーリング

¥ 900円

純正に比べゴム硬度をアップさせ、耐久性・耐候性・強度を確保した。スポーツ走行時等マフラーの揺れを抑え、脱落やボディへの干渉を防ぐ。

鴻岸
ワンガン
047-395-5505

適合車種
BR/BM



マフラーカッター

¥ 1万2000円(ステン) 1万7000円(チタン)

純正のマフラーカッターと交換するだけで、迫力あるリアビューを実現。上品なステンタイプと、スポーティなチタンタイプの2種類ラインアップ。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

フロントパイプ

FRONT PIPE

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

センターパイプ

CENTER PIPE

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

触媒&触媒レスパイプ

CATALYZER & CATALYZER LESS PIPE

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

排気系その他

OTHERS

LIBERAL
リベラル
044-753-0180

適合車種
BP/BL/BR/BM



エキゾーストアースキット

¥ 1万円

排気系向けアースング。直接バッテリーのマイナス端子に結線することで、従来のマフラーアースの常識を超えた効果が期待できる。

FUJITSUBO
藤査技研工業
055-998-0130

適合車種
BR/BM



AUTHORIZE S Center Pipe

¥ 6万1000円

仕様: JASMA認定 材質: ステン メイン: 76.3-60.5φ 出口: 117φ

メイン、サブサイレンサーともにコンパクト設計の砲弾型。内部はもちろん高効率重視のストレート構造。ヘアライン加工は独特の雰囲気だ。

K2GEAR
K2GEAR
06-6932-7772

適合車種
BP/BL(NA)



フルデュアルセンターパイプ

¥ 7万2000円

材質: ステン メイン: 50φ

右で掲載している中間パイプと基本コンセプトは同じだが、こちらはNAエンジン向けに開発されたもの。中間域を犠牲にせず、するどく吹け上がる。

K2GEAR
K2GEAR
06-6932-7772

適合車種
BP/BL/BR/BM (ターボ)



フルデュアルセンターパイプ

¥ 7万5000円(BP/BL)/7万6000円(BR/BM)

材質: ステン メイン: 50φ

中間パイプをデュアルとすることで、メインパイプ径を太くすることが可能に。これだったらハイパワーターボエンジンでも容量不足にならない。

FUJITSUBO
藤査技研工業
055-998-0130

適合車種
BP/BL



SPORTS CATALYZER

¥ 23万8000円

仕様: JASMA認定 材質: ステン メイン: 76.3-60.5φ 出口: 117φ

軽量かつハイパワーでクリーン、というのが開発コンセプト。タービンのレスポンスがよくなるため、中高回転域での伸びを体感できる。

BILLION
ミノルインターナショナル
03-5706-1888

適合車種
全車



ビリオンスーパーサーモバンテージ

¥ 4500円～2万2000円

エキマニ、フロントパイプ、マフラーなどの高熱をさせる部品に巻きつけて放熱を抑制。素材は耐熱無機繊維“セラミックファイバー”を採用した。

JURAN
タニダ
052-871-3741

適合車種
全車



Thermo Block

¥ 2400円～8600円

アルミ箔転写済みのグラスファイバークロス。エンジンやタービンが発生する熱を90%遮断することでセンサー、吸気系統を保護してくれる。

JURAN
タニダ
052-871-3741

適合車種
全車



Heat Protector

¥ 1500円

スポーツマフラーを装着すると、熱や排気ガスの影響でリアバンパーが焼けてしまうことがある。それを保護するためのシートとなる。

SUSPENSION
PARTS CATALOG

サスペンションパーツカタログ

対応車種

4代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BP	BP5	ツーリングワゴン(2.0系)	前期モデル:アプライドA~C
BP	BPE	ツーリングワゴン(3.0系)	発売:2003年5月~2008年5月
BL	BL5	B4(2.0系)	後期モデル:アプライドD~F
BL	BLE	B4(3.0系)	発売:2006年6月~2009年5月
BP	BP9	アウトバック(2.5系)	
BP	BPE	アウトバック(3.0系)	

6代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BN	BN9	B4	前期モデル:アプライドA
BS	BS9	アウトバック	発売:2014年10月~

5代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BR	BR9	ツーリングワゴン(2.5系)	前期モデル:アプライドA~C
BM	BM9	B4(2.5系)	発売:2009年5月~2012年5月
BR	BR9	アウトバック(2.5系)	後期モデル:アプライドD~E
BR	BRF	アウトバック(3.6系)	発売:2012年5月~2014年10月

※レガシィは特定年式、特定グレード、排気量などにより分類が多岐に渡るため、パーツ購入の際にはメーカーやショップに適合情報をよく確認してください。
※表示されている価格はすべて(税抜き)となっております。

ARAGOSTA

● トップラインプロダクト
☎ 04-7190-1391

適合車種
BP/BL/BM/BN



Type-E

¥ 26万3000円

F:8kgm R:7kgm(BL) F:7kgm R:8kgm(BM) FR:7kgm(BR) F:8kgm R:9kgm(BP) 減衰力調整:20段 ストリート~ワインディング OH:可 仕様変更:可

ストリートからワインディング向けの快適スポーツ仕様がタイプS。オーバーホールや仕様変更にも対応可能、長く装着できる。

RS★R

● ティエムシー
☎ 0120-826-644

適合車種
BP/BL/BM/BN



Best☆i

¥ 17万8000円

F:6kgm R:5kgm F:6kgm R:8kgm(BP)/FR:6kgm(BR) 減衰力調整:36段 ストリート OH:可 仕様変更:可

乗り心地を重視した全長調整式車高調キット。36段階のきめ細かい減衰力調整を採用し、あらゆるニーズに対応できる。

RS★R

● ティエムシー
☎ 0120-826-644

適合車種
BL



Sports☆i

¥ 19万8000円

F:6kgm R:7kgm 減衰力調整:36段 ストリート OH:可 仕様変更:可

街乗りユースに対応したスポーツモデル。ローフォルムと快適な乗り心地を両立し、オプションでピロアッパー仕様も選択可。

RS★R

● ティエムシー
☎ 0120-826-644

適合車種
BP/BR/BM/BN



Basic☆i

¥ 14万5000円

FR:6kgm(BP/BL) F:6kgm R:5kgm(BM/BN) ストリート OH:可 仕様変更:可

「車高を落としても、しっかりストロークを確保する」、このコンセプトを基に、乗り心地を損わずに安定した走りを実現する。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

全長調整式車高調

HIGHT ADJUSTABLE FULL SPEC ABSORBER

OHLINS

● カロツェリアジャパン
☎ 03-5851-1852

適合車種
BP/BL



HAL type DFV

¥ 34万8000円

FR:7kgm 減衰力調整:20段 ストリート~ワインディング OH:可 仕様変更:可

DFVバルブによる市街地での快適性とスポーツ走行時のハイレベルな運動性を両立。圧倒的な安心感を堪能することができる。

HKS

● エッチ・ケー・エス
☎ 0544-29-1235

適合車種
BP/BL/BR/BM



MAX IV GT

¥ 19万8000円

F:6kgm R:7kgm 減衰力調整:30段 ストリート OH:可 仕様変更:可

スポーツ走行における操作性とストリートでの乗り心地をブラッシュアップした新世代スポーツサスペンション。

XYZ RACING

● XYZ JAPAN
☎ 082-420-6900

適合車種
BP/BL/BR/BM



SS type

¥ 12万8000円

FR:9kgm 減衰力調整:30段 ストリート~ワインディング OH:可

特許技術NRピロの採用により、ダイレクトなハンドリングに。衝撃やノイズを吸収し、しなやかな乗り心地と静粛性を兼ね備えた。

XYZ RACING

● XYZ JAPAN
☎ 082-420-6900

適合車種
BP/BL/BR/BM



RS type

¥ 16万8000円

FR:16kgm 減衰力調整:30段 サーキット~レーシング OH:可

レーシングスペックダンパーは、完全にレース専用として開発された。快適性を犠牲にし、走るための性能を重視したモデルだ。

ARAGOSTA

● トップラインプロダクト
☎ 04-7190-1391

適合車種
BP/BL/BM/BN



Type-S

¥ 30万3000円~

F:9kgm R:8kgm(BL/BP) F:10kgm R:6kgm(BM) F:10kgm R:8kgm(BR) FR:9kgm(BP9) 減衰力調整:20段 ストリート~サーキット OH:可 仕様変更:可

スポーツ性能を追求したアラゴスタ最上位モデル。シリンダーには特殊コーティングを施し、よどみのないスムーズな動きが特徴。

KITサービス

● ケーアイテサーサービス
☎ 0276-26-0381

適合車種
BP/BL/BR/BM



Amaruq-Spirit

¥ 24万8000円

F:8kgm R:6kgm 減衰力調整:20段 ストリート~サーキット OH:可 仕様変更:可

1台ずつのセミオーダー式を採用し、ユーザーニーズに合った減衰とバネレートを用意。街乗りからサーキットまで対応する。

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種
BP/BL/BR



Sport ZERO-3S

¥ 21万8000円(BR) 22万8000円(BP/BL)

F:7kgm R:6kgm(BL) 減衰力調整:24段 ストリート~ワインディング OH:可 仕様変更:可

ターマック競技で勝つことを使用目的とし開発された。減衰力24段階調整式大容量単筒式ショックアブソーバーを搭載したモデル。

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種
BP/BL/BR



CUSCO Street ZERO A

¥ 16万円(BR) 18万円(BP/BL)

F:7kgm R:6kgm(BL) 減衰力調整:40段 ストリート~ワインディング OH:可

ストリートでの快適な乗り心地とスタイリッシュなローダウンを両立。前後とも40段とワイドな減衰力の調整幅が魅力だ。

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種
BP/BL/BR



CUSCO Street ZERO

¥ 12万2000円

F:7kgm R:6kgm(BL) 減衰力調整:なし ストリート~ワインディング

サスストロークを確保しつつスタイリッシュなローダウンが可能な全長調整式。マイルドな乗り味の複筒式低圧ガスショックを採用。

OHLINS

● カロツェリアジャパン
☎ 03-5851-1852

適合車種
BR/BM



HAL type DFV

¥ 36万8000円

F:9kgm R:8kgm 減衰力調整:20段 ストリート~ワインディング OH:可 仕様変更:可

しなやかな走りや腰のある運動性能の両立で、懐の深いハンドリングを実現。こちらはBR/BM向けにセットアップされている。

ZEAL

● エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888

適合車種
BP/BL (BM&BRは特注対応・BN&BSは開発中)



FUNCTION Xプラス

¥ 21万8000円

F:8~10kgm R:6~8kgm 減衰力調整:30段 ストリート~レーシング OH:可 仕様変更:可

30段階の減衰力調整機構を備え、ストリートからワインディング、サーキットまでカバー。スプリングは、ソフトとハードから選べる。

ZOWIE AUTO STUDIO

● ザヴィオートスタジオ
☎ 045-929-5903

適合車種
全車

ZASセッティングダンパー
エナペタル

¥ 12万2000円~

オーダーメイド ストリート~サーキット OH:可 仕様変更:可

オーダーメイドダンパーをオリジナルでセッティング。ノーマル形状から直巻き仕様まで、ニーズに合ったサスペンションを提供。

K2GEAR

● K2GEAR
☎ 06-6932-7772

適合車種
BP/BL/BR/BM



Reiz車高調キット

¥ 24万8000円(BP/BL)/23万6000円(BR/BM)

F:5kgm R:6.5kgm(BP/BL) ストリート~ワインディング OH:可

ビルシュタイン製ダンパーをベースに、アイバハ製スプリングをセット。乗り心地を最優先に考えている。

K2GEAR

● K2GEAR
☎ 06-6932-7772

適合車種
BR/BM



ReizTEN車高調キット

¥ 33万8000円

すべてのユーザーに必ず合うスイートスポットを楽しんでもらえ、必ず満足できるK2GEARが用意する最高峰の車高調キット。

KITサービス

● ケーアイテサーサービス
☎ 0276-26-0381

適合車種
BP/BL/BR/BM



Amaruq-Active

¥ 18万6000円

F:8kgm R:6kgm(BM/BR)/F:8kgm R:5kgm(BP/BL) 減衰力調整:20段 ストリート OH:可 仕様変更:可

しなやかな乗り味と走りの楽しさを両立。強化ラバーマウント採用でゴツゴツ感も少なく、ストリート仕様にピッタリ。

ZERO SPORTS

📞 ゼロスポーツ
☎ 058-380-2828

適合車種
BP/BL



ウイニングRS

¥ 15万8000円

FR:6kgm 減衰力調整:32段 ストリート〜ワインディング OH:可

フロントにピロボールを採用、サスストロークを確保し、32段の減衰力調整で、街乗りからミニサーキットまで使用できる。

BLITZ

📞 ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種
BP/BL/BM/BN



DAMPER ZZ-R

¥ 15万8000円

F:7kgm R:6kgm(BR/BM) F:6kgm R:8kgm(BP/BL) 減衰力調整:96段 ストリート〜サーキット OH:可

単筒式ダンパーの全長調整式車高調キット。32段減衰力調整機構により、ストリートからサーキットまで幅広い走行シーンに対応。

SPIRIT PERFORMANCE

📞 スピリットパフォーマンス
☎ 042-516-9550

適合車種
BP/BL/BR/BM



SPIRIT SPEC-N

¥ 21万8000円

F:8kgm R:8kgm 減衰力調整:20段 ストリート〜ワインディング OH:可 仕様変更:可

SPEC-Nは同乗者を不快にさせない乗り心地を確保しながら、ドライビングプレジャーを追求するという相反する2点を両立。

BIOT

📞 Biot
☎ 042-568-0717

適合車種
BP/BR



trois

¥ 27万8000円〜

F:10kgm R:8kgm(BR) F:9kgm R:7kgm(BP) 減衰力調整:12段 ストリート〜ワインディング OH:可 仕様変更:可

柔らかな乗り味が特徴のトロア。車種別に減衰力設定することで、ピロアッパーながら突き上げの少ない足に仕上がっている。

TEIN

📞 テイン
☎ 045-810-5501

適合車種
BP/BL/BM/BN



STREET BASIS

¥ 7万8000円

F:4kgm R:6kgm(BP/BL) F:6kgm R:5kgm(BR/BM) ストリート OH:可 仕様変更:可

ストリートユース車高調の高品質ベーシックモデル。表面処理ZTコートを採用で防錆性能の向上し新設計の部品を搭載する。

BILSTEIN PREMIUM ORDER LINE

📞 エナペタル
☎ 052-775-3328

適合車種
BP/BL



ノーマル形状
ショックアブソーバー

¥ 15万6000円

OH:可 仕様変更:可

右で掲載しているダンパーのBP/BLバージョンがこちら。純正ビルシュタインのオーバーホールついでに、仕様変更がオススメ。

TEIN

📞 テイン
☎ 045-810-5501

適合車種
対応機種装着車



EDFC ACTIVE

¥ 4万7500円

車内から減衰力調整を可能にする、電動減衰力コントローラー。Gセンサー内蔵のため、加減速Gに応じて減衰力を自動調整できる。

JSPEED

📞 カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789

適合車種
BP/BL



HKS HIPERMAX
スーパースペック

¥ 30万4560円

FR:10kgm 減衰力調整:30段 ストリート〜ワインディング OH:可 仕様変更:可

HKSハイパーマックスⅣをベースに、サーキットユースに的を絞ったHKS別注モデル。高速性能と乗り心地を両立している。

PRS

📞 Pleasure Racing Seavice
☎ 0584-87-0687

適合車種
BP/BL/BM/BN



PRS SUSPENSION
SYSTEM

¥ 17万円〜

FR:8kgm(SOFT) F:8~10kgm R:10kgm(MEDIUM) F:10~12kgm R:12kgm(HARD) 減衰力調整:24段 ストリート〜ワインディング OH:可 仕様変更:可

【SOFT】【MEDIUM】【HARD】の3種類をベースに、用途や使用に合わせて選択可能。自社で使用変更やオーバーホールも対応できる。

CUSCO

📞 キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種
BP/BR



CUSCO Street A

¥ 12万円

F:7kgm R:6kgm 減衰力調整:40段 ストリート〜ワインディング OH:可

程よいローダウンと走行ステージにより乗り味をセッティングできる、ネジ式(全長固定式)+減衰力40段調整式サスキット。

BILSTEIN PREMIUM ORDER LINE

📞 エナペタル
☎ 052-775-3328

適合車種
BR/BM



ノーマル形状
ショックアブソーバー

¥ 19万円

OH:可 仕様変更:可

純正フロントストラット下取り必要。純正ビルシュタイン非装着車用に開発。ユーザーの好みに応じてオーダーメイド作製も可能だ。

TEIN

📞 テイン
☎ 045-810-5501

適合車種
対応機種装着車



EDFC ACTIVE PRO

¥ 6万7500円

360° 全方位で完全制御可能な電動減衰力コントローラーの最高峰。新たに旋回G制御を追加し、減衰力は4輪独立で調整が可能。

JSPEED

📞 カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789

適合車種
BP/BL



D2 マルシェスベック

¥ 17万640円

FR:8.7kgm 減衰力調整:36段 ストリート〜ワインディング OH:可

リアスプリングをデュアルにし、絶妙なレートでフラットライド。倍額ぐらゐの車高調に匹敵する高性能ダンパーとなっている。

TEIN

📞 テイン
☎ 045-810-5501

適合車種
BR/BM



STREET FLEX

¥ 14万8000円

F:7kgm R:6kgm 減衰力調整:16段 ストリート〜ワインディング OH:可 仕様変更:可

快適な乗り心地とスタイリッシュなローダウンスタイルを両立。減衰力の変化量を大幅に拡大することで、路面変化に対応させる。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

ネジ式車高調

HIGHT
ADJUSTABLE
SHOCK
ABSORBER

CUSCO

📞 キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種
BR/BM



CUSCO Touring A

¥ 7万8000円

減衰力調整:40段 ストリート〜ワインディング

マイルドな乗り味に定評がある。減衰力はMAXハード時で純正比140%、各種ローダウンスプリングも使用でき、e-con2にも対応。

CUSCO

📞 キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種
対応機種装着車



e-con2

¥ 4万7500円

Street-A、ZERO-Aに対応する電調式減衰力40段コントローラー。オプション装着で前後のG表示も可能となる。

ZEAL

📞 エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888

適合車種
BP/BL (BM&BRは
特注対応・BN&BS
は開発中)



FUNCTION.COM

¥ 24万1000円(Tタイプ)/27万8000円(Aタイプ)

F:オーダー R:オーダー 減衰力調整:30段 ストリート〜レーシング OH:可 仕様変更:可

近年進化を続けるクルマや、装着されるSタイヤに対応すべくリニューアル。パネはオーダー時に自由にセレクトできる。

TEIN

📞 テイン
☎ 045-810-5501

適合車種
BP/BL



FLEX Z

¥ 9万8000円

F:6kgm R:7kgm 減衰力調整:16段 ストリート〜ワインディング

高品質を圧倒的なロープライスで実現したストリート向けフルスペック車高調。この価格で減衰調整機能まで備わっている。

BLITZ

📞 ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種
BP/BL/BM/BN



DAMPER ZZ-R SpecDSC

¥ 22万3000円〜

F:7kgm R:6kgm(BR/BM) F:6kgm R:8kgm(BP/BL) 減衰力調整:96段 ストリート〜サーキット OH:可

単筒式・正立式構造を採用。伸側32段／縮側32段の2ウェイ減衰力調整機構で、しなやかな乗り心地とたしかな追従性を実現する。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

純正形状

SHOCK
ABSORBER

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

その他

OTHERS

▼自分にマッチするアイテムはどれ？

PARTS SELECT の極意

加速するにも減速するにも、最終的に決め手になるのがタイヤだ。いくらパワーがあっても、まったくグリップしないタイヤでは、前に進むこともできない。ではハイグリップだったらいいか？ それも違う。要するに自分の走り方や走るスタイル、そしてクルマのキャラクターが重要になってくる。では何がベストなのか？ 正解はここを読んで見つけてほしい。

【タイヤ編】

取材協力: FITコーポレーション 東京都町田市木曽東4-26-11 ☎0120-210-124 <http://www.netfit.co.jp>

オススメするタイヤは大きく分けて3種類

どんなに走りに優れているレガシイでも、山がなかったり劣化しているタイヤを履いていては、性能を発揮することは絶対に不可能。地面とクルマをつなぐ唯一のパーツであるタイヤは、安全性にも直結する重要部品だ。

「よくタイヤを評価するとき、燃費やロードノイズ、グリップ力などいろいろいわれますが、もっとも重要なのはやはり『止まれるか、止まらないか』なんです。とくにレガシイはターボモデルはもちろんNAでもハイパワーなので、それなりのグリップ力は欲しいですね。

あともうちょっと止まるためのグリップ力が高かったらぶつからなかったのに……、なんて話はよくあります。ぶつかってしまったら、軽く修理代に10万円かかりますよね。タイヤ代をケチってしまったがために、止まれなかったなんてことになったら本末転倒ですからね」と西田店長。

これから踏まえ、西田店長にレガシイにオススメのタイヤを3種類、ピックアップしてもらった。まずは走りやメインに考えている人向けというのが、横浜ゴムのアドバンネオバだ。

「ハイグリップタイヤのなかでは比較的価格が高くなっていますが、グリップ力は絶対ですし、冷えている状態からグリップするので安心です。減ったとき

サーキット走行を楽しむユーザー向け

ADVAN NEOVA ADO8R

■価格:オープン

サーキットユーザーにはおなじみの、アドバンネオバADO8R。ハイグリップラジアルのなかでもトップクラスのグリップ力を誇るタイヤだ。サーキット走行を楽しみたいなら、タイムアップのため以上に「安全に止まれるタイヤ」だからオススメだという。オールラウンドで安定したグリップ力を誇るので、万人にピッタリなタイヤだ。



タイヤパターンを見てわかるとおり、非常にブロックが大きくグリップ力が高い。半面、タイヤが減ってきたときのロードノイズは大きくなるが、うるささよりも安全性!と西田店長。



FITコーポレーション店長

西田 治氏

「うちの店舗はスバル車をメインに取り扱っていますので、レガシイはまさにピッタリです。PCD100のホイールの在庫は、ほかの店には負けませんよ。持ち込み作業も大歓迎です!」と西田店長。

走りも安全面も考えたら タイヤは制動力を最優先!

スバル系の中古タイヤ&ホイールはお任せ!
中古販売&買い取り、持ち込み作業もOKだ



店舗のフロア半分くらいに、スバル向けの中古ホイール&タイヤを展示。その数30セットオーバー。さすがスバルを得意とする店舗だ。もう半分は作業スペースとなっている。



FITではタイヤを組み込んだ後、必ずリムの部分に石鹸水を流し込み、サイドウォールをブラハンで叩き馴染ませ、エア漏れがないかを確認する。もっとも重要な作業だ。



店長の愛車写真のBP。レガシイの特性やベストマッチするタイヤは知り尽くしている。走るステージや目的を伝え、相談してみるのがオススメ。親身になって相談に乗ってくれる。

「うちはアットホームなお店です。まずは遊びに来てください」と店長の西田さん(写真左)。お店にはスタッフの石田さん(写真中央)と穂積さん(写真右)が笑顔で出迎えてくれる。



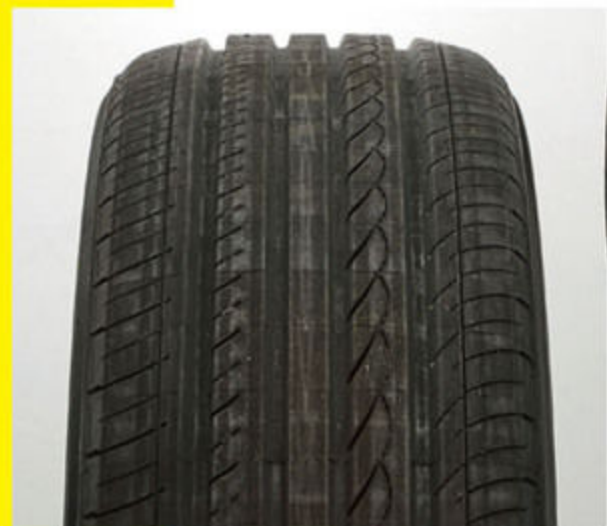
のロードノイズがちょっと大きいですが、そのデメリットを上まわるメリットが魅力のタイヤですね」
次にグリップ力とライフを両立したい人にオススメなのがSドライブ。「Sドライブはステア操作に対し、ものすごく自然に反応してくれるので扱いやすい。ワインディングや高速をスポーティに走りたい人にベストマッチです」
最後にコンフォート向けのタイヤには、アドバンデシベルだという。「さすがアドバンの名前を継承しているだけあって、しっかりとしたグリップ力が魅力です。それでいて非常に静か。経年変化による劣化も少なく、燃費も期待できます」と解説してくれた。
キミの走るステージに合わせ、ベストマッチするタイヤを選んでみよう。

スペシャルコンフォート仕様

ADVAN dB deCibel

価格:オープン

今はエコタイヤが主流になりつつあるが、ハイパワのレガシイにはある程度のグリップ力は必要不可欠。そこでオススメなのがこのアドバンデシベル。コンフォート向けタイヤながら、しっかりとしたグリップ力を確保。他メーカーのコンフォートタイヤと比較するとちょっと価格は高めだが、高性能が◎。



安さばかりを重視してアジアタイヤなどを装着すると、たいてい危険な目に遭って後悔する人が多い。だがこのアドバンデシベルは、値段以上のスポーツ性能と静粛性が最大の魅力。ぜひ試してほしいタイヤだ。



スポーツと快適性のハイブリッド

Sドライブ

価格:オープン

高速道路でのレーンチェンジアウエット路面での安定性など、スポーティな走りでも安心していただけるのがこのSドライブ。ネオバほどのグリップ力はないが、ストリートで不満が出ることはないほどの性能を持っている。しっかりとタイヤをローテーションしてあげれば、比較的タイヤのもちもいい。



しっかりとグリップ力に加え、ウエット路面での排水性にも優れたSドライブ。サーキットを走らない人には、このタイヤがもっともレガシイにベストマッチするといえるだろう。



COOLING PARTS
CATALOG

冷却系パーツカタログ

対応車種

4代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BP	BP5	ツーリングワゴン(2.0系)	前期モデル:アプライドA~C
BP	BPE	ツーリングワゴン(3.0系)	発売:2003年5月~2006年5月
BL	BL5	B4(2.0系)	後期モデル:アプライドD~F
BL	BLE	B4(3.0系)	発売:2006年6月~2009年5月
BP	BP9	アウトバック(2.5系)	
BP	BPE	アウトバック(3.0系)	

6代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BN	BN9	B4	前期モデル:アプライドA
BS	BS9	アウトバック	発売:2014年10月~

5代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BR	BR9	ツーリングワゴン(2.5系)	前期モデル:アプライドA~C
BM	BM9	B4(2.5系)	発売:2009年5月~2012年5月
BR	BR9	アウトバック(2.5系)	後期モデル:アプライドD~E
BR	BRF	アウトバック(3.6系)	発売:2012年5月~2014年10月

※レガシィは特定年式、特定グレード、排気量などにより分類が多岐に渡るため、パーツ購入の際にはメーカーやショップに適合情報をよく確認してください。
※表示されている価格はすべて(税抜き)となっております。

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

RACING GEAR

◎ 辰巳屋興 用品部
☎ 03-3696-0620

適合車種

BP/BL



POWER RADIATOR

¥ 5万9000円

材質:アルミ 層:2 厚み:53mm

フロントのオーバーハングにかかる荷重を低減させながら、高い冷却効果を可能に。スポーツ派にぴったりの贅沢な最上級ラジエターだ。

BLITZ

◎ ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種

BP/BL

RACING RADIATOR
Type ZS

¥ 4万2000円

材質:アルミ 層:2 厚み:42mm

オールアルミ42mm厚コアを採用しながら、リーズナブルなプライスを実現。水温センサー用のサービスホールも付属している。

TPS DESIGN.

◎ TPS Design.
☎ 03-5843-8924

適合車種

BP/BL/BR/BM



TPS RADIATOR

¥ 10万2900円~12万6000円

材質:アルミ 層:2 厚み:36mm

冷却効率と車両重量を考慮した36mm厚を採用。水温計のセンサーを設置できるよう、PT1/8サイズのセンサーボスを標準装備している。

KOYORAD

◎ コーヨー
☎ 03-5658-5615

適合車種

BP/BL



TYPE-M

¥ 6万4900円

材質:アルミ 層:1 厚み:36mm

オールアルミ2層タイプ。限られたスペースへの取り付けも容易で、ボルトオン装着が可能。夏場のサーキット走行や、ライトチューン車に最適。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

ラジエター

RADIATOR

SAMCO

◎ トップラインプロダクト
☎ 04-7190-1391

適合車種

BP/BL/BR/BM



クーラントホースキット

¥ 1万9000円~2万円

完全車種別設計で、純正と置き換えるだけ。内部に耐腐食コーティングを施した。180℃までの耐熱性も備え、クーリング性能を向上させる。

COOL NUTS

◎ クールナッツ
☎ 045-800-3157

適合車種

BP/BL

7層ラジエターホースセット
ブルー

¥ 1万円

7層構造、ひし形ネット、高品質シリコンにより、耐熱温度最大170℃、最大耐圧15kg/cmfを実現。「かつてないヘビードューティ」を形にした。

SFS PERFORMANCE

◎ タニダ
☎ 052-871-3741

適合車種

全車



Silicone Hose

¥ 要問い合わせ

WRCチームから高い信頼を得ているイギリスのブランドSFS/パフォーマンス。ストレートやエルボー、レジャーサなどさまざまな配管を用意。

AVO

◎ AVOターボワールドジャパン
☎ 042-549-1296

適合車種

BP/BL



ラジエターホース

¥ 2万6000円

シリコンラジエターホースのアップパーホースおよびロアホースの2点セット。とくにロアホースは潰れないようワイヤー入りとなっている。

RST

◎ RST
☎ 046-279-4350

適合車種

BP/BL



ホース&サーモセット

¥ 1万8000円

アップパーとロアのラジエターホースに加え、サーモスタットもセットにしたキット。クーラントとともに、同時交換するのがオススメだ。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

ラジエターホース

RADIATOR
HOSE

SARD

◎ サード
☎ 0565-53-1166

適合車種

全車



COOLING THERMO

¥ 7000円

バルブの開弁温度を68℃に設定。フローコントロールバルブの採用とともに、急激な温度変化を防止することでエンジンを保護してくれる。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

サーモスタット

THERMO
STAT

BLITZ

◎ ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種

BP/BL



ATF COOLER KIT

¥ 4万5000円

オールアルミ製で42mm厚コアを採用しながら、低価格を実現。サーキットでの冷却性能を重視しながら、ストリート走行も対応するモデル。

BLITZ

◎ トラスト
☎ 0479-77-3000

適合車種

汎用

オイルクーラーキット
(スタンダードタイプ)

¥ 8万2000円

チューブ内にオフセットフィンを設けた大容量コアを使用することで、放熱量を高めるとともに圧力損失の低減も実現している。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

クーラー

COOLER

PRS

◎ Pleasure Racing Service
☎ 0584-87-0687

適合車種

BP/BL



強化ラジエターホース

¥ 1万4800円

シリコンブレンドゴムを採用することで、シリコンの耐久性と強化ゴムの剛性を両立。高負荷時に発生しやすい循環不足を解消している。

JSPEED

◎ カーステーション マルシェ
☎ 027-265-6789

適合車種

BP/BL

前置きデフレクター&
ルーバーシールド

¥ 1万8000円

サイドに流れるエアをコアに集中させつつ、エンジンルーム内の圧力を下げてフレッシュエアを導く、ルーバーシールドのセット。

CUSCO

◎ キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種

BP/BL

ラジエタークーリング
プレート

¥ 9800円

ラジエター上部とフロントグリルの間をふさぐことで、ラジエター本体を通る風量を増大。高速連続走行時の水温上昇を防いでくれる。

AVO

◎ AVOターボワールド
☎ 042-549-1296

適合車種

BP/BL



ラジエターシュラウド

¥ 1万584円

ラジエターへのエアの導入がスムーズとなるため、冷却効率が向上する。エンジンルームのドレスアップ効果もあるAVOのロゴ入り。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

クーリングプレート

COOLING
PLATE

BILLION

◎ ミノルインターナショナル
☎ 03-5706-1888

適合車種
GVB / GRB /
GDB / GGB /
GH8 / GVF /
GRF / GDA /
GGA



スーパーサーモ

¥ 7000円(71℃タイプ)

適正な水温を保つことでオーバーヒートを抑制。オーバークールも防ぐことで燃調の不具合を防止しながら、早めの循環で冷却効率を高めている。

ZERO SPORTS

◎ ゼロスポーツ
☎ 058-380-2828

適合車種

全車



クールサーモ

¥ 6800円

開弁を純正より7℃低い71℃に設定。冷えた冷却水を早めに循環させ、水温上昇を防いで適正水温を維持。エンジンへのストレスを軽減してくれる。



ハイプレッシャーラジエーターキャップ

主圧力弁スプリングを強化することでラジエーター内の圧力を上昇させ、沸点を引き上げてオーバーヒートを防止、シリコンパッキン採用。



ハイプレッシャーラジエーターキャップ

127kPaの開弁圧を持つラジエーターキャップ。冷却水の沸騰による気泡の発生を抑え、オーバーヒートを防止してくれるアイテムだ。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

冷却その他

OTHERS



ラジエータークーリングパネル

ラジエーターサポートとバンパーの間に取り付けすることで、走行風を効率よくラジエーターへと導くことが可能に。水温の安定化を実現できる。



クールアクションⅡ

フィン形状を最適化し、ボンネットインテークエアダクトから流入する空気を整流。インタークーラー全体に確実に走行を当てる設計。



クールラジエーター

ラジエーター上部と両サイドの透き間をふさいで、走行風をムダなくラジエーターへと導く。アルミにヘアライン加工、化学研磨のうえアルマイト処理。



ハイプレッシャーラジエーターキャップ

開弁圧を1.3kg/cm²と高く設定して冷却水の沸点をアップ。夏場のサーキット走行等の厳しい条件下でも優れたオーバーヒート防止効果を発揮。



RACING RADIATOR CAP

圧力調整弁の開弁圧を127kPaに設定し、ラジエーターの冷却性能を最大限に引き出すために開発されたブリッツのラジエーターキャップ。



ラジエーターキャップ

開弁圧は127kPa。同社製ブリーザータンクを装着した際に必要となる、ラジエーターフィルター密閉キャップもラインアップしている。



ラジエーターキャップ

純正より開弁圧を高め、冷却配管内の圧力を高め沸点を上昇させる。劣化したラジエーターキャップの補修用としても最適だ。



Radiator Cap

圧力調整弁を強化し加圧弁圧を高め、クーラントの沸点を上昇させ、断熱効果が増してしまう気泡の発生を抑制してくれる。



ハイプレッシャーラジエーターキャップ

開弁圧を1.3kg/cm²と1.5kg/cm²の2種類を設定し、シチュエーションに応じて使い分けができる。ハードな走行時に必須となる。



SUPER THERMO LLC PG プラス

主成分は比熱と熱交換速度に優れたプロピレングリコール。やはり熱交換が速い新素材、TGBグリエサーも配合したレーシングスベック品。



SUPER THERMO RACING WATER TYPE ZERO

使用期限6ヵ月、使用可能外気温5℃以上と使用条件を限定して、究極の冷却性能を実現した競技専用冷却水。今までにない圧倒的な熱吸収量を確保。



クールLLC II

水平対向エンジン専用開発した高性能ロングライフクーラント。熱交換効率に優れたプロピレングリコールを主成分とし、-40℃まで対応可能。



Racing Coolant XT

サーキット走行にも対応するハイスベックタイプ。PG+特殊添加剤配合。4L(濃縮タイプ)で、NAからターボまでオールラウンドに使用できる。



PGクーラントRBC

プロピレングリコール(PG)ベースの、比熱・熱交換性能に優れたチューニングカー向けの高性能冷却液。過酷な高回転域を多様するマシン向け。



PREMIUM SPORTS COOLANT

主成分は冷却性が高く、環境にも配慮したプロピレングリコールを採用。凍結温度は-30℃まで対応しており、極寒地域でも年間を通して使用可能。



リザーバータンク

高さ158mm、直径75mmのコンパクトボディは取り付け自由度が高い。取り付け口はフィッティングタイプとホースタイプを設定している。



RESARVE TANK

バッフルプレートと備えクーラントの偏りを抑制するラジエーターリザーブタンク。マシンカットされたアルミボディはドレスアップ効果も高い。



ヒートブロックリキッドH6

放熱性(熱交換)と吸熱性能に優れているので、ラジエーターの性能をむだなく発揮。凍結温度は-40℃なので、オールシーズン使用できる。



YBC603

スポーツエンジンやレーシングエンジンの厳しい要求に応える冷却液で、ウォーターポンプから発生するキャビテーションを抑制してくれる。



SUPER THERMO LLC R PLUS

TGBグリエサー配合の高性能ロングライフクーラント。通常に比べ沸騰で発生する泡が極小で液化しやすいため、熱吸収性や放熱性に優れる。



SUPER THERMO LLC S PLUS

確実に泡の発生を抑制し、冷却効率の低下を防止。熱吸収性、放熱性も、従来のLLCと比べ群を抜く性能だ。コストパフォーマンスにも優れる。



スーパーサーモクロス

熱に弱いパーツを保護する特殊アルミ遮熱材。表面のアルミ素材が熱源からの輻射熱を90%跳ね返す。熱から守りたいパーツへの装着が最適。



電動ファンコントローラー

電動ファンを任意の温度で回転させることが可能。温度センサーがふたつについているので、水温計&油温計としても使えるのがうれしい。



コンビネーションホースアダプター

リザーバータンクのリターンアダプターと水温センサー用フィッティングを同時に装着できるアイテム。センサーは1/8PTのもののみ使用可。

FOOTWORK PARTS CATALOG

足まわり系パーツカタログ

対応車種

4代目レガシィ

型式	車名	備考
BP	BP5 ツーリングワゴン(2.0系)	前期モデル:アプライドA~C
BP	BP6 ツーリングワゴン(3.0系)	発売:2003年5月~2008年5月
BL	BL5 B4(2.0系)	後期モデル:アプライドD~F
BL	BL6 B4(3.0系)	発売:2006年6月~2009年5月
BP	BP9 アウトバック(2.5系)	
BP	BP6 アウトバック(3.0系)	

6代目レガシィ

型式	車名	備考
BN	BN9 B4	前期モデル:アプライドA
BS	BS9 アウトバック	発売:2014年10月~

5代目レガシィ

型式	車名	備考
BR	BR9 ツーリングワゴン(2.5系)	前期モデル:アプライドA~C
BM	BM9 B4(2.5系)	発売:2009年5月~2012年5月
BR	BR9 アウトバック(2.5系)	後期モデル:アプライドD~E
BR	BRF アウトバック(3.6系)	発売:2012年5月~2014年10月

※レガシィは特定年式、特定グレード、排気量などにより分類が多岐に渡るため、パーツ購入の際にはメーカーやショップに適合情報をよく確認してください。

※表示されている価格はすべて(税抜き)となっております。

PRS

● Pleasure Racing Service
☎ 0584-87-0687

適合車種

全車



スーパータイロッドエンド

¥ 2万8000円

ロールセンター補正用のタイロッドエンド。ロールセンターアジャスターと組み合わせることによって、より幅広いセッティングが可能だ。

GENB

● ムーンフェイス
☎ 0566-75-4455

適合車種

全車

バンブアジャスト
タイロッドエンド

¥ 2万6000円

ローダウンした際に起こる、タイロッドの異常な角度を補正。ステアリング操作にリニアに反応するスポーティなフィードバックを味わえる。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

タイロッドエンド TIE ROD END

PRS

● Pleasure Racing Service
☎ 0584-87-0687

適合車種

全車

ロールセンターアジャスター
PRO

¥ 3万9800円

フロントロアアームのナックル側の位置を20mm補正。しっかりとした剛性感はハンドリングにも大きく影響し、耐久性も抜群だ。

GENB

● ムーンフェイス
☎ 0566-75-4455

適合車種

全車



RCジョイント

¥ 2万6000円

車高ダウンによるロールセンターの狂いを補正し、サスペンションを正常に機能させるアイテム。旋回性能とトラクションアップを実現する。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

ロールセンターアジャスター ROLL CENTER ADJUSTER

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種

BP/BL/BR/BM



クスコ・スタビライザー

¥ 1万8000円~2万8000円

コーナリング時の不快なロールを抑えるアイテム。ロールを抑えたいユーザーのほか、高速走行での安定感を求めるユーザーに。

AVO

● AVOターボワールド
☎ 042-549-1296

適合車種

全車



リアスタビ強化マウント

¥ 9800円

スタビライザーとロアアームのつながりを強化および補強することで、スタビライザーの効果を最大限に発揮。コーナーでの安定感アップも望める。

AVO

● AVOターボワールド
☎ 042-549-1296

適合車種

全車



スタビライザーリンク各種

¥ 1万3400円~

スタビリンクの初期作動はポリウレタンブッシュが滑らかさをカバーし、よりハードなスタビバー作動にはピロボールの強固さでしっかり支える。

AVO

● AVOターボワールド
☎ 042-549-1296

適合車種

全車



スタビブッシュ各種

¥ 4500円~

スタビライザーバーの位置と作動を確保にする事で、スタビライザーの効きをより確実にする。強化ポリウレタン製で18~21φまで各種用意する。

AVO

● AVOターボワールド
☎ 042-549-1296

適合車種

BP/BL



スタビライザーバー

¥ 2万4700円

剛性が高くねじれやたわみを抑制し、ロールの低減に欠かせないアイテム。ポリウレタン製のスタビブッシュが付属される。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

スタビライザー&リンク STABILIZER & LINK

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種

BR/BM



リヤラテラルリンク

¥ 4万3000円

タイヤの接地性の確保やコーナリング脱出時の加速姿勢の安定に効果を発揮。強化ゴムとピロボールがラインアップされる。

KANSAIサービス

● Kansaiサービス
☎ 0743-84-0126

適合車種

BP/BL



リアコントロールアーム

¥ 2万9800円

リアキャンバーを自由に調整出来るため、左右差のない正確なアライメント調整が可能になる。車高調と同時交換すると、より効果が発揮できる。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

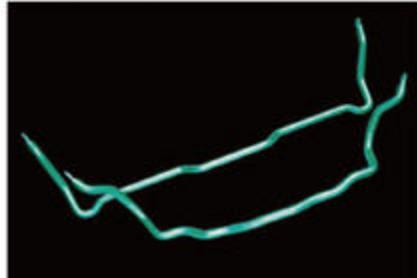
アーム&ブッシュ ARM & BUSH

SWIFT

● 東京発条製作所
☎ 03-3732-4112

適合車種

BP/BL



Stabilizer

¥ 5万3000円

性能と耐久性を両立した中実タイプのスタビライザー。コーナリング時の不快なロールを抑制し、安定した操作感を実現してくれる。

JSPEED

● カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789

適合車種

BP/BL



リヤスタビライザー

¥ 2万3000円

リアのロール量を抑制することで、フロントタイヤのインフォメーションがアップ。結果、アンダーを抑えこむことになり、旋回性能がアップする。

K2GEAR

● K2GEAR
☎ 06-6932-7772

適合車種

BP/BL/BR/BM



中空スタビライザー

¥ 3万6000円

特殊クロモリ鋼を採用し、冷間引き抜きで製作された中空パイプタイプ。不快なロールを抑制できるので、コーナリングが自由自在になる。

PRS

● Pleasure Racing Service
☎ 0584-87-0687

適合車種

BP/BL

シフトリンケージ強化
ブッシュ

¥ 3000円(SMT) 5000円(GMT)

カッコリとしたシフトフィーリングを実現する強化ブッシュ。手頃な価格ながら、価格以上のフィーリングアップを約束してくれる。

POWERFLEX

● ザヴィオートスタジオ
☎ 045-929-5903

適合車種

BP/BL

パワーフレックス強化ウレタン
ブッシュ

¥ 6200円~3万2000円

パワーフレックスは欧州No.1の強化ウレタンブッシュメーカー。各部位ごとの設定で、スムーズに動く足、ダイレクトなハンドリングが体感できる。

JSPEED

● カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789

適合車種

BP/BL/BR/BM



リヤブッシュすぐるくん

¥ 1万2000円

リアサスペンションフレームのブッシュに挿入するだけで、強化ブッシュに変身。乗り心地を犠牲にすることなく、しっかり感が得られる。

JSPEED

● カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789

適合車種

BP/BL/BR/BM

トリプルエフェクトロワアーム
ブッシュ

¥ 1万2000円

フロントのロワアーム後部のブッシュを強化することで、シャープなハンドリングに激変。アンチノーズダイブをコントロールできるようになる。

ZOWIE AUTO STUDIO

● ザヴィオートスタジオ
☎ 045-929-5903

適合車種

全車



SuperProウレタンブッシュ

¥ 5000円~

有名なウレタンブッシュメーカー、スーパープロ社の超高耐久ウレタンブッシュ。可動部分に使われるものは低フリクション対策が施されている。

CUSCO

● キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種

BR/BM



リヤ・トレーリングロッド

¥ 3万5000円

タイヤの接地性を向上させることで、加速時のジャダーを抑制する。また、ピロボール式でキャスター調整も可能となっている。

JSPEED
カーステーションマルシェ
027-265-6789

適合車種
BP/BL



ワイドアングルアッパー

¥ 2万7000円(ピロ付き) 1万6000円(プレートのみ)
キングピン角を傾斜させ、シャープなレスポンスとロール時の外倒れを防止する。ピロ付きのほか、プレートのみでも購入可能。

JSPEED
カーステーションマルシェ
027-265-6789

適合車種
BP/BL

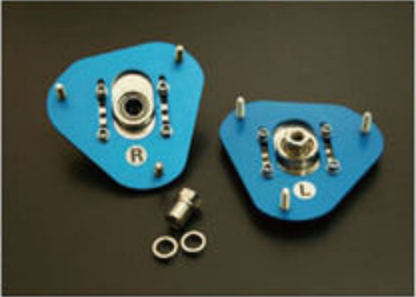


アッパー上げ底くん

¥ 3万6000円(フルキット) 1万9000円(プレートのみ)
純正形状サスペンションでもフロントキャンバー角を調整可能で、車高もキープできる。リバウンドストロークを規制できるという優れもの。

CUSCO
キャロッセ
027-352-3578

適合車種
BP/BL/BR/BM



ピロボールアッパーマウント

¥ 2万4000円
2017Sジュラルミンプレートに高精度ピロボールを組み合わせた高剛性のアッパーマウント。超高剛性仕様や、グラベル競技対応品も設定あり。

PRS
Pleasure Racing Sevice
0584-87-0687

適合車種
BP/BL



アルミシフトリンケージ
ブッシュ

¥ 7500円
アルミ製なので、強化ゴムよりもより確実でガッチリとしたシフトフィールを実現します。GMT車専用。競技ユーザーにオススメ。

JSPEED
カーステーションマルシェ
027-265-6789

適合車種
BP/BL



スポーツサスペンション
キット

¥ 4万7000円
バネレート:F4.2~4.5kgm R:6~6.2kg/m

スベックBダンパーと組み合わせればミニサーキットでのスポーツ走行までカバー。GT純正ダンパーとのセットでは高速ツーリングが快適に。

CORAZON
カルマ CORAZON事業部
092-581-3490

適合車種
BP/BL/BR/BM



B.P.S-NEO
(ベストポジションサスペンション)

¥ 3万8000円~4万2000円
バネレート:F3.3kg/mm R:3.9kg/mm

BPS.NEO.jpg 低速走行での乗り心地を考えバネレートに設定しておりますが、スポーツ走行にも充分対応しております。

ESPELIR
エスベリア
0942-32-2700

適合車種
BP/BL/BR/BM



SuperDOWNSUS

¥ 4万~4万2000円
バネレート:F4~4.3kg/mm R4~7.2kg/mm

さまざまなレースで得たノウハウを投入し、耐久性と乗り心地を重視して開発。ストリートユースのユーザーにピッタリだ。

RS★R
ティエムシー
0120-826-644

適合車種
全車



Ti2000 DOWN

¥ 3万8000円~
チタン配合の新素材採用で、耐久性などのあらゆる面で抜群の性能を発揮する。ルックスだけでなく、快適な乗り心地も魅力だ。

RS★R
ティエムシー
0120-826-644

適合車種
全車



RS★R DOWN

¥ 2万5300円~
長年蓄積されたデータとノウハウにより、ベストなダウン量を実現。万一のヘタリに対しても、「3年間/5万km」の保証付きで安心。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

スプリング
SPRING

RACING GEAR
辰巳屋興 用品部
03-3696-0620

適合車種
BP/BL/BR/BM



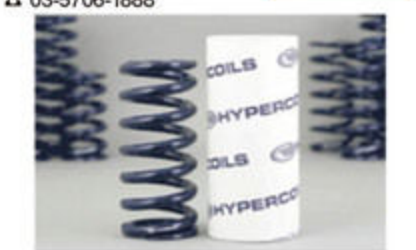
LOWFORM
REVOLUTION

¥ 1万8400円~
バネレート:F4.5kg/mm R:7.1kg/mm(BP/BL) F3.8kg/mm R:4.2kg/mm(BR/BM)

スタイルと乗り心地の良さを高次元で両立した、車種別専用設計品。バネレートを純正の15%未満の抑えることで、乗り心地の反映させています。

HYPERCO
ミノルインターナショナル
03-5706-1888

適合車種
全車



ハイパコ スプリング

¥ 要問い合わせ
F1、スーパーGTなど、数多くのトップカテゴリで使用されている直巻きスプリング。レースの現場から絶大な支持を得ている。

TEIN
テイン
045-810-5501

適合車種
BP/BL/BR/BM



HIGH.TECH

¥ 4万5000円~
バネレート:F4.7kg/mm R:6.5kg/mm(BP/BL) F3.6kg/mm R:4.0kg/mm(BP/BL)

業界初の、乗り心地・異音・ヘタリに対する3大保証を採用。素材はバナジウムを配合したSAE9254で、軽量化と高品質を実現した。

TEIN
テイン
045-810-5501

適合車種
BP/BL



S.TECH

¥ 2万8500円
バネレート:F5.3kg/mm R:7.2kg/mm

引つ張り強度200kgf/mm級以上の高級素材を使用しつつ、リーズナブルな価格を実現。サスチューニングの入門用にもオススメだ。

SWIFT
東京発条製作所
03-3732-4112

適合車種
全車



Swift Racing Spring

¥ 2万1000円~2万5000円
バネレート:3kg/mm~34kg/mm

内径60、65、70mm、自由長127~300mm、レート3~34kg/mm。設定レートは、サイズによる。ヘルパーやアシストの設定もある。

SWIFT
東京発条製作所
03-3732-4112

適合車種
BP/BL



SPORT MACH

¥ 4万4000円
バネレート:F4.25kg/mm R:6.6kg/mm(BP5/BL5)

スポルトマッキは「最軽量」「操安性」「高品質」を追求。むやみに車高を落とすことをせず、車の乗り心地を考えた車高ダウン値とバネレートとなる。

PRS
Pleasure Racing Sevice
0584-87-0687

適合車種
BP/BM



キャンバー&ストローク
アダプター

¥ 2万9500円
リアサスペンションに装着することにより、0~16mmの範囲でキャンバー調整が可能(3段階)。またリアストロークを50mm伸ばすことが可能。

PRS
Pleasure Racing Sevice
0584-87-0687

適合車種
BP/BL



デフマウントカラー (リア)

¥ 9800円
リアデフマウントブッシュの隙き間を埋めることにより、アクセルに対するデフの反応レスポンスを向上させ、確実なトラクションを得られる。

JSPEED
カーステーションマルシェ
027-265-6789

適合車種
全車



レオロジカルバンパー

¥ 7600円
特殊ゴムにより、バンブタッチさせながら自由自在にストロークを制御する。ダウンサス装着車など、バンブタッチが早い車両におすすめ。

AVO
AVOターボワールド
042-549-1296

適合車種
全車



ステアリングマウントブッシュ

¥ 9800円
ステアリングギアボックスを強固にすることでハンドルの遊びを減少。よりスポーティなハンドリングになる。強化ポリウレタン製。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

足まわりその他
OTHERS

湾岸
ワンガン
047-395-5505

適合車種
BP/BL/BR/BM



SPLダウンサス

¥ 3万8000円
バネレート:F2.91kg/mm~4kg/mm R4.5kg/mm~5.7kg/mm

純正ショックを最大限に生かしたセッティングがポイント。乗り味はしなやかながら、高いコーナリング性能を発揮してくれる。

GENB
ムーンフェイス
0566-75-4455

適合車種
全車



ヒートプロテクターリング
&シート

¥ 2600円
ジェンテックス社開発の、1600℃の高熱にも耐える耐熱・耐摩耗アルミクロスを使用。ボールジョイントなどを熱害からカバーする。6種類を用意。

DESICAM
ケースバック
0566-54-0335

適合車種
全車



HAB CENTRIC RING

¥ 1980円
ホイールとハブの間隔をなくしてブレを解消。ホイールの脱着が容易になる。ツバ付のアルミ製なので高輝度・高耐久性に優れている。

DESICAM
ケースバック
0566-54-0335

適合車種
全車



HAB RING SPACER

¥ 3950円
3mmと5mmのサイズをラインナップ。ハブリング付き形状で剛性アップ。アルミ鍛造成形により高い強度を実現。マルチピッチ仕様だ。

GARAGE KM1
ガレージKM1
0533-72-5084

適合車種
全車



GTスペーサー

¥ 1万4000円
ハブリング付きのホイールスペーサー。ホイールのセンターハブ部分で結合するため、剛性と安定性がアップ。厚さは5、10、15、20mm。

AAA
アルファ
048-873-6986

適合車種
全車



スプリングマウントシート

¥ 9000円~
内径65φの直巻きスプリングを、ノーマル形状アッパーマウントを使用して取り付ける際の、スプリングフィッティング用マウントシートとなる。

BRAKE PAD
CATAROG

ブレーキパッドパーツカタログ

対応車種

4代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BP	BP5	ツーリングワゴン(2.0系)	前期モデル:アプライドA~C
BP	BP6	ツーリングワゴン(3.0系)	発売:2003年5月~2006年5月
BL	BL5	B4(2.0系)	後期モデル:アプライドD~F
BL	BL6	B4(3.0系)	発売:2006年6月~2009年5月
BP	BP9	アウトバック(2.5系)	
BP	BP6	アウトバック(3.0系)	

6代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BN	BN9	B4	前期モデル:アプライドA
BS	BS9	アウトバック	発売:2014年10月~

5代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BR	BR9	ツーリングワゴン(2.5系)	前期モデル:アプライドA~C
BM	BM9	B4(2.5系)	発売:2009年5月~2012年5月
BR	BR9	アウトバック(2.5系)	後期モデル:アプライドD~E
BR	BRF	アウトバック(3.6系)	発売:2012年5月~2014年10月

※レガシィは特定年式、特定グレード、排気量などにより分類が多岐に渡るため、パーツ購入の際にはメーカーやショップに適合情報をよく確認してください。
※表示されている価格はすべて(税抜き)となっております。

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

ACRE



📞 アクレ
☎ 042-516-9600

街乗りをターゲットにしたスーパーファイターからワインディング~サーキットに適したフォーミュラ800Cまで5種類を用意。ニーズに合わせて選ぶことが可能。

商品名	価格	適合	スペック
スーパーファイター	FR:各6000円~	全車	材質:- 適正温度:- ステージ- ローター攻撃性:-
ライトスポーツ	FR:各1万8000円~	全車	材質:- 適正温度:- ステージ- ローター攻撃性:-
ダストレスリアル	FR:各1万9000円~	全車	材質:- 適正温度:- ステージ- ローター攻撃性:-
フォーミュラ700C	FR:各1万6000円~	全車	材質:- 適正温度:- ステージ- ローター攻撃性:-
フォーミュラ800C	FR:各1万9800円~	全車	材質:- 適正温度:- ステージ- ローター攻撃性:-

ARMA



📞 エムケーカシヤマ ウインマックスディビジョン
☎ 0267-67-7700

ハイグリップラジアルを装着した、ミニサーキットなどを走行することを想定して作られたAP1。AP2は、制動力と扱いやすさをバランスした、オールマイティモデル。AP3はSタイヤでのスポーツ走行にも対応する。

商品名	価格	適合	スペック
ARMA SPORTS AP1	FR:各2万円	全車	材質:ロースチール 適正温度:常温~600℃ ステージ:ストリート~サーキット ローター攻撃性:弱
ARMA SPORTS AP2	FR:各2万円	全車	材質:ロースチール 適正温度:常温~700℃ ステージ:ストリート~サーキット ローター攻撃性:中
ARMA SPORTS AP3	FR:各2万円	全車	材質:ロースチール 適正温度:常温~750℃ ステージ:ストリート~サーキット ローター攻撃性:中

GLAD



📞 グラッド・ジャパン
☎ 03-3298-8195

ストリート用のG-BASIC、ワインディングで力を発揮するCZを設定。本格的なサーキット走行向けに、ZZ1と計3種類となっている。

商品名	価格	適合	スペック
G-BASIC	FR:各1万5000円	全車	材質:ノンアスベスト 適正温度:常温~500℃ ステージ:ストリート ローター攻撃性:弱
Type-CZ	F:2万8000円 R:2万6000円	全車	材質:カーボンメタル 適正温度:常温~850℃ ステージ:ワインディング~サーキット ローター攻撃性:中
Type-ZZ1	FR:各3万2000円	全車	材質:カーボンメタル 適正温度:300℃~900℃ ステージ:サーキット~レーシング ローター攻撃性:強

ZONE



📞 ミノルインターナショナル
☎ 03-5706-1888

効きの強さの求められるレベルが、車体重量、使用タイヤ、使用サーキット等により変化する状況で、「ZONE」は、BESTの効きをチョイスできるように、制動力の違う16種類の摩材をラインナップしている。

商品名	価格	適合	スペック
ZONE ブレーキパッド	FR:各1万円~1万2000円	全車	材質:NAO材 適正温度:常温~400℃ ステージ:ストリート~ワインディング ローター攻撃性:弱
ZONE ブレーキパッド	FR:各1万6000円~1万9000円	全車	材質:ロースチール 適正温度:- ステージ:ストリート~サーキット ローター攻撃性:中
ZONE ブレーキパッド	FR:各2万1000円~2万5000円	全車	材質:ハイスチール 適正温度:- ステージ:サーキット~レーシング ローター攻撃性:強

RST



📞 RST
☎ 046-279-4350

ストリートからサーキット、そして限定モデルのS402専用など、スバルを得意とするRSTならではのラインアップに注目したい。

商品名	価格	適合	スペック
ストリートスポーツ	FR:各1万1000円~	BP/BL/BR/BM	材質:セラミックファイバー ストリート~ワインディング 適正温度:常温~500℃ ステージ:ローター攻撃性:弱
スーパースポーツ	FR:各1万8800円~	BP/BL/BR/BM	材質:カーボンメタル 適正温度:常温~700℃ ステージ:ワインディング~サーキット ローター攻撃性:中
サーキットスペック	FR:各2万1436円~	ブレンボ キャリパー	材質:カーボンメタル 適正温度:常温~850℃ ステージ:サーキット~レーシング ローター攻撃性:強
ストリートスポーツ S402専用	F:2万2000円 R:1万2000円	S402	材質:セラミックファイバー 適正温度:常温~600℃ ステージ:ストリート~ワインディング ローター攻撃性:弱

ARMA



📞 エムケーカシヤマ ウインマックスディビジョン
☎ 0267-67-7700

エコと快適性を追求した、究極のストリートカー向けのブレーキパッド。低コストで純正品同等の性能を持つAT1から、耐フェード性やコントロール性を高めたAT3までラインアップする。

商品名	価格	適合	スペック
ARMA STREET AT1	FR:各8000円	全車	材質:ロースチール 適正温度:常温~400℃ ステージ:ストリート ローター攻撃性:弱
ARMA STREET AT2	FR:各1万2000円	全車	材質:ロースチール 適正温度:常温~450℃ ステージ:ストリート ローター攻撃性:弱
ARMA STREET AT3	FR:各1万5000円	全車	材質:ロースチール 適正温度:常温~500℃ ステージ:ストリート ローター攻撃性:弱

ENDLESS



📞 エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888

国内外のレースシーンで活躍するエンドレスのブレーキパッド。多彩なラインアップをそろえ、街乗りユーザーからサーキット派のユーザーまで幅広く対応する。

商品名	価格	適合	スペック
Super Street Y-Sport	FR:各1万4000円	全車	材質:ノンアスベスト 適正温度:常温~400℃ ステージ:ストリート~ワインディング ローター攻撃性:弱
Super Street S-Sport	FR:各1万6000円	全車	材質:ノンアスベスト 適正温度:常温~480℃ ステージ:ストリート~ワインディング ローター攻撃性:弱
Super Street M-Sport	FR:各2万3000円	全車	材質:ノンアスベスト 適正温度:常温~530℃ ステージ:ストリート~ワインディング ローター攻撃性:弱
TYPE-R	FR:各2万3000円	全車	材質:ロースチール 適正温度:50℃~650℃ ステージ:ストリート~サーキット ローター攻撃性:中
MX72	FR:各2万4000円	全車	材質:セミメタル 適正温度:50℃~700℃ ステージ:ストリート~サーキット ローター攻撃性:中
CC-Rg	FR:各2万8000円	全車	材質:セラミックカーボン 適正温度:50℃~800℃ ステージ:ストリート~レーシング ローター攻撃性:強

JURAN



📞 タニダ
☎ 052-871-3741

さまざまなテストを行い、ストリート向けとサーキット向けの2種類を用意。しっかりと制動力をありながら、コントロール製にも優れている。

商品名	価格	適合	スペック
SP2	FR:各2万円	BP/BL/BR/BM	材質:ロースチール 適正温度:常温~700℃ ステージ:ストリート~ワインディング ローター攻撃性:弱
HP90	FR:各2万3000円	BP/BL/BR/BM	材質:ハイスチール 適正温度:100℃~700℃ ステージ:サーキット~レーシング ローター攻撃性:強

PARANOIA



☎ カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789

ストリートからサーキットまで幅広いステージをカバー。ブレーキでタイムを削り取りたい人は、ぜひマルシェのパッドを試してみよう。

商品名	価格	適合	スペック
PARANOIA A	F-2万8000円	全車	材質:セミタリック 適正温度:300℃~800℃ ステージ:ストリート~レーシング
PARANOIA B	F-2万8000円	全車	材質:セミタリック 適正温度:150℃~800℃ ステージ:ストリート~レーシング
PARANOIA C	F-2万8000円	全車	材質:ロースチール 適正温度:50℃~650℃ ステージ:ストリート~レーシング
PARANOIA A プレンボ用	F-2万6000円	純正プレンボ用	材質:セミタリック 適正温度:300℃~800℃ ステージ:ストリート~レーシング

GLANZ BRAKE PAD



☎ グラン
☎ 0791-64-8015

ローターへの攻撃性を抑えつつ、しっかりとした制動力を発揮させるよう開発。手頃な価格設定なので、初めてのブレーキチューンにオススメだ。

商品名	価格	適合	スペック
GLANZ SPEC-S	FR:各7620円	BP/BL/BR/BM	材質:ノンスチールNOA 適正温度:常温~450℃ ステージ:ストリート ローター攻撃性:弱
GLANZ SPEC-C	FR:各1万1435円	BP/BL/BR/BM	材質:カップバググラファイト 適正温度:常温~650℃ ステージ:ストリート~ワインディング ローター攻撃性:弱
GLANZ SPEC-CX	FR:各1万5240円	BP/BL/BR/BM	材質:カップバググラファイト 適正温度:常温~750℃ ステージ:ワインディング ローター攻撃性:弱

BLITZ



☎ ブリッツ
☎ 0422-60-2277

幅広い温度域をカバーし、高いコントロール性で抜群の制動力を発揮。ステージに合わせた製品設定で、幅広いユーザーに対応してくれる。

商品名	価格	適合	スペック
MR-1	FR:各9800円	BP/BL	材質:ノンアスベスト 適正温度:60℃~420℃ ステージ:ストリート~ワインディング ローター攻撃性:弱
MR-3	FR:各1万8000円	BP/BL	材質:ロースチール 適正温度:50℃~620℃ ステージ:ストリート~サーキット ローター攻撃性:中

鴻岸



☎ ワンガン
☎ 047-395-5505

ダスト量と不快なブレーキ鳴きを抑え、初期制動とコントロール性能に優れたブレーキパッド。純正からグレードアップするには最適だ。

商品名	価格	適合	スペック
ストリートパッドZERO	FR:各1万6000円	BP/BL/BR/BM	材質:NAO材 適正温度:常温~700℃ ステージ:ストリート~ワインディング ローター攻撃性:弱

DIXCEL



☎ ディクセル
☎ 072-654-0121

ストリート派からサーキットユーザーまで、幅広いニーズに対応するラインアップを誇る。また、ハードなユーザーに向けてレース専用パッドまで用意されている。

商品名	価格	適合	スペック
EXTRA Cruise	F:8000円 R:6000円	全車	材質:NAO材 適正温度:常温~450℃ ステージ:ストリート ローター攻撃性:弱
EXTRA Speed	F:8000円 R:6000円	全車	材質:NAO材 適正温度:常温~600℃ ステージ:ストリート~ワインディング ローター攻撃性:弱
M type	FR:各1万6000円~	全車	材質:セラミックファイバー 適正温度:常温~500℃ ステージ:ストリート~ワインディング ローター攻撃性:弱
Z type	F:2万2000円~ R:2万円~	全車	材質:グラファイトメタリック 適正温度:常温~850℃ ステージ:ストリート~レーシング ローター攻撃性:中
R01 type	F:2万5000円~ R:2万3000円~	全車	材質:高密度グラファイトメタリック 適正温度:200℃~900℃ ステージ:サーキット~レーシング ローター攻撃性:中
RA type	F:2万5000円~ R:2万3000円~	全車	材質:カーボンセメタル 適正温度:200℃~900℃ ステージ:サーキット~レーシング ローター攻撃性:中

BIOT



☎ Biot
☎ 042-568-0717

ervie(エンヴィ)は低ダスト、低ノイズを追求したストリート向け。純正交換のステップアップにも。effet(エフェ)は、耐フェード性とコントロール性に重点を置いたスポーツパッドとなっている。

商品名	価格	適合	スペック
effet	FR:各2万5000円	BP/BL/BR/BM	材質:カーボンメタル 適正温度:常温~550℃ ステージ:サーキット~レーシング
ervie	FR:各1万3000円	BP/BL/BR/BM	材質:ノンアスベスト 適正温度:常温~750℃ ステージ:ストリート~ワインディング

BRIG



☎ ブロンコ・バスター
☎ 048-577-0606

ノンアスベスト材のアイドルなフィーリングのVSZから、スポーティなペダルタッチで絶対的な制動力を発揮するVSXまで、用途に応じて幅広くラインアップ。

商品名	価格	適合	スペック
SDF(Super Dust Free)	F:2万円 R:1万8000円	全車	材質:ノンアスベスト 適正温度:常温~450℃ ステージ:ストリート ローター攻撃性:弱
VS-Z	FR:各1万6000円	全車	材質:ノンアスベスト 適正温度:常温~650℃ ステージ:ストリート~サーキット ローター攻撃性:弱
VS-R	FR:各2万2000円	全車	材質:セミタリック 適正温度:常温~850℃ ステージ:ストリート~レーシング ローター攻撃性:中
Street Sports	FR:各1万3000円	全車	材質:ノンアスベスト 適正温度:常温~500℃ ステージ:ストリート~ワインディング ローター攻撃性:弱
VS-702	FR:各2万円	全車	材質:セミタリック 適正温度:常温~850℃ ステージ:ストリート~サーキット ローター攻撃性:中

RACING GEAR



☎ 辰巳屋興 用品部
☎ 03-3696-0620

ダストや鳴きを抑えたCS、オールマイティなSS、サーキット向けの80Rというラインアップ。CSとSSはノンアスベスト、80Rはロースチールとなる。

商品名	価格	適合	スペック
CS	F:1万5000円 R:1万4000円	全車	材質:ノンアスベスト 適正温度:常温~550℃ ステージ:ストリート~ワインディング ローター攻撃性:中
SS	F:1万8000円 R:1万7000円	全車	材質:ノンアスベスト 適正温度:常温~650℃ ステージ:ストリート~サーキット ローター攻撃性:弱
80R	F:1万9000円 R:1万8000円	全車	材質:ロースチール 適正温度:150℃~700℃ ステージ:ワインディング~レーシング ローター攻撃性:強

RIGID



☎ アルファ
☎ 048-873-6986

ロック率を大幅に向上させ、セミレーシングタイヤやスリックタイヤ等の超ハイグリップタイヤを装着した車両で、より自由自在なサイドターン実現を目指して開発している。

商品名	価格	適合	スペック
インナーシュー	1万7000円~	全車(受注生産)	

▼自分にマッチするアイテムはどれ？

PARTS SELECT

の極意

スポーツ走行を楽しむためだけでなく、危険回避やスムーズなドライビングに欠かせないのがブレーキチューニング。とはいえ、むやみにオーバースペックなアイテムを投入すれば扱いにくくなってしまっただけなので、ブレーキダストや鳴き、ローター攻撃性などの快適要素にも配慮しつつ、メインの走行ステージに見合った制動力を引き出したい。

【ブレーキパッド編】

フルノーマルでも見逃せない
制動力の頼もしさ構築

BM/BR以降からはアダルトテイストが強調されたとはいえ、走りの楽しさを根底に秘めるレガシイ。ノーマルでもスポーティな走りを引き出せるというのを考えれば、やはり必要不可欠となってくるのが不安を感じない制動力実現のブレーキチューニングだ。

ということ、まずはファーストアプローチとしてのブレーキパッド交換を検討することになるのだが、ここで迷ってしまうのがアイテムチョイスだろう。仮に「時々サーキットでスポーツ走行するからサーキット用を選べばいいのかな」などと考えてオーバースペックなものを投入してしまうと、ストリートで使いづらく感じることもやブレーキダストによるホイール汚れに悩まされることもあるので注意したい。

さて、そうしたユーザー個々の事情も踏まえ、ストリート用ブレーキパッドを明快なラインアップとしているのがディクセル。単刀直入に説明すると、サーキット走行も楽しむのであれば超ワイドレンジの温度特性を誇るZタイプ、ワインディング止まりのストリートメインでブレーキダストによるホイール汚れを防止するならダスト量を徹底低減したMタイプといった具合だ。いずれのアイテムも踏みに応じて制動力が立ち上がり、コントローラブルに

仕上げられている。Mタイプだから制動力がモノ足りないとか、Zタイプだからストリートで扱いづらい、といったことはない。温度域とダスト量に違いが与えられている程度なので、サーキットを走行するかどうかでアイテムチョイスしてもいいだろう。

なお、ディクセルではストリートオンリーのユーザーにもブレーキチューンの安心感を味わってもらおうと、エントリーモデルのECタイプ&ESタイプも用意している。これらはノーマル+αの性能を与えたモデルだが、ECタイプはダスト低減を主軸としたMタイプの弟分、ESタイプは制動力や耐熱性を主軸としたZタイプの弟分的味付けとしているので、ブレーキチューンビギナーであればエントリーモデルで制動力アップの効果を体感することからスタートして、交換時期が来たらステッブアップといった楽しみ方もOKだ。

ちなみにブレーキチューンは、パッドのパートナーとなるブレーキローターと、ブレーキペダルからの踏力をキャリアーピストンへと伝達するブレーキフルリユードも含めてセットアップして、初めて安心なものとなる。スポーツ走行で攻めのブレーキングをしないとしても、車重あるレガシイで高速領域からの連続ブレーキングでは想像以上に温度域も高くなるので、パッド交換だけで満足せず周辺環境にも忘れずに気を配っていききたい。

ストリート派にオススメのブレーキパッド



M type

材質:ノンスチール・セラミックファイバー 適正温度:0~500℃ ステージ:ストリート~ワインディング

■価格:各1万6000円~

ドレスアップ派からワインディングでの走りを楽しむストリートスポーツ派までうってつけのアイテムがMタイプ。ノーマル以上にブレーキダストを低減させることでホイール汚れを抑制し、効き味もコントローラブル。普段使いからワインディングまでカバーするため、レガシイの車格にうってつけのストリートパッドだ。

EXTRA Cruise type

材質:ノンアスベスト 適正温度:0~450℃ ステージ:ストリート~ワインディング

■価格:フロント8000円~ リア6000円~

Mタイプと同様にダスト低減を図りつつ、ノーマル+αのコントロール性やローター攻撃性抑制などといった快適性も巧みにバランスさせるエントリーモデル。価格もノーマルパッド同等のリーズナブルさとなっているので、車検などの交換メンテでブレーキチューンデビューを果たしてみよう。



ディクセル広報担当

金谷大輔 氏

「ブレーキチューンのポイントはメインステージをしっかりと見極めることです。当社のアイテムはワイドレンジなのでサーキット走行の有無やダスト量が絞り込む形でも有効ですよ」

取材協力:ディクセル 072-654-0121 <http://www.dixcel.co.jp>



パッド&ローター交換時に 購入しておきたいアイテム

ブレーキフルード

高温状態でもキャビテーションによるエアがみ発生しにくくするスポーツタイプのブレーキフルード。ディクセルでは車検ごとの交換が可能なロングライフモデルと328°ものドライ沸点を実現したレーシングモデルを用意している。

- ブレーキフルードDOT5.1 1800円
- 328レーシング 2400円



サーモラベル

走行中のピーク温度が把握しにくいキャリパーのコンディションを手軽に図ることができる不可逆性示温材採用のサーモラベル。149~260°のワイドレンジ測定なので、キャリパーにダメージが及ぶ230°まで達していればフレッシュエアをキャリパーへと導いてクーリングに取り組むなどといった目安になる。愛車のブレーキに対する負荷がどの程度か判断するためにも導入しておきたい。

- キャリパーサーモラベル 2400円

スポーツ走行も楽しみたいユーザー向け

EXTRA Speed type

材質:ノンアスベスト 適正温度:0~600℃ ステージ:ストリート~ワインディング(ハード)

- 価格:フロント8000円~ リア6000円~

Zタイプの弟分的アイテムでワインディングを攻め込むこともできるポテンシャルの高さながら、価格は非常にリーズナブル。制動力へとこだわっているが、ローター攻撃性や鳴き、ダスト量などノーマルパッドを全体的に上まわっていく優等生的アイテムで仕上げられた。



Z type

材質:グラファイト・メタリック 適正温度:0~850℃ ステージ:ストリート~サーキット

- 価格:フロント2万2000円~ リア2万円~

ダストやローター攻撃性はMタイプに譲るが、ストリートからサーキットまで超ワイドレンジに安定した制動力を発揮するのがZタイプ。温度域を気にすることなく、いつでも十分に攻め込めるので、走り重視のユーザーならワインディングメインでもコイツを選んでおきたい。



スリットの有無でもブレーキフィールを変えられる!



SD type

- 価格:フロント2万4000円~ リア2万4000円~

強度・耐熱・耐クラックに優れたPDタイプへ6本の溝を刻み込んだスリットローター。パッドの摩材をフレッシュな状態へと導くリバース回転としているため、PDタイプと比較すると20%アップの摩擦係数向上が可能だ。



PD type

- 価格:フロント1万6000円~ リア1万7000円~

ノーマル同等のルックスを持つが、FC材にカーボン、シリコンなど各種添加剤を配合して強度・耐熱・耐クラックを引き上げたスポーツローター。防錆処理済みで長年にわたって足もとの美しさを引き出せるのも隠れた注目ポイント。

対応車種

4代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BP	BPS	ツーリングワゴン(2.0系)	前期モデル:アブライドA~C
BP	BPE	ツーリングワゴン(3.0系)	発売:2003年5月~2006年5月
BL	BL5	B4(2.0系)	後期モデル:アブライドD~F
BL	BLE	B4(3.0系)	発売:2006年6月~2009年5月
BP	BP9	アウトバック(2.5系)	
BP	BPE	アウトバック(3.0系)	

6代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BN	BN9	B4	前期モデル:アブライドA
BS	BS9	アウトバック	発売:2014年10月~

5代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BR	BR9	ツーリングワゴン(2.5系)	前期モデル:アブライドA~C
BM	BM9	B4(2.5系)	発売:2009年5月~2012年5月
BR	BR9	アウトバック(2.5系)	後期モデル:アブライドD~E
BR	BRF	アウトバック(3.6系)	発売:2012年5月~2014年10月

※レガシィは特定年式、特定グレード、排気量などにより分類が多岐に渡るため、パーツ購入の際にはメーカーやショップに適合情報をよく確認してください。

※表示されている価格はすべて(税抜き)となっております。

BRAKE PARTS CATAROG

ブレーキ系パーツカタログ

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

ENDLESS

● エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888

適合車種

全車



レガシィ6

¥ 34万8000円

キット構成:フロント ポット数:6 ローター径:F332φ 構造:1ピース

純正ローターのままでもキャリパーをグレードアップできるコンパクトな6ポットキャリパー。その名の通り、レガシィ専用となる。

ENDLESS

● エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888

適合車種

BL/BP/BM/BR



レガシィ6&4

¥ 68万円

キット構成:フロント&リア ポット数:6&4 ローター径:F332φ~ R328φ 構造:2ピース

レガシィ専用設計のキャリパーキット。フロントにはコンパクトかつ軽量の6ポットキャリパー。リアは本格専用4POTキャリパーのセットとなる。

RDMW

● RDMW
☎ 0224-86-3891

適合車種

BL/BP/BM/BR (BN/BSは開発中)

リア4ポットMono
キャリパーキット

¥ 24万8000円

キット構成:リア ポット数:4 ローター径:330φ×32mm 構造:3ピース

モノブロックキャリパーを採用した、純正サイドブレーキ対応ローター付き。RDMWとTWRのコラボ商品となっている。

RDMW

● RDMW
☎ 0224-86-3891

適合車種

BL/BP/BM/BR (BN/BSは開発中)

フロント大型Mono6
キャリパーキット

¥ 24万8000円

キット構成:フロント ポット数:6 ローター径:330φ×32mm 構造:2ピース

軽量かつ高剛性なモノブロックキャリパー。より強力な356φローターモデルもあり。キャリパーにオリジナルロゴの作成も可能だ(別途料金)。

RDMW

● RDMW
☎ 0224-86-3891

適合車種

BL/BP/BM/BR (BN/BSは開発中)

フロント大型6ポット
キャリパーキット

¥ 19万8000円

キット構成:フロント ポット数:6 ローター径:330φ×32mm 構造:2ピース

鍛造アルミマルチピストンキャリパーを採用したブレーキキット。大容量2ピースローターを採用し、強力な制動力と熱容量を誇っている。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

キャリパー&ローターキット

CALIPER & ROTOR KIT

ZOWIE AUTO STUDIO

● ザヴィオートスタジオ
☎ 045-929-5903

適合車種

BP/BL



ZowieキャリパーSystem

¥ 34万8000円

キット構成:フロント ポット数:4 ローター径:F330・345・355φから選択可能 構造:2ピース

サーキットユースをねらったフロントブレーキのキャリパーキット。ローター径は330mm、345mm、355mmの3タイプから選べる。

K2GEAR

● K2GEAR
☎ 06-6932-7772

適合車種

BL/BP/BM/BR



Reizブレーキシステム

¥ 54万1000円~56万6000円

キット構成:フロント&リア ポット数:4&4 ローター径:F345φ~ R340φ 構造:2ピース

BM/BR用がフロント345φ+リア340φ、BP/BL用がフロント330φ+リア326φの組み合わせ。取り付け用のブラケットなども付属する。

CAR CARE OFFICE

● カーケアオフィス
☎ 059-370-5590

適合車種

BL/BP/BM/BR



WILWOOD BRAKE KIT

¥ 11万4000円~

キット構成:リア ポット数:4 ローター径:純正 構造:1ピース

WILWOODレーシングキャリパー「POWERLITE」を使用したストリート仕様。オプションでスリット入りローターや、カラーリング選択ができる。

CAR CARE OFFICE

● カーケアオフィス
☎ 059-370-5590

適合車種

BL/BP/BM/BR



WILWOOD BRAKE KIT

¥ 18万9000円~

キット構成:フロント ポット数:6 ローター径:純正 構造:1ピース

純正ローターサイズ向けに製作された、フロント用6ポットキャリパー。手軽なブレーキチューンが楽しめる価格なのが最大の魅力だ。

CAR CARE OFFICE

● カーケアオフィス
☎ 059-370-5590

適合車種

BL/BP/BM/BR



WILWOOD BRAKE KIT

¥ 27万5000円~

キット構成:フロント ポット数:6 ローター径:F330φもしくは355φ 構造:2ピース

驚異的な軽量化、そして超薄型デザイン。より多くのホイールが装着可能なのがうれしい。オプションでカラーリングが数色のなかから選択できる。

ENDLESS

● エンドレスアドバンス
☎ 0267-68-6888

適合車種

BL/BP/BM/BR



レガシィ4

¥ 34万8000円

キット構成:リア ポット数:4 ローター径:R328φ 構造:1ピース

軽量・高剛性な鍛造アルミ製で、耐久性・耐熱性に優れているだけでなく、ブレーキング時のコントロール性も向上するリアキャリパーキット。

PRS

● Pleasure Racing Sevice
☎ 0584-87-0687

適合車種

全車

PRS BRAKE SYSTEM
G4R

¥ 30万8000円(330φ) 32万8000円(355φ)

キット構成:フロント ポット数:4 ローター径:330・355φ 構造:2ピース

オイルラインを内蔵したインナールーブ構造による高い安全性と、信頼性を兼ね揃えたPRS BRAKE SYSTEM。

PRS

● Pleasure Racing Sevice
☎ 0584-87-0687

適合車種

全車

PRS BRAKE SYSTEM
G4S

¥ 24万8000円(330φ) 26万8000円(355φ)

キット構成:フロント ポット数:4 ローター径:330・355φ 構造:1ピース

超ジュラルミン鍛造削り出しの4POTキャリパー。ブレーキパッドは、WINMAX製ブレーキパッドを採用しており、用途により選択可能だ。

PRS

● Pleasure Racing Sevice
☎ 0584-87-0687

適合車種

BL/BP/BM/BR

PRS BRAKE SYSTEM
R2R

¥ 21万8000円(330φ) 23万8000円(345φ)

キット構成:リア ポット数:2 ローター径:330・345φ 構造:2ピース

鍛造モノブロックの2POTキャリパー。ローターは、高精度軽量フローティングローターを採用。ローター径は330と345φから選べる。

PRS

● Pleasure Racing Sevice
☎ 0584-87-0687

適合車種

BL/BP/BM/BR

PRS BRAKE SYSTEM
R2S

¥ 14万8000円(330φ) 15万8000円(345φ)

キット構成:リア ポット数:2 ローター径:330・345φ 構造:1ピース

REAR側に鍛造モノブロックの2POTキャリパーで、ローターはFC28材の高性能を、安価に楽しめる1ピースローターを採用している。

PRS

● Pleasure Racing Sevice
☎ 0584-87-0687

適合車種

BL/BP/BM/BR

PRS BRAKE SYSTEM
G4S-R-G4R-R

¥ 26万8000円(1ピース) 32万8000円(2ピース)

キット構成:リア ポット数:4 ローター径:330φ 構造:1&2ピース

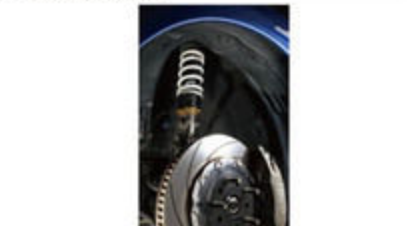
超ジュラルミン鍛造削り出し4POTキャリパー。G4Sシリーズ1ピースローター、G4Rには高精度軽量フローティングローターを採用した。

JSPEED

● カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789

適合車種

全車



ENDLESS6+340KIT

¥ 37万9630円

キット構成:フロント ポット数:6 ローター径:340φ 構造:2ピース

エンドレスとのコラボレーションモデルで、圧倒的な使用率を誇る6ポットキャリパーと340mmローターの組み合わせ。サーキットユーザーにぜひ。

AVO

● AVOターボワールドジャパン
☎ 042-549-1296

適合車種

BL/BP/BM/BR

ビッグブレーキ
ローターキット

¥ 8万3000円

キット構成:フロント 材質:FCR サイズ:330φ 構造:1ピース スリット形状:ストリート

キャリパーサポートはスチール製で、ローターはスリットタイプ。ブレンボ用ローターより更に大きい330mmローターとブラケットのセット。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

ブレーキローターキット

BRAKE ROTOR KIT

RUNDUCE

● オリジナルランデウス
☎ 086-464-0606

適合車種

全車



ランデウスブレーキkit

¥ 47万6500円

キット構成:フロント&リア ポット数:6&4 ローター径:330φ~380φ 構造:2ピース

軽量で高剛性。キャリパーサイズ、アラ、ローターサイズ、パッドなど選択できるので、ハードな走行からドレスアップまで対応できる。O/H可。

BIOT

● Biot
☎ 042-568-0717

適合車種

BL/BP/BM/BR

brembo F50
キャリパーキット

¥ 35万円~39万円

キット構成:フロント ポット数:4 ローター径:340・355・370φ 構造:2ピース

純正ブレーキからのステップアップに最適な4ポットキャリパーキット。オリジナルのビッグローターで、確実な制動力を手に入れられる。

BIOT

● Biot
☎ 042-568-0717

適合車種

BL/BP/BM/BR

brembo 6pot-R
キャリパーキット

¥ 46万円~50万円

キット構成:リア ポット数:6 ローター径:355・370・380φ 構造:2ピース

フロント用に、ブレンボの6ポットキャリパーを採用し、ローターやブラケットは完全自社設計。強力なストッピングパワーを発揮する。

BIOT

● Biot
☎ 042-568-0717

適合車種

BL/BP/BM/BR

brembo Modena
キャリパーキット

¥ 42万円

キット構成:リア ポット数:4 ローター径:355φ 構造:2ピース

フロントブレーキの強化に合わせてバランスさせたい、リアブレーキキット。キャリパーは信頼のブレンボ社製。サーキットでも威力を発揮する。



リアブレンボ 装着用ローター

¥ 3万3000円(1枚)

構造:1ピース スリット形状:ストレート

BP/BLのリア側に、ブレンボキャリパーを流用するときに装着する専用ブレーキローター。スリット入りの鋳鉄製ローターだ。



オールステンレス ブレーキライン

¥ 2万7500円～3万円

容易に作業が行えるスイベル式を採用。信頼性能高い日本製ながら、低価格を実現している。パッドと同時交換してほしい。



ブレーキマスター シリンダーカバー

¥ 9800円

マスターシリンダーのキャップに被せて、イモネジで固定するだけの簡単装着。エンジンルームのドレスアップに効果絶大!



レーザーカットプロテクター

¥ 1万8000円

スポーツ走行でスブラッシュガードを外すのが不安な人におすすめ。装着すれば、サーキットも雪道も安心して走行できるようになる。



スーパーレーシング エアダクト

¥ 25000円～80000円

レーシングカーにも採用されている、耐熱性、耐久性に優れたエアダクト。断熱材とアルミクロスの計4層構造なので、優れた強度を誇っている。



SLTローター

¥ 2万4000円～5万2000円

材質:FC250材 構造:1ピース スリット形状:ストレート

STDモデルに6本の止めスリットを入れた定番アイテム。スリットの効果により、しっかりとした制動力を発揮し、安心してブレーキできる。



STDローター

¥ 1万7000円～4万8000円

材質:FC250材

純正ローター並みの厳しい検査基準を経て幅広いラインナップを実現。純正ローターの補修用としてオススメの、お手軽な価格設定が魅力。

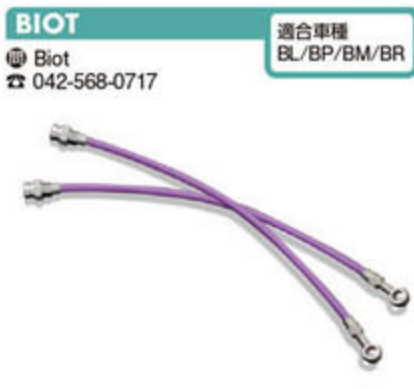


PD/SD/HD/HS/EP/FS

¥ 1万1000円～

材質:FC鋳鉄 構造:1ピース

スタンダードなPDからハイカーボンを採用したFSまで、さまざまな種類のローターを取り揃えている。用途によって使い分けしてみよう。



純正交換ブレーキライン

¥ 3万6000円～

設計から組み立てまで、完全自社製造している。注文後製造を開始し、全品圧力テストを行い出荷している。安心感がひと味違う。



リア対向2ポッド用 キャリパーブラケット

¥ 3万8000円

2ポッド対向のリアキャリパー(赤キャリパーなど)を移植する際に必要なブラケット。フロント同様、リアも制動力を向上させたい人に。



スーパーブレーキフルード

¥ 4500円

サーキットでも安心して使用できるドライ沸点330°。交換直後から実感できる強靱なペダルフィールを実現。リニアな踏力コントロールが可能。



K2GEAR 1PCS 8スリットローター

¥ 3万2000円～

材質:FC鋳鉄 構造:1ピース

ローターの8本スリットが、パッドやローターに付着するダストやガスを効果的に取り除く。材質にもこだわり、熱伝導性、耐久性に優れる。



スウェッジライン

¥ 2万4500円(スチール製)～ 3万円(ステン製)～

純正品に比べ膨張率が低く、マスターシリンダーからの力を効率的にキャリパーへ伝達。ホースの組み付けをカシメ方式とすることで安全性も確保。



リヤキャリパーブラケット

¥ 4万円

スバル純正2ポッドキャリパーをボルトオンで装着するブラケット。とくにワゴンボディはリアの効きがポイントになるので、試してほしい。



BRAKE FLUID DOT5.1

¥ 1800円

低温時の流動性に優れABSとのマッチングも抜群。DOT5のような吸湿性はなくDOT4と同じように使え、リーズナブルなのうれしい。



ブレーキオフセットキット

¥ 14万円(BP/BL) 15万円(BR/BP)

キット構成:リア 材質:FCR サイズ:342φ 構造:2ピース スリット形状:ストレート

ブレーキローターを純正の290φから342φに拡大。純正キャリパーを専用ステーで外側にオフセットさせ、手軽に装着できるキットとなる。



グランツ ブレーキローター

¥ 2万666円～

材質:特殊熱処理FC鋳鉄 構造:1ピース

GLANZ HARDは熱処理加工、GLANZ HARD SIXは熱処理加工+6本スリット加工仕様。オプションで、スリットを12本にすることができる。



スイベルレーシング

¥ 3万7000円～

好評のスイベルブレーキラインのよさはそのままに、フィッティング部分にSUS304ステンレス材を採用。高品質と耐久性を兼ね備えたモデル。



ダイレクトブレーキシステム

¥ 6800円～7400円

剛性に優れたスチール素材を採用し、ペダルタッチのムダな動きを抑えることで、踏力をダイレクトにブレーキパッドに伝えることができる。



328 Racing

¥ 2400円

DOT4規格をパスした数少ないレーシングフルード。しかも、世界最高レベルのドライ沸点328°を達成!サーキットユーザーにオススメだ。



ブレーキオフセットキット

¥ 15万円

キット構成:フロント 材質:FCR サイズ:350φ 構造:2ピース スリット形状:ストレート

ブレーキローターを純正の316φから350φに拡大。純正キャリパーを専用ステーで外側にオフセットさせ、手軽に装着できるキットとなる。



BASIC SLIT

¥ 16万5000円

材質:ネズミ鋳鉄 サイズ:純正 構造:1ピース スリット形状:カーブニング

BASICにカービングスリットを入れたタイプの1ピースローター。特殊熱処理やハット部塗装も施しており、制動力と耐久性も抜群。



スイベルスチール

¥ 2万5000円～

耐久性の高いスチール材とステンレス材で腐食もしにくく信頼性も抜群。ある程度年数を重ねたクルマのメンテナンスパーツとしてもオススメ。



BCS (ブレーキシリンダー ストッパー)

¥ 6000円

ブレーキング時にバルクヘッドが押されて起こる「たわみ」を抑制する。簡単取り付けで、ダイレクト感のあるブレーキフィールが得られる。



DRESS UP ROTOR COVER

¥ 各9000円

材質上どうしても錆びてしまうブレーキローターハブ部分に被せるだけで、ディスクローターやホイールに映りこみ手軽にドレスアップできる。

対応車種

4代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BP	BP5	ツーリングワゴン(2.0系)	前期モデル:アプライドA~C
BP	BPE	ツーリングワゴン(3.0系)	発売:2003年5月~2006年5月
BL	BL5	B4(2.0系)	後期モデル:アプライドD~F
BL	BLE	B4(3.0系)	発売:2006年6月~2009年5月
BP	BP9	アウトバック(2.5系)	
BP	BPE	アウトバック(3.0系)	

6代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BN	BN9	B4	前期モデル:アプライドA
BS	BS9	アウトバック	発売:2014年10月~

5代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BR	BR9	ツーリングワゴン(2.5系)	前期モデル:アプライドA~C
BM	BM9	B4(2.5系)	発売:2009年5月~2012年5月
BR	BR9	アウトバック(2.5系)	後期モデル:アプライドD~E
BR	BRF	アウトバック(3.6系)	発売:2012年5月~2014年10月

※レガシィは特定年式、特定グレード、排気量などにより分類が多岐に渡るため、パーツ購入の際にはメーカーやショップに適合情報をよく確認してください。

※表示されている価格はすべて(税抜き)となっております。

DRIVE SYSTEM PARTS CATAROG

駆動系パーツカタログ

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

EXEDY RACING CLUTCH

適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138



Hyper Single-VF

¥ 14万4800円

摩擦材:メタル&ノンアス プレート枚数:シングル 圧着力:11000~12000N

ハイパーシングルの進化版。オーガニック材とメタル材の配合ディスクで、ストリートでの快適性を保ちつつ、サーキットもOKのクラッチだ。

EXEDY RACING CLUTCH

適合車種
BP/BL
☎ エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138



Hyper Single

¥ 14万4800円

摩擦材:メタル プレート枚数:シングル 圧着力:13000N

コストパフォーマンスに優れたモデル。ディスクの小径化&軽量化によりアクセルレスポンスを向上。メタル材特有のつねに安定した摩擦も実現。

EXEDY RACING CLUTCH

適合車種
BP/BL
☎ エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138



Hyper MULTI

¥ 18万9800円

摩擦材:メタル プレート枚数:ツイン 圧着力:9810N

セルフレイバライザー機構やベンチレーテッドタイプセンタープレート採用で、切れ性能、寿命、耐熱性を向上。ドラッグ、最高速もOK。

EXEDY RACING CLUTCH

適合車種
BP/BL
☎ エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138



COMPE-D

¥ 21万4800円

摩擦材:メタル プレート枚数:ツイン 圧着力:10800N

競技専用コンペRのダンパー装着モデル。極限の軽量化を実現しながらも駆動系のダメージに配慮した設計だ。サーキットハードユーザー向け。

EXEDY RACING CLUTCH

適合車種
BP/BL
☎ エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138



CARBON-D

¥ 25万9800円

摩擦材:カーボン プレート枚数:ツイン 圧着力:13000N

コストパフォーマンスに優れたモデル。ディスクの小径化&軽量化によりアクセルレスポンスを向上。メタル材特有の常に安定した摩擦も実現。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

クラッチキット3点
(カバー+ディスク+フライホイール)

CLUTCH KIT

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

クラッチキット2点
(カバー+ディスク)

CLUTCH KIT

JUN

適合車種
BP/BL
☎ 田中工業ジュンマシンショップ
☎ 03-3920-4165



シングルスポーツクラッチキット

¥ 10万1000円~10万5000円

摩擦材:ノンアス&メタル プレート枚数:シングル 圧着力:1080kgf

クラッチディスクはノンアスベストのほか、独自形状のメタルタイプを用意。組み合わせられるフライホイールも2種類ラインアップされる。

CUSCO

適合車種
BP/BL
☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578



ツインメタルクラッチ

¥ 19万3200円

摩擦材:メタル プレート枚数:ツイン 圧着力:1000kgf

高負荷での連続走行に対応するツインメタル。鋭いレスポンスを実現しながら、半クラッチのコントロール性も確保。ハイパワー車にもオススメだ。

CUSCO

適合車種
BP/BL
☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578

シングルクラッチシステム
フルタイプ

¥ 13万7600円

摩擦材:メタル プレート枚数:シングル 圧着力:1200kgf

カバー、ディスク、フライホイールと、すべて専用設計で、パワーの伝達性能と操作性のよさを高次元で両立。オールマイティに使えるクラッチキット。

CUSCO

適合車種
BP/BL
☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578



銅ツインクラッチ

¥ 20万2000円

摩擦材:銅 プレート枚数:ツイン 圧着力:1100kgf

扱いやすい銅ディスクを採用した、ハイパワー対応のツインプレート仕様。ストリートからサーキットまで対応し、扱いやすさも抜群。

PRS

適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ Pleasure Racing Sevice
☎ 0584-87-0687

カーボンブレード
クラッチシステム

¥ 12万6000円

摩擦材:カーボン プレート枚数:シングル

圧倒的な耐久性を誇り、シフトフィーリングのいいクラッチシステム。ATSカーボンクラッチカバーと、PRSクロモリ軽量フライホイールをセット。

JUN

適合車種
BP/BL
☎ 田中工業ジュンマシンショップ
☎ 03-3920-4165



鍛造クロモリフライホイール

¥ 4万円~4万4000円

素材:クロモリ 重量:4.7~6.8kg

クロモリ鍛造素材を採用し、過酷な条件下に十分耐えうる強度を保持。さらに不要な部分を削り取ることで、ハイレスポンスを実現している。

CUSCO

適合車種
BP/BL
☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578

超軽量クロモリ
フライホイール

¥ 6万3000円

素材:クロモリ 重量:4.86kg

低速域での回転ムラを起こさない限界設計で、驚異的なハイレスポンスを実現。スポーツ走行やサーキットユーザーはぜひ装着したいアイテム。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

フライホイール
FLYWHEEL

CUSCO

適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578



メタルクラッチセット

¥ 6万1000円~6万3900円

摩擦材:メタル プレート枚数:シングル 圧着力:1070kgf

耐摩耗性に優れたメタルフェーシングにより、過酷な条件でも滑りを抑制。強化カバーも半クラッチが使いやすく、コントロール性に優れている。

CUSCO

適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578



銅クラッチセット

¥ 5万9000円~6万1000円

摩擦材:銅 プレート枚数:シングル 圧着力:1070kgf

銅線とカーボンを独自の製法でモールドしたフェーシングを採用し、熱によるディスクの反りや滑りに対し、高い耐久性を確保している。

EXEDY RACING CLUTCH

適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ エクセディ アフターマーケット部
☎ 072-824-7138

ウルトラファイバー
クラッチセット

¥ 6万8000円

摩擦材:ノンアス プレート枚数:シングル 圧着力:10600N

新素材ウルトラファイバー採用により、高耐熱性と高摩擦性能を実現。純正同等の半クラッチ性能で、ストリートからサーキットまで対応する。

CUSCO

適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578



ハイブリッド・デフ

¥ 9万9000円~11万4000円

フロント/リア 摩擦材:メタル 作動:1.1.5-2WAY インニシャルトルク:5~7kgm(RS)/7~9kgm(MZ)

AT/CVT車にマッチする専用チューニングのハイブリッドデフ。超低インニシャルトルクの1WAY仕様。唐突感もなくAT/CVTとの相性抜群。

CUSCO

適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578



CUSCO LSD Spec-F

¥ 10万1000円~11万6000円

フロント/リア 摩擦材:メタル 作動:1.1.5-2WAY インニシャルトルク:5~7kgm(RS)/7~9kgm(MZ)

新開発のFFD(フラットフリクションディスク)を採用し、効き始めの初期のあたりをマイルドにした。TYPE-RS、TYPE-MZそれぞれに設定。

CUSCO

適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578



CUSCO LSD TYPE-MZ

¥ 10万1000円~11万4000円

フロント/リア 摩擦材:メタル 作動:1.1.5-2WAY インニシャルトルク:8~10kgm

ケース外側のコーンプレートでインニシャルトルクを発生させるタイプMZは、唐突感のないマイルドな効きが特徴。安定した挙動で扱いやすい。

CUSCO

適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578



CUSCO LSD TYPE-RS

¥ 10万5000円~11万6000円

フロント/リア 摩擦材:メタル 作動:1.1.5-2WAY インニシャルトルク:6~8kgm

インニシャルトルクをLSDの作動方向へ発生させるため、低トルクでも鋭いレスポンスを実現。安定した性能と、高い耐久性も魅力だ。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

リミテッドスリップデフ

LIMITED SLIP DIFFERENTIAL

PRS

適合車種
BP/BL(6MT)
☎ Pleasure Racing Sevice
☎ 0584-87-0687



軽量フライホイール

¥ 4万8000円

素材:クロモリ 重量:5.75kg

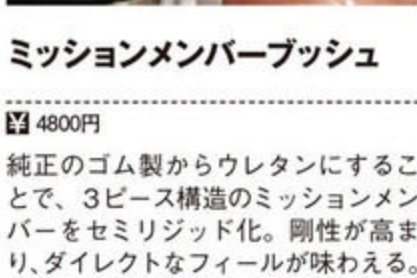
クロモリ製の超軽量フライホイールで、圧倒的なハイレスポンスを実現。サーキットユースはもちろん、一般道での燃費向上も期待できる。

BEATRUSH

適合車種
BP

レイル

045-824-1835



ミッションメンバーブッシュ

¥ 4800円

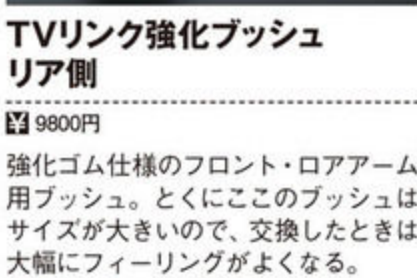
純正のゴム製からウレタンにすることで、3ピース構造のミッションメンバーをセミリジッド化。剛性が高まり、ダイレクトなフィールが味わえる。

PRS

適合車種
BP/BL/BR/BM

Pleasure Racing Sevice

0584-87-0687



TVリンク強化ブッシュ
リア側

¥ 9800円

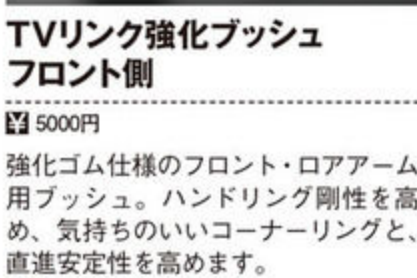
強化ゴム仕様のフロント・ロアアーム用ブッシュ。とくにこのブッシュはサイズが大きいので、交換したときは大幅にフィーリングがよくなる。

PRS

適合車種
BP/BL/BR/BM

Pleasure Racing Sevice

0584-87-0687



TVリンク強化ブッシュ
フロント側

¥ 5000円

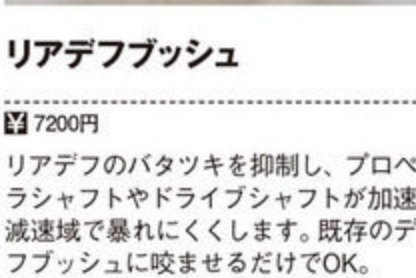
強化ゴム仕様のフロント・ロアアーム用ブッシュ。ハンドリング剛性を高め、気持ちのいいコーナーリングと、直進安定性を高めます。

AVO

適合車種
全車

AVOターボワルド

042-549-1296



リアデフブッシュ

¥ 7200円

リアデフのバタツキを抑制し、プロペラシャフトやドライブシャフトが加速減速域で暴れにくくします。既存のデフブッシュに咬ませるだけでOK。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

ブッシュ

BUSH

PRS

適合車種
BP/BL(ATのみ)

Pleasure Racing Sevice

0584-87-0687



5速A/T用 フロントLSD

¥ 14万8000円

フロント 作動:1WAY

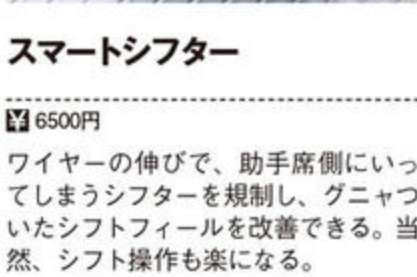
1ウェイのハイブリッドデフで、自然なフィーリングでありながら確実なトラクションと直進安定性を誇る。コーナリング特性も高まる。

JSPEED

適合車種
BR/BM(MT車)

カーステーションマルシェ

027-265-6789



スマートシフター

¥ 6500円

ワイヤーの伸びで、助手席側にいってしまうシフターを規制し、グニャついたシフトフィールを改善できる。当然、シフト操作も楽になる。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

シフト

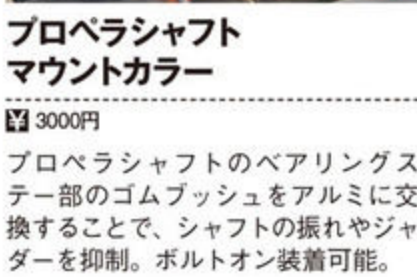
SHIFT

BEATRUSH

適合車種
BP

レイル

045-824-1835



プロペラシャフト
マウントカラー

¥ 3000円

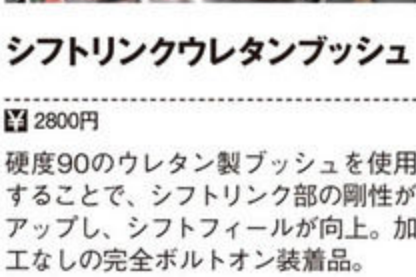
プロペラシャフトのベアリングステータ部のゴムブッシュをアルミに交換することで、シャフトの振れやジャダーを抑制。ボルトオン装着可能。

BEATRUSH

適合車種
BP

レイル

045-824-1835



シフトリンクウレタンブッシュ

¥ 2800円

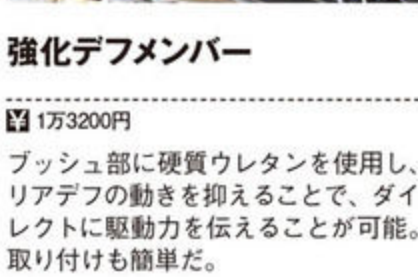
硬度90のウレタン製ブッシュを使用することで、シフトリンク部の剛性がアップし、シフトフィールが向上。加工なしの完全ボルトオン装着品。

BEATRUSH

適合車種
BP

レイル

045-824-1835



強化デフメンバー

¥ 1万3200円

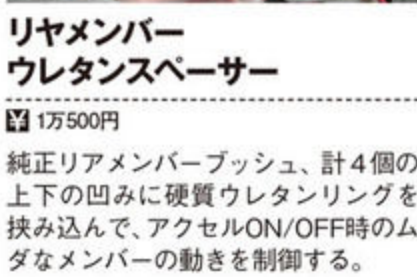
ブッシュ部に硬質ウレタンを使用し、リアデフの動きを抑えることで、ダイレクトに駆動力を伝えることが可能。取り付けも簡単だ。

BEATRUSH

適合車種
BP

レイル

045-824-1835



リアメンバー
ウレタンスペーサー

¥ 1万500円

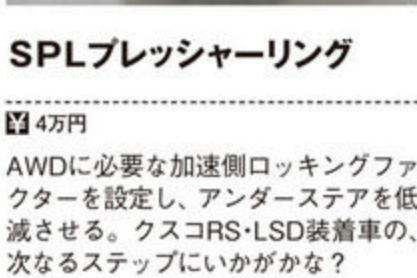
純正リアメンバーブッシュ、計4個の上下の凹みに硬質ウレタンリングを挟み込んで、アクセルON/OFF時のムダなメンバーの動きを制御する。

JSPEED

適合車種
全車

カーステーションマルシェ

027-265-6789



SPLプレッシャーリング

¥ 4万円

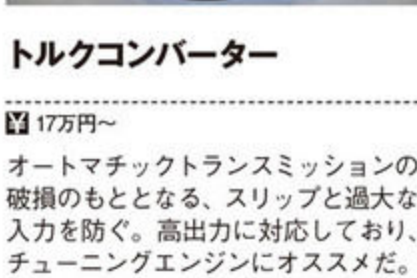
AWDに必要な加速側ロックアップファクターを設定し、アンダーステアを低減させる。クスコRS・LSD装着車の、次なるステップにいかがかな？

JSPEED

適合車種
BP/BL/BR/BM

カーステーションマルシェ

027-265-6789



トルクコンバーター

¥ 17万円～

オートマチックトランスミッションの破損のもととなる、スリップと過大な入力を防ぐ。高出力に対応しており、チューニングエンジンにオススメだ。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

駆動系その他

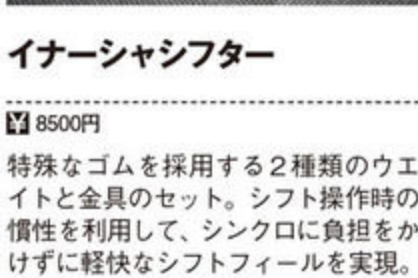
DRIVE SYSTEM OTHER

JSPEED

適合車種
BP/BL

カーステーションマルシェ

027-265-6789



イナーシャシフター

¥ 8500円

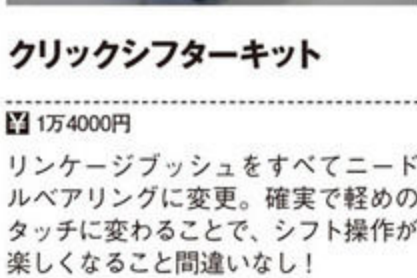
特殊なゴムを採用する2種類のウェイトと金具のセット。シフト操作時の慣性を利用して、シンクロに負担をかけずに軽快なシフトフィールを実現。

JSPEED

適合車種
BP/BL

カーステーションマルシェ

027-265-6789



クリックシフターキット

¥ 1万4000円

リンケージブッシュをすべてニードルベアリングに変更。確実に軽めのタッチに変わること、シフト操作が楽しくなること間違いなし！

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

オンザレールの乗り味には欠かせない剛性パーツをピックアップ!

STABILITY PARTS CATALOG

剛性パーツカタログ

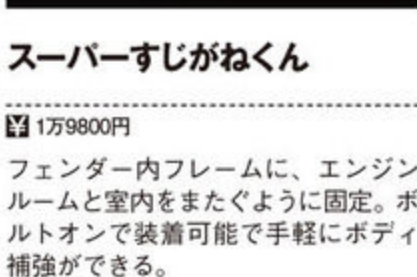
※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

JSPEED

適合車種
BP/BL

カーステーションマルシェ

027-265-6789



スーパーすじがねくん

¥ 1万9800円

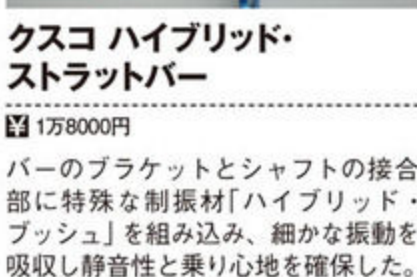
フェンダー内フレームに、エンジンルームと室内をまたぐように固定。ボルトオンで装着可能で手軽にボディ補強ができる。

CUSCO

適合車種
BP/BL/BR/BM

キャロッセ

027-352-3578



クスコ ハイブリッド・ストラットバー

¥ 1万8000円

バーのブラケットとシャフトの接合部に特殊な制振材「ハイブリッド・ブッシュ」を組み込み、細かな振動を吸収し静音性と乗り心地を確保した。

CUSCO

適合車種
BP/BL/BR/BM

キャロッセ

027-352-3578



クスコ オーバルシャフト・ストラットバー

¥ 1万5000円

ストラットタワーの左右を補強バーでつなぎ、ボディ剛性を向上。ボディのねじれを抑制することで、ハンドリング性能がアップする。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

ストラットタワーバー

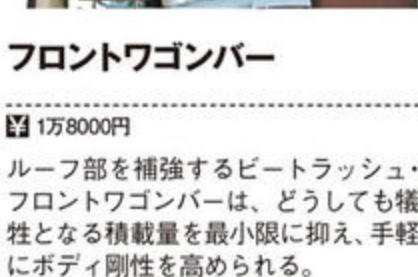
STRAT TOWER BAR

BEATRUSH

適合車種
BP

レイル

045-824-1835



フロントワゴンバー

¥ 1万8000円

ルーフ部を補強するビートルラッシュ・フロントワゴンバーは、どうしても犠牲となる積載量を最小限に抑え、手軽にボディ剛性を高められる。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

ロールケージ

ROLL CAGE

AGRESS
適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



フロント ナックルサポート

¥ 2万6000円

ストラットとキャリパーの取り付け部を連結することで、ブレーキング時のしっかり感がアップ。同時にステアフィールも向上する。

AGRESS
適合車種
BP/BL
☎ オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



ストラット ハウジングサポート

¥ 2万4000円

ストラットタワーに縦方向に補強を入れることで、アッパーマウント周辺のよじれを制限。ステアリングフィールや乗り心地向上に効果がある。

AGRESS
適合車種
BR/BM
☎ オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



フロントショック アッパーサポート

¥ 2万6000円

フロントアッパーマウントの取り付け部3点をドーナツ状に補強することで、サスペンションのムダな動きを抑制。本来の性能を引き出せる。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

フロアバー FLOOR BAR

BEATRUSH
適合車種
BP/BL
☎ レイル
☎ 045-824-1835



フロントストラットタワーバー

¥ 1万8000円

左右のストラットタワーをつなぎ、ボディ剛性を向上。ボディ補強の第1歩としてオススメ。エンジンルームのワンプointにも効果的。

BEATRUSH
適合車種
BP/BL
☎ レイル
☎ 045-824-1835



リアストラットタワーバー

¥ 1万5000円

ストラットタワーバーを装着することで、ボディ剛性を高めてボディの歪みを抑え、サスペンションの動きをスムーズにすることができる。

AGRESS
適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



リアメンバーサポート

¥ 2万円

リアメンバーの後方にネジレに強い中空パイプを装着することで、各アームのムダな動きがなくなりトラクション性能が向上する。

AGRESS
適合車種
BR/BM
☎ オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



リアショックロアサポート

¥ 2万4000円

リアのロアアームの側面に補強を入れることで、サスペンション全体の動きを正常化。正しく動くことで乗り心地が改善される。

AGRESS
適合車種
BR/BM
☎ オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



リアロアアームサポート

¥ 2万4000円

剛性の弱いリアサスペンションリンク部の剛性アップにより、トラクション性能がアップ。なお中間パイプ形状によっては、干渉することがある。

AGRESS
適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



ミッションメンバーサポート

¥ 2万2000円(BP/BL) 2万8000円(BR/BM)

ミッションクロスメンバーと前方シャシーと結合することで、重量のあるミッションの動きを抑制。シフトフィールが格段に良くなる。

AGRESS
適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



トライアングルサポート

¥ 2万6000円

もっとも鉄板が薄いフロア前上部に、写真のようにトライアングル状に補強。ステアの初期レスポンスが向上し、シャープなハンドリングになる。

AGRESS
適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



クロスメンバーサポート

¥ 2万2000円

クロスメンバーに補強バーを入れることで、メンバーが余計な動きを止められる。結果、トラクション性能が大幅に向上することになる。

CUSCO
適合車種
BP/BL
☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578



ロワアームバー

¥ 7500円(Ver.1)/1万5000円(Ver.2)

左右のロアアームの取り付け部をがっちりつないで剛性アップ。Ver. Iは左右2点留めで、Ver. IIはねじれに強い4点留めタイプとなる。

RST
適合車種
BP/BL
☎ RST
☎ 046-279-4350



フロントサブフレーム スティフナー

¥ 1万2038円

サブフレームとロアアームのリア側のピボットを結合することで、飛躍的に剛性がアップ。ハンドリング特性が大幅にアップする。

RST
適合車種
BP/BL
☎ RST
☎ 046-279-4350



板

¥ 6667円

フロントロアアームのピボット剛性をアップするための補強プレート。S402やSTIのフレキシブルロアアームバーと同時装着もOKだ。

RST
適合車種
BR/BM/BS/BN
☎ RST
☎ 046-279-4350



リアサブフレーム スティフナー

¥ 1万4352円

リアサブフレームとメインフレームの横方向の剛性をアップさせることで、乗り心地やハンドリングフィールを向上させることができる。

AGRESS
適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



フロアサポート

¥ 2万2000円

シートレールの取り付け部を左右で連結するアイテム。フロア剛性がアップすることで、トラクション性能がアップする。

AGRESS
適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ オートプロデュース エースリー
☎ 072-479-2760



リアセッションサポート

¥ 2万8000円

リアの開閉部が大きいワゴンボディの場合、リアエンド部分を補強してあげることで歪みを抑制。リアサスペンションの動きがフロントに追従する。

BEATRUSH
適合車種
BP/BL
☎ レイル
☎ 045-824-1835



フロントパフォーマンスバー

¥ 2万4000円

フロントメンバー中央部とロアアーム前後ブッシュ間を接合して。フロントメンバーの剛性をアップ。アルミシャフト製なので、重量増もわずか。

BEATRUSH
適合車種
BP
☎ レイル
☎ 045-824-1835



リアフレームエンドバー

¥ 2万円

リアバックパネルのフレームエンド両端部を32φスチールシャフトで接合。ハッチバック車両のウイークポイントである、リアまわりの剛性を向上。

JSPEED
適合車種
BP/BL
☎ カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789



メンバーすじがねくん

¥ 2万円

フロアフレームとクロスメンバーをつなぐことでボディ剛性を強化。ステアリングの応答性がよくなり、クイックなハンドリングに激変する。

CUSCO
適合車種
BP/BL/BR/BM
☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578



パワーブレース

¥ 8500円～3万8000円

フロア下のメンバーおよびボディにボルトオン装着が可能で、手軽に剛性アップができる。最低地上高が変わらず、車検にも対応する。

NEOPLAT
適合車種
BR/BM
☎ プロト
☎ 0566-36-0456



マスターシリンダーストッパー NEO

¥ 1万8000円

ブレーキマスターシリンダーによりブレーキブースターとともにバルクヘッドに固定。数mmのたわみを抑えることでダイレクト感がアップする。

CUSCO
適合車種
BP/BL
☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578



ステアリングラック 補強ステー

¥ 5000円

ステアリングラックとクロスメンバーを固定し、前後左右の不要なガタつきを抑制。リジッド化しないため不快な振動は少ないがシャープになる。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

剛性パーツその他

OTHER

▼自分にマッチするアイテムはどれ？

PARTS SELECT

の極意

ボディ剛性を高くすれば、路面のうねりなど外部から力が加わったときにボディがねじれにくくなり、そのぶんサスペンションが正確な仕事をするようになる。しかし固めすぎてしまつと、悪影響もある。そこから開発されたアイテムが、このボディダンパーだ。

【ボディ補強編】

取材協力：シムスレーシング
☎0276-25-1055 <http://www.sjms.jp>

“固く”ではなく締めることで これまでにない乗り味を実現

ボディの前後端にセット 驚くほどの効果がある！

ボディ剛性を高めるアイテムはいろいろあつて、その多くはフロア下に取り付けるものとなっている。しかしこのシムスのボディダンパーは、フロントはボディ先端のクレードルフレームと共締め、リアはリールホース基部にステーを使って取り付けられる。その取り付け位置からわかるように、これは従来の補強パーツとはちよつと違った考え方の下に開発されている。

そのコンセプトは、固めるのではなく、いなくするというもの。STIのフレキシブルシリーズと同様だ。ボディダンパーの構造は文字どおりのダンパーで、弱い力に対しては突っ張るが、強い力に対してはわずかに縮むことでその力を吸収してくれる。もちろん減衰力は車両によつて最適なものが異なり、このBR/BM用も数十通りある減衰力のなかから最適なものを選び出している。

さらに取り付け場所や取り付け方によつても、その力に対するいなし方が違つてくるため、いろいろな取り付け場所と取り付け方を試している。

例として挙げると、BRZ/86用の場合には、スポーツカーということもあつて固める方向での減衰力の選択や取り付け場所、取り付け方を採用している。だがこのBR/BM用はボディの振動や乗り心地を重視して、固めるよりもいなし方向でのセットを重視している。

ノーマルサスはもちろん、社外品の車高調キットを装着したボディにも効果的なこのアイテム、試乗する機会があればぜひ試してみしてほしい。

COX ボディダンパー

価格:11万円(前後セット)

突っ張るのではなく力を吸収する、というコンセプトの下に開発。ボディの振動は車種によってその強さは大きさが違うため、さまざまな減衰力のモノが用意されていて、そのなかから車種ごとにピッタリなものを選び出したのち、取り付け方などを考えていく。

構造はまさしくダンパー。ロッドがボディ部に沈むと、内部構造によつてその動きを規制する。減衰力はかなり強いので、人の力ではほぼ縮まないが、ボディへの入力ではしっかりと動いてくれる。



ダンパーによりボディの揺れを吸収する

③ボディとの距離でも乗り味が違う



マニュアルどおりの枚数のワッシャーをかませて取り付け。枚数が違つたり、厚いモノにするだけでも乗り味が変わる。それはテストで実証済みだ。

④フロント側はアンダーパネルを外す



フロントの取り付けはアンダーカバーを外し、クレードルフレームとブラケットを共締めして行う。リフトがあると作業がスムーズに進む。

⑤ボディとの距離が硬さに影響



フロントもマニュアルどおりにワッシャーをかませて距離をとる。近いとボディは硬さを増し、離せばそのぶん効き方が弱くなっていく。

①リアバンパー&テールランプを外す



リアの取り付けはバンパー外しから。テールランプを外してクリップを取り、バンパーを丸ごと外す。ふたで作業したほうがラクだ。

②取り付けブラケットで固定する



リールホース基部のステーと共締め。これも締める箇所を増やすと固さが増すので、最適な場所と本数を確かめて決定している。

装着してから高速&街なかを走行したら乗り味が激変！



装着後、シムスの敷地から道へと出る段差でまず、動きの違いに驚いた。さらに装着前に通つた凸凹路面を装着後に走ると、確実にボディの揺れが減っていた。一般道・高速道路とも全般的に頭の揺れは小さくなり、高速道路への導入路のような大きなコーナーでは、ステアリングをきり足すことがなくなっていた。これは効果大のアイテムだ。

▼自分にマッチするアイテムはどれ？

PARTS SELECT の極意

キレイのある点灯、高輝度な純白光による高級感といった魅力を持ち、急速に光モノをメジャーなカスタムへと引き上げたLED。定番であるポジションやライセンス、ルームランプといったポイントだけでなく、全方向にLED光を違和感なく放っていくのが高級感ある車格のレガシィには最適となる。

【光りモノ編】

取材協力：ヴァレンティジャパン ☎058-322-6700 <http://www.valentijapan.com>

存在感をLED光で支配せよ！

閃光で一気に際立つフェイスイメージ

JEWEL LED HEAD & FOG BULB

■価格：オープンプライス

レガシィの各モデルに対応したバルブ規格を用意し、フォグ用には2800K、ヘッドライト用には6000Kを設定。ハイエンドモデルは4600ルーメン、スタンダードモデルでも3800ルーメンという明るさをハイビームに与えられる注目のLEDバルブだ。



BN/BSでオプション採用されてきたLEDフォグもバルブ交換だけで実現できる。HIDのようにフル発光までのタイムラグがなく、パッシング時は瞬時にハイビームがフル発光するゾ。



注目必須の有力アイテムはヘッド&フォグ用LED！

消費電力の少なさと高輝度発光という優れた特性から、急速に純正採用の進むLED。リーズナブルなバルブ、点灯時の質感の高さもあり、すでにポジションやライセンス、ルームランプといったポイントもLED化しているレガシィオーナーは数多くいるに違いない。

だが、エアロパーツなどと同じく、完成度を左右するのはトータルバランス。ドライビング中には自ら確認できないために見落としがちだが、ウィンカーやバックランプなども含めてLEDによるコーディネート余さず加えていくのが光モノカスタムをパーフェクトなものとするポイントだ。

さて、今回ここで注目しておきたいのはフロントセクション。これまでのカスタムセオリーはポジションのLED化やHIDバーナーの色温度変更、フォグ&ハイビームのHID化といったもので、こだわり派ならすでに全メニューをこなしているだろう。

ただ、実際にカスタムを終えたユーザーなら痛感しているだろうが、HID最大の弱点はフル発光までのタイムラグ。フォグランプなら多少時間がかかっても我慢できるが、パッシング時のハイビーム点灯が遅れてしまうこととなるため、実用性を重視してノーマルへと戻すケースも続発している。



ヴァレンティジャパン広報担当

西脇 諒 氏

「LED光はナイトシーンでの存在感を高める好材料。これまでフォグランプやヘッドライトといえばHID化が主流でしたが、光量を高めた専用LEDバルブがデビューしましたので積極活用してもらいたいです」

LEDテールへの交換でリアビューを洗練!

JEWEL LED TAIL LAMP

■価格:オープンブライス

奇をてらったデザインとすることなく、ファイバー発光とのコンビネーションで高級感を高めるBRレガシイ用LEDテール。クリア/クローム、ハーフレッド/クローム、ライトスモーク/ブラッククローム、クリア/レッドクロームの4カラーをラインアップする。



テールレンズと同時に投入しておきたいユーロウインカーリレー。欧州車のようにウインカーレバーをワンタッチするだけで3回点滅させられる。



ナイトシーンの

LED HIGH MOUNT STOP LAMP

■価格:オープンブライス

LEDテールのレンズカラーをアレンジした際でも消灯時の質感統一が楽々なLEDハイマウントストップランプ。テールレンズと同じく4カラーを用意する。もちろん、点灯時の視認性や質感にも優れたアイテムだ。



コントロールユニットは全アイテムでコンパクトかつスリム設計。安定化のためにリレー設置が必要となることの多かった、HIDのような装着困難もいっさいない。

細かな部分にもLEDをインストール さりげないワンポイントが 大きく差をつける



ライセンスランプは明るすぎても暗すぎてもマイナス。光の拡散具合やほかのポイントとの明るさを考慮してのLED化がキーポイントだ。ジュエルLEDバルブならジャストな明るさ。



トリプルレイヤー構造採用でスモールやブレーキでの発光も楽しめるジュエルLEDリヤバンパーフレクター。車検対応のボルトオン交換に仕上げられているのもポイント。



車種専用設計され、LED化だけでなく点灯時や消灯時の質感にもこだわったジュエル・ルームランプレンズ&インナーリフレクターシリーズ。きらめく明るさは満足度も十二分!



デラックス3800シリーズとプレミアム4600シリーズは電動ファン内蔵ヒートシンクで放熱性を強化。明るさの異なる3シリーズを巧みに使い分けて、同じ色温度での明暗をヘッドライトやフォグでコントロールしてみても面白いだろう。

そこで、そうした弱点を解消すべくフォグ&ヘッドライト専用のLEDバルブを生み出してきたのが、光ノカスタムのトレンドリーダーとして名高いヴァレンティ。これまではLEDだとヘッドライトやフォグに求められる光量が確保できないとされていたが、放熱性にも配慮した専用バルブ開発によって、ハイエンドモデルとなるプレミアム4600シリーズでは、なんと4600ルーメンもの光量で6000Kの純白光を放ってきたのだ。もちろん装着はカプラーオンで、スイッチオンで瞬時にフル発光するレスポンスのよさが魅力。また、BP/BLからBN/BSの各モデルで、ハイビームやフォグのバルブ規格は少しずつ変更されているが、全モデルの規格を網羅している部分もありがたい。

ラインアップは前述のハイエンドモデルを筆頭に、悪天候時の走行に配慮して2800Kを用意するフォグランプ専用EX3000シリーズ、6000Kをヘッドライトにもフォグランプにも投入可能なデラックス3800シリーズの3シリーズ。近中には、デラックス3800シリーズへ蒼白色が楽しめる6700Kと、純正HID同等の5500Kも追加されるとのこと。なので、色温度にまでこだわってLEDカスタムを進めていけば、死角のない1台へと仕上げられるはずだ。

対応車種

4代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BP	BPS	ツーリングワゴン(2.0系)	前期モデル:アプライドA~C
BP	BPE	ツーリングワゴン(3.0系)	発売:2003年5月~2006年5月
BL	BLE	B4(2.0系)	後期モデル:アプライドD~F
BL	BLE	B4(3.0系)	発売:2006年6月~2009年5月
BP	BP9	アウトバック(2.5系)	
BP	BPE	アウトバック(3.0系)	

6代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BN	BN9	B4	前期モデル:アプライドA
BS	BS9	アウトバック	発売:2014年10月~

5代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BR	BR9	ツーリングワゴン(2.5系)	前期モデル:アプライドA~C
BM	BM9	B4(2.5系)	発売:2009年5月~2012年5月
BR	BR9	アウトバック(2.5系)	後期モデル:アプライドD~E
BR	BRF	アウトバック(3.6系)	発売:2012年5月~2014年10月

※レガシィは特定年式、特定グレード、排気量などにより分類が多岐に渡るため、パーツ購入の際にはメーカーやショップに適合情報をよく確認してください。
※表示されている価格はすべて(税抜き)となっております。

AERO&EXTERIOR
PARTS CATALOG

エアロ&エクステリアパーツカタログ

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

ないる屋

📞 エスクラフト ☎ 049-259-7313



適合車種
BP/BL

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTIONフルエアロ
FULL AERO

WRコンセプト

フロントバンパー	FRP	7万4000円
専用カーボンリップ	カーボン	2万円
サイドステップ	FRP	5万7000円
WRタイプウイング	FRP	5万5000円

ないる屋

📞 エスクラフト ☎ 049-259-7313

適合車種
BP/BL



ないる屋

📞 エスクラフト ☎ 049-259-7313

適合車種
BP/BL



WRコンセプト

グリル一体式WRバンパー(エンブレム台座なし)	FRP	9万5000円
グリル一体式WRバンパー(エンブレム台座付属)	FRP	10万円
グリル一体式WRバンパー専用カーボンリップ	カーボン	2万円
BL用マッドガード	FRP	2万5000円
BL用リヤバンパー	FRP	6万8000円

WRコンセプト

グリル一体式WRバンパー(エンブレム台座なし)	FRP	9万5000円
グリル一体式WRバンパー(エンブレム台座付属)	FRP	10万円
BPレガシィワゴン用ウイング	FRP	3万6000円
BPレガシィワゴン用マッドガード	FRP	2万5000円



☎ エスクラフト
☎ 049-259-7313

Gコンセプト

フロントバンパー	FRP	8万3000円
専用カーボンリップ	FRP	2万円~3万円
サイドステップ	FRP	5万8000円



CORAZON

☎ カルマ CORAZON事業部 ☎ 092-581-3490

適合車種
BP/BL



CORAZON

☎ カルマ CORAZON事業部 ☎ 092-581-3490

適合車種
BP/BL



スタイリッシュエアロパーツワイドモデル

ワイドモデルフェンダーキット FRP+PP 15万円

スタイリッシュエアロパーツワイドモデル

ワイドモデルエアロキット FRP+PP 30万円

CORAZON

カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490

適合車種
BP/BL

スタイリッシュエアロパーツワイドモデル

ワイドモデルフェンダーキット FRP+PP 15万円



GIALLA

ジアラ ☎ 045-4590-0311

適合車種
BM



GIALLA

ジアラ ☎ 045-4590-0311

適合車種
BR



CORSA

フロントバンパースポイラー	FRP	6万4000円
サイドシルスポイラー	FRP	4万8000円
リヤアンダースポイラー	FRP	4万2000円
リヤウィング	FRP	8万6000円
リヤウィング	カーボン	12万8000円



SPORTIVO

フロントバンパースポイラー	FRP	6万4000円
サイドシルスポイラー	FRP	4万8000円
リヤアンダースポイラー	FRP	4万2000円
リヤハッチスポイラー	FRP	3万円

GIALLA



📞 ジアラ
☎ 045-4590-0311

SPORTIVO

フロントリップスポイラー	FRP	3万6000円
フロントリップスポイラー	カーボン	5万9000円
サイドシルスポイラー	FRP	4万8000円
リヤアンダースポイラー	FRP	4万2000円
リヤハッチスポイラー	FRP	3万円
フロントグリル	FRP	2万8000円
ダクトガーニッシュ	カーボン	1万8000円

適合車種
BR

GIALLA

📞 ジアラ
☎ 045-4590-0311

SPORTIVO TYPE-SR

フロントバンパースポイラー	FRP	5万9000円
フロントリップスポイラー	カーボン	5万8000円
サイドスパッツ	カーボン	5万4000円
リヤスパッツ	カーボン	5万1000円
リヤアンダーガーニッシュ	カーボン	3万6000円
ボンネットスポイラー	カーボン	4万500円
ボルテックスジェネレーター	FRP	2万8000円

適合車種
BP



GIALLA

📞 ジアラ
☎ 045-4590-0311

SPORTIVO TYPE-SR

フロントバンパースポイラー	FRP	5万9000円
フロントリップスポイラー	カーボン	5万8000円
サイドスパッツ	カーボン	5万4000円
リヤスパッツ	カーボン	5万1000円
リヤアンダーガーニッシュ	カーボン	3万6000円
ボンネットスポイラー	カーボン	4万500円
リアウイング	カーボン	12万円
リアウイング	FRP	8万2000円

適合車種
BL



C-WESTエアロシリーズ

BP/BL5 レガシィ ABC型 フロントハーフスボイラー 2.0 GT	PU(ウレタン)	2万4000円/+2万1000円～(塗装済み)
BP/BL5 レガシィ ABC型 フロントハーフスボイラー SPEC-B	PU(ウレタン)	2万4000円/+2万1000円～(塗装済み)
BP/BL5 レガシィ DEF型 フロントハーフスボイラー SPEC-B	PFRP	3万8000円/+2万1000円～(塗装済み)
BP/BL5 レガシィ DEF型 フロントハーフスボイラー 2.0GT	CFRP	4万8000円/+2万1000円～(塗装済み)
BP/BL5 レガシィ DEF型 フロントハーフスボイラー 2.0 GT	PFRP	3万8000円/+2万1000円～(塗装済み)
BP/BL5 レガシィ DEF型 フロントハーフスボイラー 2.0 GT	CFRP	4万8000円/+2万1000円～(塗装済み)
BP/BL5 レガシィ フロントグリル 2.0 GT	PFRP	2万2000円/+1万4000円～(塗装済み)
BP/BL5 レガシィ SPEC-B フロントグリル	FRP	2万2000円/+1万4000円～(塗装済み)
BP/BL5 レガシィ サイドステップ	FRP	4万8000円/+2万8000円～(塗装済み)
BP/BL5 レガシィ サイドステップ	PFRP	5万2000円/+2万8000円～(塗装済み)
BP5 レガシィ リアアンダーフィン	FRP	3万円/+2万1000円～(塗装済み)
BP5 レガシィ リアアンダーフィン	PFRP	3万4000円/+2万1000円～(塗装済み)
BP5 レガシィ ルーフスボイラー FRP	FRP	4万8000円/+2万1000円～(塗装済み)
BP5 レガシィ アイライン	PU(ウレタン)	1万2000円/+7000円～(塗装済み)



C-WESTエアロシリーズ

BP/BL5 レガシィ ABC型 フロントハーフスボイラー 2.0 GT	PU(ウレタン)	2万4000円/+2万1000円～(塗装済み)
BP/BL5 レガシィ ABC型 フロントハーフスボイラー SPEC-B	PU(ウレタン)	2万4000円/+2万1000円～(塗装済み)
BP/BL5 レガシィ DEF型 フロントハーフスボイラー SPEC-B	PFRP	3万8000円/+2万1000円～(塗装済み)
BP/BL5 レガシィ DEF型 フロントハーフスボイラー 2.0GT	CFRP	4万8000円/+2万1000円～(塗装済み)
BP/BL5 レガシィ DEF型 フロントハーフスボイラー 2.0GT	PFRP	3万8000円/+2万1000円～(塗装済み)
BP/BL5 レガシィ DEF型 フロントハーフスボイラー 2.0GT	CFRP	4万8000円/+2万1000円～(塗装済み)



Styling Effect

フロントアンダースボイラー	FRP	4万2000円
サイドスカートエクステンション	FRP	4万4000円
リアバンパーエクステンション	FRP	2万6000円
リアアンダーガーニッシュ	FRP	2万4000円
ルーフスボイラー	FRP	3万6000円
フロントグリル (A～C専用)	FRP	3万円
カーボングリルガーニッシュ(D～)	カーボン	2万4000円



Styling Effect

フロントバンパー&グリル	FRP	7万8000円
フロントオーバーフェンダー	FRP	7万8000円
サイドエクステンション	FRP	3万9000円
リアアンダースボイラー	FRP	4万2000円
グリルインサート	ABS	2万8000円

BALSARINI

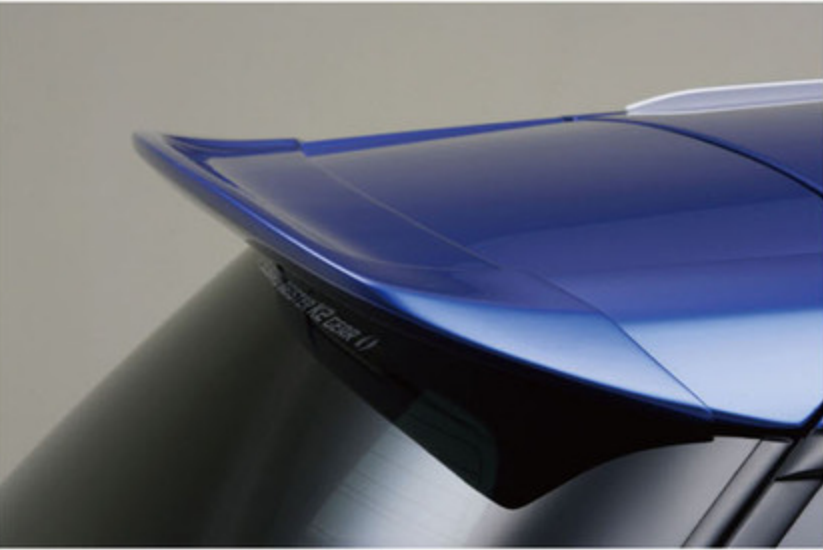
G-CORPORATION
0566-25-8105

BALSARINIエアロシリーズ

フロントバンパー	FRP	6万8000円
サイドステップ	FRP	5万円
リアバンパー	FRP	6万2000円
リアガーニッシュ	FRP	3万円



適合車種
BP



REIZ+

K2GEAR
06-6932-7772

Reiz+エアロシリーズ

フロントリップスポイラー	FRP	3万8000円
ハーフサイドスポイラー	FRP	3万8000円
ルーフスポイラー(BPのみ)	FRP	3万6000円
ルーフスポイラー(BPのみ)	カーボン	4万8000円



適合車種
BP/BL

REIZ+

K2GEAR
06-6932-7772

Reiz+エアロシリーズ

Reizフロントバンパー:デイトライト付	FRP	9万円
Reizサイドステップ	FRP	6万6000円
Reizリアバンパー:バックフォグ付	FRP	9万円
Reizフロントグリル	FRP	2万6000円
Reizフロントグリル	カーボン	4万円
ボンネットキャッチカバー	FRP	6000円
Reiz+ルーフスポイラー	FRP	3万4000円
Reiz+ウエストスポイラー	FRP	2万9000円



適合車種
BR



ALBERO

フロントアンダープロテクター	FRP	4万3000円/5万8000円(塗装済み)
サイドプロテクター	FRP	3万8000円/5万円(塗装済み)
リアアンダープロテクター	FRP	3万8000円/5万円(塗装済み)
フロントグリル	FRP	2万6000円/3万8000円(塗装済み)
テールゲートスポイラー	FRP	4万5000円/6万3000円(塗装済み)



ALBERO

フロントバンパースポイラー	FRP	6万5000円/8万5000円(塗装済み)
フロントリップスポイラー	ウレタン	3万8000円/4万7000円(塗装済み)
サイドスカート	FRP	3万8000円/5万5000円(塗装済み)
リアアンダースポイラー 3ピース	ウレタン	3万8000円/5万円(塗装済み)
リアアンダースポイラー センターピース	ウレタン	2万6600円/3万5000円(塗装済み)
フロントグリル 前期用	FRP	2万6000円/3万8000円(塗装済み)
テールゲートスポイラー	FRP	4万5000円/6万3000円(塗装済み)
トランクスポイラー	FRP	2万2000円/3万円(塗装済み)



ALBERO

フロントバンパースポイラー	FRP	7万6000円/9万6000円(塗装済み)
フロントリップスポイラー	ウレタン	3万5000円/4万5000円(塗装済み)
サイドスカート	FRP	3万8000円/5万5000円(塗装済み)
リアアンダースポイラー3ピース	ウレタン	3万8000円/5万円(塗装済み)
リアアンダースポイラーセンターピース	ウレタン	2万6000円/3万5000円(塗装済み)
フロントグリル	FRP	2万6000円/3万8000円(塗装済み)
テールゲートスポイラー	FRP	4万5000円/6万3000円(塗装済み)
トランクスポイラー	FRP	2万2000円/3万円(塗装済み)



ALBERO

フロントバンパースポイラー	FRP	10万円/12万6000円(塗装済み)
サイドステップ	FRP	5万5000円/7万6000円(塗装済み)
リアバンパースポイラー	FRP	10万円/11万5000円(塗装済み)
フロントグリル 前期用	FRP	2万8000円/3万8000円(塗装済み)
テールゲートスポイラー(BR専用用品)	FRP	4万円/5万円(塗装済み)
ルーフスポイラー(BM専用用品)	FRP	2万5000円/3万3000円(塗装済み)
トランクスポイラー(BM専用用品)	FRP	2万5000円/3万3000円(塗装済み)
リアモールガーニッシュ(BR専用用品)	FRP	2万1000円/2万3000円(塗装済み)

湾岸

📞 ワンガン
☎ 047-395-5505

適合車種
BP/BL



湾岸エアロシリーズ

フロントグリル	FRP	2万8000円
フロントハーフスポイラー	FRP	3万8000円
サイドステップ	FRP	5万8000円
リアアンダースポイラー	FRP	3万8000円
セット価格		15万円

湾岸

📞 ワンガン
☎ 047-395-5505

適合車種
BP/BL



湾岸エアロシリーズ

フロントグリル	FRP	2万8000円
フロントハーフスポイラー	FRP	3万8000円
サイドステップ	FRP	5万8000円
リアアンダースポイラー	FRP	3万8000円
セット価格		15万円

S-CRAFT

📞 エスクラフト
☎ 049-259-7313

適合車種
BR/BM



Gコンセプトフロントバンパー
専用リップスポイラー

¥ 1万5000円～2万円

フロントバンパーにさらに専用リップを追加することで、よりスポーティな印象が強くなる。サーキットによく似合いそうだ。

S-CRAFT

📞 エスクラフト
☎ 049-259-7313

適合車種
BR/BM



Gコンセプトフロントバンパー

¥ 8万3000円

エッジの鋭い直線的なラインでデザインされた。丸みを帯びた純正バンパーとは異なり、かなりシャープな印象に仕上がる。

S-CRAFT

📞 エスクラフト
☎ 049-259-7313

適合車種
BP/BL



Gコンセプトフロントバンパー
専用リップスポイラー

¥ 2万円～3万円

右で掲載しているフロントバンパー専用デザインされた、リップスポイラー。より迫力を求めるなら、装着をオススメする。

S-CRAFT

📞 エスクラフト
☎ 049-259-7313

適合車種
BP/BL



Gコンセプトフロントバンパー

¥ 8万3000円

左右のダクトから後方に流れるような3本のラインが特徴。開口部が大きく、走行風による冷却効果が高いフロントバンパーだ。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

フロントバンパー

FRONT
BUMPER

CORAZON

📞 カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490

適合車種
BR/BM



フロントバンパー

¥ 7万円(レギュラーFRP) 10万2000円(ハイグレードFRP)
ロードクリアランスを考慮し、過剰な地上高ダウンと前方への張り出しを抑え、フロントアンダー部を擦りにくい成形としている。

CORAZON

📞 カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490

適合車種
BP/BL



フロントバンパー

¥ 6万3000円(レギュラーFRP) 7万8000円(ハイグレードFRP)
ボンネットからのラインを生かしたシングルフレームグリルを採用し、トレンドなフォルムを実現。開口部もサイズアップさせた。

CORAZON

📞 カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490

適合車種
BP/BL



フロントバンパー

¥ 6万円(レギュラーFRP) 8万5000円(ハイグレードFRP)
ユーロモデルの名の通り、欧州車をイメージさせる中央のデザインが特徴。BP/BLがスタイリッシュに仕上がる。

CORAZON

📞 カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490

適合車種
BP/BL



フロントバンパー

¥ 6万円(レギュラーFRP) 8万5000円(ハイグレードFRP)
ノーマルバンパーよりセンター部で-20mm、タイヤハウス部で-15mm低くなる程度に抑え、使い勝手も考慮したデザイン。

CORAZON

📞 カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490

適合車種
BR/BM



フロントスポイラー

¥ 3万8000円/5万3000円(塗装済み)

中央部分にエアダクトを設け、左右にはカナード風のデザインを取り入れた。フロントフェイスの印象が大きく変わる。

CORAZON

📞 カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490

適合車種
BP/BL



フロントアンダースポイラー

¥ 3万5000円(FRP)/4万円(カーボン)

装着しても全体のプロポーションのバランスを崩さず、スタイリッシュでよりスポーティな印象を高めるデザインだ。

CORAZON

📞 カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490

適合車種
BP/BL



フロントスポイラー

¥ 3万5000円/5万3000円(塗装済み)

走行の支障になりにくいエアロサイズを基本コンセプトに、最低値をノーマルサイドシルの高さに合わせたスポイラー。

K2GEAR

📞 K2GEAR
☎ 06-6932-7772

適合車種
BR/BM



Reiz+
フロントリップスポイラー

¥ 3万2000円(FRP)/5万6000円(カーボン)

アプローチアングルを確保しつつ、いかにノーマルとは違った印象にさせられるか？こだわり抜いた形状を採用している。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

フロントスポイラー

FRONT
SPOILER



カーボンリップスポイラー

¥ 3万8000円
純正フロントバンパー+αでも、カーボンの存在感のおかげで迫力アップ。手軽にフロントフェイスの印象を変えられる。



Under Spats

¥ 1万2000円
アンダーフロアに潜り込むエアを整流して揚力を低減。エアロパーツの破損防止子としても使用可能なアイテムだ。2.5m1本入り。



フロントアンダースポイラー

¥ 2万8000円(FRP) 3万5000円(カーボン)
ロードクリアランスを考慮し、過剰な地上高ダウンと前方への張り出しを抑えながら、スポーティな印象をアップさせている。



フロントグリル

¥ 3万円/3万5000円(塗装済み)
グリル下部を大きくスラントさせエアの整流をイメージ、そしてフレーム部をボディラインまで延長した個性的なデザインだ。



Reizアイライン

¥ 1万5000円
五代目レガシィの少し大きすぎる目元(ヘッドランプ)を引き締めるデザイン。精悍な顔つきに仕上げられる。



Reizフォグフィニッシャー

¥ 2万8000円
両面テープで貼り付けるだけなので、装着も取り外しも非常に簡単。でも大きく印象を変えられるアイテムだ。



Reizフロントグリル

¥ 3万2000円(FRP)/4万3890円(FRPカーボン)/4万9800円(FRPシルバーカーボン)
グリル形状でフロントフェイスの印象は激変。カーボン仕様でレーシーに仕上げよう。



フロントグリルタイプS カーボンヘキサゴンネットバージョン

¥ 4万1800円/5万1800円(塗装済み)
ヘキサゴンネットにカーボンという組み合わせがこちら。上品さとスポーティなイメージがうまく両立した。



フロントグリルタイプS FRPヘキサゴンネットバージョン

¥ 3万1800円/4万1800円(塗装済み)
ヘキサゴンネットを採用したタイプSグリル。一般的な網目のネットとは異なり、非常に高級感あふれる見た目に变身。



フロントグリルタイプS カーボン

¥ 4万円/5万円(塗装済み)
カーボンを採用することで、かなりレーシーな印象に仕上げられる。リップなどもカーボンで統一したらさらに統一感がアップ。



フロントグリルタイプS FRP

¥ 3万円/4万円(塗装済み)
手軽にフロントフェイスの印象を変えたい人にオススメなのがコレ。走行風が入りやすい形状なので、冷却効果も期待できる。



フロントグリル ヘキサゴンネットバージョン

¥ 3万1800円/3万6800円(塗装済み)
グリル形状はそのままに、ネットを高級感あふれるヘキサゴン仕様を採用。これだけでもかなり上品な印象になる。



フロントグリルタイプS カーボンヘキサゴンネットバージョン

¥ 4万1800円/5万1800円(塗装済み)
カーボン+ヘキサゴンネットの組み合わせ。写真のようにボディが白いと、よりカーボンが目立つのがポイントだ。



フロントグリルタイプS カーボン

¥ 4万円/5万円(塗装済み)
右に掲載したグリルのカーボン仕様がコチラ。エッジの効いた形状なので、カーボンとの相乗効果でよりレーシーに仕上がる。



フロントグリルタイプS FRP

¥ 3万円/4万円(塗装済み)
フレーム上部をボンネットと一体に見せるようデザイン。ダクト位置を低くシャープな印象を与え、ボディとの一体感が強調される。



ボンネットキャッチカバー

¥ 5500円
メッシュタイプのフロントグリルへの交換時、キャッチ部分の凍結防止と盗難防止をねらったアイテム。BP & BLに対応。



ボンネットキャッチカバー

¥ 7000円
メッシュタイプのフロントグリルへの交換時、キャッチ部分の凍結防止と盗難防止をねらったアイテム。BR、BMIに対応。



フロントカーボングリル ガンメタ塗装

¥ 4万8000円(塗装済み)
カーボンをあしらいスポーティかつジェントルな雰囲気を演出。デザイン性に優れたオリジナルグリルネットを採用。



Grille Net

¥ 5800円
バンパーの開口部用の金網。アルミ製アルマイト塗装仕上げなので耐候性に優れる。純正の樹脂製ネットに比べ軽量化も期待できる。



アイラインガーニッシュ

¥ 1万6000円/2万5000円(塗装済み)
ワイルド感を演出するアイラインガーニッシュ。グリルと同時に装着することで、さらに引き締まったフェイスにチェンジする。



フロントグリル

¥ 3万円/4万円(塗装済み)
スポーティさを演出するフロントグリルは、BPの前期グレードに対応。たったこれだけで、大きく印象が変わる。



エンジンカバー

¥ 2万8000円～
車内に侵入するエンジンノイズを抑制しサイレントドレスアップを実現。エンジンを覆うことで高級感が高まるアイテムだ。

CORAZON

適合車種
BR/BM

カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490



ボンネットエアスクープ

¥ 3万円/4万5000円(塗装済み)

インテーク吸気開口部を拡大し、インタークーラーへの流入空気量を増加させ、優れた冷却効率を実現する。BR/BM用。

CORAZON

適合車種
BP/BL

カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490



ボンネットエアスクープ

¥ 3万8000円/5万5000円(塗装済み)

高速時のエンジン性能の向上ねらい、スタイリッシュなデザイン成形でレガシのフロントフェイスを引き立てる。

CORAZON

適合車種
BP/BL

カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490



ボンネットエアスクープ

¥ 3万円/4万5000円(塗装済み)

インテーク吸気開口部を拡大し、インタークーラーへの流入空気量を増加させ、優れた冷却効率を実現する。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

ボンネット

BONNET

BEATRUSH

適合車種
BP/BL

レイル
☎ 045-824-1835



アンダーパネル

¥ 1万8000円～2万2000円

速走行時にボディ下面の整流効果を向上させダウンフォースを発生。またエンジンルームに巻き込む空気の流れを抑制する。

LIBERAL

適合車種
全車

リベラル
☎ 044-753-0180



ボンネットスポイラー

¥ 1万3000円

フロントガラスへの飛び石、虫などの軽減とファッション性を両立品。同色以外ではガンメタリックの装着が多いのも特徴だ。

K2GEAR

適合車種
BP/BL/BR/BM

K2GEAR
☎ 06-6932-7772



ボンネットエアバルジtype2

¥ 3万8000円(FRP)/4万9800円(カーボン)

type 1に比べシャープなデザインで、前後方向へ約4～5cm長くなっている。素材はFRPと一部カーボンタイプの2種類ある。

CORAZON

適合車種
BR/BM

カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490



ボンネットエアスクープ

¥ 3万8000円/5万5000円(塗装済み)

高速時のエンジン性能の向上ねらい、スタイリッシュなデザイン成形でレガシのフロントフェイスを引き立てる。BR/BM用。

CORAZON

適合車種
BR/BM

カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490



サイドステップ

¥ 7万円(レギュラーFRP) 10万2000円(ハイグレードFRP)

三連ダクトを配置し、キャラクターラインは後方へのエアの流れをイメージ。三連ダクトにはアルミメッシュを装着している。

CORAZON

適合車種
BP/BL

カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490



スポーティア

¥ 5万円(レギュラーFRP) 6万3000円(ハイグレードFRP)

サイドステップは張り出し感を抑え、ドアパネル(ボディ)を縦幅を延長させるイメージでキャラクターラインを成形している。

S-CRAFT

適合車種
BR/BM

エスクラフト
☎ 049-259-7313



Gコンセプトサイドステップ

¥ 5万円

非常に複雑な形状が特徴のサイドステップ。エアがキレイに剥離するので、空力効果もかなり期待できるエアロパーツだ。

S-CRAFT

適合車種
BP/BL

エスクラフト
☎ 049-259-7313



Gコンセプトサイドステップ

¥ 5万8000円

シンプルなデザインながら、後方にエアインテークダクトを設けることで、非常にレーシーな印象を与えてくれる。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

サイドセクション

SIDE SECTION

JURAN

適合車種
全車

タニダ
☎ 052-871-3741



Fender Arch Mole

¥ 3800円

ウレタン製ボディエクステンション。片側9.5mmワイド化する。取り付けは両面テープで、必要な長さにカットすればOKだ。

K2GEAR

適合車種
●●

K2GEAR
☎ 06-6932-7772



ダブルスリットワイドフェンダーBP/BL

¥ 8万5000円

片側約8mmのワイド化。Reizエアロバンパーやノーマルバンパー、他社エアロバンパーにも基本装着可能となっている。

K2GEAR

適合車種
BR/BM

K2GEAR
☎ 06-6932-7772



ダブルスリットワイドフェンダーBR/BM

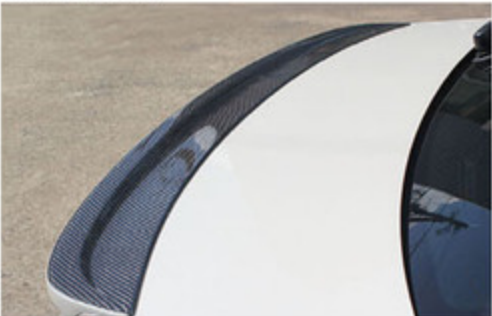
¥ 9万円

個体差などで車検時にトラブルになりにくいよう、あえて片側約9mmオーバーに設定したワイドフェンダー。

CORAZON

適合車種
BM

カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490



トランクスポイラー

¥ 3万2000円(FRP塗装済み)/3万8000円(カーボン塗装済み)

ハイマウントストップランプの視界を妨げないよう後方へ伸びる形状に成形。リヤトランクとの一体感を強調させるデザインだ。

K2GEAR

適合車種
BL

K2GEAR
☎ 06-6932-7772



Reiz+リアエンドフィニシャー

¥ 3万8000円

シンプルな形状ながら、装着すると想像以上に印象が変わるアイテム。ちょっとしたワンポイントのオシャレにオススメだ。

S-CRAFT

適合車種
BM

エスクラフト
☎ 049-259-7313



Gコンセプトリアウイング

¥ 6万円

右に掲載したBL用より、若干シンプルな形状になっているリアウイング。当然、リヤのダウンフォースは大幅にアップする。

S-CRAFT

適合車種
BL

エスクラフト
☎ 049-259-7313



Gコンセプトリアウイング

¥ 6万円

B4を圧倒的な存在感に仕上げてくれるリアウイング。WRX STIに負けないくらいの形状で、他を圧倒する存在感だ。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

リアスポイラー

REAR SPOILER

WRC CUSTOM

📞 ラ・アンスポーツ

☎ 04-7124-9199

適合車種
BL



WRスプリッターリヤウイング

¥ 12万5000円
FRP製による一体構造のスプリッタータイプ。装着方法は純正スポイラーの取り付け穴+両面テープで固定するタイプ。

JURAN

📞 タニダ

☎ 052-871-3741

適合車種
全車



Multi Deflector

¥ 7800円
適度なゴム硬度を持たせたウレタン製汎用スポイラー。自由にカットできるためリップスポイラー、カナードなどどこでもOK。

JURAN

📞 タニダ

☎ 052-871-3741

適合車種
全車



Garny Flap

¥ 3800円
リアウイング下面を流れるエアを加速させることでダウンフォースをアップ。硬度、柔軟性がバランスのとれたウレタンゴム製だ。

SARD

📞 サード

☎ 0565-53-1166

適合車種
全車



LSR WING汎用

¥ 9万8000円
ユーロ調デザインを採用したコンパクトウイング。斬新でありながらボディデザインを邪魔しない形状は、非常にドレッシー。

CUSCO

📞 キャロッセ

☎ 027-352-3578

適合車種
全車



GTウイング タイプ2フルキット

¥ 4万8000円
約10°の範囲で調整できるメインウイングと、スライド式で素早く微調整可能なサブフラップを持つダブルタイプのGTウイング。

CUSCO

📞 キャロッセ

☎ 027-352-3578

適合車種
全車



GTウイング ハイマウントタイプフルキット

¥ 3万6000円
ハイマウントタイプ専用の高さ235mmの角度調整式ブラケットを装備。よりダウンフォースを求めるユーザー向けだ。

CUSCO

📞 キャロッセ

☎ 027-352-3578

適合車種
全車



GTウイング フルキット

¥ 3万2000円
車種やスタイルに合わせて選べる3タイプのウイング幅と2タイプの取り付けブラケットを用意。角度調整機能付き。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

GTウイング

GT WING

A/m/s

📞 A/m/s Inc.

☎ 042-316-3000

適合車種
汎用



S203タイプウイング

¥ 8万6400円
シンプルながら存在感があり、もっともスタイリッシュなS203のウイングを忠実に再現。上面はカーボン仕上げ。

C-WEST

📞 C-WEST

☎ 072-726-7000

適合車種
全車



GTウイング フルキット

¥ 6万9120円～8万5320円
C-WESTでは全9種のGTウイングをラインアップ。アルミからカーボンまで材質も豊富にそろう。

SARD

📞 サード

☎ 0565-53-1166

適合車種
全車



GT-WING PRO

¥ 14万円～16万5000円(カーボン)/14万7000円～17万2000円(カーボンケブラー)
ウイング中央部の3次元的な盛り上がりにより、ウイング下部へ大量の空気を導く。

SARD

📞 サード

☎ 0565-53-1166

適合車種
全車



GT-WING FUJI spec M

¥ 12万5000円～15万円(カーボン)/13万2000円～15万7000円(カーボンケブラー)
高速サーキット向けローダウンフォース仕様のGTウイング。

SARD

📞 サード

☎ 0565-53-1166

適合車種
●●



GT-WING020

¥ 15万円～16万5000円(カーボン)/15万7000円～16万5000円(カーボンケブラー)/16万5000円～18万円(チェックカーボン)
最新のマテリアルである『チェックカーボン』は020のみが選択可能となる。

BE FREE

📞 BE FREE

☎ 06-6324-0405

適合車種
汎用



アルミカーボンフェイクシングルウイング ハッチバックタイプ

¥ 2万1384円
コの字形ブラケットで挟み込むので、穴開け加工は不要。カーボン柄転写で高級感漂う中空のアルミ製の羽根は角度調整付き。

BE FREE

📞 BE FREE

☎ 06-6324-0405

適合車種
汎用



アルミカーボンフェイクダブルウイング ハッチバックタイプ

¥ 2万1384円
カーボン柄を転写した中空のアルミ製の羽根は角度調整可能。高速走行時の接地感が増し、直安性が向上する。

BE FREE

📞 BE FREE

☎ 06-6324-0405

適合車種
汎用



アルミカーボンフェイクダブルウイング トランクタイプ

¥ 2万1384円～2万3544円
翼断面形状の羽根は高剛性のアルミ押し出し材にカーボン柄を転写。ステーはブラック塗装仕上げ、3段階の角度調整式。

BE FREE

📞 BE FREE

☎ 06-6324-0405

適合車種
汎用



3DカーボンフェイクGTウイング

¥ 3万2184円～3万5424円
リアの接地性向上で、コーナリング性能、直安性もアップ。FRPにカーボンを転写。ステーはブラックアルマイト仕上げ。

CORAZON

📞 カルマ CORAZON事業部

☎ 092-581-3490

適合車種
BP



スポーティア

¥ 6万3000円(レギュラー-FRP) 7万8000円(ハイグレードFRP)
テールランプの下側に大きなダクトを設け、スポーティな印象のリアバンパー。塗り分けしやすいデザインも特徴となっている。

CORAZON

📞 カルマ CORAZON事業部

☎ 092-581-3490

適合車種
BP



スタイリッシュエアロパーツ ユーロモデル

¥ 6万円(レギュラー-FRP) 8万5000円(ハイグレードFRP)
ダイナミックかつエレガントをコンセプトに、レガシィの持つスポーティ性とプレミアム性をより強調させたフォルム。

K2GEAR

📞 K2GEAR

☎ 06-6932-7772

適合車種
BR



Reiz+リアアンダースポイラー

¥ 4万4000円(FRP3点セット)/6万6000円(カーボン3点セット)
中央はディフューザー形状を採用し、小ぶりながらレーシーなルックスに導いてくれる。FRP性とカーボン性がある。

S-CRAFT

📞 エスクラフト

☎ 049-259-7313

適合車種
BR/BM



Gコンセプトリアハーフスポイラー

¥ 3万8000円
両サイドには熱気を排出するダクトを設け、非常にレーシーな印象を与えてくれる。ハーフタイプながら、大幅にイメージが変わる。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

リアセクション

REAR SECTION



CORAZON

適合車種
BR/BM

カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490

インブレッサ用のリアフォグランプレンズを使用して、バンパーダクト内に移植するためのアタッチメントとなっている。



SPI

適合車種
汎用

ES・ビー・アイ
072-261-3839

北米仕様の「SUBARU」エンブレムは国内仕様とはデザインが異なる。他車に差をつけたいときに活用しよう。



CORAZON

適合車種
BM

カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490

フロントバンパーと同じイメージのサイドダクトとセンターダクトをレイアウト。リフレクターを反転してテールランプ下へと移植。



WRC CUSTOM

適合車種
BP/BL

ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199

ラリーイメージを目指すなら、なくてはならないアイテムが、このマッドフラップ。汎用なのでカットして車両に合わせよう。



CORAZON

適合車種
BL

カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490

ダイナミックかつエレガントをコンセプトに、レガシィの持つスポーティ性とプレミアム性をより強調させた。



WRC CUSTOM

適合車種
BP

ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199

右で掲載しているルーフスプリッターのワゴンボディ用がコチラ。リアビューが非常にレーシーに仕上がる。



CORAZON

適合車種
BP/BL

カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490

平面的なノーマルバンパーに立体感を与え、リアボトムエンドのスタイリングを引き締めたデザインに仕上げている。



WRC CUSTOM

適合車種
BP

ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199

小ぶりなルーフスポイラーながら、カーボンの素材感とスプリッター形状のおかげで、かなりインパクト大となっている。



CORAZON

適合車種
BL

カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490

大胆なダクト風キャラクターを配置し、スポーティ感をアップ。アルミメッシュ&カパー(裏板)で、裏側が見えないようにした。



CORAZON

適合車種
BR

カルマ CORAZON事業部
☎ 092-581-3490

フェンダー後端にアウトレットダクトデザインを配置。まるでフェンダー交換したかのようなインパクトだ。



SPI

適合車種
汎用

ES・ビー・アイ
072-261-3839

北米仕様の純正リアエンブレム、[SUBARU SYMMETRICAL AWD]。北米仕様を目指すなら、外せないアイテムのひとつだ。



VALENTI

適合車種
全車

VALENTI事業部
☎ 058-397-0303

高輝度20W LED×2採用により、両側で3800ルーメンを実現。立ち上がりから100%点灯。ハイビームに最適だ。



VALENTI

適合車種
全車

VALENTI事業部
☎ 058-397-0303

高輝度20W LED×2採用により、両側で4600ルーメンを実現した業界最高クラスのハイルーメン。



VALENTI

適合車種
BR/BM/BN/BS

VALENTI事業部
☎ 058-397-0303

高輝度15W LED×2採用により、両側で3000ルーメンを実現したLEDフォグバルブ。保安基準適合。1年保証付き。



VALENTI

適合車種
BP/BL/BR/BM

VALENTI事業部
☎ 058-397-0303

純正HIDバーナー交換タイプ。6000K、8000K、1万Kの3タイプ。(8000K、1万Kは競技車専用)。1年間の保証が付く。



VALENTI

適合車種
BP/BL/BR/BM

VALENTI事業部
☎ 058-397-0303

鮮やかな明さでライト全体を輝かせるLEDバルブ。高効率かつ新形状LEDチップ採用で、純正球をしのぐ明さ。



VALENTI

適合車種
全車

VALENTI事業部
☎ 058-397-0303

バックランプ専用LEDバルブ。3チップSMDで強烈なホワイト色を360°発光。非常に明るいLEDだ。



VALENTI

適合車種
全車

VALENTI事業部
☎ 058-397-0303

LEDクロームバルブシリーズはクロームコーティングされたカバーが装着されているため、写り込みの問題を解消している。



VALENTI

適合車種
全車

VALENTI事業部
☎ 058-397-0303

1つのバルブで2色(ホワイト、オレンジ)の発光を可能にし、点灯パターンは6パターンある高機能LEDウインカーポジションキット。



VALENTI

適合車種
全車

VALENTI事業部
☎ 058-397-0303

灯体への影響を考慮し、バーナー、バラストを含めて専用設計の日本製。ラインナップは6000Kと2800Kの2種類で3年保証。

VALENTI
 〇 VALENTI事業部
 ☎ 058-397-0303

適合車種
 BR

LED HIGH MOUNT STOP LAMP

¥ オープンブライズ

純正とは全く違うLEDの輝きとカラーリング。高輝度8LEDの圧倒的な輝きは、リフレクター効果で煌めき感を演出する。

VALENTI
 〇 VALENTI事業部
 ☎ 058-397-0303

適合車種
 BR

JEWEL LED TAIL LAMP TRAD

¥ オープンブライズ

フルLEDテールランプ。ブレーキ／スモール、ウインカーにバックランプにLED+LEDパー使用。バックフォグ機能も搭載する。

VALENTI
 〇 VALENTI事業部
 ☎ 058-397-0303

適合車種
 全車

LED BAR DAYTIME LAMP

¥ オープンブライズ

バッテリーに接続するだけで、イグニッションに連動してON/OFFする。また取付時の接続方法により明、暗2種類が選択できる。

VALENTI
 〇 VALENTI事業部
 ☎ 058-397-0303

適合車種
 全車

JEWEL LED LICENSE BULB

¥ オープンブライズ

鋭い発光のクールホワイト。LEDで最強の明るさを実現。同社LEDバックバルブと合わせたコーディネートも可能。

VALENTI
 〇 VALENTI事業部
 ☎ 058-397-0303

適合車種
 BP/BL/BR/BM

EURO WINKER RELAY

¥ オープンブライズ

ウインカーレバーを1回クリックするだけでウインカーが3回点滅。ハイフラッシュ制御機能やアンサーバックにも対応。

GARAX
 〇 ケースベック・エレクトロニクス
 ☎ 0566-54-5788

適合車種
 T10

LED POSITION BULB

¥ 3700円

驚異の広照射角能力を実現。新開発のブリリアントカットの高拡散タイプレンズを採用し58面レンズCUTで煌びやかな発光を実現。

GARAX
 〇 ケースベック・エレクトロニクス
 ☎ 0566-54-5788

適合車種
 T10・T16・T20

COATING BULB

¥ 2800円

純正バルブと交換することで、簡単にステルスバルブ化や白光が可能になる。特殊なコーティングで、ステルス化されている。

GARAX
 〇 ケースベック・エレクトロニクス
 ☎ 0566-54-5788

適合車種
 H9・H11・H3・HB4車

HID CONVERSION KIT 3G COVRA

¥ 2万3500円

全デジタル制御による高効率化、ヒートシンク構造とアルミダイキャスト採用の高い放熱性、安全性と長寿命を両立させた。

GARAX
 〇 ケースベック・エレクトロニクス
 ☎ 0566-54-5788

適合車種
 H3・H7・H9・H11・H16・H3・HB4車

HALOGEN BULB

¥ 2800円

純正HIDに勝る色調と明るさを、標準の電装系で明るさをアップ。保安基準適合品で安心の車検対応となっている。

VALENTI
 〇 VALENTI事業部
 ☎ 058-397-0303

適合車種
 全車

JEWEL LED ROOM LAMP

¥ オープンブライズ

車種専用LEDマップランプ、ルームランプ、ラゲッジランプ、ライセンスランプ。SMDを採用することで最強の明るさを実現。

CLEAR WORLD
 〇 タックコーポレーション クリアワールド事業部
 ☎ 048-723-7708

適合車種
 BP

デュアルLEDテールランプ・スモークレンズ

¥ 2万9800円

スモール&ストップ部は片側21個のLEDを配置し、ウインカー部はLEDを16個採用する。リフレクター内蔵タイプだ。

GARAX
 〇 ケースベック・エレクトロニクス
 ☎ 0566-54-5788

適合車種
 全車

LED DAYTIME RUNNING LIGHT KIT

¥ 2万3800円

高輝度LEDと専用レンズで今トレンドともいえるデイルイトを、簡単加工で装着できるアイテム。

GARAX
 〇 ケースベック・エレクトロニクス
 ☎ 0566-54-5788

適合車種
 BR/BM

LED REFLECTOR SUBARU A-TYPE

¥ 7980円

スモールとブレーキに連動し2段階の光量で点灯。計12個の高性能LEDを使用、純正リフレクターと同形状なので交換するだけ。

GARAX
 〇 ケースベック・エレクトロニクス
 ☎ 0566-54-5788

適合車種
 BP/BR

PUSH STARTER ILLUSION SCANNER

¥ 1万1000円

色とりどりの発光パターン搭載したプッシュスターター。外部セキュリティとの連動可能で、純正スイッチはそのまま使用可能。

GARAX
 〇 ケースベック・エレクトロニクス
 ☎ 0566-54-5788

適合車種
 S25・T16・T20

HIGH LUMINANCE LED BULB

¥ 3800円～1万円

純正ウェッジタイプバルブをLED化。360°広照射を実現させ従来のバルブ球に比べワイドに光を拡散シムラがない。

CORAZON
 〇 カルマ CORAZON事業部
 ☎ 092-581-3490

適合車種
 BP/BL/BR/BM

LEDポジションランプ

¥ 5400円

高品質超高輝度LEDを採用。LEDの純白色が、HID等の白色系ヘッドライトにベストマッチ。抜群の明るさと視認性を誇る。

CORAZON
 〇 カルマ CORAZON事業部
 ☎ 092-581-3490

適合車種
 BP/BL/BR/BM

HIDフォグランプコンバージョンキット

¥ オープンブライズ

PIAA社製H.I.Dシリーズとのコラボにより、スバル車専用H.I.DフォグランプコンバージョンキットのNEWモデル。

CLEAR WORLD
 〇 タックコーポレーション クリアワールド事業部
 ☎ 048-723-7708

適合車種
 BP

チューブLEDテールランプ・レッド・スモークレンズ

¥ オープンブライズ

スモールはチューブLEDを4本、サイドはLEDを3個、ストップ部はLED11個配置。レッド&スモークカラー仕様となる。

CLEAR WORLD
 〇 タックコーポレーション クリアワールド事業部
 ☎ 048-723-7708

適合車種
 BP

チューブLEDテールランプ・レッド・クリアレンズ

¥ オープンブライズ

スモールはチューブLEDを4本、サイドはLEDを3個、ストップ部はLED11個配置。レッド&クリアカラー仕様となる。

CLEAR WORLD
 〇 タックコーポレーション クリアワールド事業部
 ☎ 048-723-7708

適合車種
 BP

デュアルLEDテールランプ・レッドスモークレンズ

¥ 2万9800円

スモール&ストップ部は片側21個のLEDを配置し、ウインカー部はLEDを16個採用。レッドスモークタイプ。

LIBERAL
 〇 リベラル
 ☎ 044-753-0180

適合車種
 BP/BL

イーグルアイBPBL

¥ 5万5000円～(ホワイト) 6万5000円～(ブルー)
 ヘッドライトのベゼル部分に専用設計のLEDリングを固定するまでの流れを商品化。こちらはBP/BL用となる。

LIBERAL
 〇 リベラル
 ☎ 044-753-0180

適合車種
 BR/BM

イーグルアイBRBM

¥ 5万3000円～(ホワイト) 6万3000円～(ブルー)
 ヘッドライトのベゼル部分に専用設計のLEDリングを固定するまでの流れを商品化。ホワイトとブルーの設定がある。

LIBERAL
 〇 リベラル
 ☎ 044-753-0180

適合車種
 BP/BL

LEDデイルイトフォグカバー

¥ 8万円(カーボン) 6万8000円(マットブラック)
 欧州メーカー採用の5連LEDライトを組み込んだフォグカバー。純正フロントバンパーをより機能的でスタイリッシュな雰囲気。

LIBERAL
 〇 リベラル
 ☎ 044-753-0180

適合車種
 全車

LEDルームランプ

¥ 5500円

レンズに合わせて基板から製作したLEDルームランプ。プレート発光により照射面積が広く、実用的なルームランプだ。

LIBERAL
 〇 リベラル
 ☎ 044-753-0180

適合車種
 BP/BL/BR/BM

LEDウインカーバルブキット

¥ 2万円

新規格の高輝度LEDを多数使用したLEDバルブ(アンバー発色)と、ウインカーレバー1クリックで3回点滅するユーロリレー仕様。

GIALLA

📍 ジアラ
☎ 045-590-0311

適合車種
汎用

LEDフォグデイルイトキット

¥ 1万4904円
純正フォグをLEDデイルイト化するキット。エンジン始動でLEDフォグを自動で点灯、アンロック時にはLEDフォグが10秒間点灯。

POWER ENTERPRISE

📍 パワーエンタープライズ
☎ 0545-30-9111

適合車種
汎用

i-Signal+G
(アイ・シグナル・プラスジー)

¥ オープン
内蔵のGセンサーが急ブレーキを検知すると、ブレーキランプが点滅する。後続車両に緊急ブレーキを知らせて追突を防止できる。

POWER ENTERPRISE

📍 パワーエンタープライズ
☎ 0545-30-9111

適合車種
汎用

i-Signal(アイ・シグナル)

¥ 9000円
ブレーキング時にブレーキランプを点滅させることができる。点滅パターンは複数設定でき、パフォーマンスにも活用できる。

CRAFT SQUARE

📍 クラフトスクエア
☎ 03-3488-7463

適合車種
汎用

ツーリングコンペティションミラー

¥ 5万2920円～5万7240円
サーキットではおなじみのカーボン製レーシングパーツ。取り付けはボルトオンとお手軽。保安基準に適合し、車検も問題ない。

S-CRAFT

📍 エスクラフト
☎ 049-259-7301

適合車種
BR/BM

ドライカーボン製ミラーカバー

¥ 1万2900円
本物のドライカーボンが放つレーシーな雰囲気は、プリント製やフェイクカーボンとは比較にならない質感を醸し出している。

WRC CUSTOM

📍 ラ・アンスポーツ
☎ 04-7124-9199

適合車種
BP/BL

WRカーボンミラー

¥ 7800円
WRCレプリカスタイルのカーボンミラー。曲面ガラスで手動式。IRCチームの新井選手も使用している。ウインカー加工も受け付け。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

ミラー

MIRROR

CARBING

📍 オクヤマ
☎ 045-934-5334

適合車種
全車

フリップアップ
トローイングフック汎用

¥ 2万844円
可倒式トローイングフック。取り付けにはフレームに専用ナットの溶接が必要。0、90、180°での固定が可能で、色はレッドのみ。

JURAN

📍 タニダ
☎ 052-871-3741

適合車種
全車

Towing Strap

¥ 4500円
ヨーロッパツーリングカーレースで使用され軽量かつ安全性の高さで実績のある牽引ベルト。サーキット走行の必需品だ。

CUSCO

📍 キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種
全車

クスコ・トーストラップ

¥ 3500円
高強度ベルト素材を使用した汎用の布製牽引フック。牽引フックとしての本来の性能や機能性を追及し特殊な裁縫技術を採用。

CUSCO

📍 キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種
BR/BM

可倒式牽引フック

¥ 9800円
バンパーを傷めないよう0°、90°がワンタッチで可倒し固定するチェックボール付き牽引フック。溶接なしの丈夫な一体成型。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

牽引フック

TOWING
HOOK

SPI

📍 エス・ピー・アイ
☎ 072-261-3839

適合車種
BR/BM

欧州仕様ムーンスルーフパイザー

¥ 3万2184円
欧州仕様のサンルーフパイザーで、雨の日などにサンルーフを使うとき非常に便利。ドレスアップアイテムとしても有効だ。

SPI

📍 エス・ピー・アイ
☎ 072-261-3839

適合車種
BR/BM

欧州仕様
ボンネットプロテクター

¥ 3万7584円
欧州仕様のボンネットプロテクターで、国内仕様にも取り付け可能なアイテム。フェイスの印象がJDM風になる。

SPI

📍 エス・ピー・アイ
☎ 072-261-3839

適合車種
BR

OUTBACK
リアバンパーカバー

¥ 2万1384円
OUTBACK用の北米仕様純正のリアバンパーカバー。エクセテリアのワンポイントドレスアップに最適だ。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

その他

OTHERS

CARBING

📍 オクヤマ
☎ 045-934-5334

適合車種
全車

J項平フック/J項丸フック

¥ 6480円～1万3824円
モータースポーツのレギュレーションに適合。キズに強い粉体焼き付け塗装となっている。各2本組みで、J項丸フックは要溶接。

SILKBLAZE

📍 ケースベック
☎ 0566-54-0335

適合車種
全車

AERO GUARD2

¥ 3200円
3mあるので必要に応じて好みの長さにカット可能。車両のラウンド形状にもなじみ、自由自在に変形するのがうれしい。

SILKBLAZE

📍 ケースベック
☎ 0566-54-0335

適合車種
全車

AERO GUARD

¥ 2500円
凸凹路面でも滑らせて衝撃吸収。傷つきやすいエアロ・バンパーをガリ傷や割れから強力にガードしてくれる。

SILKBLAZE

📍 ケースベック
☎ 0566-54-0335

適合車種
全車

MESH SEAL

¥ 1900円
メッシュ柄がプリントされているシール。エアロのエッジなど柔軟素材で切り取りもでき、曲面にも自由に貼付可能だ。

SILKBLAZE

📍 ケースベック
☎ 0566-54-0335

適合車種
全車

BUNPER DUCT MESH

¥ 5800円
欧州車などに採用されているABS製/ハニカムタイプ。自由自在にカットしやすくエアロやグリルの加工に最適だ。

SILKBLAZE

📍 ケースベック
☎ 0566-54-0335

適合車種
全車

DUMMY DUCT TRIM

¥ 2800円
お好きな場所にダクトデザインをアクセントとして使用可能。自由自在に埋め込んで、自分らしいエクステリアに仕上げよう。

SILKBLAZE

📞 ケースベック

☎ 0566-54-0335

適合車種
全車



LICENSE PLATE RING

¥ 3300円

ライセンスプレートの刻印に、付属の六角レンチを使用したイモネジで固定するだけの簡単取り付け。

ZERO/SPORTS

📞 ゼロスポーツカスタマーセンター

☎ 058-380-2828

適合車種
全車



ライセンスプレートフレーム

¥ 4104円

専用エンブレムを配した、さりげない存在感でしゃれた雰囲気のライセンスプレートフレーム。フロントでもリアでも使用可能だ。

CUSCO

📞 キャロッセ

☎ 027-352-3578

適合車種
全車



アジャストナンバーステー

¥ 4000円

純正ナンバープレートの取り付け穴を利用。プレート位置を上方向へ3段階に調整可能。通気性向上により冷却効率もアップ。

SILKBLAZE

📞 ケースベック

☎ 0566-54-0335

適合車種
全車



LICENSE CHROME HOLDER

¥ 3300円

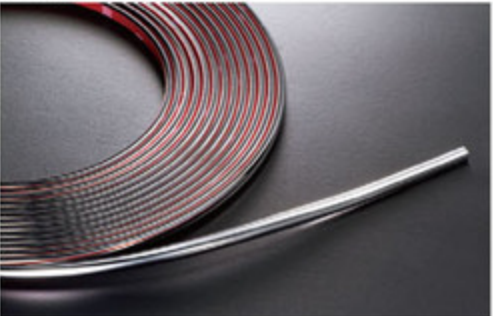
美しいクロームメッキが特徴の、ナンバープレートホルダー。ドレスアップには欠かせないアイテムだ。

SILKBLAZE

📞 ケースベック

☎ 0566-54-0335

適合車種
全車



CHROME MOLD

¥ 1900円(クローム)/2000円(スモーク)

高品質クロームモールで洗練された煌めきをプラス。3M両面テープ施工済み、自由な長さにカットできる。

EAST CLOUD

📞 スーパーオートバックス東京ベイ東雲

☎ 03-3528-0357

適合車種
全車



スブラッシュSTIオーナメント

¥ 5500円

他にはない鮮やかなグラデーションカラーが個性を引き立てる。STIとビルシュタインのオーナメントをラインアップする。

EAST CLOUD

📞 スーパーオートバックス東京ベイ東雲

☎ 03-3528-0357

適合車種
全車



カラードエンブレム

¥ 4890円～

定番のブラッククロームをはじめ、ブラックオニキス・マットブラック・マットホワイト・カーボンルックを用意している。

EAST CLOUD

📞 スーパーオートバックス東京ベイ東雲

☎ 03-3528-0357

適合車種
全車



ブラックオニキスオーナメント

¥ 6600円～

従来品が"黒の中にも赤系統"を感じさせる輝き、色調だったことに対し今回のオニキスでは逆を行く"青系統"を採用した。

DCUATRO

📞 プロト

☎ 0566-36-0456

適合車種
BP/BL/BR/BM



グランドエフェクターGE1

¥ 1万5000円～1万5500円

ボディ下面を流れる走行風を整流しダウンフォースを発生させることで接地性を高めるエアロパーツ。

ZERO/SPORTS

📞 ゼロスポーツカスタマーセンター

☎ 058-380-2828

適合車種
全車



ライセンスプレートボルト

¥ 3240円

ドレスアップと同時に盗難防止にも効果を発揮するロゴ入りの、ライセンスプレート固定用ボルト。ブルーとシルバーの2色。

K2GEAR

📞 K2GEAR

☎ 06-6932-7772

適合車種
全車



カーボンエンブレム

¥ 1万5540円～

レーシーな雰囲気に仕上げたいなら、カーボン仕様のエンブレムは非常に有効アイテム。手軽にDIY装着できる。

SPI

📞 エス・ビー・アイ

☎ 072-261-3839

適合車種
BR



USAリアエンブレム OUTBACK 3.6R

¥ 1万9440円

北米仕様の純正リアエンブレム「OUTBACK 3.6R」バージョン。アウトバックオーナー必見のエンブレムだ。

SPI

📞 エス・ビー・アイ

☎ 072-261-3839

適合車種
BR/BM



USAリアエンブレム SUBARU AWD

¥ 1万2960円

北米仕様の純正リアエンブレム「SUBARU SYMMETRICAL AWD」バージョン。ワンポイントなドレスアップに◎。

SPI

📞 エス・ビー・アイ

☎ 072-261-3839

適合車種
BR/BM



USAリアエンブレム PZEV

¥ 7344円

北米仕様の純正リアエンブレム「PARTIAL ZERO EMISSION VEHICLE」バージョン。国産にはない、独特の雰囲気を作り出せる。

EAST CLOUD

📞 スーパーオートバックス東京ベイ東雲

☎ 03-3528-0357

適合車種
全車



ブラッククロームオーナメント

¥ 6600円～

鏡のようなクロームメッキ最大の特徴を維持したまま、"漆黒の雫"を巧みに融合して生まれたのがこのエンブレムだ。

SILKBLAZE

📞 ケースベック

☎ 0566-54-0335

適合車種
全車



DECO LINE

¥ 9000円～1万1000円

シルクブレイズロゴ入りのオリジナルティあふれるデザイン。カットすることで幅広い車種へ取り付けが可能となる。

EAST CLOUD

📞 スーパーオートバックス東京ベイ東雲

☎ 03-3528-0357

適合車種
全車



レザーキーケース

¥ 5500円～

栃木レザーと匠の融合によるこだわりのキーケース。上質なレザーにより、高級感あふれる仕上がりがりだ。

WRC CUSTOM

📞 ラ・アンスポーツ

☎ 04-7124-9199

適合車種
BP/BL/BR/BM



ピンクオーナメント

¥ 5000円～7600円(フロント) 5000円～8000円(リア)

SUBARU純正品オーナメントをピンク色に加工塗装した、ラ・アンスポーツオリジナル製品。レヴォーグ、BRZ用もラインアップ。

▼ 自分にマッチするアイテムはどれ？

PARTS SELECT の極意

最先端のトレンドを積極的に吸収し、スポーツ性とデザイン性が融合したエアロパーツを展開するROWEN(ロエン)。マフラーにおいても、性能とビジュアルのハイバランスを実現するべく、新設工場での自社生産をスタートさせた。

【ドレスアップ編】

取材協力: ERコーポレーション/ROWEN事業部
☎0565-52-8555 <http://www.rowen.co.jp>



西尾和也 氏
「ハイスベックマフラーには高性能であるのはもちろん、高品質で高級感のあるビジュアルが求められます。新工場では内製のメリットを活かし、品質向上を図っていきます」
ROWEN事業部広報担当

自社にマフラー工場を新設 精度と品質のさらなる向上を狙う

最新の機器を導入して ワンオフ受注もスタート

国内だけでなく、海外のカスタマイズシーンでも急速に求心力を増しているロエンのエキゾーストシステム。ハイスベックであると同時に、チューンドであることを誇示したレーシングテイスト満点のビジュアルに、多くのハイエンドユーザーが魅了されている。

迫力たっぷりのルックスに対して、豊富なバリエーションも人気を後押しする。たとえばBRレガシイの場合、左右2テール、4テール、チタン、オールステンレス……といった具合に、テールタイプやマテリアルなどが豊富にそろっている。ユーザーにとっては、カスタマイズの方角性に合わせて、多くの選択肢から選べるのは非常にありがたい。

そんなロエンが、自社ファクトリー内にマフラー製造専門の工場を増設。これを機に最新鋭の機器も大量に導入し、本格的に稼働をスタートさせた。

じつはロエンではこれまで、高い技術力を保持したマフラーメーカーに生産を委託していた。ところが、トレンドやニーズを反映したアップグレードを行うというとしても、その移行にはどうしても手間と時間がかかっていた。

そこでハイクオリティを極めるため、マフラーの自社工場を作り、大半を内製に切り替えることを決断。これまで以上に細かな品質チェックが行えるほか、自社でさまざまなアップローチが試せるようになるので、技術の飛躍的な向上が期待できる。もちろん、細部にこだわりを凝縮したワンオフマフラーのオーダーにも対応していく予定だ。

排気効率も大切だがルックス要素も重要

PREMIUM 01TR『HEAT BLUE TITAN』左右2本出し

■価格:19万円

BRレガシイ用マフラーは搭載エンジンごとに種々なバリエーションを用意。チタンとステンレスといった素材の違いのほか、大口径2テールや存在感のある4テールが選べる。それに合わせてプレミアムエディションで展開するリアバンパーも、4テールマフラー専用モデルを設定している。



工場の敷地内には各種溶接機器のほか、マフラー専用の塗装ブースも完備。既製モデルだけでなく、さまざまなリクエストにこたえるワンオフプランも確立していくつもりだ。



マフラー工場の増設に伴い、最新のパイプベンダーなども導入。試作とテストを繰り返し、曲げの美しさに強くこだわり、ビジュアルと性能を高い次元でバランスさせたハイクオリティなマフラーを製作していく予定だ。



写真は他車種用だが、BRレガシイでは115φのチタン2テール、120×80mmオーバルのステンレス2テール、120×80mmオーバルのステンレス4テールなどを用意する。

▼自分にマッチするアイテムはどれ？

PARTS SELECT の極意

市街地をゆったりと走行するにしろ、サーキットでスポーツ走行するにしろ、ドライビングの質を高めるうえで欠かせないポイントとなるのがスポーツシートだ。形状、そして素材などアイテムチョイスには悩ましい項目も数多く存在しているが、注目すべき部分を理解してメインの走行ステージに最適な脚を見つけ出そう。

【スポーツシート編】

取材協力: BRIDE ☎052-689-2611 <http://www.bride-jp.com>

カラーコーディネート自在の コンフォート仕様は必見



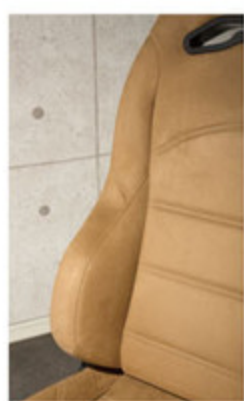
スムーズに乗り降り
できるコンパクト設計



残念ながらプロテインレザーは未設定だが、オーソドックスなブラックを筆頭にグラデーションカラー、チャコールグレー、グレー、ベージュ、レッド、ブルーの全7色をラインアップする。



スムーズな乗降性を実現するのが、座面部分のサポート形状。見落としがちな部分だが、この部分で快適性が大きく変わる。



サポート部をスリム化したスマートコンパクトモデルだが、姿勢安定に直結するウエストまわりをしっかりとホールドしてくれる。



スウェード調ファブリックの質感が高級感をプラス。ロゴやステッチといった細部までこだわりを注いだ逸品だ。



ショルダーサポートは、リクライニング時のクリアランス確保や室内の圧迫感低減につながり、装着満足度も高い。

**DIGO II LIGHT
CRUZ**

■価格:8万8000円～



DIGO II LIGHT

■価格:8万5000円～



スポーツシートに快適性をもたらすのがアームレスト。両アイテムともに取り付けネジ加工済みのクルーズモデルをチョイスすれば、左右どちらにでも別売アームレストを追加可能だ。



EUROSTER II CRUZ PREMIUM

■価格:15万円



BRIDE広報担当

林田和紀氏

「ディーゴIIライトは安定したドライビングポジションと余裕ある室内空間の演出をねらって開発されたモデル。快適な居住空間の演出も求められる場合に高い満足度が得られると思います」



ニーズに応じたホールド性で 走りの楽しさを高める

どのようなステージで走行するにしても、安定したドライビングをサポートするのはシート性能。そうした性能を高めるスポーツシートといえばホールド性ばかりがクローズアップされがちだが、サーキットをタイムアタックで攻めるような本気仕様でもない限りはリクライニング調整機構や乗降性を妨げないサポート形状、インテリアとのマッチングなどにも気を配りたいところだ。

さて、今回スポーツシートのチョイスでクローズアップしたのは、多彩なシート形状をデリバリーしてこまやかにドライビングをサポートしてくれるブリッド。サーキットを走るデモカーや、レーシングカーでホールド性を徹底追求しているスポーツモデルを真っ先にイメージするかもしれない。だがレガシイのようなアダルトツアラーにも、うってつけなコンフォートモデルも拔かりなくラインアップしている。

ということで、安定したドライビングポジションと高級感や乗降性もバランスさせたいレガシイに必見となるモデルは、ズバリ「ディーゴIIライツ」と「ユーロスターII」だ。

まずは先日デビューしたばかりのディーゴIIライツだが、コイツは室内空間に圧迫感を与えることのないスマートコンフォートモデル実現を求めているという点もあって、座面とショルダーのサポートを抑制しているのがポイント。シート単体で見るとモノ足り

なく感じるかもしれないが、ウエストまわりのホールド性の高さはキープされているので、Gがかかっても不必要に踏ん張るといった心配はなし。スマートな乗降性やリアシートとのコミュニケーションしやすさも求めるなら、うってつけの注目アイテムとなる。

そして、続くはホールド性から乗降性までを巧みにバランスさせた人気コンフォートモデルのユーロスターII。こちらは優しくドライバーを包み込むようなホールド性を備え、スポーティさと高級感を感じさせるオーラも放つ。クルージングからスポーツまでオールラウンドに対応させたいと考えるなら、最有力候補となるだろう。

なお、両アイテムともに見逃せないポイントが豊富なカラーバリエーションとクルージングに快適性をもたらすアームレスト対応のクルーズモデル設定だ。とくにスポーツシート装着でインテリアの質感アップを重視するのであれば、高級ソファが採用するレザーテイストのような風合いと肌触りをもたらすプロテインレザーを用意するユーロスターII・プレミアム一択！ 従来はブラックレザーのみだったが新たにベージュレザーとレッドレザーも追加されたため、華やかな高級感を打ち出すことも容易とされてきた。

レーシーなフルバケット仕上げのモデル、リクライニング機構とホールド性をバランスさせたモデルにも心引かれると思うが、レガシイの車格を重視するなら、まずはここで紹介した2アイテムを優先チェックしてほしい。

乗り心地や快適性を高次元でバランス



EUROSTER II

価格:9万4000円～



安定したドライビングをアシストし、スポーティさも際立つショルダー形状。座面は乗降性を考慮してスマートに仕上げられているが、ウエストから上半身はスポーツ走行でも安定したホールド性だ。



写真はディーゴIIの座面。上の写真と比較すれば一目瞭然だがサポート部分の高さを控えめとすることで乗降時に太ももが引っかかりやすいスポーツシートの弱点を軽減してきた。

注意:ディーゴIIライツ/ユーロスターIIシリーズのスーパーリクライナーは、今後すべてクイックレバーへと仕様変更されていきます。

乗り心地や快適性に高級感をプラス!



乗降性は高められているが、ディーゴIIライツよりもホールド性は高め。ハードなスポーツ走行でなければ、安定したドライビングポジションを楽しめる。



プロテインレザーの質感は非常に高く、高級感の演出にうってつけ。リアルレザーのようにシビヤなメンテも要求されることなく、上質な肌触りと優れた吸放湿性を得られる。



これまではオプション設定だったが、5月1日より標準採用されることとなったクイックレバー。シート形状に溶け込むデザインに加えて、スムーズなポジション調整でリクライニングも楽々だ。

そのほかのBRIDE製品もCHECK!

STRADIA II REIMS

価格:17万5000円

高級スウェード調生地で質感を高めつつ、ホールド性もしっかりと与えたリクライニングモデル。座面クッションは厚みがあるスタンダードを採用するが、ステアリングと太もも付近のクリアランスを確保しやすいロークッションも用意されている。



ZETA III

価格:8万5000円～

スポーツ走行重視のユーザーには高いホールド性を手軽に得られるジータIIIがオススメ。多彩なシーンに対応するフレキシブルさゆえに、レーシングコンフォートモデルといったネーミングも与えられている人気モデルだ。色鮮やかなレッドなど5色の設定があり。



DIGO II

価格:8万6000円～

サポート部分は控えめにしつつも、バックレストや座面に高張力ネットを採用してドライバーの体を均等に包み込むホールド性を実現するディーゴII。スウェード調生地の質感、カーボン素材イメージのショルダー生地など、機能美あふれる逸品だ。



対応車種

4代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BP	BPS	ツーリングワゴン(2.0系)	前期モデル:アプライドA~C
BP	BPE	ツーリングワゴン(3.0系)	発売:2003年5月~2006年5月
BL	BL5	B4(2.0系)	後期モデル:アプライドD~F
BL	BLE	B4(3.0系)	発売:2006年6月~2009年5月
BP	BP9	アウトバック(2.5系)	
BP	BPE	アウトバック(3.0系)	

6代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BN	BN9	B4	前期モデル:アプライドA
BS	BS9	アウトバック	発売:2014年10月~

5代目レガシィ

表記	型式	車名	備考
BR	BR9	ツーリングワゴン(2.5系)	前期モデル:アプライドA~C
BM	BM9	B4(2.5系)	発売:2009年5月~2012年5月
BR	BR9	アウトバック(2.5系)	後期モデル:アプライドD~E
BR	BRF	アウトバック(3.6系)	発売:2012年5月~2014年10月

※レガシィは特定年式、特定グレード、排気量などにより分類が多岐に渡るため、パーツ購入の際にはメーカーやショップに適合情報をよく確認してください。
※表示されている価格はすべて(税抜き)となっております。

INTERIOR PARTS CATALOG

インテリアパーツカタログ

※ご購入に際しては、商品の仕様・特徴・取り付け方法・価格など事前にご確認ください。商品の写真には他車種用のものも含まれます。実際の商品と外観が異なることがあります。購入・チューニングの際に生じたトラブルに関しては、当編集部では一切の責任を負いかねます。

GT-DRY

● エスクラフト
☎ 049-259-7313

適合車種
BRレガシィBR
シフトカバーパネル

¥ 6980円

シフトカバー部に取り付けることで、高級感とスポーティな印象を与えてくれる。手頃な価格なのうれしい。

GT-DRY

● エスクラフト
☎ 049-259-7313

適合車種
BRレガシィ用インパネ
ガーニッシュ カバーパネル

¥ 1万3960円

つや消し、ツヤありから選択できる、ドライカーボン製インパネカバー。3M製の両面テープで貼り付けるだけで装着可能。

GT-DRY

● エスクラフト
☎ 049-259-7313

適合車種
BMレガシィ用ドアノブ
カバーパネル8点セット

¥ 1万8000円

東レ製カーボン素材を使用した、ドライカーボンインテリアパネル。生産が難しいあや織りがポイント。高級感アップ間違いなしだ。

GT-DRY

● エスクラフト
☎ 049-259-7313

適合車種
BRレガシィ用スイッチパネル
4点セット

¥ 1万7740円

4枚ドアの内張りのウインドウスイッチ部分をドライカーボンでドレスアップできる。すべての乗員がドライカーボンに触れられる。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

コックピット
COCKPIT

LIBERAL

● リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種
BR/BM

オーディオパネル

¥ 5万円(ブラックカーボン) 6万5000円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるパネルで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。オーディオパネル用。

LIBERAL

● リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種
BR/BM

インナーリモートカバー

¥ 3万2000円(ブラックカーボン) 4万5000円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるパネルで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。インナーリモート用。

LIBERAL

● リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種
BR/BM

ウィンドウパネル

¥ 5万2000円(ブラックカーボン) 6万5000円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるパネルで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。ウインドウスイッチ用。

LIBERAL

● リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種
BP/BL

インナーリモートカバー

¥ 3万4000円(ブラックカーボン) 5万8000円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるカバーで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。こちらはインナーリモートカバーだ。

GT-DRY

● エスクラフト
☎ 049-259-7313

適合車種
BRレガシィ用エアコン
カバーパネル 2点セット

¥ 1万1550円

エアコンの吹き出し口に装着するドライカーボン製カバー。ツヤありとツヤなしタイプの2種類から選べる。

LIBERAL

● リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種
BR/BM

シフトレバーカバー

¥ 4万5000円(ブラックカーボン) 5万8000円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるパネルで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。シフトレバー用。

LIBERAL

● リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種
BR/BM

インジケーターパネル

¥ 2万円(ブラックカーボン) 3万5000円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるパネルで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。インジケーター用。

LIBERAL

● リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種
BP/BL/BR/BMデフロスター&ベンチレーター
グリル

¥ 2万4000円~(ブラックカーボン) 4万円~(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるカバーで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。エアコン吹き出し用。

LIBERAL

● リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種
BP/BL

ドアグリップ

¥ 3万円(ブラックカーボン) 4万8000円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるカバーで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。ドアグリップ用。

LIBERAL

● リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種
BP/BL

ナビパネル

¥ 2万2600円(ブラックカーボン) 4万2000円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるカバーで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。ナビパネル用。

LIBERAL

● リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種
BR/BM

サイドオーナメントパネル

¥ 5万円(ブラックカーボン) 7万円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるパネルで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。サイドオーナメントパネル。

LIBERAL

● リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種
BP/BL

オーナメントパネル(後期用)

¥ 3万3000円(ブラックカーボン) 5万5000円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるパネルで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。後期用オーナメントパネル。

LIBERAL

● リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種
BP/BL

オーナメントパネル(前期用)

¥ 2万4000円(ブラックカーボン) 4万2000円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるパネルで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。前期用オーナメントパネル。

LIBERAL

● リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種
BR/BM

フロントオーナメントパネル

¥ 2万2000円(ブラックカーボン) 3万円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるパネルで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。フロントオーナメントパネル用。

LIBERAL

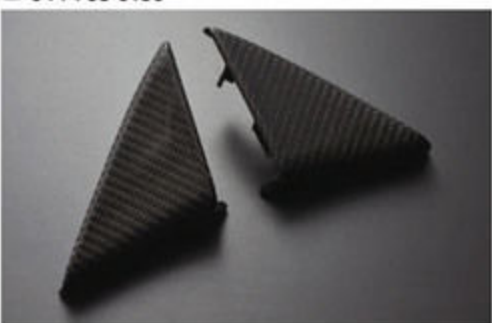
● リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種
BP/BL

シフトリングパネル

¥ 1万5000円(ブラックカーボン) 2万円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるカバーで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。シフトリングパネル用。

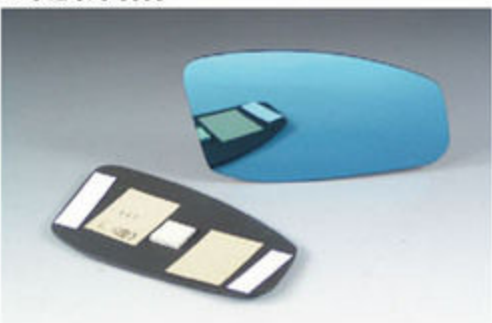
LIBERAL
適合車種
BR/BM



ガゼットカバー

¥ 1万6000円(ブラックカーボン) 2万1000円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるアイテムで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。ガゼットカバー用。

ZOOM ENGINEERING
適合車種
BP/BL/BR/BM



エクストラブルーワイドミラー

¥ 1万円
ガラス表面に特殊処理を施して発色させ、高い防眩効果と美しい深い青が両立。600Rの凸面鏡でワイドな視界を確保。

ZOOM ENGINEERING
適合車種
BP/BL/BR/BM



コンパクトルームミラー

¥ 1万6000円～1万7000円
アルミ削り出しボディに1400Rのブルーミラーを使用。S(136×46×7mm・102g)とM(170×60×7mm・140g)サイズの2種類。

LIBERAL
適合車種
BR/BM



コンソールスイッチケース

¥ 9000円～(ブラックカーボン) 1万3000円～(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるアイテムで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。コンソールスイッチケース用。

CORAZON
適合車種
全車



ドアロックチェッカー

¥ 1万5000円
ドアロックに連動してドアミラーが自動で開閉する、ドアミラーアンサーバックシステム。年式の古いクルマにはありがたい機能だ。

ZOOM ENGINEERING
適合車種
BP/BL/BR/BM



TSミラー

¥ 1万8000円
横幅256mm・縦68mm・奥行き50mmのシンプルなフォルムであや織りカーボンを採用。視界は純正よりワイドになる。ボルトオン装着。

ZOOM ENGINEERING
適合車種
全車



アイフォンホルダー ルーバーフィット

¥ 5000円
アルミ製のホルダーでiPodnanoをはじめiPhone、スマートフォン、携帯、PSP、5inchカーナビを確実にホールドしてくれる。

K2GEAR
適合車種
BR/BM



Reizスポーツステアリング 355

¥ 4万7000円
純正の外形サイズを小径に、ノーマルステアリングからトレードインで交換完了。エアバッグ対応の355φ。

LIBERAL
適合車種
BR/BM



ドリンクホルダー仕切り

¥ 3000円(ブラックカーボン) 5000円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるアイテムで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。ドリンクホルダー仕切り用。

ROBSON DESIGN
適合車種
全車



カーボン加工

¥ 要問い合わせ
インテリアにあるオーディオパネルやスイッチパネルなどを、カーボン使用に加工してくれるメニュー。価格などは要問い合わせ。

ZOOM ENGINEERING
適合車種
BP/BL/BR/BM



エアロルームミラー

¥ 1万2000円～1万8000円
横幅205mm・縦62mm・奥行き60mmとコンパクトな楕円形ミラー。1400Rのブルーミラーが、ワイドでまぶしくない視界を実現する。

ZOOM ENGINEERING
適合車種
全車



アイフォンホルダー ダッシュボードフィット2

¥ 7800円
ダッシュボードに貼り付け使用。アルミ製のダッシュボード装着用ブラケットは、多様にセッティングが可能となっている。

K2GEAR
適合車種
BP/BL



Reizスポーツステアリング 350N

¥ 4万7000円
純正の外形サイズを小径に、ノーマルステアリングからトレードインで交換完了。エアバッグ対応の350φ。

LIBERAL
適合車種
BR/BM



リアドリンクホルダー

¥ 1万8000円(ブラックカーボン) 2万7000円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるアイテムで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。リアドリンクホルダー用。

LIBERAL
適合車種
BP/BL/BR/BM



プッシュスタータースイッチ

¥ 1万円(ブラック・ホワイト) 1万3000円(レッド・ブルー)
エンジンプッシュスターターのボタン部分をリアルカーボンで仕上げた。カラーリングを楽めるワンポイントアイテムだ。

ZOOM ENGINEERING
適合車種
BP/BL/BR/BM



モナコミラー240

¥ 1万6000円～1万9800円
モナコミラー203と同様ながら、横幅240×縦80×奥行き96mmと大きめのボディだ。ボルトオン装着可能。

ZOOM ENGINEERING
適合車種
全車



ボトルホルダー

¥ 2500円
エアコンルーバーに取り付けられ、180ml缶から500mlペットボトルまで対応。軽く丈夫なアルミ製だ。

K2GEAR
適合車種
BR/BM



Reizスポーツステアリング 360

¥ 4万9350円
純正の外形サイズを小径に、ノーマルステアリングからトレードインで交換完了。エアバッグ対応の360φ。

LIBERAL
適合車種
BR/BM



ドリンクホルダー

¥ 1万5000円(ブラックカーボン) 2万3000円(カラーカーボン)
室内を上質に仕上げられるアイテムで、ブラックカーボンとカラーカーボンの2種類ある。ドリンクホルダー用。

KITサービス
適合車種
BP/BL/BR/BM



ファブリックインパネ

¥ 6万5000円
高級車に採用される植毛塗装を施したインパネ。基本はブラックだが、各カラーへの変更も可能となっている。

ZOOM ENGINEERING
適合車種
BP/BL/BR/BM



モナコミラー203

¥ 1万6000円～1万9800円
車内人員の映り込みを最小限に抑える形状。小さなながら1400Rブルーミラーで、ワイドでまぶしくない視界に。ボルトオン装着。

ZOOM ENGINEERING
適合車種
BP/BL/BR/BM



リトルミラー

¥ 1万6000円～1万8000円
左右対称の異形デザインは、130g、155×65×47mmと純正の約半分のサイズ。1400Rのブルーワイド曲面鏡を採用する。

K2GEAR
適合車種
BR/BM



Reizスポーツステアリング 360S

¥ 4万7000円
純正の外形サイズを小径に、ノーマルステアリングからトレードインで交換完了。エアバッグ対応の360φ。

LIBERAL

リベラル

☎ 044-753-0180

適合車種
BP/BL



アウターメーターバイザー

¥ 5万円(ブラックカーボン)
ノーマルメーターにかぶせるカーボン製フード。インナーフードとの組み合わせでメーターまわりもコンプリートできる。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

メーターカバー

METER COVER

ROBSON DESIGN

ロブソンレザー

☎ 03-3656-6477

適合車種
全車



ステアリング張替

¥ 要問い合わせ
素材やカラー、糸の色に至るまで、自分好みにオーダー可能な張り替えメニュー。まずは電話で相談してみよう。

LIBERAL

リベラル

☎ 044-753-0180

適合車種
BP/BL/BR/BM



ステアリングベゼル

¥ 2万円～(ブラックカーボン) 3万円～(カラーカーボン)
コクピットのディテールまでカーボンの質感を散りばめることができるパーツが設定されている。要純正下取り。

LIBERAL

リベラル

☎ 044-753-0180

適合車種
BP/BL/BR/BM



パドルシフト

¥ 1万8000円(ブラックカーボン) 2万3000円(カラーカーボン)
純正パドルシフトをリアルカーボンで仕上げた商品。「+」「-」もシルクプリント加工をして表現されている。要純正下取り。

NEOPLLOT

プロト

☎ 0566-36-0456

適合車種
BP/BL/BR/BM



フットレストバーNEO

¥ 9500円～1万3500円
ドライビングポジションを決めるうえで重要なフットレストのポジションを最適化。左足を置いた瞬間に軸足を決めることができる。

CUSCO

キャロッセ

☎ 027-352-3578

適合車種
BR/BM



クスコ・スポーツアクセルペダル

¥ 3800円
アクセルペダル下部を広げ、ヒール&トゥしやすい形状とポジションを最適化。ブレーキング時にアクセル操作しやすくなる。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

足もとアイテム

FOOT

LIBERAL

リベラル

☎ 044-753-0180

適合車種
BR/BM



メーターズジャケット

¥ 1万8000円
メーターパネルを気軽にカーボンパターンにカスタマイズ。ブラック、ホワイ、レッド、ブルー、イエローの5種類を設定。

LIBERAL

リベラル

☎ 044-753-0180

適合車種
BR/BM



インナーメーターバイザー

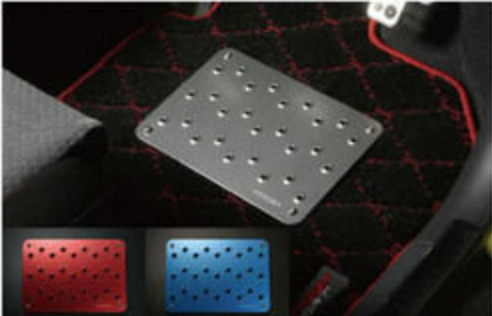
¥ 2万5000円(ブラックカーボン)
純正スピードメーターの日差しの内側をカバーするカーボンパネル。基本的に死角になるようなところも抜かりない。

MONSTER SPORT

モンスタースポーツ

☎ 0538-66-6761

適合車種
全車



アルミヒールプレート

¥ 5700円
お使いのフロアマットに、ボルト、ナットで簡単に取付けが可能。2mm厚のアルミ材にパーリング加工を施し強度をアップさせている。

BEATRUSH

レイル

☎ 045-824-1835

適合車種
BP



アルミフロアーパネルセット

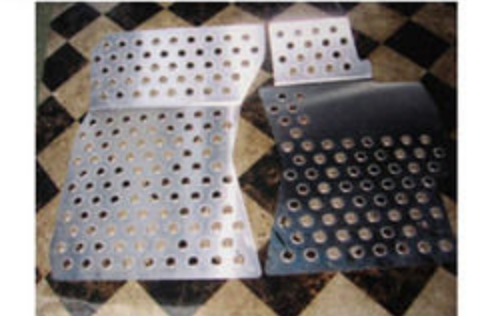
¥ 1万8500円
アルミチェッカープレート付きの3mm厚。滑り止め加工が施されるうえにヒールストップバーも装備。スポーツ走行に最適だ。

WRC CUSTOM

ラ・アンススポーツ

☎ 04-7124-9199

適合車種
BP/BL



AI-MAT

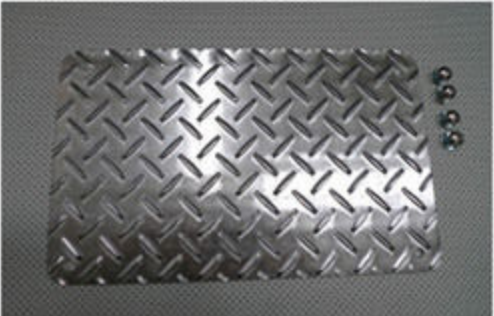
¥ 2万8000円
競技用と同じ素材で製作された、本物志向のアルミ製マット。運転席側と助手席側のセットで、置くだけOKの専用設計だ。

EMU'S ENGINEERING

エムズエンジニアリング

☎ 06-6437-3560

適合車種
全車



エムズアルミヒールプレート

¥ 4800円
手持ちのフロアマットと合わせて使用できるヒールプレート。擦れやすい踵の部分を補強する。滑り止め効果のあるエッジ付き。

NEOPLLOT

プロト

☎ 0566-36-0456

適合車種
BP/BL/BR/BM



アクセルペダルNEO

¥ 1万7000円～1万8000円
形状を最適化したアルミ製のアクセルペダルで操作性が向上。ヒール&トゥがしやすい。ラウンドシールでカラーアレンジも◎。

LIBERAL

リベラル

☎ 044-753-0180

適合車種
BR/BM/BS/BN



ATシフトノブ

¥ 1万8000円～(ブラックカーボン) 2万5000円～(カラーカーボン)
純正のATシフトノブをリアルカーボンにてリメイクし、スポーティ感溢れる高級シフトノブに仕上げたアイテム。

GARAGE KM1

ガレージKM1

☎ 0533-72-5084

適合車種
全車



アルミシフトノブ

¥ 6000円
球面サイズは43φで、重量は100gとベストな重量で軽快なシフトチェンジが可能。ブルーアルマイト仕上げ。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

シフトノブ

SHIFT NOB

LIBERAL

リベラル

☎ 044-753-0180

適合車種
BP/BL/BR/BM



フロアマット

¥ 2万4000円
マット表面の毛先をループ状にすることで、柔らかい踏み心地を実現した5枚入りのフロアマット。

K2GEAR

K2GEAR

☎ 06-6932-7772

適合車種
全車



3Dデザインマット

¥ 2万8000円
3D Design MATはフロアー面に合わせた専用立体設計でマットがズレにくいだけでなく、雨天時や埃などに強いラバータイプ。

ARTINA

ケースバック インテリア

☎ 0566-54-2855

適合車種
BP/BR/BM/BS/BN



ROYAL CUSTOM SEAT COVER

¥ 3万4000円～4万1000円
デザイン6種、生地カラー15色、ステッチカラー22色、パイピング16色orなしから自由に選択。フルオーダーシステムとなる。

ARTINA

ケースバック インテリア

☎ 0566-54-2855

適合車種
BP/BR/BM/BS/BN



LUXURY SEAT COVER

¥ 2万9000円～3万4000円
スタンダードシートカバーの上位モデル。中央に配された特徴的なダイヤデザインが、一味違う輝きを放っている。

ARTINA

ケースバック インテリア

☎ 0566-54-2855

適合車種
BP/BR/BM/BS/BN



STANDERD SEAT COVER

¥ 2万3000円～2万7800円
難燃素材のPVCレザーシートカバー。ダブルステッチでシートの強度を上げ、ディンプルレザーとの相乗効果で高級感をアップ。

LEGACY SPECIAL PARTS
SELECTION

シート

SEAT

LIBERAL

リベラル

☎ 044-753-0180

適合車種
BP/BL



サイドブレーキレバー

¥ 3万円
ブラック&ホワイカーボンを掛け合わせて製作したサイドブレーキレバー。グリップ部にはフィンガータッチを取り入れた。

PARANOIA

☎ カーステーションマルシェ
☎ 027-265-6789

適合車種

全車



PARANOIA BRIDE STRADIA

¥ 16万1000円

DRIDE STRADIAをベースに、肩部分のアンビを表皮の材質で工夫。高いカンフォタビリティとサポートを無理なく両立させた。

CUSCO

☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種

全車



CUSCO X BIDE コラボレーション シート VIOS III + C

¥ 6万9000円～15万5000円

独自のシートレール構造と深くボジショニングするバックレストで、究極のローボジと理想的なドライビングポジションを実現。

ROBSON DESIGN

☎ ロブソンレザー
☎ 03-3656-6477

適合車種

全車



本革シート張替

¥ 要問い合わせ

本革シート張り替えシステム。100%本革を使用しカラーは12色から選べる。純正では体感できない最高級本革シート。

CUSCO

☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種

全車



CUSCO X BIDE コラボレーション シート ZETA III + C

¥ 6万9000円～16万9000円

フルバケットシートのスタンダード。ドライバの体格や車種、カテゴリーに合わせ、シェル素材は4種類、サイズも4種類の設定。

ARTINA

☎ ケースベック インテリア
☎ 0566-54-2855

適合車種

全車



SEAT HEATER

¥ 1万8000円/7000円(オプションセット)

スイッチONで設定温度までスピーディーに暖めてくれる。サーモスタター機能で安心設計。12Vシガーソケットから電源供給できる。

LIBERAL

☎ リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種

BP/BL/BR/BM



プレミアムシートカバー

¥ 8万5000円

厚手でバキュームエンボス加工を施したHS-PVCレザーを使用。本革に見劣りしない質感を実現。室内の雰囲気が一新する。

CUSCO

☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種

全車



CUSCO X BIDE コラボレーション シート STRADIA II + C SPORT

¥ 12万8000円

フルバケの高いホールディング性能に快適な有段リクライニング機構を搭載したモデル。独自の構造で高い剛性感を実現。

JURAN

☎ タニダ
☎ 052-871-3741

適合車種

BP/BR/BM/BS/BN



Racing Slide Rail

¥ 1万4000円～

保安基準に適合した、型式、年式別専用設計のローボジシートレール。スライド式なので、デイリーユースにも便利に使える。

KITサービス

☎ ケーアイテサービス
☎ 0276-26-0381

適合車種

BR/BM/BS/BN



3Dサイレントマット リヤシート

¥ 1万2000円

ラバー+繊維の専用素材を使用して、ロードノイズやマフラーのこもり音をシャットアウト。車種専用形状なのがうれしい。

BLITZ

☎ ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種

全車



TV JUMPER DV-S

¥ 1万9800円～

同乗者がもっとTVを楽しめるように開発。走行中にTVはもちろん、ゲームやDVDのモニターとして楽しめる機能をプラスした。

ARTINA

☎ ケースベック インテリア
☎ 0566-54-2855

適合車種

BP/BR



PRECIOUS SEAT COVER

¥ 5万9000円

本革とPVCのシートカバーは、特徴的なパンチングの特殊形状で高級感を演出。肌触りにもこだわった逸品。

CUSCO

☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種

全車



CUSCO X BIDE コラボレーション シート EUROSTER II + C

¥ 8万1000円

座面のウレタンフォームの最適化や座面形状にこだわり、長時間ドライブに対応したシート。無段階リクライナーも採用。

CUSCO

☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種

全車



クスコレーシングハーネス

¥ 3万6000円(4P)/4万2000円(6P)

モータースポーツの現場で開発されたFIA規格公認のレーシングハーネス。競技使用を前提に安全性・機能性・使いやすさを追求した。

KITサービス

☎ ケーアイテサービス
☎ 0276-26-0381

適合車種

BP/BR/BM/BS/BN



3Dサイレントマットセット

¥ 2万5000円

ラバー+繊維の専用素材を使用して、ロードノイズやマフラーのこもり音をシャットアウト。社外マフラー装着車には効果大。

BLITZ

☎ ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種

BP/BR/BM/BS/BN



HYBRID AIRCON FILTER

¥ 3600円

自動車用としては世界初の光触媒を採用し、強力消臭。純正交換型。花粉・チリ・ホコリを強力除去し、抗菌性も抜群だ。

ARTINA

☎ ケースベック インテリア
☎ 0566-54-2855

適合車種

BP/BR/BM/BS/BN



STYLISH LEATHER SEAT COVER

¥ 4万7000円～4万9000円

車種別設計でシートを張替えた様な感覚にしてくれるシートカバー。アルティナの指標となる、本革スタンダード仕様だ。

CUSCO

☎ キャロッセ
☎ 027-352-3578

適合車種

全車



CUSCO X BIDE コラボレーション シート DIGO II + C

¥ 7万3000円

バックレストやシート座面に高張力ネットを採用することで、体の面圧を均等にし、包み込むようなホールド感を実現している。

JURAN

☎ タニダ
☎ 052-871-3741

適合車種

全車



Racing Bucket Seat

¥ 7万5000円

新開発アドバンスショルダーによりゆとりあるホールド感。ディープニーサポートで腰回りを協力にサポート。FRPはFIA公認。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

インテリアその他

OTHERS

カーゴマット

¥ 1万6000円

フロアマットと同じ素材で製作したカーゴルーム専用のマット。積載物によるキズや振動音の防止に大きく貢献する。

GENB

☎ ムーンフェイス
☎ 0566-75-4455

適合車種

BP/BR



ワイパーホールキャップ

¥ 1800円

“ワイパーホールキャップ”は不要なリアワイパーをモーターユニットごと取り去ってしまう画期的なアイテム。

トランクマット

¥ 1万6000円

フロアマットと同じ素材で製作したトランク専用のマット。カラーはグレー×ブラック、ブルー×ブラック、レッド×ブラック。

鴻岸

☎ ワンガン
☎ 047-395-5505

適合車種

BP/BL/BR/BM



クリーンACフィルター

¥ 3500円

車内用のエアコンフィルター。外気を清潔にし、つねに車内を快適空間にします。1年もしくは10,000km走行が交換の目安となる。

KITサービス

☎ ケーアイテサービス
☎ 0276-26-0381

適合車種

BR/BM/BS/BN



3Dサイレントマット リヤシート

¥ 1万2000円

ラバー+繊維の専用素材を使用して、ロードノイズやマフラーのこもり音をシャットアウト。車種専用形状なのがうれしい。

BLITZ

☎ ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種

全車



TV JUMPER DV-S

¥ 1万9800円～

同乗者がもっとTVを楽しめるように開発。走行中にTVはもちろん、ゲームやDVDのモニターとして楽しめる機能をプラスした。

KITサービス

☎ ケーアイテサービス
☎ 0276-26-0381

適合車種

BP/BR/BM/BS/BN



3Dサイレントマットセット

¥ 2万5000円

ラバー+繊維の専用素材を使用して、ロードノイズやマフラーのこもり音をシャットアウト。社外マフラー装着車には効果大。

BLITZ

☎ ブリッツ
☎ 0422-60-2277

適合車種

BP/BR/BM/BS/BN



HYBRID AIRCON FILTER

¥ 3600円

自動車用としては世界初の光触媒を採用し、強力消臭。純正交換型。花粉・チリ・ホコリを強力除去し、抗菌性も抜群だ。

LEGACY SPECIAL PARTS SELECTION

インテリアその他

OTHERS

LIBERAL

☎ リベラル
☎ 044-753-0180

適合車種

BR



ウィンドウズネット

¥ 6万5000円(ホワイト) 7万5000円(ブルー)

特殊メッシュ構造により大幅な紫外線カットと、車内プライバシー性の向上に適したウィンドウネット。

▼自分にマッチするアイテムはどれ？

PARTS SELECT の極意

受注生産と割り切ることで、レガシイオーナーをはじめ、多くのスバリストのハートをガッチリとつかんだプロドライブ。そこには少量生産でなければ実現することができない繊細な作り込み、pリンカーと呼ぶエクステンションパーツ、スバル車にターゲットを絞ったマニアックかつ充実したサイズ設定など、人気を集めるたしか理由が存在した…。

【ホイール編】

取材協力：プロドライブインターナショナルジャパン 0120-03-6710 <http://www.prodrive-japan.com>

少量生産と割り切ったことで 5H100のサイズが充実

かつてはスバルとタッグを組んでWRに参戦していたこともあり、スバルファンから絶大な支持を得ていたプロドライブ。その後、モータースポーツシーンでスバル以外のメーカーとの連携が強まるようになってからも、プロドライブが発信するスポーツホイールは、多くのチューナーやユーザーから熱烈に支持され続けている。

その一因は、発信する製品から「先進の鍛造技術を駆使して、強度・軽さ・剛性といった工業製品としての性能を限界まで追求したうえで、既存するホイールデザインの概念をぶち壊したい」とい

う作り手の強い思い伝わってくるからだと推測できる。

実際にラインアップを眺めてみても、曲線美を極めたGC-012L、pリンカーと呼ぶエクステンションパーツで大径感を表現したGC-05Nなど、斬新なアイデアと入念な作り込みによって創出された逸品がそろそろ。

これらのあふれる発想や熱意を形にすることができたのは、プロドライブが打ち出す独自の方向性の影響が大きい。なんと、オリジナルティを堅守するため、量産や効率にこだわることはせず、在庫を抱えずに受注生産を貫く数少ないメーカーなのである。

少量生産であるため、細部まで徹底的に作り込んだり、凝ったデザインを発売

したりできるが、在庫を抱えずにすむので、サイズを豊富にそろえられることも強みとなる。

とくにGC-012LとGC-05Nの2モデルは、スバル車への装着を意識した5H・100の充実ぶりが突出している。チューナーやユーザーのリクエストにこたえて、多様なニーズに合わせたサイズを設定していくうちにスバル車対応サイズが爆発的に増え、「プロドライブになら設定されているはず」と、頼りにするスバルファンも増えていった。

また、フェイスのバリエーションにも妥協はない。ビッグキャリパーに対応したフラットディスクから大胆にラウンドした超コンケイブまで、用途や目的に応じたセレクトが可能だ。

定番5本スポークにアクセントをプラス

GC-05N

■価格:6万7000円(7.5J×17の場合)

骨太な王道の5本スポークデザインにこだわった意欲作。オーソドックスであるはずなのに、光の屈折による陰影まで計算して決定された妥協のない作り込みや、スポークエンドに導入したp-linkerなど、細部にこだわりと遊び心が満載されていて、その先進性は所有する者をくわえて飽きさせない。



ていねいな面取りやコンケイブの角度、センターパートのラウンドなど、まずはCG上で膨大な数のデータを作成。実物大のサンプルも作り、光の屈折効果なども考慮して最終的な形状を決定していった。

大径感を助長する切り札として、スポークエンドに配置されるp-linker。製造工程で固定されるが、基本的には別ピースなので、スポーク裏の外周部まで切削できるようになった。



重厚感のある5本スポークではあるが、大胆なサイドカットを与えてシェイプアップ。軽量化への貢献はもちろんのこと、軽快感や躍動感の演出効果も生み出している。



受注生産を貫くことで可能となった 独創的なアイデアと徹底した作り込み



プロドライブ製
ホイール
最新アイテムを
CHECK!

GC-0100S

GC-010E、GC-010Gなどを発信してきたプロドライブが放つ、新たな10スポーク。スポーツホイールに求められる軽さを手に入れるため、徹底したシェイプアップを敢行。繊細な作り込みとダイナミックなコンテイクによって、プレミアム性も高めている。



大径感を演出するp-linker、可能な限り押し下げられたウェル部、インセットごとに深さを追求したセンターホールなど、奥行き感を際立たせるアプローチが満載だ。



GC-05Nで確立したp-linkerをさらに洗練させて採用。視覚的にスポークの延長効果を促すほか、リムフランジから2mmほど浮かして固定することで、立体感も増幅させる。

スタイリッシュな足もとを演出するなら

GC-012L

■価格:6万7000円(7.5J×17の場合)

高強度鍛造素材を用いることで、強度と剛性を維持しながら軽量化を実施。スリムなスポークはむだを徹底的にカットすることでシャープさを強調する。その一方で、ディスクの落とし込みや各部の処理に緩やかなラウンドを与え、曲線の美しさを強烈にアピールしている。



直線的でシャープな印象のスリムなスポークデザインに対し、スポークエンドは意図的に曲線や曲面を多用して構成。鋭さと曲線美を絶妙に共存させている。



スポークサイドには左右非対称のリブ形状が与えられる。スリムなスポークの強度アップも目的だが、視覚的にメリハリを生み出す役割も担っている。

「ハイパーレブ」車種別チューニング&ドレスアップ徹底ガイドシリーズ
vol.192
スバル・レガシィ
No.11

2015年6月13日発行
発行人●鈴木 賢志 編集人●渡辺 文緒 発行所●株式会社三栄書房
〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア7F
編集 ☎03-6899-1466 5

受注センター
販売部
☎048-988-6011 FAX 048-988-7651
☎03-6899-1462
☎03-6899-1461

スバル・レガシイ No.11

7年連続のベストセラー車種

2014
BEST
CAR

2014
BEST
CAR

vol.197

LEGACY No.11

for EDITION EDITION EDITION



10年連続のベストセラー車種

SUSPENSION
BUYER'S GUIDE



チューンドレガシイ 最前線

メーカー・カスタム・アフター・チューン

NEW LEGACY 2014

2014年最新モデル



2014年最新モデル

Family Car
2014年最新モデル

2014年最新モデル

2014年最新モデル

2014年最新モデル

2014年最新モデル

